

インド古典研究
ACTA INDOLOGICA
大本堂落成記念發刊
FOUNDED IN COMMEMORATION
OF THE COMPLETION OF
THE GREAT TEMPLE BUILDING

ACTA INDOLOGICA Vol.II ©
PUBLISHED IN MAY 1972
BY NARITASAN SHINSHOJI
1 NARITA NARITA-SHI CHIBA-KEN JAPAN

PRAMĀNAVARTTIKA-KĀRIKĀ
(SANSKRIT AND TIBETAN)

edited by
Yūsho MIYASAKA

は し が き

Pramāṇavārttika-kārikā は Dharmakīrti の主著で、インドにおいて二千數百年にわたって著された論理學・認識論に關するおびただしい作品のうちでも文字どおり白眉の書であることは、こと改めていうまでもない。

漢譯になく、チベット譯が傳えられる。

- 1) Tshad-ma rnam-'grel-gyi tshig-le'ur-bya-pa = Skt. Pramāṇavārttika-kārikā. 譯者, Subhūtiśrīśānti, Dge-ba'i blo-gros (東北目録 No. 4210)。

これは全 4 章よりなり、その順序は Svārthānumāṇa-pariccheda, Pramāṇasiddhi-pariccheda, Pratyakṣa-pariccheda, Parārthānumāṇa-pariccheda である。このうち、Svārthānumāṇa-pariccheda のみに對する Dharmakīrti の自注の次のチベット譯が傳えられる。

- 2) Tshad-ma rnam-'grel-gyi 'grel-pa = Skt. Pramāṇavārttikavṛtti, チベット譯者欠 (東北目録 No. 4216)。

Kārikā に對する多くの注解書がチベット譯に存する。

- 3) Tshad-ma rnam-'grel-gyi dka-'grel (Skt. 原題を欠く。) 注解者 Devendrabuddhi, チベット譯者, Subhūtiśrīśānti, Dge-ba'i blo-gros (東北目録 No. 4217)。

これは Pramāṇasiddhi-pariccheda, Pratyakṣa-pariccheda, Parārthānumāṇa-pariccheda の 3 章に對する難語釋 (pañjikā) である。

- 4) Tshad-ma rnam-'grel-gyi 'grel-bśad = Skt. Pramāṇavārttikaṭīkā. 注解者 Śākyabuddhi, チベット譯者 Subhūtiśrīśānti, Dge-ba'i blo-gro (東北目録 No. 4220)。これも 3) と同じく 3 章に對する注であり、注解者は Devendrabuddhi の言語學派に屬する。

- 5) Tshad-ma rnam-'grel-gyi rgyan = Skt. Pramāṇavārttikālamkāra. 注解者, Prajñākara-gupta. チベット譯者, Skal-ldan rgyal-po, Blo-ldan śes-rab. 再治者 Kumāraśrī, 'Phags-pa śes-rab (東北目録 No. 4221)。これは前の二作品と同じく、3 章に對する注解である。

- 6) Tshad-ma rnam-'grel-gyi rgyan-gyi 'grel-bśad = Skt. Pramāṇavārttikālamkāraṭīkā. 注解者, Jina. チベット譯者, Dipaṅkararakṣita, Mañ-'or Byaṅ-Chub śes-rab (東北目録 No. 4222)。

- 7) Tshad-ma rnam-'grel-gyi 'grel-bśad = Skt. Pramāṇavārttikaṭīkā, 注解者 Śāṅkarānanda, チベット譯者欠 (東北目録 No. 4223)。

- 8) Tshad-ma rnam-'grel-gyi 'grel-pa źes bya-ba = Skt. Pramāṇavārttikavṛtti-nāma. 注解者, Ravigupta. チベット譯者欠 (東北目録 No. 4224)。

- 9) Tshad-ma rnam-'grel-gyi 'grel-pa-las le'u gsum-pa (Skt. 原題欠), 注解者, Ravigupta. チベット譯者欠 (東北目録 No. 4225)。

- 10) Tshad-ma rnam-'grel rgyan-gyi 'grel-bśad śiñ-tu yoñs-su dag-pa źes-bya-ba = Skt. Pramāṇavārttikālamkāraṭīkā-supariśuddhā-nāma. 注解者, Jamāri (= Yamāri), チベット譯者, Sumati, Blo-ldan śes-rab (東北目録 No. 4226)。

上記の1)に相当する *Pramāṇavārttika-kārikā* の Skt. 原典および Skt. で書かれた諸種の注解書が発見された経緯は、発見者の Rāhula Sāṅkrtyāyana が *The Journal of the Bihar & Orissa Research Society* (以下、JBORS と略称)、vol. XXIV. parts I—II Patna. March June. 1938 の Appendix p. 7 に報告している。それは次のとおりである。

Rāhula Sāṅkrtyāyana は 1930 年にチベット譯の *Kārikā* を選梵することに着手したが、途中で、ネパールの Rājaguru Pandit Hemarāja Śarman の寫本圖書館に *Kārikā* (以下、PV. と略称する)の寫本があることを聞き、選梵作業を中止して、その寫本の寫眞を入手した。二回目のチベット旅行は PV. を探索する目的で、このとき、Prajñakaragupta の不完全な注解書寫本を発見した。第三回目の1936年のチベット旅行で、Prajñakaragupta の注解書の完本を発見する幸運にめぐまれ、これは JBORS, March 1937 に発表した。Śhalu の僧院でまた失われた3章をみたく資料をみつめた。サキヤ派の僧院では完本を発見し、また Svārthānumānapariccheda に對する Dharmakīrti の断片的な注解書を発見した。これは不完本であったが、その副注 (Tīkā) と Manoranandin の PV. 全4章に對する注解書を発見することによって、それを補いえた。そして、発見者は上記 March June 1938 誌上に123頁にわたって *Kārikā* の Skt. 校訂文を発表したのである。その章の順序は Svārthānumāna-p°, Pramāṇasiddhi-p°, Pratyakṣa-p°, Parārthānumāna-p° となっている。この *Kārikā* は不完全なものであったので、skt. で書かれた諸種の注解書中に見出される *Kārikā* などを参照して [] で補っている。Rāhula Sāṅkrtyāyana が発表した *Kārikā* に用いた寫本は次のものである。この *Kārikā* のみの出版に *Pramāṇavārtika* (Caturtha puṣpa) Siddhārtha Mahābhiniṣkramaṇam saṃ, svāmi dvārakādāta Śāstrī, (Mūla saṃskṛta) akāra 24. Vārāṇasi, 1970 がある。

PH. ネパールの Rājaguru Pt. Hemarāja Śarwan 所蔵の PV. の貝葉寫本。これは Māgadhī 體で書かれ、この書體は A. D. 12—13 に東インドで行われていたものである。コロフォンによって Pakkaḍidvipa の Maṇḍala-pāla (地方僧伽の長)によって書かれたことが知られる。多くの誤寫はないが、10葉分ほどの脱漏がある。この PH. 本は發達した *Kārikā* の底本である。

PS. チベットの Śhalu 僧院所蔵の貝葉。12 $\frac{1}{2}$ " \times 1 $\frac{3}{4}$ "、13葉で1葉7行。字體は A. D. 12 の Kuṭīla 體である。Pāhula Sāṅkrtyāyana によれば、この寫本はだいたい正しい。なお、Svārthānumāna-p° は含まれない。

PV. Dharmakīrti の Svārthānumāna-p° のみに對する自注の貝葉寫本。サキヤ派僧院所蔵。22 $\frac{1}{4}$ " \times 2 $\frac{1}{8}$ "、11葉で1葉7—8行である。字體は Māgadhī 體。断片である。Śākyaśrībhadra たちによってチベットにもたらされたものと思われる (A. D. 1203 にチベット到着)。

PVT. Karṇakagomin による Svārthānumāna-p° に對する副注の Skt. 貝葉寫本。32 $\frac{1}{2}$ " \times 2"、250葉で1葉6行。第12、第13葉を失う。字體は Māgadhī 體。Śākyaśrībhadra らによって所有されていたものと思われる。

VA. サキヤ派僧院所蔵の Prajñakaragupta の注解書の紙本寫本。27" \times 4"、59葉。Śākyaśrībhadra にしたがってチベットに入った Vibhūticandra によってチベットで書かれた不完全な原本である。

VB. サキヤ派僧院所蔵の Prajñakaragupta の注解書の寫本。22" \times 2 $\frac{1}{8}$ "、340葉で1葉6

～8行。字體は Māgadhī 體。本来、この寫本は Śākyaśrībhadra の同輩の Dānaśrī に所属した完本で、Pramāṇasiddhi-p°, Pratyakṣa-p°, Parārthānumāna-p° の3章よりなる。前記5)のチベット譯はこれに相當する。

PVM. Śhalu 僧院所蔵。Manoranandin による PV. の注解書の紙本寫本。26 $\frac{1}{2}$ " \times 2"、105葉で1葉6—7行。Vibhūticandra の手で Māgadhī 體で書かれた完本。*Kārikā* は存しないが、著者は PV. に對して逐語的に注解している。

BB. サキヤ派僧院に存したチベット譯版本。上記の PV. の諸本の讀みを比較するのに用いた。チベット譯者は Subhūtiśrīśānti と西チベットの Dvang-sde 王 (A. D. 1080) 治下にあった Dge-ba'i blo-gros とである。上記5)東北目録 No. 4221。この翻譯は Blo-ldan śes-rab (A. D. 1059—1108) の助力をえてカンミール出身の Bhavyarāja によって再治された。第三回目の再治は Śākyaśrībhadra (A. D. 1127—1225) らによってなされたもので、それは Śābyaśrībhadra のチベット滞在中 (A. D. 1203—1213) に Sa-paṅ kun-dga'-rgyal-tshan の助力によるものである。この翻譯はチベットにおいて展開せられた翻譯方法から期待せられるように、完璧である。

なお、*Kārikā* の Skt. 寫本において va と ba とは多くの寫本では區別なく、またしばしば śa と sa とは代替される。また文の終りの anusvāra は m の代りに使用される。以上はこの時代を通じての普通の慣用である。

次に前記、A. D. 13 の VA, VB 兩本は Vikramaśīla の院長 Śākyaśrībhadra にしたがってチベットに入った Vibhūticandra および Dānaśīla の筆寫にかかる重要な寫本で1936年に Rāhula Sāṅkrtyāyana が発見するまで、チベットの僧院に730年間もねむりつづけていたのである。これは最初、発見者によって、JBORS に分載されたが、VA. を底本として、これに VB. を照合し、なお PVM. とチベット譯を参照したものが、A. S. Altekar によって、Tibetan Sanskrit Works Series I として出版された。

Pramāṇavārtikabhāṣyam or Vārtikālaṅkāraṇ of Prajñakaragupta (Being a commentary on Dharmakīrti's Pramāṇavārttikam) Kashi Prasad Jayaswal Research Institute, Patna. 1953, pp. 648 (本文)。

これの簡便な Index も出版された。

Tibetan Sanskrit Works Series vol. I, part. II, Indices to Pramāṇavārtika Bhāṣhya of Prajñakaragupta by Tripiṭakācārya Mahāpaṇḍita Rāhula Sāṅkrtyāyana. Kashi Prasad Jayaswal Research Institute, Patna. 1957。

Karṇakagomin の副注付きの Dharmakīrti の Svavṛtti の出版は次のとおりである。

Rāhula Sankrityayana: Pramāṇavārttikam (Svārthānumānaparicchedaḥ) Allahabad. 1943.

Svavṛtti のみの出版は、次のとおりである。

Dalsukhbai Malvaniya: Svārthānumānapariccheda by Dharmakīrti, Hindu Vishvavidyalaya Nepal Rajya Sanskrit Series vol. 2, Benares. 1960.

Serie Orientale Roma XXIII. Raniero Gnoli: The Pramāṇavārttikam of Dharmakīrti. The First Chapter with the Autocommentary. Text and Critical Notes. Roma. 1960.

後者は6本を用いて厳密に校訂してある。その中、A本は Tucci 教授がネパールで発見した A.D. 13~14 の寫本で、ネパール文字で書かれた貝葉である。132×5 $\frac{1}{2}$ cm e. 非常に正確に筆寫してある。108葉中、5, 9, 24, 43, 52, 69, 80, 83~85, 92, 98~101, 104, 106, 108 を失う。

B本。A.D. 16~17の寫本で、Rev Muni Jambūvijaya によって発見された。これは Pātan (Bombay State, Northern Gujarat) の Vimalagaccha にあるいわゆる Jaina Jñānabhaṇḍāra に所蔵される。正確に39葉の両面に書かれ、1葉18行。

K本。Karṇakagomin の副注付きのもの。上記参照。

S本。サキヤ派僧院で Rāhula Sāṅkṛtyāyana が発見した寫本断片。

T本。デルゲ版の Svavṛtti チベット譯。上記参照。

Z本。Tucci 教授の所有する Kārikā のみの寫本断片で A. D. 11~12 ころのもの。貝葉に Maithilā 體で書かれている。約 31×3.6cm。3人の異なった手で筆寫されているという。

Manorathanandin の注は Rāhula Sāṅkṛtyāyana により、JBORS 1938 September vol. X XIV. part. III より 1940 march vol. XXVI. part. I に6回にわたって分載された。なお、JBORS 1940 June vol. XXVI, part. I と September vol. XXVI, part. III には Kārikā の索引が載っており、1940 march vol. XXVI, part. I と June vol. XXVI, part. II には Pari-ṣiṣṭa がある。

今回、チベット譯と対照した Skt. 校訂の底本に用いたのは、上記 Rāhula Sāṅkṛtyāyana が JBORS に発表したものである。すでに知られるごとく、これは PH. 本を底本とするが、チベット譯はこれときわめてよく一致する。したがってチベット譯の際に用いた Skt. 原本も、おそらく Śākyaśribhadra がチベットにもたらした Skt. 本の系統であったと思われる。しかし、PH. 本の不確かな点、校訂出版者が補った欠脱箇所は他本を用いて修正する必要がある。なお、Vibhūtiśri の VA. 本と Dānaśri の VB. 本との間には若干の相違をみる。そして Śākyaśribhadra がチベット譯の最後の校訂をおこなった際に用いた Skt. 本、つまり Śākyaśribhadra がチベットにもたらした Skt. 本が本来の Kārikā の形態にごく近いか、もしくは Kārikā の原型であった可能性がある。VA. VB. PVM. の3本よりもチベット譯のほうが原型に近いものを伝える。また Vibhūticandra の筆寫した PVM. 本と VA. VB. 兩本とを対照しても、その間に若干の語句の相違が往々にして認められるのは、Prajñakaragupta に伝えられた Kārikā と Manorathanandin の発見した Kārikā とが別系統のものであったからではなからうか。

チベット譯について注意すべき点は、Svārthānumāna-pariccheda においてとくに亂れが認められることである。2回にわたる再治にもかかわらず、Kārikā 以外の韻文が混入しているのは、いかなるわけであろうか。これについては、なお今後の検討を要するが、おそらく Svavṛtti より Kārikā のみが抽出されたのかも知れない。

PH. 本とチベット譯とを対照すれば次のとおりである。

	Skt. (Kārikās)	Tib. (Kārikās)
I (Pramāṇasiddhi-pariccheda)	歸敬頌 3+285 $\frac{1}{2}$	3+285 $\frac{1}{2}$
II (Pratyakṣapariccheda)	541	539
III (Svārthānumāna-pariccheda)	340	340

IV (Parārthānumāna-pariccheda)	286	287
計	1455 $\frac{1}{2}$	1454 $\frac{1}{2}$

I Tib.(8) 5 padas. (115) 3 p., (131) 2 p., 欠. (156) 5 p., 欠.

II Tib.(87) 3 p., (198) 5 p., (266) 6 p., (342)欠, (511)欠, (521) 5 p.,

III Tib.(145) 5 p.,

IV Tib.(190) 3 p.,

本来存在した章の順序に還元したのが上記 I より IV までである。これについては拙稿「ダルマキールティの生涯と作品」(上) (『密教文化』93号)がある。

前記 Jaina Jñānabhaṇḍāra 所蔵の Svārthānumānapariccheda の貝葉寫本は、かつてインド留學の折に今は故き龍大木村秀雄教授が撮影し、その寫眞が山口益博士に托せられた。博士は野澤靜證博士を介して調査するよう筆者に依頼せられた。しかし、それを披見した段階では、すでにイタリアの Gnoli 教授が、この寫本をも用いた數本の寫本の校合をなせる前掲書を出版したあとであったので、一應、發表は中止したのであるが、今回の校訂に當り、この Skt. 寫本が貴重な資料となったことはいうまでもない。本號に掲載した寫眞は、Svārthānumāna-pariccheda に對する Svavṛtti の最後の箇所である。

Dharmakīrti に関する研究は渡邊照宏先生の多年にわたる懇篤なる御指導によるものである。また sDe-ge 版、Cho-nas 版 (藏外に收めるもので、sDe-ge 版の PV. と全同) の披見は、東北大學羽田野伯猷先生ならびに關係各位の御世話を受けた。高野山大學圖書館では昭和30年代の10年間に sDe-ge 版の披見、PV. の諸注の調査などを行うことができたが、これらは圖書館關係者の盡力を忝うした。とくに、この度、早稲田大學講師大鹿實秋氏に東洋文庫所蔵の Nartan 版との照合という煩しい作業をお願いして、チベット譯3本の正確な校合を果すことが出来たのは、感謝に堪えない。この研究は、昭和32年に『量評釋の原典解讀と研究』で佛教徒文化交流協會より助成金の交付を受け、また、1964~65年にアメリカ、ハーバード大學イェンチン・インスティテュートの研究奨励金の交付をえた『量評釋(PV)の文獻學的研究』の一部である。協會の小谷徳水氏、東方學研究日本委員會の吉川幸次郎、山口益博士、中野義照先生に甚深の謝意を表する次第である。

1970年11月20日 著者識之

畧 號 表

(参考文献を含む)

- B. Vācaspatimiśra : Bhāmatī (Nirṇayasagar Press, Bombay).
 BB. サキヤ派僧院に存したチベット譯版本。
 D. sDe-ge 版。高野山大學圖書館所藏 (本稿のチベット譯の底本に用いたもの。單に Tib. とした場合は sDe-ge 版をさす)。
 Dhp. Paṇḍita Durveka Miśra : Dharmottarapradīpa. Being a sub-commentary on Dharmottara's Nyāyabindu. Deciphered and edited by Paṇḍita D. Malvania (Tibetan Sanskrit Works Series, vol. II) Patna. 1955.
 DV. Devendrabuddhi's ṭikā. 前掲 1 頁参照。
 F. Frauwallner.
 HBT. Hetubinduṭikā of Bhaṭṭa Arcaṭa with the Subcommentary entitled Āloka of Durveka Miśra. Ed by Pandit Sukhlalji and Muni Shri Jinavijayaji. Gaekwad's Oriental Series. No. CXIII, Baroda. 1949.
 IPVV.
 J. Jñānaśrimitranibandhāvali, Buddhist philosophical Works of Jñānaśrimitra. Ed. by A. Thakur (Tibetan Sanskrit Works Series, vol. V) Patna. 1959.
 K. Kārikā (Pramāṇavārttika's)
 KKK. Śriharṣa : Khaṇḍanakhaṇḍakhādyā (Chaukhamba Sanskrit Series) Benares.
 N. Nartan 版 (東京, 東洋文庫所藏)。
 NM. Jayantabhaṭṭa : Nyāyamañjali (Vizianagaram Sanskrit Series) Benares.
 NR. Pārthasārathimiśra : Nyāyaratnākara (Ślokaṅkāṭikā) (Chaukhamba Sanskrit Series) Benares.
 P. 北京版影印本 (京都大谷大學所藏)。
 PC. Prabhācandra : Prameyakalpamārttaṇḍa (Nirṇaya Sagar Press) Bombay.
 PH. Nepal の Rājagurn Paṇḍita Hemarāja Śarman 所藏の Kārikā の貝葉寫本。前述のごとく, 本稿の底本として用いたもの。
 PS. Pramāṇavārttikakārikā. チベットのジャル僧院所藏の貝葉寫本。
 PSA. Pramānasamuccaya.
 PV. Pramāṇavārttikavṛtti. チベットのサキヤ派 Chhag pe lha khang 所藏。
 PVM. JBORS. vol. XXIV / XXV / XXVI, Dharmakīrti's Pramāṇavārttika with a commentary by Manorathanandin, ed. Rāhula Sāṅkrtyāyana Patna. 1938 / 39 / 40.
 PVP. 前掲 VA. 本を底本とした出版本。多少の校訂がなされているので, とくに VA. と區別した。

- Pramāṇavārttikabhāṣyam or Vārtikālaṅkāraḥ Prajñākaragupta, ed. Rāhula Sāṅkrtyāyana, Kashi Prasad Jayaswal Research Institute. Patna. 1953.
 PVT. Pramāṇavārttikavṛttiṭikā. Karṇakagomin 注。前掲 2 頁参照。
 R. Rāhula Sāṅkrtyāyana が JBORS に発表した PH. 本。
 RN. Ratnakīrti-nibandhāvali, Buddhist Nyāya Works of Ratnakīrti. Deciphered and edited by A. Thakur (Tibetan Sanskrit Works Series, vol. III) Patna. 1957.
 S. Siddhasenadivākara : Sanmatitarka (Gujrat Vidyapith, Ahmedabad).
 SD. Pārthasārathimiśra : Śāstradīpikā (Pandit, 1891, Benares).
 SH. Viśvanātha : Sāhityadarpaṇā (Nirṇayasāgar Press, Bombay).
 ŚP. Śāstraprakāśikā (Ānanda Āśrama Sanskrit Series).
 ST. Ernst Steinkellner : Dharmakīrti's Hetubinduḥ Teil I, Tibetischer Text und rekonstruierter Sanskrit-Text. Wien. 1967. Teil II. Übersetzung und Anmerkungen. Wien. 1967.
 SV. Svavṛtti. Gnori 出版本。前掲 3 頁。
 Tib. Pramāṇavārttikakārikā のチベット譯 sDe-ge 版。
 V. Tilmann Vetter : Erkenntnisprobleme bei Dharmakīrti (Österreichische Akademie der Wissenschaften, Philosophisch-historische Klasse, Sitzungsberichte, 245. Band. Abhandlung. Veröffentlichungen der Kommission für Sprachen und Kulturen Süd- und Ostasiens, Heft. 1) Wien. 1964.
 VA. Pramāṇavārttikālaṅkāra. 前掲 2 頁。
 VB. Pramāṇavārttikālaṅkāra. 前掲 2 ~ 3 頁。
 VNṭikā. Śāntarakṣita : Vādanyāyāṭikā (The Mahabodhi Society, Sarnath Benares).
 VP. Śālikanātha : Vṛhatīpañjikā (Madras University).
 VVTT. Vācaspatimiśra : Nyāyavārttikatātparyāṭikā (Kashi Sanskrit Series, Benares).
 WZKM. Wiener Zeitschrift für die Kunde des Morgenlandes.

I PRAMĀNASIDDHIḤ

	śloka.	P.
1. PRAMĀNALAKṢAṆĀ	1~ 28	2
① avisamvādi jñānam	1~ 5	2
② ajñātārthaprakāśakam	6	2
③ bhagavataḥ prāmānyam	7~ 8	4
④ isvarāder aprāmānyam	9~ 28	4
2. BHAGAVĀN PRAMĀṆĀ	29	6
① jñānavattvāt	29~ 31	6
② heyopādeyavedakatvāt na tu sarvavedakatvāt	32~ 33	8
③ kārūṇikatvāt pramāṇam	34~131	8
④ śāstrītvād bhagavān pramāṇam	132~139	20
⑤ sugatatvāt bhagavān pramāṇam	140~145	22
⑥ tāyītvād bhagavān pramāṇam	146~283	22
⑦ samvādakatvād bhagavān pramāṇam	284~285	40

II PRATYAKṢAM

1. PRAMĀNASAMKYĀVIPRATIPATTINIRĀSA	1~ 2	42
2. SATYADVAYACINTĀ	3	42
3. SĀMĀNYATATKALPANĀNIRĀSA	4~ 54	42
① sāmānyacintā	4~ 18	42
② paramate doṣaḥ	19~ 54	44
4. ANUMĀNACINTĀ	54~122	48
① anumānasiddhiḥ	54~ 84	52
② anupalabdhicintā	85~122	52
5. PRATYAKṢACINTĀ	123~191	56
① pratyakṣalakṣaṇavipratipattinirāsaḥ	123~144	56
② sāmānyanirāsaḥ	145~150	60
③ avayavinirāsaḥ	151~153	60
④ nānumānataḥ sāmānyasiddhiḥ	154~163	60
⑤ anyāpohacintā	164~173	62
⑥ pratyakṣe śabdakalpanānirāsaḥ	174~191	64
uttarakālabhāvīkālpañānenānubhavaḥ		
6. PRATYAKṢABHEDA	192~287	66
① indriyapratyakṣam	192~238	66
② mānasapratyakṣam	239~248	72
③ svasamvedanapratyakṣam	249~280	72
④ yogijñānapratyakṣam	281~287	78
7. PRATYAKṢĀBHĀSACINTĀ	288~300	80

8. PRAMĀNAPHALACINTĀ	301~319	82
9. VIJÑAPTIMĀTRATĀCINTĀ	320~541	84
① arthasaṃvedanacintā	320~373	84
② smṛticintā	374~422	90
③ a. svasaṃvedanacintā	423~484	96
③ b. svasaṃvittisiddhiḥ	485~503	104
④ pratyabhijñācintā	504~531	106
⑤ yoginām jñānam	532~535	110
⑥ hetusāmagryāḥ sarvasaṃbhavaḥ	536~538	110
⑦ ātmānubhūtaṃ pratyakṣam	539~541	112

III SVĀRTHĀNUMĀNAM

1. HETUCINTĀ	1~2	114
① hetulakṣaṇam	1~2	114
② hetutridhā	1~2	114
③ hetvābhāsāḥ	1~2	114
2. ANUPALABDHICINTĀ	3	114
① dr̥śyānupabdhiphalam	3~15	114
② vyāpticintā	16~38	116
3. SĀMĀNYACINTĀ	39~184	120
③ sāmānyacintā	56~184	120
4. ŚABDACINTĀ	185~212	142
① nirhetukavināśāḥ	193~197	144
② anupalabdhicintā	198~212	144
5. ĀGAMACINTĀ	213~223	146
① pauraṣeyatve	219~223	146
6. APAURUṢEYATVA	224~258	148
① vedaprāmānyanirāśāḥ	224~258	148
7. VARNĀNUPŪRVICINTĀ	259~308	152
8. ĀPTACINTĀ	309~340	158
① a. navyamimāṃsā (Bhāṭṭa) matanirāśāḥ	284~329	154
② b. vṛddhamimāṃsā (Jaimini) matanirāśāḥ	330~340	160

IV PARĀRTHĀNUMĀNAM

1. PARĀRTHĀNUMĀNALAKṢANAM	1~14	164
① svadr̥ṣṭagrahaṇaphalam	1~12	164
② arthagrahaṇaphalam	13~14	164
2. PAKṢACINTĀ	15~47	166
① pakṣahetuvacanam asādhanam	15~22	166

② pratijñā na sādhanāvayavaḥ	23~27	166
③ pakṣalakṣaṇakarāṇe prayojanam	28~30	168
④ ātmārthatvavivāde doṣaḥ	31~41	168
⑤ svayaṃśabdagrahaṇaphalam	42~47	170
3. ŚABDĀPRĀMĀNYACINTĀ	48~132	170
① śāstravirodho 'kiñcitkaraḥ	48~71	170
② anyathā svayaṃśabdo 'narthakaḥ	72~90	172
③ sahānirākṛtagrahaṇaphalam	91	176
④ bādhā caturvidhā	92	176
⑤ āgamasvavacanayos tulyabalatā	93~107	176
⑥ pratitibādhā	108~125	176
⑦ pratyakṣabādhā	126~132	176
4. SĀMĀNYACINTĀ	133~148	182
① sāmānyam vyāvṛttilakṣaṇam	133~135	182
② svadharmigrahaṇaprayojanam	136~146	182
③ dharmisvarūpanirāśāḥ	147~148	184
5. PAKṢADOṢĀḤ	149~188	184
① hetunirapekṣāḥ pakṣadoṣaḥ	149~151	184
② avayavinirāśāḥ	152~163	184
③ naiyāyikapakṣalakṣaṇe doṣaḥ	164~171	186
④ pratijñālakṣaṇe doṣaḥ	172~175	188
⑤ sāmānyacintā	176~188	188
6. HETUCINTĀ	189~259	190
① hetulakṣaṇam	189~194	190
② hetubhedāḥ	195~198	190
③ kāryasvabhāvahetvor nirdeśaya phalam	199~204	192
④ vivādād bhedasāmānya ity asya vyākhyānam	205~207	192
⑤ sādhyābhāvasya sādhanābhāvena na vyāptatā	208~247	192
⑥ sāmāgrīśaktibhedād viśvarūpatā	248~259	198
7. ANUPALABDHICINTĀ	260~279	201
① anupalabdheḥ prthagagrahaṇe kāraṇam	263	201
② anupalabdher abhāvasiddhau liṅgaliṅgigrahaṇaprayojanam	264	201
③ svabhāvānupalabdhya viśayiṇaḥ pratiśedhaḥ	264~270	201
④ viśiṣṭhavedanād arthānām viśeṣāvagamaḥ	271~275	202
⑤ dr̥śyānupalabdhīḥ sadvyavahārabādhikā	276~279	202
8. BHĀVASVABHĀVACINTĀ	280	202
① hetvantarasāpekṣo na ghruvabhāvaḥ	280	202
② na bhāvanaśvarasvabhāvāniyato bhāvaḥ	280~282	202
③ anapekṣya eva bhāvo naśvaratve	283~286	204

(本目次は Rāhula Sāṅkṛtyāna 氏が Manoranthanandin の Tikā を参照して作成したものを使用させて頂いた。)

PRAMĀṆAVĀRTTIKA-KĀRIKĀ

I Pramāṇasiddhiḥ

(prathamah paricchedah)

NAMASKĀRAŚLOKA

vidhūtakalpanājālagambhīrōdāramūrtaye /
 namaḥ samantabhadrāya samantaspharaṇatviṣe //
 prāyaḥ prakṛtasaktir apratibalaprajño janaḥ kevalaḥ, /
 nānarthy eva subhāṣitaiḥ parigato vidveṣṭy apirṣyāmalaiḥ //
 tenāyaṃ na parōpakāra iti naś cintāpi cetaś ciraṃ / *^①
 sūktābhyāsavivarddhitavyasanam ity atrānubaddhasprham //

I PRAMĀṆALAKṢAṆAM

① avisaṃvādi jñānam

- (1) pramāṇam avisaṃvādi jñānam arthakriyāsthitiḥ /
avisaṃvādanam śābde'py abhiprāyanivedanād //
- (2) vaktṛvyāpāraviṣayo yo 'rtho buddhau prakāśate /
pramāṇyam tatra śabdasya nārthatattvanibandhanam //
- (3) gr̥hitagrahaṇān nēṣṭam sāmvr̥tam dhīpramāṇatā /
pravṛttes tatpradhānatvād dheyōpādeyavastuni //
- (4) viṣayākārabhedāc ca dhiyo'dhigamabhedataḥ /
bhāvād evāsya tadbhāve svarūpasya svato gatiḥ //
- (5) pramāṇyam vyavahāreṇa śāstram mohanivartanam /

② ajñātārthaprakāśakam

- ajñātārthaprakāśo vā svapūpādhigateḥ param //
- (6) prāptam sāmānyavijñānam avijñāte svalakṣaṇe /

*① 歸敬頌を Pramāṇasiddhi の冒頭に出すのは、PVM. のみであるが、本頌の原型に復するため、PVM. にしたがった。SV. によると、この歸敬頌は Svārthānumāna の初めに掲げるが、Dharmakīrti 自身の注解はない。それゆえ、最初から、そこにあったものではなく、後人が附加したものともみらるべきであると思われる。しかし、Karpakagomin の注には、これが注解されているから、當時すでに、これが Svārthānumāna の冒頭に存したことが知られる。(4) ① Tib に照し、PVP. PVM. にて bhāvāt を改める。(6) ① PVP. PVM. により、nāvijñāte を改める。

TSHAD MA RNAM 'GREL GYI TSHIG
LE 'UR BYAS PA

- (D. 94 b)
 (P. 190 a)
 (N. 194 b)①... ..①
 / Rgyas pa'i bstan bcos tshad ma rnam 'grel bžugs so /
 / rgya gar skad du / pra mā ṇa vār ti kā kā ri kā /
 / bod skad du / tshad ma rnam 'grel gyi tshig le'ur byas pa /
 'phags pa 'jam dpal gzon nur gyur pa la phyag 'tshal lo /
- [I] / rtog pa'i dra ba rnam bsal žiñ / / zab ciñ rgya che'i sku mña' ba /
 / kun tu bzañ po'i'od zer dag / / kun nas 'phrol la phyag 'tshal lo /
- [II] / skye bo phal cher phal la chags šiñ šes rab rtsal med pas na legs bśad rnams /
 / don du mi gñer kho nar ma zad phrag dag dri ma dag gis sdañ bar yañ /
 / yoñs gyur des na bdag la 'di ni gzan la phan pa yin žes bsam pa'añ med /
 / sems ni yun riñ legs bśad goms pa lhur len bskyed phyir 'di la dga' ba skyes /*
- (D. 107 b)(N. 209 b) ①(P. 203 b)
 (1) / tshad ma bslu med can šes pa / / don byed nus par gnas pa ni /
 / mi slu sgra las byuñ ba yañ / / mñon par 'dod pa ston phyir ro /
- (2) / smra ba po yi byed pa 'i yul / / don gañ blo la rab gsal ba /
 / de la sgra ni tshad ma yin / / don gyi de ñid rgyu can min /
- (3) / gzuñ ba 'dsin phyir kun rdsob ni / / mi 'dod blo ni tshad ma ñid /
 / blañ dañ dor bya'i dños po yi / / 'jug la de gtso yin phyir dañ /
- (4) / yul rnam can ni tha dad pas / / blo yi rtogs pa tha dad phyir /
 / de yod na 'di yod phyir ro / / rañ las rañ gi ño bo rtogs /
- (5) / tha sñad las ni tshad ma ñid / / bstan bcos rmoñs pa zlog byed yin /
 / ma šes don gyi gsal byed kyañ / / rañ gi ño bo rtogs 'og tu /
- (6) / spyi yi rnam par šes pa thob / / rañ gi mtshan ñid mi šes pa /
 / šes pa gañ yin žes dgoñs phyir / / rañ gi mtshan ñid dpyad phyir ro /

① P.N. 欠。 ② P.N. va rti ka [I] ① P.N. ciñ ② N. により補う。*この表題と歸敬頌はチベット文では、本来、Svārthānumāna-pariccheda の冒頭に置かれてある。歸敬頌は Śārdūlavikriḍita 調であり、チベット譯は一行十七韻よりなる。(1) ① P. Ni-ma. slu. (2) ① N. による。D. ñid.

yaj jñānam^② ity abhiprāyāt svalakṣaṇavicāratāḥ //

③ bhagavataḥ prāmānyam

- (7) tadvat pramāṇam bhagavān abhūtavinivṛttaye /
bhūtōktiḥ sādhanāpekṣā tato yuktā pramāṇatā //
- (8) nityam pramāṇan nāivāsti prāmānyād vastusaṅgateḥ /
jñeyānityatayā tasyā adhrauvyāt kramajanmanāḥ //
- ④ īśvarāder aprāmānyam
- (9) nityād utpattivīśeṣād apekṣāyā ayogataḥ /
kathañcin nōpakāryatvād anitye'py apramāṇatā //
- (10) sthītvā pravṛttisaṃsthānaviśeṣārthakriyādiṣu /
iṣṭasiddhir asiddhir vā dṛṣṭānte saṃśayo 'thavā //
- (11) siddham yādrg adhiṣṭhātṛbhāvābhāvānuvṛttimat /
saṃniveśādi tad yuktaṃ tasmād yad anumiyate //
- (12) vastubhede prasiddhasya śabdasāmānyād abhedinaḥ /
na yuktānumitiḥ pāṇḍudravayādivad dhutāśane //
- (13) anyathā kumbhakāreṇa mṛdvikārasya kasyacit /
ghaṭādeḥ karaṇāt sidhyed valmikasyāpi tatkr̥tiḥ //
- (14) sādhyenānugamāt kārye sāmānyenāpi sādhanē /
sambandhibhedād bhedōktidoṣaḥ kāryasamo mataḥ //
- (15) jātyantare prasiddhasya śabdasāmānyadarśanāt /
na yuktaṃ sādhanam gotvāc cchāśādinām viśāṇivat //
- (16) vivakṣāparatantratvān na śabdāḥ santi kutra vā /
tadbhāvād arthasiddhau tu sarvaṃ sarvasya sidhyati //
- (17) etena kāpilādinām acaitanyādi cintitaṃ /
anityādeś ca caitanyam, maraṇāt tvagapohataḥ //
- (18) vastusvarūpe 'siddhe 'yam nyāyaḥ siddhe viśeṣaṇam /
abādhakam asiddhāv apy akāśāśrayavad dhvaneḥ //

② Tib śes pa gañ yin, PVM. yajñānam とあって、底本と同じ。VB. tajñāna. (8) ① PVP. およびその注、PVM. およびその注により、kramajanmanām を改める。(9) ① Tib. skye ba mi 'thad p̄hyir, PVM. により nityānutpattivīśeṣād を改める。(10) ① Tib. sdod 'jug dbyibs kyi, PS. VB. PVM. により sthiti を改訳。② PVM. は pravṛttiḥ saṃ. ③ PVM. iṣṭasiddhiḥ. ④ 本頌以下の7頌は Jñānaśrimitra の Īśvaravādādhikāre vārttikasaptaslokiyākhyāna pp. 265~316 に詳注せられる。(11) ① siddham yādrgiyādi と Īśvaravāda, p. 234, l. 10; p. 251, l. 10 に引用する。② VB. abhāvattu, Tib. rjes 'jug can, PVM. 底本と同じ。③ 本頌は Īśvarasādhanaḍuṣaṇa, p. 48, ll. 11~12 に Ācāryapadair abhihitam とし全文が引用される。(12) ① 前半偈第2句を Īśvaravāda, p. 234, l. 5 に引用する。② PVP. により、jetāśane を改める。(13) ① 底本 balmika を PVP. により改める。(15) ① Tib. rigs kyi khyad par la, PVM. も底本と同じ。VB. jātyantare. ② PS. PVM. gotvād vāgādinām, Tib. ṅag la sogs go ṅid p̄hyir. ③ PVM. viśāṇivat, Tib. rwa can bzin により、底本 viśāṇavat を訂す。(16) ① PVM. により saṃti を改める。② PVM. 底本と同じ。しかるに、Tib. sgra rnam s gañ la'añ med ma yin とあるゆえ、kutra na. とあったものごとくである。(17) ① PVM. は原本と同じ。PVP. acetanyādi, Tib. sems med sogs dañ. PH. 'micchetyādi は不可。② PVM. により caitanyamarāṇāt を改める。Tib.

- (7) / de ldan bcom ldan tshad ma ṅid // ma skyes pa ni bzlog don du /
/ gyur pa ṅid gsuñs de yi p̄hyir // sgrub byed la ltos tshad yin rigs /
- (8) / tshad ma rtag pa ṅid yod min // dños yod rtags pa tshad p̄hyir dañ /
/ zes bya mi rtag pa ṅid kyi // de ni mi brtan ṅid p̄hyir ro /
/ rim bzin skye ba can dag ni /
- (9) / rtag las skye ba mi 'thad p̄hyir // ltos pa mi ruñ pa yi p̄hyir /
/ rnam 'gas phan gdags bya min p̄hyir // mi rtag na yañ tshad med ṅid /
(D.108 a) (P.204 a)
- (10) / sdod 'jug dbyibs kyi khyad par dañ // don byed pa la sogs pa dag /
/ 'dod pa grub pa 'am dpe ma grub // yañ na the tshom za ba yin /
- (11) / byin rlabs yod med rjes 'jug can // dbyibs sogs ci 'dra rab grub pa /
/ de las rjes su dpog gañ yin // de ni rigs pa ṅid yin no /
- (12) / tha dad dños la rab grub pa // sgra mtshuñs tha dad med pa'i p̄hyir /
(N.210 b)
- (13) / de lta min na rdsa mkhan gyis // bum pa la sogs 'jim pa yi /
/ rnam 'gyur 'ga 'zig byed pa'i p̄hyir // grog mkhar yañ des byas grub 'gyur /
- (14) / bsgrub bya'i rjes 'gro p̄hyir 'bras bu // spyis kyañ sgrub par byed pa la /
/ 'brel pa can ṅid tha dad p̄hyir // tha dad skyon brjod 'bras mtshuñs 'dod /
- (15) / rigs kyi khyad par la grub pa // sgra yi spyi ni mthoñ ba las /
/ sgrub byed mi rigs ṅag la sogs // go ṅid p̄hyir na rva can bzin /
- (16) / brjod par 'dod pa'i gzan dbañ p̄hyir // sgra rnam s gañ la'añ med ma yin /
/ de yod pas ni don grub na // thams can kyi ni thams cad grub /
- (17) / 'dis ni ser skya la sogs kyi // mi rtag sogs p̄hyir yañ sems med /
/ sogs dañ sun na bñus na ni // 'chi p̄hyir sems ldan dpyad pa yin /
- (18) / dños po'i ño bo ma grub na // tshul 'di grub na ma grub kyañ /
/ khyad par gnod byed ma yin te // sgra yi nam kha' la brten bzin /

(8) ① P. N. rtag pa は採らない。② N. bstan ṅid は不可。(9) ① P. N. ltos pa. (11) ① P. N. brlab, ṅi-ma, rlob, byin rlabs = adhiṣṭhātṛ. (12) ① P. N. mtshuñs pas ② P. N. pa' i を欠く。③ N. rjes dpag (= anumāna). (15) ① N. により、D. P. の (15) (16) の順序を入替える。② N. による。D. sva. (16) ① N. P. rjod (17) ① N. sun pa (= sun = tvac). (18) ① P. により、sgra yin mam kha' を改める。

- (19) asiddhāv api śabdasya siddhe vastuni sidhyati /
aulūkyasya yathā bauddhenōktaṃ mūrtyādisādhanam //
- (20) tasyāiva vyabhicārādaū śabde'py avyabhicāriṇi /
doṣavat sādhanam jñeyam vastuno vastusiddhitaḥ //
- (21) yathā tat kāraṇam vastu tathāiva tadakāraṇam /
yadā tat kāraṇam kena mataṃ nēṣṭam akāraṇam //
- (22) śāstrāśadhābhisambandhāc caitrasya vranarohaṇe /
asambaddhasya kiṃ sthānoḥ kāraṇatvam na kalpyate //
- (23) svabhāvabhedenā vinā vyāpāro'pi na yujyate /
nityasyāvvyatirekitvāt sāmartyāṃ ca duranvayaṃ //
- (24) yeṣu satsu bhavaty eva yat tebhyo 'nyasya kalpane /
taddhetutvena sarvatra hetūnām anavasthitih //
- (25) svabhāvaparīṇāmena hetur ānkurajanmani /
bhūmyādis tasya saṃskāre tadviśeṣasya darśanāt //
- (26) yathā viśeṣeṇa vinā viśayēndriyasamhātih /
buddher hetus tathēdam cen na tatrāpi viśeṣataḥ //
- (27) pṛthag pṛthag aśaktānām svabhāvātīśaye 'sati /
samhātāv apy asāmartyam syāt siddho'tīśayas tataḥ //
- (28) tasmāt pṛthag aśakteṣu yeṣu sambhāvvyate guṇaḥ /
samhataū hetutā tesām nēśvarāder abhedataḥ //

II BHAGAVĀN PRAMĀṆAM

① jñānatvāt

- (29) prāmānyaṃ ca parokṣārthajñānam tat sādhanasya ca /
abhāvān nāsty anuṣṭhānam iti kecit pracakṣate //

sems med sogs dañ śun pa bśus na ni 'chi phyir. ③ PS. PVP. PVM. により tvagapetataḥ を改める。VB. tvagapetataṃ. (19) ① PVM. 原本と同じ。VB. mūrtyādi', PVP. maurtyādi. (20) ① PVP. により 'cāriṇi を改める。② 本頌の次に Tib. は Skt. にない一頌がある。これを R. は次のように還梵する。ただし gamanāt prāṇi' は Tib に照して 'pāṇi' に改める。

gamanāt pāṇimattvāc ca gajaḥ śrīgiti sādhanam /
asya śabdasya vācyam hi prasiddhyā yuktyasammatam //

(24) ① Tib gañ dag yod na, PS. PVP. PVM. により yasya sattve を改める。PVM 注も yeṣu kāraṇesu satsu. ② VB. PVP. yeṣu 'sya kalpane / 'tvena hetūnām sarveṣām anavasthitih // 本頌は HB. p. 170 に引用される。ただし、前半偈は yasmin sati bhavaty eva yat tato 'nyasya kalpane. (25) ① Tib. yoṅs su gyur nas ni (D), しかるに PVM, およびその注では 'parīṇāme na. (27) ① Tib. rañ bzin khyad par med pas na とあり、原本と同じ。PVM. も同じ。PVP. PS. VB. santānātīśaye sati. ② Tib. de phyir, PVM. VB. により tadā を改める。PVM 注中に utpadyate ca jñānam siddhotīśayas tato jñānotpādāt とあるから、tadā は筆寫の際の誤寫と思われる。

- (19) / sgra ma grub kyañ dños po ni // grub na grub par 'gyur te dper /
/ 'ug pa pa la sañs rgyas pas // lus sogs sgrub byed bśad pa bzin /
- (20) / de ñid 'khrul la sogs yin na // sgra ni 'khrul pa med na yañ /
/ sgrub byed skyon ldan śes bya ste // dños las dños po grub phyir ro /
- (20b) / 'gro ba'i phyir dañ lag ldan phyir // rva can glañ po źes sgrub byed /
/ 'di yi sgra yi brjod bya ni // grags pa yin gyis brjod 'dod min /
- (21) / ji ltar dños de rgyu yin pa // de lta de ñid gañ gi tshe /
/ rgyu min gañ gis de ni rgyur // 'dod la rgyu ma yin mi 'dod /
- (22) / mtshon dañ sman sogs 'brel pa las // nag pa'i rma dañ 'drubs yin na /
/ 'brel med sdoñ du ma ci yi phyir // rgyu ñid du ni rtog mi byed /
- (23) / rañ bzin khyad par med par ni // byed par yañ ni mi ruñ ño /
/ rtag la ldog pa med pa'i phyir // nus pa ñid kyañ rtogs par dka' /
- (24) / gañ dag yod na gañ 'gyur ñid // de dag las gzan de yi rgyu /
/ rtog pa yin na thams cad la // rgyu rnams thug pa med par 'gyur /
- (25) / myu gu skyed la sa la sogs // rañ bzin yoñs su gyur nas ni /
/ rgyu yin de legs byas pa na // de yi khyad par mthoñ phyir ro /
- (26) / gal te ji ltar yul dbañ po // tshogs pa khyad med blo rgyu yin /
/ de lta 'di yin źe na min // de las khyad par yod phyir ro /
- (27) / so so so sor nus med rnams // rañ bzin khyad par med pas na /
/ tshogs kyañ nus pa med 'gyur bas // de phyir khyad par grub pa yin /
- (28) / de phyir so sor gañ nus med // tshogs na yon tan srid 'gyur ba /
/ de dag rgyu yin dbañ phuyug sogs // ma yin khyad par med phyir ro /

- (29) / tshad ma lkog gyur don śes yin // de sgrub byed kyañ med pa'i phyir /
/ nan tan byed pa yod ma yin // źes ni kha cig rab tu brjod /

(19) ① N. dñas po は不可。② N. 'ug pa la (20) ① N. źes bya. ② N. dños pas
③ P. N. ni. N. は na と同音。ともに不可。(20b) ① P. N. grags pas. ② 本頌は Tib.
特有の頌。(22) ① P. により sman を改める。② P. rtogs は採らない。(24) ① P.
N. rgyur. (25) ① P. N. bskyed. ② P. N. 'gyur ni na. (27) ① P. N. so sor.

- (30) jñānavān mṛgyatē^① kaścīt taduktapratipattaye /
ajñōpadeśakarāṇe vipralambhanaśāṅkibhiḥ //
- (31) tasmād anuṣṭheyagataṃ jñānam asya vicāryatām /
kīṭasaṃkhyāparijñānaṃ tasya naḥ kvōpayujyate //
- ② heyopādeyavedakatvāt na tu sarvavedakatvāt^①
- (32) heyōpādeyatattvasya hānyupāyasya vedakaḥ /
yaḥ pramāṇam asāv iṣṭo na tu sarvasya vedakaḥ //
- (33) dūraṃ paśyatu vā mā vā tattvam iṣṭaṃ tu paśyatu /
pramāṇaṃ dūradarśi ced eta ḡrdhrānupāsmahe //
- ③ kāraṇikatvāt pramāṇam
- (34) sādhanam karuṇābhyaśāt sā buddher dehasaṃśrayāt /
asiddho^① bhyāsa iti cen nāśrayapratīṣedhataḥ //
- (35) prāṇāpānēndriyadhīyām dehād eva na kevalāt /
svajātinirapekṣāṇām^① janma janmaparigrahe //
- (36) atiprasaṅgād yad dṛṣṭaṃ pratisandhānaśaktimat /
kim āsīt tasya yan nāsti paścād yena na sandhimat //
- (37) na sa kaścīt pṛthivyāder aṃśo yatra na jantavaḥ /
saṃsvedajādyā jāyante sarvaṃ^① bijātmakaṃ tataḥ //
- (38) tat svajātyanapekṣāṇām akṣādīnām samudbhava /
pariṇāmo yathāhākasya syāt sarvasyāvīṣeṣataḥ //
- (39) pratyekam upadhāte 'pi nēndriyāṇām mano mateḥ /
upaghāto 'sti bhaṅgesyās^① teṣām bhaṅgās ca dṛśyate //
- (40) tasmāt sthityāśrayo buddher buddhim eva samāśritaḥ /
kaścīn nimittam akṣāṇām tasmād akṣāṇi buddhitaḥ //
- (41) yādṛśyākṣepikā sāsit paścād apy astu tādrśi /
tajjñānair upakāryatvād uktaṃ kāyāśritaṃ manaḥ //
- (42) yady apy akṣair vinā buddhir na tāny api tayā vinā /
tathāpy anyonyahetutvaṃ tato 'py anyonyahetuke //
- (43) nākramāt kramiṇo bhāvō nāpy apekṣā 'viṣeṣiṇaḥ /
kramād bhāvanti dhīḥ kāyāt kramaṃ tasyāpi śamsati //

(30) ① Tib. śes ldan 'ga' žig tshol bar byed. PVP. PVM. により mṛsyate を改める。

(31) ① PVP. により 'parijñāne tasya nākṣopi yujyate を改める。PVM. kvopayujyate とあり、原本と同じ。PS. VB. tasya naḥ kvopah, NR p.83. Tib. ded la 'gar yaṅ ñer mkho mad. (32) ① Tib. thabs dañ bcas pa rigs 'dsad pa, PVP. PVM. により sābhyupāyasa を訂す。(33) ① Tib. gal te riñ mthoñ tshad yin na, PVP. PVM. により cedehi を改める。(34) ① Tib. goms pas grub pa med ce na, PVP. PVM. により asiddhā bhyāsa iti. PVM. 注でも buddher dehasaṃśrayādasiddho 'bhyāsa iti cet とある。(35) ① Tib. rañ gi rigs la とあり原本と同じ。PVM. sajāti, その注もまた kāraṇabhūtapūrvasajātīprāṇādīpūñjanirapekṣāṇām. (36) ① PS. yadya. Tib. mthoñ ba gañ de la. (37) ① PVP. sarvabi (39) ① PVP. bhaṅgesyāḥ. (40) ① Tib. de phyir, PVM. tasmāt により tasyāḥ を改める。PS. taccet. (43) ① PVM. により kramiṇo 'bhāvō を改める。その注にkāryasya bhāvah.

- (30) / mi śes ston par byed pa la // 'khrul bar dogs pa can rnam kyis /
/ des bśad nan tan bya ba'i phyir // śes ldan 'ga' žig tshol bar byed /
- (31) / de phyir de yi bsgrub bya ru // gyur ba'i ye śes rnam dpyad bya'i /
/ 'di yis srin bu'i grañs mkhyen pa // ñed la 'gar yañ ñer mkho med /
- (32) / blañ dañ dor bya'i de ñid ni // thabs dañ bcas pa rig mdsad pa /
/ gañ de tshad ma ñid 'dod kyi // thams cad rig mdsad ma yin no /
- (33) / riñ po mthoñ ba'am min yañ ruñ // 'dod pa'i de ñid mthoñ ba yin /
/ gal te riñ mthoñ tshad yin na // tshur śog bya rgod bsten par gyis /
- (34) / sgrub byed thugs rjes goms las de // blo ni lus la brten pa'i phyir /
/ goms pas grub pa med ce na // ma yin brten ni bkag phyir ro /
- (35) / skye ba yoñs su len pa na // 'byuñ rdub dbañ po blo dag ni /
/ rañ gi rigs la ltos med can // lus ñid 'ba' žig las skye min /
- (36) / ha cañ thal phyir mtshams sbyor bar // nus ldan mthoñ ba gañ de la /
/ ci žig yod 'gyur gañ med pa // gañ gis phyi nas mtshams sbyor med /
- (37) / gañ du drod gśer la sogs pa // skye bo skye bar mi 'gyur ba'i /
/ sa sogs cha de 'ga' yañ med // de phyir thams cad sa bon bdag /
- (38) / de phyir dbañ sogs rañ rigs la // ltos pa med par 'byuñ yin na /
/ ji ltar gcig ni yoñs 'gyur bzin // kun 'gyur khyad par med phyir ro /
- (39) / dbañ rnam re re la gnod na // yid blo la gnod yod ma yin /
/ 'di 'gyur na ni de dag kyañ // 'gyur ba dag tu mthoñ ba yin /
- (40) / de phyir blo gnas pa yi rten // blo ñid la ni brten pa 'ga' /
/ dbañ po rnam kyi rgyu yin pas // de phyir blo las dbañ po yin /
- (41) / de 'dra'i 'phen byed yod gyur na // phyis kyañ de 'drar 'gyur ba yin /
/ de yi śes pas phan 'dogs phyir // yid ni lus la brten par bśad /
- (42) / gal te dbañ bo med par blo // ma yin de yañ de med par /
/ de lta'añ phan tshun rgyu ñid pas // de phyir phan tshun rgyu can yin /
- (43) / rim can min las rim can min // khyad par can min ltos pa'añ med /
/ lus las rim gyis blo 'gyur na // de'i yañ rin pa gsal bar byed /

(31) ① P. により yin を改める。② P. N. bya'i phyir. phyir は字除り。③ P. により mad を改める。(32) ① P. により N. D. の rigs を改める。② P. kyis. N. gyis はともに不可, kyi (=tu)。③ P. により rigs を改める。(34) ① P. N. により, D, rten を改める。(35) ① N. bltos にても可。(36) ① P. N. gyur. (38) ① P. N. bltos pa. (41) ① N. 'phen にても可。

- (44) pratikṣaṇam apūrvasya^① pūrvaḥ pūrvaḥ kṣaṇo bhavet /
tasya hetur ato hetur dṛṣṭa evāstu sarvadā //
- (45) cittāntarasya sandhāne ko virodho 'ntyacetasaḥ /
tadvad^① apy arthataś cittaṃ asandhānaṃ kuto mataṃ //
- (46) asiddhārthaḥ pramāṇena kiṃ siddhānto 'nugamyate /
hetor vaikalayatas tac cet^① kiṃ tad evātra nōditam //
- (47) taddhivad grahaṇaprāpter manojñānaṃ^① na sendriyāt /
jñānōtpādanasāmarthyabhedān na sakalād api //
- (48) acetanatvān nānyasmād dhetvabhedāt sahashtithiḥ /
akṣavad rūparasavad arthadvāreṇa vikriyā //
- (49) sattōpakāriṇi yasya nityaṃ tadanubandhataḥ /
sa hetuḥ saptamī tasmād utpādād iti cōcyate //
- (50) astūpakārako vāpi kadācic cittasantateḥ /
vahnyādivad ghaṭādināṃ^① vinivṛttir na tāvatā //
- (51) anivṛttiprasaṅgaś ca dehe tiṣṭhati cetasaḥ /
tadbhāvabhāvād vaśyatvāt prāṇāpānau tato na tat //
- (52) preraṅkaṛṣaṇe vāyoḥ prayatnena vinā kutaḥ /
nirhrāsātīśayāpattir nirhrāsātīśayāt tayoḥ //
- (53) tulyaḥ prasaṅgo'pi tayor na tulyaṃ cittakāraṇe /
sthityāvedhakam anyac ca yataḥ kāraṇam iṣyate //
- (54) na doṣair viguṇo deho hetur vartyādivad yadi /
mr̥te śamikṛte^① doṣe punar ujīvanam bhavet //
- (55) nivṛtte'py anale kāṣṭhavikārāvinivṛttivat /
tasyānivṛttir iti cen na cikitsāprayogataḥ //
- (56) apunarbhāvataḥ kiñcid vikārajananam kvacit /
kiñcit viparyayād agnir yathā kāṣṭhasuvarṇayoḥ //
- (57) ādyasyāno'py asaṃhāryaḥ^① pratyāney astn yat kṛtaḥ /
vikāraḥ syāt punarbhāvaḥ tasya hemni kharatvavat //
- (58) durlabhatvāt samādhātūr asādhyam kiñcid iritam /
āyuh kṣayād vā doṣe^② tu kevale nāsty asādhyatā //
- (59) mr̥te viṣādisaṃhārāt tad daṃśac chedato'pi vā /
vikārahetor vigeṃ sa nōcchvas iti kiṃ punaḥ //

(44) ① PS. PVM. により na pūrvasya を改める。PVM. 注でも同じ。(45) ① PS. tadvāpya', Tib. gaṇ yin de yañ とあるゆえ, tadvad は tadyad とありしか。(46) ① Tib. gal te de rgyu bral phyir na, VB. PVM. により tasmāt を改める。(47) ① PVM. により 'prāptermanojñānaṃ を改める。PVP. 'prāpte mano'. (51) ① Tib. ldog pa med pa(r), PVM. 注も原本と同じ。PS. apravṛtti'. (54) ① PS. VB. PVP. samikṛte, Tib. śi bas ṇes pa ṇams gyur tshe, PVM. 注 samikṛte (ただし, ś= s の音轉換可能)。(57) ① Tib. daṅ po chuñ yañ ldog pa min, PVP. PVM. により ādyasyālpō 'pyasantāpaḥ を改める。(58) ① 原本 durlabhatvāt を改める。② Tib. tshe zad phyir. PVP. VB. doṣena, PVM. 注も原本のとおり。

- (44) / skad cig śna ma śna ma ni // skad cig re re śhon med de'i /
/ rgyu yin de yi phyir na rgyu // thams cad tshe na mthoñ ba ñid /
(N,112 a)
- (45) / tha ma'i sems ni sems gzan dañ // mtshams sbyor ba la 'gal ci yod /
/ dgra bcom sems gañ yin de yañ // gañ las mtshams sbyor med par 'dod /
- (46) / tshad mas ma grub don can gyi // grub mtha'i rjes su 'brañ ṇam ci /
/ gal te de rgyu bral phyir na // de ñid 'dir ni cis ma brjod /
(P,205 b)
- (47) / de blo bzin du 'dsin 'gyur phyir / / dbaṅ po bcas las yid śes min /
/ śes skyed nus pa tha dad phyir // kun las kyañ ni ma yin no /
- (48) / sems med ñid phyir gzan las min // rgyu gcig phyir na lhan cig gnas /
/ dbaṅ bzin gzugs dañ ro bzin no // don gyi sgo nas 'gyur ba yin /
(D,109 b)
- (49) / rtag tu de yi rjes 'jug phyir // gañ zig yod pas phan 'dogs byed /
/ de rgyu de phyir bdun pa dañ // skyes phyir źes ni bśad pa yin /
- (50) / 'ga' zig tshe na sems rgyun la // phan 'dogs byed pa'añ yin sla ste /
/ bum sogs la ni me sogs bzin // de tsam gyis ni ldog pa min /
- (51) / lus ni gnas pa ñid na sems // ldog pa med par thal bar 'gyur /
/ de yod yod dañ dbaṅ gyur phyir // de las 'byuñ rdub de ma yin /
- (52) / rluñ 'byin pa dañ 'dren pa ni // 'bad rtsol med par gañ las yin /
/ de dag yul byuñ 'grib pa las // phul byuñ 'grib pa thob par 'gyur /
- (53) / de dag la yañ thal ba mtshuñs // sems rgyu yin na mtshuñs ma yin /
/ gnas pa'i 'phen byed gzan dag kyañ // gañ phyir rgyu ni yin par 'dod /
- (54) / gal te sdoñ bu la sogs bzin // ṇes pas mi mthun lus rgyu min /
/ śi bas ṇes pa ṇams gyur tshe // slar yañ 'tsho ba dag tu 'gyur /
- (55) / gal te me ni ldog na yañ // śiñ gi 'gyur ba mi ldog bzin /
/ de ni ldog pa med ce na // ma yin gso sbyor yod phyir ro /
(N,212 b)
- (56) / slar mi 'byuñ bar 'ga' zig ni // la lar 'gyur ba skyed par byed /
/ 'ga' zig ldog pa yin phyir dper // śiñ dañ gser la me bzin no /
- (57) / dañ po chuñ yañ ldog pa min // slar ldog ruñ bar 'gyur byas gañ /
/ de ni slar yañ 'byuñ 'gyur te // gser gyi sra ba ñid bzin no /
- (58) / cuñ zad gso bya min brjod pa // 'chos byed rñed par dka' phyir ram /
/ tshe zad phyir ro ṇes 'ba' zig // yin na gso min med pa ñid /
(P,206 a)
- (59) / śi ba'i dug sogs ldog phyir ram // de yi sos zin bcad las kyañ /
/ 'gyur ba'i rgyu dañ bral bas na // de cis slar yañ 'tsho mi 'gyur /

(44) ① P. ni. (46) ① P. N. gyis. ② N. により brar を改める。(47) ① N. bskyed
(50) ① P. N. pa. ② P. N. bzlog pa. (51) ① P. 'gyur. (52) ① N. により yul byuñ
を改める。(54) ① P. N. 'pas. ② P. N. 'gyur. (56) ① P. N. bskyed. ② P. bzlog.
(57) ① N. bya. (58) ① P. N. rñed pa. ② N. により gñis を改める。

- (60) upādānāvikāreṇa nōpādeyasya vikriyā /
karttuṃ śakyāvikāreṇa mṛdaḥ kuṇḍādino yathā //
- (61) avikṛtya hi yad vastu yaḥ padārtho vikāryate /
upādānaṃ na tat tasya yuktaṃ gogavayādivat //
- (62) cetah śarīrayor evaṃ taddhetoh kāryajanmanaḥ /
sahakārāt sahasthānam agnitāmradravatvavat //
- (63) anāśrayāt sadasator nāśrayaḥ sthitikāraṇaṃ /
sataś ced āśrayo nāśyāḥ sthātur avyātikataḥ //
- (64) vyātikreke 'pi taddhetus tena bhāvasya kiṃ kṛtaṃ /
avināśaprasaṅgaḥ sa nāśahetor mato yadi //
- (65) tulyaḥ prasaṅgas tatrāpi; kiṃ punaḥ sthitihetunā /
ānāśakāgamāt sthānaṃ tataś ced vastudharmatā //
- (66) nāśasya satyābādho 'sav iti kiṃ sthitihetunā /
yathā jalāder ādhāra iti cet tulyam atra ca //
- (67) pratikṣaṇavināśe hi bhāvānāṃ bhāvasantateḥ /
tathōtpatteḥ sahetutvād āśrayo 'yuktam anyathā //
- (68) syād ādhāro jalādīnaṃ gamanapratibandhataḥ /
agatināṃ kim ādhārair guṇasāmānyakarmanāṃ //
- (69) etena samavāyāś ca samavāyi ca kāraṇaṃ /
vyavasthitatvaṃ jātyādern nirastam anapāśrayāt //
- (70) parato bhāvanāśāś cet tasya kiṃ sthitihetunā /
sa vīnāśyed vīnāpy anyairn na śaktāḥ sthitihetavaḥ //
- (71) sthitimān sāsrayaḥ sarvaḥ sarvōtpattaḥ ca sāsrayaḥ /
tasmāt sarvasya bhāvasya na vīnāśaḥ kadācana //
- (72) svayaṃ vīnāśvarātmā cet tasya kaḥ sthāpakāḥ paraḥ /
svayaṃ na naśvarātmā cet tasya kaḥ sthāpakāḥ paraḥ //
- (73) buddhivyāpārabhedena nirhrāsātīśayāv api /
prajñāder bhavato dehanirhrāsātīśayau vīnā //
- (74) idaṃ dipaprabhādīnaṃ āśritānāṃ na vidyate /
syāt tato 'pi vīśeṣo' sya na citte 'nupakāriṇi //
- (75) rāgādivṛddhiḥ puṣṭyādeḥ kadācit sukhaduḥkhajā /
tayoś ca dhātusāmāyāder antararthasya saṃnidheḥ //

(62) ① 後半句は HBĀ. p. 365 に引用される。sahakārāt sahasthānāśamkā agnitāmra (sthānamāgnitāmra) dravatvavat. (64) ① Tib. gzan yin na yañ, PVP. PVM. により tu を改める。PVM. 注も同じく 'pi. (65) ① Tib. gal te 'jig rgyu phrad bar du. PVM. ā nāśakāgamādhi. (70) ① Tib. gnas pa'i rgyu rnams nus med yin. PVM. およびその注では 'anyairśaktāḥ. (71) ① Tib. rten bcas thams cad gnas ldan dañ とあって原本と同じ。PS. sthitimatsā', PVM. sthitimānāśra'. ② Tib. skyo ba can kun rten bcas yin とあって原本と同じ。PS. ca sāsrayaḥ に相當するものは vasamśrayaḥ なるも、これはおそらく vā samśrayaḥ の寫誤と思われる。③ Tib. 'ga' žig tshe (na 'aṅ), PVF. PVM. により kathaṅcana を改める。 (72) ① Tib. rañ..... PS. VB.? (73) ① PVP. PVM. およびその注により 'atīśayair を改める。 (75) ① PVP. tayos tu.

- (60) / ñer len 'gyur ba med par ni // ñer len can dag 'gyur bar ni /
/ byed par mi nus dper 'jim pa // 'gyur ba med par bum sogs bzin /
- (61) / dños gañ 'gyur ba med par ni // dños po gañ žig rnam 'gyur ba /
/ de de'i ñer len mi rigs te // ba glañ ba med la sogs bzin /
- (62) / sems dañ lus kyañ de bzin no // de rgyu lhan cig byed pa las /
/ skye ba'i 'bras bu lhan cig gnas // me dañ zañs ma'i žu ñid bzin /
- (63) / yod med dag la rten med phyir // ma yin yod pa'i gnas rgyu ni /
/ rten yin žes na 'di rten med // gnas pa po las gzan min phyir /
- (64) / gzan yin na yañ de rgyu ñid // des ni dños po ci žig byas /
/ 'jigs pa med par thal bar 'gyur // gal te de 'jig rgyu las 'dod /
- (65) / de la'añ thal bar mtshuñs pa yin // gnas pa'i rgyus kyañ ci žig byas /
/ gal te 'jig rgyu phrad bar du // des gnas 'jig pa dños chos ñid /
- (66) / yod pa 'di gnod med phyir dañ // gnas pa'i rgyus ni ci žig bya /
/ gal te dper na chu sogs kyi // rten bzin že na 'di la'añ mtshuñs /
- (67) / dños rnams skad cig re rer ni // 'jig na dños rgyun de lta bur /
/ skye rgyu yin phyir de rten yin // de lta min na rigs ma yin /
- (68) / 'bo ba yis ni gegs byed phyir // chu sogs kyi ni rten 'gyur gyi /
/ 'gro ba med can yon tan spyi // las rnams la ni rten ci dgos /
- (69) / 'dis ni 'phrod pa 'du ba dañ // 'phrod pa 'du ba can rgyu dañ /
/ rigs la sogs pa rnam gnas ñid // rten med phyir na gsal ba yin /
- (70) / gal te gzan las dños 'jig na // de yi gnas rgyus ci žig bya /
/ de gzan med par 'jig na yañ // gnas pa'i rgyu rnams nus med yin /
- (71) / rten bcas thams cad gnas ldan dañ // skye ba can kun rten bcas yin /
/ de phyir dños po thams cad ni // 'ga' žig tshe na'añ 'jig mi 'gyur /
- (72) / gal te rañ 'jig nañ tshul bdag // yin na de gnas byed gzan dañ /
/ gal te rañ 'jig nañ tshul bdag // min na de gnas byed gzan gañ /
- (73) / lus kyi phul byuñ 'grib med par // blo yi byed pa'i khyad par gyis /
/ šes rab la sogs phul byuñ dañ // 'grib pa dag tu 'gyur ba yin /
- (74) / 'di ni mar me'i 'od la sogs // rten pa rnams la yod ma yin /
/ de las kyañ 'di khyad 'gyur te // sems la phan 'dogs med par min /
- (75) / 'ga' tshe chags sogs rgyas sogs kyi // 'phel ba bde sdug las skyes yin /
/ de yañ lams sñoms la sogs pa // nañ gi don ni ñe ba las /

(60) ① P. 'jib pa は不可。N. 'ji ba (=drava)? (61) ① P. N. ba lañ. いずれにても可。
② P. min. (63) ① P. N. brten. ② P. že ma. いずれにても可。③ P. N. brten.
(64) ① N. により 'jigs pa を改める。(65) ① N. により thal ba を改める。thal bar ('gyur).
(66) ① P. N. pa'i phyir. (67) ① P. 'rnam は不可。② N. yi (Sg. G). (69) ① P.
N. rnams. ② P. bsal. (73) ① P. 'gri は誤り。(74) ① P. brten.

- (76) etena samñipātādeḥ smṛtibhramśādayo gatāḥ /
vikārayati dhīr evābhyantararthaḥviśeṣajā //
- (77) śārdūlaṣoṇitādīnām santānātīśaye kvacit /
mohādayaḥ sambhavantī śravaṇekṣaṇato yathā //
- (78) tasmāt svasyāiva saṃskāraṃ niyamenānuvartate /
tan nāntariyakam cittam ataś cittasamāśritam //
- (79) yathā śrūtādisaṃskāraḥ kṛtaś cetasi cetasi /
kālena vyajyate 'bhedāt syād dehe 'pi tato guṇaḥ //
- (80) ananyasattvaneyasya hīnasthānaparigrahaḥ /
ātmāsnehavato duḥkhasukhatyāgāptivāñchayā //
- (81) duḥkhe viparyāsamatis tṛṣṇā cābandhakāraṇam /
janmino yasya te na sto na sa janmādhigacchati //
- (82) gatyāgatī na dṛṣṭe ced indriyāṇām apāṭavāt /
adṛṣṭīr mandanetrasya tanudhūmāgatir yathā //
- (83) tanutvān mūrtam api tu kiñcit kvacid aśaktimat /
jalavat sūtavad dhemni nādṛṣṭer asaḍ eva vā //
- (84) pānyādīkampe sarvasya kampaprāpter virodhinaḥ /
ekasmin karmāṇo 'yogāt syāt pṛthak siddhir anyathā //
- (85) ekasya cāvṛttau sarvasyāvṛttīḥ syād anāvṛttau /
dṛśyeta rakte cākasmin rāgo 'raktasya vā gatīḥ //
- (86) nāsty ekasamudāyo 'smād anekatve 'pi pūrvavat /
aviśeṣād aṇutvāc ca na gatiś cen na sidhyati //
- (87) aviśeṣo viśiṣṭānām aindriyatvam ato 'naṇuḥ /
etenāvaraṇādīnām abhāvaś ca nirākṛtaḥ //
- (88) katham vā sūtaḥemādīmīśram taptōpalādi vā /
dṛśyam pṛthag aśaktānām akṣādīnām gatīḥ katham //
- (89) saṃyogāc cet samāno 'tra prasaṅgo hemaśūtayoḥ /
dṛśyaḥ saṃyoga iti cet kuto 'dṛṣṭāśraye gatīḥ //

(76) ① PVP. dhirevābhyantar*. (78) ① Tib. de phyir nes par gañ ñid kyi とあり、原本 tasmādyasyaiva.....niyamenā と同じ。ただし、PVP. PVM. により訂す。 (79) ① PS. PVP. PVM. により kṛtāśrayaṇacetasi を改める。VB. kṛtacetasi cetasi. (80) ① 原本 'satvaneyasya. PS. ananyanea' (81) ① PVP. により viparyāsamatīḥ tṛṣṇā を改める。② PS. PVP. により cābandhvakāraṇam を改める。PVM. 注も同じ。③ PVP. 'adhigacchati. (83) ① PS. PVP. PVM. により aśaktimat を改める。ただし ś→s の音轉換可能。② Tib. ma mthoñ phyir na med pa min, PVM. nādṛṣṭenāsadeva なるも、PVP. とその注も原本に同じ。 (84) ① PS. PVP. PV M. により janmaprāpter を改める。② Tib. gcig la, PVM. およびその注により ekatra を改める。 (86) ① PVP. anityatvāt. (87) ① PVP. PVM. およびその注 aviśeṣaḥ とあるのは注解上、次の文と切離したからである。② PVP. indriyatvam. (88) ① PS. PVP. により sūta を改める。② PS. PVP. PVM. により 'lādīkam を lādi vā とする。 (89) ① PVM. およびその注による。原本は 'śūtayoḥ. もっとも、この場合は ś, s の音の轉換にすぎぬからいずれでもよい。② PVP. により saṃyoga iti とする。③ PVP. により keto を改める。④ PVM. および注では 'dṛṣṭāśraye.

- (76) / 'dis ni 'dus pa la sogs las // dran pa ñams sogs bśad pa yin /
/ nañ don khyad par las skyes pa'i // blos ni 'gyur bar byed phyir ro /
- (77) / dper rgyud khyad par 'ga' žig la // stag ñid dañ ni khrag la sogs /
/ thos pa dañ ni mthoñ ba las // rmoñs pa la sogs 'byuñ 'gyur bzin /
- (78) / de phyir nes par gañ ñid kyi // 'du byed kyis ni rjes 'jug pa'i /
/ sems ni de med mi 'byuñ ba // de phyir sems la brten pa yin /
- (79) / ji ltar sems la brten byas nas // thos sogs 'du byed sems la ni /
/ dus gsal tha dad med pa'i phyir // de ltar lus la 'añ yon tan 'gyur /
- (80) / bdag la chags pa dañ ldan pas // sems can gzan gyis bkri min par /
/ bde sdug dor thob 'dod pas na // dman pa'i gnaś ni yoñs su len /
- (81) / sdug bsñal phyin ci log blo dañ // sred pa kun nas 'chiñ ba ni /
/ skye rgyu gañ la de med pa // de ni skye bar mi 'gyur ro /
- (82) / gal te 'gro 'oñ ma mthoñ na // dbañ po mi gsal phyir ma mthoñ /
/ dper na mig mi gsal ba yis // du ba chuñ ñu mi mthoñ bzin /
- (83) / lus can yin yañ phra ba'i phyir // 'ga' žig la lar thogs med de /
/ chu bzin gser la dñul chu bzin // ma mthoñ phyir na med pa min /
- (84) / lag sogs g'yo na thams cad dag // g'yo bar 'gyur phyir 'gal ba can /
/ las ni gcig la mi ruñ phyir // gzan du tha dad grub par 'gyur /
- (85) / gcig bsgribs pa na thams cad dag // bsgribs par 'gyur ba'am ma bsgribs na /
/ mthoñ 'gyur gcig tshon gyis bsgyur na // bsgyur ba'am ma bsgyur rtogs par 'gyur /
- (86) / de phyir tshogs pa gcig yod min // du ma ñid na sña ma bzin /
/ khyad med phyir dañ phra rab phyir // rtogs min ze na khyad med par /
- (87) / ma grub khyad par can rnams ni // dbañ yul de phyir rdul phran min /
/ 'dis ni sgrib byed la sogs pa // med pa dag kyañ bsal ba yin /
- (88) / dñul chu gser sogs dañ 'dres pa'am // rdo tshon la sogs ji ltar snañ /
/ dbañ sogs so sor nus med rnams // rtogs pa dag ni ji ltar yin /
- (89) / ldan las ze na 'dir thal mitshuñs // gal te gser dañ dñul chu ni /
/ ldan pas snañ ba yin ze na // rten mthoñ med par gañ las rtogs /

(76) ① D. は pa. P. により las を補う。 (78) ① P. N. kyi. (79) ① P. N. により Skt. の api に照して la'añ とする。 (80) ① P. により der を dor に改める。dor = iyāga. ② P. N. sems (= citta?). (82) ① P. chuñ du は不可。 (83) ① N. do. (88) ① P. により sogs を補う。 (89) ① P. se na. いずれにても可。

- (90) rasarūpādiyogaś ca viruddha upacārataḥ /
iṣṭaś ced buddhibhedo 'stu pañktir dirghēti vā katham //
- (91) samkhyāsaṃyogakarmāder api tadvat svarūpataḥ /
abhilāpāc ca bhedenā rūpaṃ buddhau na bhāsate //
- (92) śabdajñāne vikalpena vastubhedānūsāriṇā /
guṇādiṣv iva kalpyārthe naṣṭājāteṣu vā yathā //
- (93) mato yady upacāro 'tra sa iṣṭo yan nibandhanaḥ /
sa eva sarvabhāveṣu hetuḥ kiṃ nēṣyate tayoḥ //
- (94) upacāro na sarvatra yadi bhinnaviśeṣaṇaṃ /
mukhyam ity eva ca kuto 'bhinne bhinnārthatēti cet //
- (95) anarthāntarahetutve 'py aparyāyaḥ sitādiṣu /
samkhyādiyoginaḥ śabdās tatrāpy arthāntaraṃ yadi //
- (96) guṇadravyāviśeṣaḥ syād bhinno vyāvṛttibhedataḥ /
syād anarthāntarārthatve'py akarmādravyaśabdavat //
- (97) vyatirekīva yac cāpi sūcyate bhāvavācibhiḥ /
samkhyāditadvataḥ śabdais taddharmāntarabhedakaṃ //
- (98) śrutis tanmātrajijñāsor na vā kṣiptākhilā parā /
bhinnam dharmam ivācāṣṭe yogo 'ngulyā iti kvacit //
- (99) yuktāṅgulīti sarveṣāṃ ākṣepād dharmivācinī /
khyātāṅkārthābhīdhāne 'pi tathā vihitasamsthitiḥ //
- (100) rūpādiśaktibhedānām anākṣepeṇa varttate /
tatsamānaphalā 'hetuvyavacchede ghaṭāśrutih //
- (101) ato na rūpaṃ ghaṭa ity ekādhikaraṇā śrutih /
bhedo 'yam idṛśo jātisamudāyābhīdhāyinoḥ //
- (102) rūpādayo ghaṭasyēti tatsāmānyōpasarjanāḥ /
tacchaktibhedāḥ khyāpyante vācyo 'nyo 'py anayā diśā //
- (103) hetutve ca samastānām ekāṅgavikale 'pi na /
pratyekam api sāmārthye yugapad bahusambhavaḥ //
- (104) nānekatvāsyā tulyatvāt prāṇāpānau niyamakau /
ekatve 'pi bahuvyaktis taddhetor nityasamnidheḥ //
- (105) nānekahetur iti cen nāviśeṣāt kramād api /
nākapraṇe 'py anekārthagrahaṇān niyamas tataḥ //

(90) ① Tib. rog zugs la sogs ldan par 'gal とあって原本と同じ。PVM. saṃyoga. (91) ① Tib. brjod pa dag las tha dad par とあって原本と同じ。PVP. も注中でも原本と同じ。しかるに PVP. VB. 'lāpārthabhedena. (98) ① PVP. により jijñāsoranaṅkṣiptā を改める。(101) ① PVM. およびその注により bhedaścāyamato を改める。Tib. des na 'di ni..... khyad par yin. ② PVP. PVM. により 'ābhīdhānāyoh を改める。(102) ① PVP. により vācyonyopi diśā 'naya を改める。いずれにても可。(103) ① Tib. rgyu ṅid yin na ni, R. の指摘する PVM. の誤みは hetutvam. ただしその刊本は hetutve, PVM. 注では yadi samastānām dehaparamāṇūnām hetutvam tadā 'vayavacchedādīnā lkāṅgavikale 'pi dehe na syāt buddhiḥ.

- (90) / ro gzugs la sogs ldan par 'gal // gal te ñe bar btags pa las /
/ 'dod na blo tha dad par 'gyur // ji ltar phreñ riñ zes byar 'gyur /
- (91) / de ldan rañ gi ño bo dañ // brjod pa dag las tha dad par /
/ grañs ldan las la sogs pa yi // ño bo blo la mi snañ ño /
- (92) / sgra śes dños po tha dad pa'i // rjes 'brañ rnam rtag brtags don can /
/ dper na yon tan la sogs pa // zig dañ ma skyes dag la bzin /
- (93) / gal te 'dir ni btags 'dod na // rgyu mtshan gañ gis de 'dod pa /
/ de ni dños po thams cad la // de dag gi rgyus cis mi 'dod /
- (94) / gal te kun la ñer btags min // tha dad khyad par gtso bo zes /
/ bya ñid gañ las tha dad pa // med la tha dad don med na /
- (95) / don gzan rgyu mtshan can min yañ // dkar la sogs pa grañs sogs dañ /
/ ldan pa'i sgra ni rnam grañs min // gal te de la'añ don gzan na /
- (96) / yon tan rdsas ni khyad med 'gyur // don gzan min yañ ldog pa yi /
/ dbye bas tha dad pa yin te // las rdsas min pa'i sgra bzin no /
- (97) / dños po brjod pa'i sgra rnam kyis // grañs sogs de dañ ldan pa las /
/ tha dad bzin du bstan gañ de'añ // chos gzan khyad par byed pa yin /
- (98) / de tsam zes par 'dod pa la // gzan kun 'phañs pa med par ni /
/ la lar sor mo'i ldan pa zes // tha dad chos bzin rjod par byed /
- (99) / don gcig brjod kyañ thams cad ni // 'phen phyir sor mo ldan 'gyur zes /
/ chos can brjod par grags yin te // de ltar brdar ni byas pa yin /
- (100) / gzugs sogs nus pa'i khyad par ni // spoñ bas de mtshuñs 'bras bu yi /
/ rgyu min pa ni rnam gcod la // bum pa'i sgra ni 'jug par 'gyur /
- (101) / des na bum pa gzugs so zes // gzi gcig pa can sgra ma yin /
/ des na 'di ni rigs dañ ni // tshogs pa brjod pa'i khyad par yin /
- (102) / de spyi yan lag tu byas te // bum pa yi ni gzugs sogs zes /
/ de nus khyad par ston par byed // phyogs 'dis gzan la'añ brjod par bya /
- (103) / ma lus rgyu ñid yin na ni // yan lag gcig dañ bral na'añ min /
/ re re nus pa ñid yin na'añ // cig car mañ po 'byuñ bar 'gyur /
- (104) / du ma ñid du mtshuñs pa'i phyir // 'byuñ rñub dag ni ñes byed min /
/ gcig ñid na yañ mañ gsal 'gyur // de rgyu rtag tu ñe phyir ro /
- (105) / gal te du ma'i rgyu min na // rim gyis kyañ min khyad med phyir /
/ dbugs gcig la yañ don du ma // 'dsin phyir de las ñes ma yin /

(90) ① P. N. により, D. 'phreñ を改める。phreñ = pañkti (92) ① P. により btags を改める。N. rtag rtags. ② P. 'tan sogs pa'am. (93) ① P. rtags と N. brtags は採らない。btags = upācara. (94) ① P. rtags. N. brtags 同。 (97) ① N. P. de dag. (103) ① P. N. 'bral. (104) ① N. thub は不可。rñub = apāna. ② P. により 'gyu を改める。(105) ① N. med は不可。

- (106) ekayānekavijñāne buddhyā 'stu sakṛd eva tat /
avirodhāt; krameṇāpi mā bhūt tadaviśeṣataḥ //
- (107) bahavaḥ kṣaṇikāḥ prāṇā asvajātiyakāḥ kila /
tādṛśām eva cittānāṃ kalpyante yadi kāraṇam //
- (108) kramavantaḥ kathaṃ te syuḥ kramavad dhetunā vinā /
pūrvasvajātihetutve na syād ādyasya sambhavaḥ //
- (109) tad dhetus tādṛśo nāsti sati vā 'nekatā dhruvaṃ /
prāṇānāṃ bhinnadeśatvāt sakṛj janma dhiyāmataḥ //
- (110) yady ekakāliko 'neko 'py ekacaitanyakāraṇam /
ekasyāpi na vaikalye syān mandaśvasitādiṣu //
- (111) atha hetur yathābhāvaṃ jñāne 'pi syād viśiṣṭatā /
na hi tat tasya kāryam yady asya bhedaṃ na bhidyate //
- (112) vijñānaṃ śaktiniyamād ekam ekasya kāraṇam /
anyārthāsaktiviguṇe jñāne 'narthāntaragrahāt //
- (113) śarīrāt sakṛd utpannā dhīḥ svajātyā niyamyate /
parataś cet samarthasya dehasya viratiḥ kutaḥ //
- (114) anāśrayān nivṛtte syāc charire cetasaḥ sthitiḥ /
kevalasyēti cec cittasantānaṃ sthitikāraṇam //
- (115) taddhetuvṛttilābhāya nāngatāṃ yadi gacchati /
hetur dehāntarōtpattau pañcāyatanam aihikaṃ //
- (116) tadaṅgabhāva hetutvaniśedhe 'nupalambhanam /
aniścayakaraṃ proktam indriyādy api śeṣavat //
- (117) dṛṣṭā ca śaktiḥ pūrveṣām indriyāṇāṃ svajātiṣu /
vikāradarśanāt siddham aparāparajanma ca //
- (118) śarīrād yadi tajjanma prasaṅgaḥ pūrvavad bhavet /
cittāc cet tata evāstu janma dehāntarasya ca //
- (119) tasmān na hetuvaikalpyāt sarveṣām antyacetāsām /
asandhīr idṛśaṃ tena śeṣavat sādhanam matam //
- (120) abhyāseṇa viśeṣe 'pi laṅghanōdakatāpavat /
svabhāvātikramo mā bhūd iti ced, āhitaḥ sa cet //
- (121) punar yatnam apekṣeta yadi syāc asthirāśrayaḥ /
viśeṣo nāva bardheta svabhāvaś ca na tādṛśaḥ //
- (122) tatrōpayuktaśaktināṃ viśeṣānuttarān prati /

(107) ① PVP. により asvajātiyakālikāḥ を改める。 (108) ① Tib. ji ltar 'gyur. PVM. 注も同じく syuḥ, VA. tebhyaḥ. (112) ① PVP. PVM. により 'narthāntaragrahāt を改める。 PVM. 注は ...viśayāntarasyāgrahaṇāt. (114) ① Tib. gal te lus ni ldog pa na // rten min phyir... PVP. PVM. およびその注も原本と同じ。 PS. anāśrayaśrayanna. ② PVP. 'santānasthi'. その注は cittasantānasya sthitikāraṇam. (115) ① Tib. lus gzan skyed pa'i rgyu ñid yin. PVM. とその注も原本と同じ。 PS. tena dehāntaraprāptau. (121) ① PVP. により原本 syād ca sthira' を改める。 ② VA. varteta.

- (19) (P. 208 a)
- (106) / du ma blo gcig gis śes na // de ni cig car ñid 'gyur te /
/ 'gal ba med phyir rim gyis kyañ // mi 'gyur khyad par med phyir ro /
- (107) / rañ rigs min pa'i dus can gyi // dbugs kyi skad cig mañ po dag /
/ gal te de 'dra'i sems ñid kyi // rgyu yin par ni rtogs byed na /
- (108) / go rims ldan pa'i rgyu med par // de dag rim ldan ji ltar 'gyur /
/ rañ rigs śna ma rgyu ñid na // dañ po 'byuñ bar mi 'gyur te /
- (109) / de rgyu de 'dra yod ma yin // dbugs 'byuñ tha dad yul can phyir /
/ yod kyañ du ma ñid du ñes // de phyir blo ni cig car skye /
- (110) / gal te du ma'añ gcig dus can // sems gcig gi ni rgyu yin na /
/ dbugs rgyu zan pa la sogs su // gcig mtshañ na'añ mi 'byuñ 'gyur /
- (111) / ci ste ji ltar yod rgyu yin // śes pa la yañ khyad yod 'gyur /
/ gañ žig gañ gi tha dad las // tha dad min de de 'bras min /
- (112) / rnam śes nus pa ñes pa'i phyir // gcig ni gcig gi rgyu yin te /
/ rnam śes don gzan chags pa yis // nus med don gzan mi 'dsin phyir /
- (113) / gal te lus las cig car blo // skyes śin phyis ni rañ rig las /
/ ñes na lus kyi nus pa ni // ci yi phyir na ldog pa yin /
- (114) / gal te lus ni ldog pa na // rten min phyir na sems 'ba' žig /
/ gnas 'gyur ze na gal te de'i // rgyu 'jug thob phyir sems kyi rgyun /
- (115) / gnas rgyu yan lag mi 'gyur na // tshe 'di ñid kyi skye mched lña /
/ lus gzan skyed pa'i rgyu ñid yin /
- (116) / de yi yan lag dños po dañ // rgyu ñid 'gog la mi dmigs pa /
/ ñes 'byed min par rab tu bśad // dbaṅ sogs kyañ ni lhag ldan yin /
- (117) / dbaṅ po śna ma rañ rigs las // nus pa dag ni mthoñ ba yin /
/ 'gyur ba mthoñ phyir gzan dañ gzan // skye ba dag kyañ 'grub pa ñid /
- (118) / gal te lus las de skye na // śna ma bzin du thal bar 'gyur /
/ sems las ze na lus gzan yañ // 'di ñid las ni skye bar 'gyur /
- (119) / des na rgyu dañ bral ba'i phyir // tha ma yi ni sems rnams kun /
/ mtshams sbyor med pa min de'i phyir // de 'dra'i sgrub byed lhag ldan 'dod /
- (120) / goms las khyad par 'gyur na yañ // mchoñs dañ chu yi drod bzin du /
/ rañ bzin las 'das min ze na // byas te gal te star yañ ni /
- (121) / 'bad rtsol la ni ltos 'gyur ram // rten mi brtan pa ñid 'gyur na /
/ khyad par dag ni mi 'phel na // rañ bzin de 'dra'añ ma yin te /
- (122) / de la phan 'dogs nus pa rnams // khyad par phyi ma dag la ni /

(106) ① P. 'gal pa は採らない。 (107) ① P. により rtogs byed na を改める。 (112) ① P. N. don can. は採らない。 ② N. can 同じ。 (113) ① P. により kyiis を改める。 (115) ① P. bskyod. は不可。 N. bskyed. (116) ① P. N. おそらく yi を脱す。 ② P. mā は不可。 (117) ① skt. は Sg. N. (118) ① P. N. śe na. いずれにても可。 (119) ① P. N. 'brel ba'i. (120) ① N. mtshoñs は不可。 ② P. N. dro. (121) ① N. bñtos.

- sādhānānām aṣāmarthyān nityāñ cānāśrayasthiteḥ //
 (123) viśeṣasyāsvabhāvatvād vṛddhāv apy āhito yadā /
 nāpekṣeta punar yatnaṃ yatno 'nyaḥ syād viśeṣakṛt //
 (124) kāṣṭhapāradahemāder agnyāder iva cetasi /
 abhyāsajāḥ pravartante svarasena kṛpādayaḥ //
 (125) tasmāt sa teṣāṃ utpannaḥ svabhāvo jāyate guṇaḥ /
 taduttarottaro yatno viśeṣasya vidhāyakaḥ //
 (126) yasmāc ca tulyajātiyapūrvabijapṛavṛddhayaḥ /
 kṛpādibuddhayaḥ tāsāṃ saty abhyāse kutah sthitiḥ //
 (127) na cāivaṃ laṅghanād eva laṅghanam balayatnayoh /
 taddhetvoḥ sthitaśaktitval laṅghanasya sthitātmata //
 (128) tasyādau dehavaiguṇyāt paścād vadavilāṅghanam /
 śanair yatnena vaiguṇye niraste svabale sthitiḥ //
 (129) kṛpā svabijaprabhavā svabijaprabhavair na cet /
 vipakṣair bādhyate cet te prayāty atyantasātmatām //
 (130) tathā hi mūlam abhyāsaḥ pūrvaḥ pūrvaḥ parasya tu /
 kṛpāvairāgyabodhādeś cittadharmasya pāṭave //
 (131) kṛpātmakatvam abhyāsād ghrṇāvairāgyarāgavat /
 niṣpannakaruṇōtkarṣaparaduḥkhakṣamer itaḥ //

④ śāstrtvāt bhagavān pramaṇam

- (132) dayāvān duḥkhaḥānārtham upāyeṣv abhiyujyate /
 parokṣōpeyataddhetos tadākhyānam hi duḥkaram //
 (133) yuktyāgamābhyāṃ vimṛśan duḥkhaḥetum parikṣate /
 tasyānityādirūpaṃ ca duḥkhasyāiva viśeṣaṇaiḥ //
 (134) yatas tathā sthite hetau nivṛttir nēti paśyati /
 phalasya hetor hānārtham tadvipakṣam parikṣate //
 (135) sādhyate tadvipakṣo 'pi heto rūpāvbodhataḥ /
 ātmātmīyagrahakarṭaḥ snehaḥ saṃskāragocaraḥ //
 (136) hetur virodhi nairātmyadarśanam tasya bādhakam /
 bahuśo bahudhōpāyam kālena bahunāsyā ca //
 (137) gacchanty abhyasyatas tatra guṇadoṣāḥ prakāśatām /
 buddheś ca pāṭavād dhetor vāsanātaḥ prahiyate //

(123) ① PVP. br̥ddha ② PVM. およびその注では原本通り。PS. yadi. ③ VA. PVM. とその注により nāpekṣeta を改める。(124) ① PVM. とその注も原本と同じ。VA. 'pārata は寫誤。(125) ① PS. PVP. VA. PVM. により caiṣām ut' を改める。PVM. 注 tasmāt svarasavāhitvātsa teṣāṃ abhyāsavatām puṃsām utpanno guṇaḥ kṛpādih svabhāvo jāyate manasaḥ prakṛtir bhavati。(126) ① PVM. により satyābhyāse を改める。その注は tāsāṃ satyabhāse kutah sthityyavasthitotkarṣatā。(128) ① PVP. paścādvadavila' による。原本 paścādva[d]vila'。(131) ① PVM. およびその注も原本と同じ。PS. vairāgyarāgyavat. ② PVP. 'otkarṣaḥ paraduḥkhakṣa'。(135) ① PVP. tadvipakṣo 'pi heto rūpa' (136) ① PS. bahuṅsya.

- (N. 215 b)
 / sgrub pa'i nus pa med phyir dañ // rtag tu rten gnas ma yin phyir /
 (123) / khyad par 'phel yañ rañ bzin ñid // min phyir gañ tshe byas gyur pa /
 / yañ rtsol la lto mi 'gyur na // rtsol gzan khyad par byed par 'gyur /
 (124) / sems la brtse sogs goms skye ba // rañ gi ñañ gi 'jug 'gyur te /
 / me la sogs pas sin dag dañ // dñul chu dañ ni gser sogs bzin /
 (125) / de phyir de dag las skyes te // ño bo ñid skyes yon tan min /
 / des na rtsol ba phyi ma dañ // phyi ma khyad par byed pa yin /
 (126) / gañ phyir rigs mthun śna ma yi // sa bon las ni 'phel ba can /
 / brtse ba la sogs blo de dag // goms par gyur na gañ la gnas /
 (127) / de ltar mchoñs ñid las mchoñs min // de rgyu stobs dañ 'bad rtsol dag /
 / nus pa ñes pa ñid kyi phyir // mchoñs pa ñes pa'i bdag ñid yin /
 (128) / de ni dañ po physis bzin du // mchoñs min lus mi mthun pa'i phyir /
 / rtsol bas rim gyis mi mthun pa // bsal na rañ stobs ñid du gnas /
 (129) / brtse rañ sa bon las byuñ ba // gal te rañ sa bon rgyu can /
 / mi mthun phyogs kyis gnod med na // sems la de bdag ñid du 'gyur /
 (130) / 'di ltar goms pa śna ma dañ // śna ma'i sems chos brtse ba dañ /
 / chags bral blo sogs gzan dag gi // gsal ba yi ni rtsa ba yin /
 (131) / goms las brtse ba'i bdag ñid de // chags bral chags dañ yid log bzin /
 / /
 (132) / brtse ldan sdug bsñal gzom pa'i phyir // thabs rnam la ni mñon sbyor mdsad /
 / thabs byuñ de rgyu lkog gyur ba // de 'chad pa ni dka' ba yin /
 (133) / luñ dañ rigs pas rnam dpyod pa // sdug bsñal ñid kyi khyad par gyis /
 / sdug bsñal rgyu dañ de mi rtag // la sogs rañ bzin rtag par mdsad /
 (134) / gañ phyir de ltar rgyu gnas na // 'bras ldog gzigs pa med phyir ro /
 / de rgyu gzom phyir de yi ni // mi mthun phyogs la brtag pa mdsad /
 (135) / rgyu yi ño bo rtogs pa'i phyir // de mi mthun phyogs kyañ ñes 'gyur /
 / bdag dañ bdag gir 'dsin byas pa // 'dus byas spyod yul can chags ni /
 (136) / rgyu yin de yi gnod byed ni // bdag med mthoñ ba 'gal ba yin /
 / rnam pa du mar thabs mañ po // yun riñ dus su goms pa las /
 (137) / de la skyon dañ yon tan dag // rab tu gsal ba ñid du 'gyur /
 / des na thugs kyañ gsal ba'i phyir // rgyu yi bag chags spañs pa yin /

(124) ① P. rtsse は採らない。(125) ① N. の助辞 de は不可。(126) ① P. N. gañ na. は採らない。(127) ① P. により la を改める。② P. te は不可。(128) ① P. により physis ñid を改める。(130) ① N. により D. P. の na を改める。(131) ① Tib. は後半句を欠く。(133) ① P. により rig pa を改める。(134) ① P. N. log にても可。② P. N. de yin na.

- (138) padārthavṛtṭeh khaṅgāder viśeṣo 'yaṃ mahāmuneḥ /
upāyābhyāsa evāyaṃ tādarthyac chāsaṅgaṃ matam //
(139) niṣpatteḥ prathamam bhavād dhetur uktaṃ idam dvayam /

⑤ sugatatvāt bhagavān pramāṅgam

- hetoḥ prahāṅgaṃ triguṅgaṃ sugatatvam anīśrayād /
(140) duḥkhasya śastaṃ nairātmyadrṣṭes tad yuktito 'pi vā /
punar avṛttir ity uktau janmadoṣasamudbhavau //
(141) ātmadarśanabijasya hānād apunar āgamaḥ /
tadbhūtabhinnātmatayā 'śeṣam akleśanirjaraṃ //
(142) kāyavāgbuddhivaiguṇyam mārgōktyapaṭutāpi vā /
aśeṣahānam abhyāsād uktyāder doṣaṅgaṃkṣayaḥ //
(143) nēty eke vyatireko 'sya saṃdigdhāvyabhicāryataḥ /
akṣayitvañ ca doṣāṅgaṃ nityatvād anupāyataḥ //
(144) upāyasyāparijñānād iti vā parikalpayet /
hetumattvād viruddhasya hetor abhyāsataḥ kṣayāt //
(145) hetusvabhāvajñānena tajjñānam api sādhyate /

⑥ tāyitvād bhagavān pramāṅgam

- tāyaḥ svadrṣṭamārgōktir vaiphalyād vakti nānṛtaṃ //
(146) dayālutvāt parārthañ ca sarvārambhābhīyogataḥ /
tataḥ pramāṅgaṃ tāyo vā catuḥsatyaprakāśanaṃ //
(147) duḥkhaṃ saṃsāriṇaḥ skandhā rāgādeḥ pāṭavekṣaṇād /
abhyāsān na yadr̥cchāto 'hetor janmavirodhataḥ //
(148) vyabhicārān na vātādīdharmāḥ prakṛtisañkarād /
adoṣaś cet tadanyo 'pi dharmāḥ kiṃ tasya nēkṣyate //
(149) na sarvadharmāḥ sarveṣāṃ samarāgaprasaṅgataḥ /
rūpādīvad adoṣaś cet tulyam tatrāpi codanaṃ //
(150) ādhipatyam viśiṣṭānām yadi tatra na karmanām /
viśeṣe 'pi ca doṣānām aviśeṣād asiddhatā //
(151) na vikārād vikāreṇa sarveṣāṃ na ca sarvajāḥ /
kāraṇe varddhamāne ca kāryahānir na yujyate //
(152) tāpādiṣv iva rāgāder vikāro 'pi sukhādījāḥ /
vaiṣamyajena duḥkkena rāgasyānudbhavo yadi //
(153) vācyam kenōdbhavaḥ sāmyān madavṛddhiḥ smarataḥ /
rāgi viṣam adoṣo 'pi drṣṭaḥ sāmye 'pi nāparaḥ //

(140) ① PS. PVP. VA. により 'drṣṭeśca yuktito 'pi を改める。 (141) ① PS. PVP. PVM. VA. により saṃkramaḥ を改める。 (143) ① PVP. VA. により saṃdigdho vya* を改める。
(144) ① Tib. に照して、PVP. により api を改める。ただし、PVM. は api。 ② PVP. VA. vipakṣasya. (146) ① PVP. VA. により tasmāi を改める。 (153) ① PS. sa syān.

- (138) / thub chen gzan don 'jug can gyi // bse ru la sogs khyad 'di yin /
/ de don phyir na thabs goms pa // de ñid ston pa yin par 'dod /
(139) / grub las dañ po 'byuñ ba'i phyir // gñis po 'di ni rgyu ru bśad /

/ rgyu spañs yon tan gsum bde gśeḡs // ñid yin sdug bśnal rten min phyir /
(140) / legs yin de ni bdag med pa // mthoñ ba'am sbyor ba las yin no /
/ skye dañ skyon ni kun 'byuñ dag // slar yañ ldog ces bśad pa yin /
(141) / bdag lta'i sa bon spañs pa'i phyir // slar mi gśeḡs pa ñid yin no /
/ de bden tha dad bdag ñid kyis // lus ñag sems kyi gnas ñan len /
(142) / ñon moñs med dañ nad med dañ // lam bśad mi gsal ñid lus yin /
/ goms phyir ma lus spañs pa ñid // kha cig smra sogs phyir na skyon /
(143) / zad min žes zer 'di ldog la // the tshom za ba de phyir 'khrul /
/ rtag ñid phyir ram thabs med phyir // yañ na thabs ni mi šes phyir /
(144) / skyon rnams mi zad pa ñid ces // bya bar yon su rtag grañ na /
/ rgyu yod phyir dañ rgyu yi ni // gñen po goms pas zad phyir dañ /
(145) / rgyu yi rañ bzin šes pa yis // de šes pa yañ grub pa yin /

- / skyob pa ñid gzigs lam gsuñs pa // 'bras med phyir na brdsun mi gsuñ /
(146) / thugs brtse ldan phyir rtsom kun yañ // gzan gyi don du sbyor phyir ro /
/ de phyir tshad yin yañ na skyob // bden pa bzi ni ston mdsad pa'o /
(147) / sdug bśnal 'khor ba can phuñ po // goms las 'dod chags sogs gsal ba /
/ mthoñ phyir 'dod rgyal ñid miñ te // rgyu med skye ba 'gal phyir ro /
(148) / 'khrul phyir rluñ sogs chos ma yin // gal te rañ bzin 'dres pa'i phyir /
/ skyon med ce na de yi chos // de las gzan yañ cis ma mthoñ /
(149) / thams cad 'dod chags mtshuñs par ni // thal phyir kun gyi chos ma yin /
/ gzugs sogs bzin skyon med ce na // gal te de la khyad par can /
(150) / las rnams bdag po ma yin na // der yañ rtsod pa mtshuñs pa yin /
/ skyon rnams khyad par yod na yañ // khyad par med phyir ma grub ñid /
(151) / ma yin thams cad 'gyur ba yis // 'gyur phyir kuñ las skye ba'añ min /
/ rgyu ni 'phel bar gyur ba na // 'bras bu 'grib par mi ruñ ste /
(152) / tsha ba sogs bzin chags sogs kyi // 'gyur ba bde sdug las skyes yin /
/ cha mi mñam skyes sdug bśnal gyis // gal te 'dod chags mi skyed na /
(153) / cis skyed smros śig cha mñam las // khu 'phel de las 'dod chags yin /
/ cha mi mñam la chags can mthoñ // gzan ni cha mñam na yañ min /

(142) ① N. ñid (?). (143) ① N. mi ne. (144) ① N. により skon を改める。 (149)
① N. khyad par can は不可。なお、本頌と K. 150 の間に Tib. は次の 1 頌 (割注) を挿入する。 ślog
cig po 'dpe gzan la med (以上、P. N. のみ。次の一頌、餘の本になし。)
/ chags sogs yañ bzin thams cad kyi // chos yin par yañ 'dod na go /
/ nus med rañ bzin med pas na // 'bras bu mi mtshuñs gañ las yin (P. N. min) /
(150) ① 本頌の前半二句、N. これを欠く。 (152) ① P. skye. (153) ① P. N. bskyed.
② P. N. na'an.

- (154) kṣayād asrksruto^① 'py anye nākastriniyato^② madaḥ /
te nākasyāṃ na tivrāḥ syāt aṅgarūpādy apīti cet //
- (155) na sarveṣāṃ anekāntān na cāpy aniyato bhavet /
aguṇagrāhiṇo 'pi syād aṅgaṃ so 'pi guṇagrahaḥ //
- (156) yadi sarvā guṇagrāhī syād dhetor aviśeṣataḥ /
yad avastho mato rāgi na dveṣi syāc ca tādrśaḥ //
- (157) tayor asamarūpatvān niyamaś cātra nēkṣyate /
sajātivāsanābhedapratibaddhapravṛttayaḥ //
- (158) yasya rāgādayas tasya nāite doṣāḥ prasaṅginaḥ /
etena bhūtadharmitvaṃ niśiddhaṃ niśrayasya ca //
- (159) niśedhān na prthivyādiniśritā dhalādāyāḥ /
tadupādāya śabdaś ca hetvarthaḥ svāśrayeṇa ca //
- (160) avinirbhāgavarttitvād āśrayā 'yuktam anyathā /
madādiśakter iva ced vinirbhāgo na vastunaḥ //
- (161) śaktir arthāntaram vastu naśyen nāśritam āśraye /
tiṣṭhaty avikale yāti tattulyaṃ cen na bhedataḥ //
- (162) bhūtacetanayor bhinnapratibhāsāvabodhataḥ /
āvikāraṃ ca kāyasya tulyarūpaṃ bhaven manaḥ //
- (163) rūpādivad vikalpasya kāvārthaparatantratā /
anapekṣya yadā kāyaṃ vāsanābodhakāraṇaṃ //
- (164) jñānaṃ syāt kasyacit kiñcit kadācit tena kiñcana /
avijñānasya vijñānānupādānāc ca siddhyati //
- (165) vijñānaśaktisambandhād iṣṭaś cet sarvavastunaḥ /
etat sām̐khyapaśoḥ ko 'nyaḥ salajjo vaktum ihate //
- (166) adṛṣṭapūrvam astīti tṛṇāgre kariṇāṃ śataṃ /
yad rūpaṃ dṛṣyatāṃ yātaṃ tad rūpaṃ prān na dṛṣyate //
- (167) śatadhā viprakīrṇe 'pi hetau tad vidyate kathaṃ /
rāgādyanīyamō 'pūrvaprādur bhāve prasajyate //
- (168) bhūtātmatānatikrānteḥ sarvo rāgādīmān yadi /
sarvaḥ samānarāgaḥ syād bhūtātīśayato na cet //
- (169) bhūtānāṃ prāṇitābhedo 'py ayaṃ bhedo yad āśrayaḥ /

(154) ① PS. PVP. VA. *dasūksmato. PVP. 刊本は *dasrksruto(?). ② PS. triniyamo. ③ PS. PVP. VA. PVM. により hicchuḥ を改める。(157) ① PVM. sa, PVP. VA. sva. (159) ① PS. hetutaḥ は不可。―――/―――/ (162) ① PVM. により *pratibhasavi bodhataḥ を改める。② PVM. により avikāraṇca を改める。(163) ① PVP. により kaivātha を改める。(164) ① PVP. により kutaścit を改讀。(165) ① PVP. により etacchāṃ (? tsām̐) khyapaśoḥ を改める。(166) ① VN. 注の中にある。p. 42 (12). (167) ① PVP. により ['niya] no を改める。(168) ① PVM. PVP. により bhūtārthata' を改める。(169) ① PVP. PVM. により prāṇito bhede'py' を改める。

- (154) / gzan ni zad nas khrag 'dsag kyañ // bud med gcig la kku ñes med /
/ de gcig la chags drag mi 'gyur // gal te gzugs sogs kyañ yan lag /
- (155) / ma yin kun ma ñes phyir ro // ñes pa med par 'byuñ ba'añ min /
/ yon tan mi 'dsin pa la'añ 'gyur // gal te yon tan 'dsin de yañ /
- (156) / yan lag yin na thams cad kyis // yon tan 'dsin pa can 'gyur te /
/ rgyu la khyad par med phyir ro // gnas skabs gañ la chags can 'dod /
/ de 'dra že sdañ can mi 'gyur /
- (157) / de gñis ño bo mi mtshuñs phyir // 'di la ñes par mthoñ ba'añ med /
/ gañ gi 'dod chags la sogs pa // rigs mthun bag chags khyad par la /
- (158) / rig las pas ni 'jug 'gyur ba // de la skyon 'dir thal ba med /
/ 'dis ni 'byuñ ba'i chos ñid bkag // rten yañ bkag pa ñid phyir ro /
- (159) / dkar po la sogs sa sogs la // brten pa ñid ni ma yin no /
/ de rten sgra yañ rgyu don nam // yañ na rañ gi rten dag dañ /
- (160) / dbyer med par ni gnas pa'i phyir // rten yin gzan du 'thad ma yin /
/ gal te myos sogs nus pa bzin // dbyer yod ce na dños po las /
- (161) / nus pa don gzan ñid ma yin // dños po 'jig 'gyur rten chad par /
/ gnas na rten pa 'jig pa yin // gal te de mtshuñs že na min /
- (162) / snañ ba tha dad can rtogs pas // 'byuñ sems tha dad ñid phyir ro /
/ ji srid lus ni 'gyur bar du // gzugs sogs bzin du yid ño bo /
- (163) / mtshuñs 'gyur rnam par rtog pa ni // don gyi gzan dbañ can ñid gañ /
/ gañ tshe lus la ltos med par // ses pa 'ga' zig 'ga' zig giś /
- (164) / bag chags sad pa'i rgyur 'gyur ba // des na 'ga' zig las 'ga' yin /
/ rnam ses nin pa rnam ses kyi // ñer len min pa'i phyir yañ 'grub /
- (165) / gal te dños po thams cad ni // rnam ses nus ldan phyir 'dod na /
/ rtsa sogs rtse na glañ chen brgya // sñon tshe ma mthoñ yod do zes /
- (166) / de skad grañs can phyugs las gzan // ño mtshar bcas pa su brjod rtsol /
/ rgyu ni lan brgyar rnam phye yañ // ño bo gañ zig snañ gyur ba'i /
- (167) / ño bo de ni sñar mi snañ // ji llar de ni yod par 'gyur /
/ sña na med pa 'byuñ ba la // chags sogs ñes med thal bar 'gyur /
- (168) / 'byuñ ba'i bdag las ma 'das phyir // gal te kun chags sogs ldan na /
/ thams cad 'dod chags mtshuñs par 'gyur // gal te 'byuñ khyad las yin na /
- (169) / 'byuñ rnams srog chags khyad med kyañ // khyad par 'di rten gañ yin pa /

(154) ① N. 'dsags (158) ① P. N. pas を欠くは不可。(159) ① N. dam. ② P. N. spañ は不可。(159) ① N. dam なるも、音一致の法則により nam がよい。② P. N. spañ は不可。(161) ① P. N. brten pa. (162) ① P. N. rtog pa は採らない。(163) ① P. N. bllos. ② P. N. gi. (164) ① N. ñes len. ただし、ñes len = upādāna. ② P. N. grub. (165) ① P. N. により rtsa を改める。(167) ① P. により las を改める。(168) ① N. khyab は採らない。khyad = atīśaya. (169) ① P. N. sogs は不可。

- tan nirhrāsātīsayavat tad bhāvāt tāni hāpayet //
 (170) na ced bhede 'pi rāgādihetutulyātmatākṣayaḥ /
 sarvatra rāgaḥ sadṛśaḥ syād dhetoḥ sadṛśātmanaḥ //
 (171) na hi gopratyayasyāsti samānārthabhūvaḥ kvacit /
 tāratamyam prthivyādau prānitāder ihāpi vā //
 (172) auṣṇyasya tāratamyē 'pi nānuṣṇo 'gniḥ kadācana /
 tathēhāpiti cen nāgner auṣṇyād bhedanīṣedhataḥ //
 (173) tāratamyānubhavino yasyānyasya sato guṇāḥ /
 te kvacit pratihanyante tadbhede dhavalādivat //
 (174) rūpādīvan na niyamas teṣāṃ bhūtāvibhāgataḥ /
 tattulyaṅ cen na rāgādeḥ sahoṭpattiprasaṅgataḥ //
 (175) vikalpyaviṣayatvāc ca viṣayā na niyāmakāḥ /
 sabhāgahetuvirahād rāgāder niyamo na vā //
 (176) sarvadā sarvabuddhīnāṃ janma vā hetusaṃnidheḥ /
 kadācid upalambhāt tad adhruvaṃ doṣanīśrayāt //
 (177) duḥkhaṃ hetuvasatvāc ca na cātmā nāpy adhiṣṭhitam /
 nākāraṇam adhiṣṭhātā nityam vā janakaṃ katham //
 (178) tasmād anekam ekasmād bhinnakālam na jāyate /
 kāryānutpādato 'nyeṣu saṅgateṣv api hetuṣu //
 (179) hetvantarānumānaṃ syān nāitan nityeṣu vidyate /
 kādācitkatayā siddhā duḥkhasyāsya sahetutā //
 (180) nityam sattvam asattvam vā 'hetor anyānapekṣaṇāt /
 taikṣṇyādīnāṃ yathā nāsti kāraṇam kaṇḍakādiṣu //
 (181) tathā 'kāraṇam etat syād iti kecit pracakṣate /
 saty eva yasmin yaj janma vikāre vāpi vikriyā //
 (182) tat tasya kāraṇam prāhus tat teṣāṃ api vidyate /
 sparśasya rūpahetutvād darśane 'sti nimittatā //
 (183) nityānāṃ pratīṣedhena nēśvarādeś ca sambhavaḥ /
 asāmarthyād ato hetur bhavavāñchāparigrahaḥ //
 (184) yasmād deśavīṣeṣasya tat prāptyāśākṛto nrṇām /
 sā bhavec chāptyanāpticchoḥ pravṛttiḥ sukhaduḥkhaḥ //
 (185) yato 'pi prāṇinaḥ kāmavibhavēcche ca te mate /
 sarvatra cātmasnehasya hetutvāt saṃpravartate //

(170) ① PS. syād bhāvātsadṛ* (171) ① PVP. により samānātmabhūvaḥ を改める。
 (175) ① PVP. PVM. により vikalpa (ただし、印刷の際の誤植とも思われる) を訂す。(176) ①
 Tib. rten phyir, PVM. VA. により saṃśrayāt を改める。(177) ① Tib. skyed byed yin, VA.
 により kāraṇam を改める。(180) ① PVP. により vā hetornyā' を改める。② Tib. rgyu med
 gzan la mi ltos phyir とあって、原本と同じ。PVM. hetor bāhyānapekṣaṇāt. (181) ① PS.
 PVM. PVP. により cāpi を改める。(184) ① VA. asmād. (185) ① PS. PVP. varittate.

- / de ni phul byuṅ 'grib pa bzin // de yod pa las de med 'gyur /
 (170) / gal te chags sogs tha dad kyaṅ // rgyu mtshuṅs bdag ñid mi ldog phyir /
 / min na bdag ñid 'dra rgyu'i phyir // kun la 'dod chags 'dra bar 'gyur /
 (171) / mtshuṅs bdag las byuṅ ba glaṅ gi // śes pa'am 'dir yaṅ sa sogs la /
 / srog chags ñid sogs khyad par gyi // rim pa la lar yod ma yin /
 (172) / dro rim khyad par yod na yaṅ // dro med me 'ga' yod min pa /
 / de bzin 'dir yaṅ ze na min // dro las me gzan bkag phyir ro /
 (173) / gaṅ zig gzan yod yon tan ni // khyad par rim pa daṅ ldan pa /
 / de dag de yi khyad par ni // la lar 'chad 'gyur dkar sogs bzin /
 (174) / gzugs sogs bzin du ñes min te // de dag 'byuṅ daṅ dbyer med phyir /
 / gal te de mtshuṅs śe na min // chags sogs lhan cig skyes thal phyir /
 (175) / rnam par brtags pa yul yin phyir // yul yaṅ ñes byed ma yin no /
 / skal mñam rgyu daṅ bral ba'i phyir // chags sogs ñes pa med pa'am /
 (176) / rgyu ni ñe phyir blo rnams kun // thams cad kun tshe skye bar 'gyur /
 / de ni res 'ga' dmigs pa'i phyir // mi rtag ñes pa'i rten phyir daṅ /
 (177) / rgyu dbaṅ phyir yaṅ sdug bsñal yin // bdag min byin gyis brlabs pa'aṅ min /
 / rgyu min byin gyis rlob pa min // rtag pa ji ltar skyed byed yin /
 (178) / de phyir gcig las du ma ni // dus tha dad par skye mi 'gyur /
 / rgyu gzan dag ni tshogs na yaṅ // 'bras bu skye ba med pa'i phyir /
 (179) / rgyu gzan rjes su dpog 'gyur na // de ni rtag rnams la yod min /
 / res 'ga' pa ñid yin pas na // sdug bsñal 'di rgyu bcas ñid grub /
 (180) / rgyu med gzan la mi ltos phyir // rtag tu yod pa'am med par 'gyur /
 / ji ltar tsher ma la sogs kyi // rna ba ñid sogs rgyu med pa /
 (181) / de ltar 'di dag rgyu med 'gyur // zes ni kha cig rab tu brjod /
 / gaṅ yod ñid na'aṅ gaṅ skye ba'am // gaṅ 'gyur na yaṅ rnam 'gyur ba /
 (182) / de ni de rgyu rab tu brjod // de ni de rnams la yaṅ yod /
 / reg pa gzugs rgyu ñid yin phyir // mthoṅ ba la ni rgyu mtshan yin /
 (183) / rtag rnams bkag ciṅ dbaṅ phyug la // sogs pa las kyaṅ srid min te /
 / nus med phyir ro de yi phyir // srid 'dod rgyu yin gaṅ gi phyir /
 (184) / mi rnams yul gyi khyad par gyi // yoṅs 'dsin de thob bsam pas byas /
 / de ni srid 'dod gaṅ phyir yaṅ // srog chags bde sdug thob pa daṅ /
 (185) / 'dor 'dod 'jug pa de dag ni // 'dod daṅ 'jig sred yin par 'dod /
 / bdag tu chags pa'i rgyu ñid las // bde min bde bar 'du śes pas /

(171) ① P. N. ba laṅ にても可。(172) ① P. ro. は不可。② N. により bzin を改める。
 (173) ① N. yaṅ は採らない。(174) ① P. N. ze na. (175) ① P. N. brtag pa.
 (177) ① P. N. により rlob rlob pa を改める。(179) ① P. により 'ñid を 'di と改める。
 (180) ① P. N. bltos. ② N. により phyis を改める。③ P. により rna ba ñid を改める。
 (182) ① N. de 欠。② 同。(184) ① P. により ni を改める。N. bgyi (?) は不可。

- (186) asukhe sukhasamjñāsya tasmāt trṣṇā bhavāśrayaḥ /
viraktajanmādrṣṭer ity ācāryaḥ sampracakṣate //
- (187) adeharāgādṛṣṭeś ca dehād rāgasamudbhavaḥ /
nimittpāgamād iṣṭam upādānam tu vāryate //
- (188) imān tu yuktiman vicchan bād hate svamataṃ svayaṃ /
janmanā sabhābhāvaś cet jātānāṃ rāgadarśanāt //
- (189) sabhāgajāteḥ prak siddhiḥ kāraṇatve 'pi nōditam /
ajñānam uktā trṣṇāiva santānapreraṇād bhave //
- (190) ānantaryān na karmāpi sati tasminn asaṃbhavāt /
tad anātyantikam hetoḥ pratibandhādisambhavāt //
- (191) saṃsāritvād anirmokṣo nēṣṭatvād aprasiddhitaḥ /
yāvad ātmani na premṇo hāniḥ sa paritasyati //
- (192) tāvad duḥkhitam āropya na ca svastho 'vatiṣṭhate /
mithādhyāropahānārthaṃ yatno'saty api moktari //
- (193) avasthāvitarāgāṇaṃ dayayā karmaṇāpi vā /
ākṣipte 'vinivṛttiṣṭeḥ sahakārikṣayād alaṃ //
- (194) nākṣeptum aparaṃ karma bhavatrṣṇāvilāṅghināṃ /
duḥkhajñāne 'viruddhasya pūrvasaṃskāravāhiniḥ //
- (195) vastudharmōdayōtpattir na sā sattvānurodhini /
ātmāntarasamāropād rāgo dharme 'tadātmake //
- (196) duḥkhasaṃtānasamsparsamātreṇāiva dayōdayaḥ /
mohaś ca mūlaṃ doṣāṇāṃ sa ca sattvagraho vinā //
- (197) tenādyahetau na dveṣo na doṣo 'taḥ kṛpā matā /
nāmuktiḥ pūrvasaṃskāraḥ nyāpratisandhitaḥ //
- (198) akṣiṇāśaktiḥ saṃskāro yeṣāṃ tiṣṭhanti te 'naghāḥ /
mandatvāt karuṇāyāś ca na yatnaḥ sthāpane mahān //
- (199) tiṣṭhanti eva parādhiṇāḥ yeṣāṃ tu mahati kṛpā /
satkāyadrṣṭer vigamād ādya evābhavo bhavet //
- (200) mārgē cet sahañāhāner na hānau vā bhavaḥ kuṭaḥ /
sukhi bhave'yaṃ duḥkhi vā mā bhūvam iti trṣyataḥ //
- (201) yāvāham iti dhiḥ sāva sahaḥ saṃsattvadarśanaṃ //
na hy apaśyann aham iti snihyaty ātmani kaścana //
- (202) na cātmani vinā premṇā sukhakāmo 'bhidhāvati /

(186) ① NS. Ⅲ—1—24 参照。(188) ① Tib. skye la, PS. PVM. VA. により tadyujo を改める。(190) ① VA. ānantaryāt na karmāpi, Tib. las kyaṃ min により ānantaryācca karmāpi を改める。(191) ① VA. yāvadātmani. ② PVP. PVM. により paritṛṣyati を改める。Tib. もまた yoṃs su gduḥ 'gyur ba. (195) ① PVP. により 'dharmadayot' を改める。(196) ① PH. dhiyā. (199) ① PVP. により parādhiṇā を改める。② PVP. により evābhavo を改める。(201) ① Tib. mthoṅ ba med par ni, PVP. PVM. により na sa paśyan' を改める。② Tib. 'ga' yaṃ bdag la chags ma yin, PVM. も同じく na.....kaścidātmani snihyati.

- (186) / kun la rab tu 'jug 'gyur ba // de phyir sred pa srid rten yin /
/ chags bral skye ba ma mthoṅ phyir // zes ni slob dpon rnam kyis gsuṅs /
- (187) / lus med chags pa ma mthoṅ phyir // lus las kyaṅ ni 'dod chags 'byuṅ /
/ rgyu mtshan khas blaṅs phyir na 'dod // ñer len ñid ni bsal ba yin /
- (188) / rigs 'di rjes su 'dod na ni // raṅ ñid raṅ 'dod la gnod 'gyur /
/ gal te skye la chags mthoṅ phyir // skye daṅ lhan cig 'byuṅ ze na /
(P.211 b)
- (189) / skal mñam skye phyir śhar grub yin // mi śes srid pa'i rgyu yin yaṅ /
/ ma brjod srid pa ñid bsad pa // rgyun ni 'phen pa byed phyir daṅ /
(N.218 b)
- (190) / de ma thag phyir las kyaṅ min // de yod na yod med phyir ro /
/ de ni gtan du ma yin te // rgyu la gegs sogs srid phyir ro /
- (191) / 'khor phyir thar pa med ce na // ma yin 'dod daṅ ma grub phyir /
/ ji srid bdag chags ma bcom ziṅ // de ni yoṅs su gduḥ 'gyur ba /
(D.115 a)
- (192) / de srid sdug bsñal sgro btags nas // raṅ bzin du ni gnas pa med /
/ grol ba po ni med na yaṅ // log par sgro 'dogs gžom phyir brtson /
- (193) / 'dod chags bral ba'i gnas pa ni // brtse ba'am yaṅ na las kyis yin /
/ 'phaṅs la ldog med 'dod phyir ro // srid pa'i sred las rnam brgal ba'i /
- (194) / las gžan 'phen nus ma yin te // lhan cig byed pa zad phyir ro /
/ sdug bsñal śes la 'gal med pas // 'du byed śha ma 'jug pa can /
- (195) / dños chos brtse ba skye ba de // sems can rjes 'brel can ma yin /
/ de bdag min pa'i chos la ni // bdag gžan sgro 'dogs pa las chags /
- (196) / sdug bsñal rgyun rig tsam las ni // brtse ba skye bar 'gyur ba yin /
/ gti mug ñes pa'i rtsa ba ste // de yaṅ sems can 'dsin pa yin /
- (197) / de med ñes rgyu las khro min // des na brtse ba ñes med 'dod /
/ grol med ma yin mñon 'du byed // zad nas gžan mtshams mi spyor phyir /
- (198) / 'du byed nus pa ma zad na // gaṅ de gnas pa ñes med ñid /
/ śñiṅ rje dman pa ñid phyir yaṅ // gnas pa'i 'bad rtsol chen po med /
- (199) / gaṅ dag brtse ba chen po pa // gžan gyi ñor ni bzugs pa yin /
/ gal te 'jig tshogs lta bral phyir // lam daṅ por ni srid med 'gyur /
(N.219 a)
- (200) / lhan cig skyes pa ma spaṅs phyir // spaṅs na'aṅ srid pa ga la yod /
/ bde bar gyur pa'am sdug bsñal bar // ma gyur cig ces 'dod pa na /
(P.212 a)
- (201) / na'o śnam pa'i blo gaṅ de // sems can la blta lhan cig skyes /
/ na zes mthoṅ ba med par ni // 'ga' yaṅ bdag la chags ma yin /
- (202) / bdag la sred pa med par yaṅ // bde ba 'dod pas mñon rgyug min /

(189) ① N. rgyu は不可。(190) ① N. により ba yin を改める。② P. gags は誤り。(191) ① P. cags と N. cag は誤り。(192) ① P. N. btags. ② N. rtsol は不可。(193) ① N. により las を改める。(194) ① N. により śes pa を改める。(195) ① P. N. ste. ② N. de dag は不可。(197) ① mñon 'du の代りに P. N. śhon du. (201) ① P. N. lta にても可。ただし、N は lha にも讀める。(202) ① P. N. chags pa にても可。

- duḥkhôtpādasya hetutvaṃ^① bandho nityasya tat kutaḥ //
 (203) aduḥkhôtpādahetutvaṃ mokṣo^② nityasya tat kutaḥ /
 anityatvena yo' vācyāḥ sa heturn na hi kasyacit //
 (204) bandhamokṣāv avācye 'pi na vidyete kathaṅ ca na /
 nityaṃ tam āhur vidvāṃso yaḥ svabhāvo na naśyati //
 (205) tyaktvēmām hrepaṅiṃ dr̥ṣṭim ato nityaḥ sa ucyatām /
 ukto mārgas tad abhyāsād āsrayaḥ parivartate //
 (206) sātmye 'pi doṣabhāvaś cen mārgavan nāvibhutvataḥ /
 viṣayagrahaṇaṃ dharmo vijñānasya yathāsti saḥ //
 (207) gr̥hyate so 'sya janako vidyamānātmanēti ca /
 eṣā prakṛtir asyās taṅ nimittāntarataḥ skhalat //
 (208) vyāvṛttau pratyayāpekṣam adṛḍham sarpabuddhivat /
 prabhāsvaram idaṃ cittaṃ prakṛtyāgantavo malāḥ //
 (209) tatprāg apy asamarthānām paścāc chaktiḥ kva tanmaye /
 nālaṃ praroḍhum atyantam syandinyām agnivad bhuvī //
 (210) bādhakôtpattisāmarthyagarbhe śakto 'pi vastuni /
 nirupadravabhūtārthasvabhāvasya viparyayaḥ //
 (211) na bādhā yatnavattve 'pi buddhes tat pakṣapātataḥ /
 ātmagrahākayonitvāt kāryakāraṇabhāvataḥ //
 (212) rāgapratighayor bādhā bhede 'pi na parasaram /
 mohāvirodhān maitryāder nātyantaṃ doṣanigrahaḥ //
 (213) tanmūlās ca malāḥ sarve sa ca satkāyadarśanaṃ /
 vidyāyāḥ pratipakṣatvāc caittatvenôpalabdhitāḥ //
 (214) mithyôpalabdhir ajñānayuktes cānyad ayuktimat /
 vyākhyeyo 'tra virodho yas tadvirodhāc ca tanmayaiḥ //
 (215) virodhaḥ śūnyatādṛṣṭeḥ sarvadoṣaiḥ prasidhyati /
 nākṣayaḥ prāṇidharmatvād rūpādivad asiddhitāḥ //
 (216) sambandhe pratipakṣasya tyāgasamsarjanād api /
 na kāṭhinyavad utpattiḥ punar doṣavirodhinaḥ //
 (217) sātmatvenānapāyatvāt anekāntāc ca bhasmavat /

(202) ① Tib. sdug bsñal skye ba'i rgyu ñid ni とあって、原本と同じ。PVM. は duḥkhasyotpa-
 dahetutvaṃ. (203) ① Tib. rgyu ñid ni, PVP. PVM. により 'hetutve を改める。② PVP.
 mokṣa. (204) ① Tib. yod ma yin, VA. により na yuyete を改める。② 本頌前半偈は PVM.
 に欠。③ VA. PVM. により yat svabhāvo を改める。 (205) ① PVP. PVM. Tib. により
 kleśaniṃ を改める。② VA. PVP. kathyatām. ③ PVP. abhyasād. (207) ① PVP.
 により 'atmeti を改める。② PVP. asyāstu. (208) ① PVP. prabhasvaram. (209) ①
 paścāt śaktiḥ とあるも、連聲によって原本を探る。 (210) ① 翻注 bādhakotpattisāmarthyam
 vāsanāmskārah-bahiḥ. (211) ① 前半偈は Kṣaṇabhaṅgādhyāya p. 12 ll. 4~5. に引用される。
 (214) ① Tib. ma rig par gsuñs (P. gsuñ) phyir, PVP. により 'ajñānaṃ yuktescā' を改める。
 (216) ① Tib. mthoñ phyir, PVM. 'tyāgasyādarśanād api, VA. tyāgasamsarjanād api.

- / sdug bsñal skye ba'i rgyu ñid ni // 'chiñ yin rtag la de gañ las /
 (203) / sdug bsñal mi skye rgyu ñid ni // thar yin rtag la de gañ las /
 / mi rtag ñid du brjod med gañ // de ni 'ga' yi'añ rgyu ma yin /
 (204) / brjod bya min la'añ bcñs dañ thar // ji lta bur yañ yod ma yin /
 / gañ gi rañ bzin 'jig med pa // de la mkhas rnams rtag ces brjod /
 (205) / des na ño tsha'i lta ba 'di // spoñs la de ni rtag par smros /
 / bśad zin lam de goms pa las // gnas gyur gal te gnas gyur kyañ /
 (206) / lam bzin skyon ni 'byuñ ze na // ma yin nus pa med phyir ro /
 / rnam śes yul 'dsin pa yi chos // ji ltar yod de 'dsin pa dañ /
 (207) / yod pa yi ni bdag ñid de // 'di yis skyed par byed pa'añ yin /
 / rañ bzin 'di yin 'di las de // rkyen gzan gyis ni gol 'gyur zin /
 (208) / ldog pa la ni rkyen la ltos // mi brtan sbrul gyi blo bzin no /
 / sems 'di' rañ bzin 'od gsal te // dri ma rnams ni glo bur ba /
 (209) / de phyir sñar yañ nus med rnams // de bdag gyur la phyis nus med /
 / nus yod na yañ gnod pa can // skyed nus sñiñ po can dños la /
 (210) / yun du gnas nus yod min te // sa rlon la ni me bzin no /
 / 'tse ba med dañ yañ dag don // rañ bzin la ni phyiñ log gis /
 (211) / 'bad du zin kyañ mi zlogs te // blo ni de phyogs 'dsin phyir ro /
 / bdag 'dsin rgyu gcig can ñid dañ // rgyu dañ 'bras bu'i dños po'i phyir /
 (212) / 'dod chags khoñ khro phan tshun du // lha dad na yañ gnod ma yin /
 / byams sogs rmoñs dañ 'gal med phyir // śin tu ñes pa tshar gcod min /
 (213) / ñes kun de yi rtsa ba can // de yañ 'jig tshogs lta ba yin /
 / rig pa'i mi mlhun phyogs phyir dañ // sems byuñ ñid kyis dmigs pa'i phyir /
 (214) / log par dmigs ñid ma rig par // gsuñs phyir gzan ni rigs ma yin /
 / 'gal ba gañ yin 'dir bśad bya // stoñ ñid lta dañ de 'gal phyir /
 (215) / de yi rañ bzin ñes kun dañ // 'gal bar rab tu grub pa yin /
 / zad min srog chags chos ñid phyir // gzugs sogs bzin min ma grub phyir /
 (216) / gñen po'i phyogs dañ 'brel ba na // ldog pa dag kyañ mthoñ phyir ro /
 / ñes pa rnam par 'gags pa na // sra bzin slar yañ skye med de /
 (217) / de bdag ñid kyis 'bral med dañ // thal ba bzin du ma ñes phyir /

(203) ① P. N. bskyed. ② 'ga' yi'añ の代りに P. N. 'gal yin. (207) ① P. N. 'di yi (た
 だし、底本では Sg. G の場合、しばしば yis を用いる)。 (208) ① N. により sems ni を改める。
 (209) ① P. N. de dag. 底本は意譯。② P. N. bskyed. (210) ① P. mi は不可。
 (211) ① P. N. bzlogs. (213) ① N. により 'ñis を改める。 (214) ① P. N. gsuñ.
 (216) ① N. mñen po は採らない。② P. により ni を改める。③ P. N. により zin を改める。

- yaḥ paśyaty ātmānaṃ tatrāham itī śāśvataḥ snehaḥ^① //
 (218) snehāt sukheṣu tṛṣṇati tṛṣṇā doṣāṃ sthīri kurute /
 guṇadarśī paritṛṣṇan mamēti tat sādhanāny upādatte //
 (219) tenātmābhiniveśo yāvāt tāvat sa saṃsāre /
 ātmani sati parasamjñā svaparavibhāgāt parigrahadveṣau /
 (220) anayoḥ sampratibaddhāḥ sarve doṣāḥ prajāyante /
 niyamenātmāni snīhyaṃs tadiye na virajyate //
 (221) na cāsty ātmani nirdoṣe snehāpagamakāraṇaṃ /
 snehaḥ sadoṣa itī cet tataḥ kiṃ tasya varjanaṃ //
 (222) adūṣite 'sya viṣaye na śakyaṃ tasya varjanaṃ /
 prahāṇir icchādveṣāder guṇadoṣānubandhinaḥ //
 (223) tayor adṛṣṭir viṣaye na tu bāhyeṣu yaḥ kramaḥ /
 na hi snehaguṇāt snehaḥ kiṃ tv arthaguṇadarśanāt //
 (224) kāraṇe 'vikale tasmin kāryaṃ kena nivāryate /
 kā vā sadoṣatā dṛṣṭā snehe duḥkhasamāśrayaḥ //
 (225) tathāpi na virāgo 'tra svatvadṛṣṭer yathātmāni /
 na tair vinā duḥkhaḥetur ātmā cet te 'pi tādrśāḥ //
 (226) nirdoṣaṃ dvayam apy evaṃ vairāgyaṃ na dvayos tataḥ /
 duḥkhabhāvanayāśyāc ced ahidaṣṭāṅgahānivat //
 (227) ātmīyabuddhīhānyātra tyāgo na tu viparyaye /
 upabhogaśārayatvena grhīteṣv indriyādiṣu //
 (228) svatvadhīḥ kena vāryeta vairāgyaṃ tatra tat kutaḥ /
 pratyakṣam eva sarvasya keśādiṣu kalevarāt //
 (229) cyuteṣu sā ghrṇā buddhir jāyate 'nyatra sasprhā /
 samavāyādisambandhajanitā hi svadhīḥ //
 (230) sambandhaḥ sa tathāvēti dṛṣṭāv api na hīyate /
 samavāyādyabhāve'pi sarvatrāsty upakāritā //
 (231) duḥkhōpakārān na bhaved āṅgulyāṃ jīva cet svadhīḥ /
 na hy ekāntena tad duḥkhaṃ bhūyāsā saviṣānnavat //

(217) ① 原本の yaḥ paśyatyātmānaṃ tatrāśyāhamitī śāśvataḥ snehaḥ は / ~ ~ ~ ~ ~ /
 ~ ~ ~ ~ ~ / の音韻上不可。PS. paśyatyātmānaṃ tasyāhamitī, されど Tib. gaṇ zīg
 bdag mthoṅ de la ni / ña zes, PVP. tatrāhamitī によって改める。(218) ① VA. により
 doṣāṃstiras kurute を改める。(223) ① PS. VA. PVM. により tasya na dṛṣṭirviṣaye na tu
 paścimaślibhīḥ を改める。Tib. 参照。(225) ① PS. VA. PVM. Tib. gal te de med bdag sdug
 bsñal rgyu min により duḥkhaḥetuḥ bhāvaścet te 'pi tādrśāḥ を改める。(226) ① Tib. gñis
 ka'aṅ は原本と同じ。PVP. duḥkham apy evaṃ. ② PVP. PVM. 注, Tib. chags bral min によ
 り vairāgyān na を改訳。ただし, PVM. は原本と同じ。(228) ① PVP. sattva. ② PVP.
 PVM. およびその注, Tib. (D) bzlog 'gyur, (N) zlogs 'gyur により vāryate を改める。(229) ①
 PVP. により sughṛṇā を改める。② PVP. jāyate 'nyatra, PVM. jāyate 'nyeṣu により原本 janas-
 yānyeṣu の読みをしばらく PVP. に従う。(230) ① PVM. sā tathāvēti sā doṣa'. PVP. および
 Tib. 'brel de de bzin ñid gnas phyir により sa tathāvēti sā doṣa' を改訳。(231) ① Tib. mi
 'gyur na とあり, 原本と同じ。PVP. 'anubhaved. ② PS. bhūyasāṃ.

- / gaṇ zīg bdag mthoṅ de la ni // ña^① zes rtag tu zen paṛ 'gyur /
 (218) / zen paṛ bde la sred 'gyur te // sred^(D.116a) paṛ skyon rnam sgrīb paṛ byed /
 / yon tan mthoṅ bas yoṅs sred pa // ña yi zes de'i sgrub byed len /
 (219) / des na bdag la mñon chags pa // de srid de ni 'khor bar 'gyur /
 / bdag yod na ni gzan du ses // bdag gzan cha las 'dsin daṅ sdaṅ^① /
 (220) / 'di dag daṅ ni yoṅs 'brel las // ñes pa thams cad 'byuṅ bar 'gyur /
 / ñes paṛ bdag la chags pa ni // bdag gi la chags mi 'bral ziṅ /
 (221) / ñes med bdag la chags pa daṅ // bral ba'i rgyu yaṅ yod ma yin /
 / gal te chags pa skyon bcas na // de las cir 'gyur de spoṅ^(N.220a) 'gyur /
 (222) / 'di yul sun phyuṅ med paṛ ni // de spoṅ^① bar ni nus ma yin /
 / yon tan skyon daṅ rjes 'brel ba'i // 'dod daṅ ldaṅ sogṣ spoṅ ba ni /
 (223) / de dag yul la ma mthoṅ bas // yin gyi^① phyi tshul gaṅ gis min /
 / chags yon tan gyis chags min gyi // don^(P.213a) gyi yon tan mthoṅ bas yin /
 (224) / ma tshaṅ med rgyu de la ni // 'bras bu gaṅ gis zlog paṛ byed /
 / chags la skyon yaṅ gaṅ zīg mthoṅ // gal te sdug bsñal rten ze na /
 (225) / de lta'aṅ 'di la chags bral min // bdag gir mthoṅ phyir dper bdag bzin /
 / gal te de med bdag sdug bsñal // rgyu min de yaṅ de daṅ 'dra /
 (226) / de ltaṛ gñis ka'aṅ skyon med pa // de phyir gñis la chags bral min /
 / gal te sbrul bzuṅ yan lag bzin // sdug bsñal bsgoms paṛ spoṅ^① 'gyur na /
 (227) / bdag gi ba blo bcom paṛ 'di // 'dir ba yin gyi bzlog la min /
 / dbaṅ po la sogṣ loṅs spyod kyi // rten ñid du ni bzuṅ ba la /
 (228) / raṅ blo gaṅ gis bzlog 'gyur te // de la chags bral de gaṅ las /
 / lus las bog pa'i skra sogṣ la // yid byuṅ blo ni skye 'gyur zin /
 (229) / gzan la zen bcas skye 'gyur ba // thams cad kyi ni mñon sum yin /
 / de la 'du sogṣ 'brel ba las // raṅ gi blo ni skye 'gyur ba'i /
 (230) / 'brel de de bzin ñid gnas phyir // mthoṅ du zin kyaṅ spoṅ mi 'gyur /
 / 'du ba la sogṣ med na yaṅ // phan 'dogs ñid ni kun la yod /
 (231) / sdug bsñal bskyed phyir sor mo bzin // raṅ gi blo ni mi 'gyur na /
 / gcig tu de ni sdug bsñal min // phal cher dug bcas zas bzin no /

(217) ① N. ba は不可。(218) ① P. mthaṅ. ba は誤り。(219) ① N. sdaṅ daṅ.
 (222) ① N. mi は不可。(223) ① P. N. gyis. ② P. N. gyis は採らない。(226) ①
 N. yin は採らない。② P. gzuṅ. (227) ① N. las は採らない。(228) ① P. N. zlogs'.
 (229) ① P. 'brel pa. いずれにても。(230) ① P. により te を改める。

- (232) viśiṣṭasukhasaṅgāt syāt tadviruddhe virāgitā /
kiñcit parityajet saukhyaṃ viśiṣṭasukhatṛṣṇayā //
- (233) nairātmye tu yathālābham ātmasnehāt pravartate /
alābhe mattakāśīnyā^② dṛṣṭā tiryakṣu kāmītā //
- (234) yasyātmā vallabhaḥ tasya sa nāṣaṃ katham icchati /
nirvṛttasarvānubhavavyavahāraguṇāśrayaṃ //
- (235) icchet prema katham premṇaḥ prakṛtir na hi tādrśī^① /
sarvathātmagrahaḥ sneham ātmani draḍhayaty alam /
- (236) ātmīyasnehabijaṃ tat tadavasthaṃ vyavasthitam /
yatne 'py ātmīyavairāgyaṃ guṇaleśasamāśrayāt //
- (237) vṛttimān pratibadhnāti tad doṣān samvṛnoti ca /
ātmany api virāgaś cet nēdānīm^① yo virajyate //
- (238) tyajaty asau yathātmānaṃ vyarthāto duḥkhabhāvanā /
duḥkhabhāvanayāpy eṣa duḥkham eva vibhāvayet //
- (239) pratyakṣaṃ pūrvam api tat tathāpi na virāgavān /
yady apy ekatra doṣeṇa tat kṣaṇaṃ calitā matiḥ //
- (240) viraktau nāiva tatrāpi kāmīva vanitāntare /
tyājyōpādeyabhede^① hi saktir yāvāikabhāvinī //
- (241) sā bijaṃ sarvasaktināṃ paryāyeṇa samudbhava /
nirdoṣaviṣayaḥ sneho nirdoṣaḥ sādhanāni ca //
- (242) etāvad eva ca jagat kvēdānīm sa virajyate /
sadoṣatāpi cet tatra tasya tatrātmany api sā samā //
- (243) tatrāviraktas tadoṣe kvēdānīm sa virajyate /
guṇadarśanasambhūtaṃ snehaṃ bādhitadoṣadṛk^① //
- (244) sa cēndriyādau na tv evaṃ bālāder api darśanāt /
doṣavaty api sadbhāvāt svabhāvād guṇavaty api //
- (245) anyatrātmīyatāyāṃ vā vyatitādau vihanītaḥ /
tata eva ca nātmiyabuddher api guṇēkṣaṇaṃ //
- (246) kāraṇaṃ hiyate sāpi tasmān nāguṇadarśanāt /
api cāsad guṇāropāḥ snehāt tatra hi dṛṣyate //
- (247) tasmāt tat kāraṇā bādhi vidhis taṃ bādhatē katham /
parāparaprārthanāto vināśōtpattibuddhītaḥ //
- (248) indriyādeḥ pṛthag bhūtam ātmānaṃ vetty ayam janaḥ /

(233) ① PVP. te. ② PVM. 'kāśīnyā. (235) ① PS. VA. により prakṛtiśca (na) [tādrśī] を改める。 (236) ① VA. PVP. により bijaṃ(m) tu tad' を改める。 (237) ① PVM. 'cedi-dānīm は Tib. da ni chags bral gañ yin med に照して不可。 (240) ① PVP. 'bhedena. (243) ① PVM. により bādhitadoṣadṛk を改める。 PVP. bādhetā do'. (244) ① VA. darśanāt. ② Tib. mthoñ phyir により sambhavāt を改める。 (247) ① PVP. により 'kāraṇā vā dhi を改める。 ② VA. viśiṣṭim. ③ PS. PVP. PVM. により varāpara' を訂す。 PVM. 注中で も parāparasya. ④ PVP. vināśōtpattibu'.

- (232) / khyad par can bde^① la chags pas // de 'gal ba la chags bral 'gyur /
/ khyad par can bde^② la sred pas // bde ba cuñ zad yoñs su spoñ /
- (233) / bsam med bdag^(N.220 b) la chags pa yis // ji ltar rñed bzin la 'jug ste /
/ bud med dag ni ma rñed par // dud 'gro la 'dod spyod mthoñ bzin /
- (234) / bdag ni 'dod pa gañ yin te // ji ltar de ni 'jig par 'dod /
/ myoñ ba dañ ni tha sñad dañ // yon tan kun gyi rlen log pa /
- (235) / ji ltar zen pa yin 'dod de // zen pa'i rañ bzin de 'dra min /
/ rnam pa kun tu bdag 'dsin ni // bdag la chags pa bstan par byed^(P.213 b) /
- (236) / de ni bdag gir zen pa yi // sa bon gnas skabs de ñid gnas /
/ brtson yañ yon tan cha brten nas // 'jug ldan bdag gi ba la ni /
- (237) / chags bral gegs byed pa ñid dañ // de yi skyon yañ sgrib pa yin /
/ gal te bdag la'añ chags bral na // da ni chags bral gañ yin med /
- (238) / de ni ji ltar bdag 'dod pa // sdug bñal bsgom pa don med 'gyur /
/ de dag sdug bñal bsgoms pas kyañ // sdug bñal ñid ni rnam šes byed /
- (239) / de ni sñar yañ mñon sum ñid // de lta na yañ chags bral med /
/ gal te de la ñes pa yis // skad cig de yi blo ldog kyañ /
- (240) / de la chags bral mi 'gyur te // 'dod ldan bud med gzan la bzin /
/ blañ dañ dor bya'i khyad yod na // gcig las byuñ ba'i chags gañ yin /
- (241) / de ñid rnam grañs kyis bskyed tshe // chags pa kun gyi sa bon yin /
/ skyon med yul can chags pa dañ // sgrub byed kyañ ni skyon med yin /
- (242) / 'gro ba'añ de tsam ñid yin na // da ni gañ la chags bral 'gyur /
/ der de skyon bcas kyañ yin na // de ni bdag la'añ mtshuñs pa yin /
(D.117 a)
- (243) / der de'i skyon la chags bral med // da ni gañ la de chags bral /
/ yon tan mthoñ ba las byuñ ba'i // zen pa ñes pa mthoñ bas 'jig /
(N.221 a)
- (244) / de ltar dbaṅ sogs la de min // byis sogs la yañ mthoñ phyir dañ /
/ skyon ldan la yañ yod phyir dañ // yon tan ldan yañ gzan dag la /
- (245) / med phyir 'das pa la sogs pa // bdag gi ba la med phyir ro /
/ de ñid phyir na bdag gi ba'i // blo rgyu 'añ yon tan mthoñ bas min^① /
- (246) / de phyir yon tan min mthoñ bas // de yañ spoñ ba ma yin no /
/ gzan yañ yod min yon tan ni // sgro 'dogs chags pas der yañ mthoñ /
(P.214 a)
- (247) / des na de rgyu gnod med can // bsgrubs pas de la ji ltar gnod /
/ mchog gzan don du gñer phyir dañ // skye 'jig blo can ñid kyi phyir /
- (248) / skye bo 'di yis dbaṅ sogs las // bdag ni tha dad gyur bar šes /

(232) ① P. N. de は不可。 ② P. N. de 同じ。 (235) ① N. chags la は不可。 ② P. brten pa byed. N. brten pa byed. (240) ① P. N. 'la 'byuñ ba は採らない。 (243) ① N. pas. (245) ① P. N. mthoñ ba yin は不可。

- tasmān nākatvadr̥ṣṭyāpi snehaḥ snihyan sa ātmani //
 (249) upalambhāntaraṅgeṣu prakṛtyāvānurajyate /
 pratyutpannā tu yo duḥkhān nirvedo dveṣa idṛśaḥ //
 (250) na vairāgyaṃ tadāpy asya sneho 'vasthāntar eṣaṇāt /
 dveṣasya duḥkhyonitvāt sa tāvan mātrasaṃsthitih //
 (251) tasmin nivṛtte prakṛtiṃ svām eva bhajate punaḥ /
 audāsinyaṃ tu sarvatra hānōpādānahānitaḥ //
 (252) vāsīcandanakalpānām vairāgyam nāma kathyate /
 saṃskāraduḥkhatām matvā kathitā duḥkhabhāvanā //
 (253) sā ca naḥ pratyayōtpattih sā nairātmyadr̥gāśrayaḥ /
 yuktiḥ tu śūnyatadr̥ṣṭes tadarthāḥ śeṣabhāvanāḥ //
 (254) anityāt prāha tenāva duḥkhaṃ duḥkhān nīrātmatām /
 aviraktāś ca tr̥ṣṇāvān sarvārambhasamāśritaḥ //
 (255) so 'muktaḥ kleśakarmabhyāṃ saṃsārī nāma tadr̥śaḥ /
 ātmīyam eva yo nēcched bhoktāpy asya na vidyate //
 (256) ātmāpi na tadā tasya kriyābhogau hi lakṣaṇaṃ /
 tasmād anādisantānatulyajātiyabijikāṃ //
 (257) utkhātāmūlām kuruta sattvadr̥ṣṭiṃ mumukṣavaḥ /
 āgamasya tathā bhāvanibandhanam apaśyatām //
 (258) muktīm āgamamātreṇa vadan na paritoṣakṛt /
 nālaṃ bijādisaṃsiddho vidhiḥ puṃsām ajanmane /
 (259) tailābhyāṅgāgnidāhāder api muktiprasaṅgataḥ /
 prāg guror lāghavāt paścān na pāpahaṇaṃ kṛtam //
 (260) mā bhūd gauravam evāśya na pāpaṃ gurvamūrtitaḥ /
 mithyājñānatadudbhūtatar̥ṣasamcetanāvaśāt //
 (261) hinasthānagatir janma tena tac chin na jāyate /
 tayor eva hi sāmārthyaṃ jātau tanmātrabhavataḥ /
 (262) te cetane svayaṃ karmēty akhaṇḍaṃ janmakāraṇaṃ /
 gatipratityoḥ kāraṇānyāśrayas tāny adr̥ṣṭataḥ //
 (263) adr̥ṣṭanāśād agatis tat saṃskāro na cetanā /
 sāmārthyaṃ karaṇōtpatter bhāvābhāvānuvṛttitaḥ //

(250) ① VA. 'pyasya, PVM. tadapyasya, ただし PVM. 注では yasmāt tadāpi とある。原本 tadāpyasti を改める。(251) ① PVP. PVM. tyāgo, PVM. 注に欠く。(252) ① PVM. 注も原本と同じ。Tib. も同じ。VA. vāsīcandanakalpānām。(253) ① PVP. により muktis を改める。(254) ① PS. anityān, PVM. 注に欠く。② PVM. 注も原本と同じ。VA. ittham。
 ③ PVM. は duḥkhādannīrātmatam, PVM. 注においても duḥkhatvān nīrātmatām āha。
 ④ PVM. 注も原本と同じ。PS. samāśrayaḥ。(255) ① PVM. 注も原本と同じ。VA. so yuktaḥ,
 (258) ① PVM. 注においても原本と同じ。VA. PVP. bruvan na。(260) ① PS. PVM. により gurvamūrtitataḥ を改める。PVM. 注中に欠く。② PVP. により 'sañceta' を訂する。(261)
 ① PS. PVM. tataḥ, ただし PVM. 注中に欠く。(262) ① PVP. karmēty は不可。(263)
 ① PVM. の注の中も原本と同じ。PS. PVP. adr̥ṣṭanāśān na gatih。

- / de phyir gcig ñid mthoñ bas kyañ // chags min bdag la chags pa de /
 (249) / dmigs pa'i nañ gi yan lag la // ño bo ñid kyis rjes chags 'gyur /
 / gañ zig da ltar sdug bsñal bas // yid 'byuñ de 'dra sdañ yin gyi /
 (250) / chags bral ma yin de tshe yañ // chags yod skabs gzan tshol phyir ro /
 / ze sdañ sdug bsñal rgyu can phyir // de ni de srid tsam du gnas /
 (251) / de log na ni rañ ñid kyī // rañ bzin ñid la slar brten 'gyur /
 / blañ dañ dor bya sphañs pa'i phyir // thams cad la ni mñam sñoms can /
 (252) / tsa nda na ste'u mtshuñs pa la // chags bral zes ni brjod pa yin /
 / 'du byed sdug bsñal la dgoñs nas // sdug bsñal bsgom par gsuñs pa yin /
 (253) / ded kyī de yañ rkyen las skyes // de ni bdag med lta brten yin /
 / stoñ ñid lta bas grol bar 'gyur // sgom pa lthag ma de don yin /
 (254) / de phyir mi rtag las sdug bsñal // sdug bsñal las ni bdag med gsuñs /
 / chags bral min dañ sred ldan dañ // rtsom pa kun la brten pa de /
 (255) / ñon moñs las las grol ma yin // de 'dra 'khor ba pa zes bya /
 / bdag gi ñid ni mi 'dod na // de yi za ba po yañ med /
 (256) / bya dañ loñs spyod mtshan ñid can // de tshe de yi bdag kyañ med /
 / de phyir grol 'dod thog med pa'i // rgyu can rigs mthun sa bon las /
 (257) / byuñ ba'i 'jig tshogs lta ba dag // rtsa ba ñid nas dbyuñ bar gyis /
 / luñ ni de lta dños yin pa'i // rgyu ma mthoñ ba rñams la ni /
 (258) / luñ tsam gyis ni grol bar yañ // smra ba yoñs su mgu byed min /
 / sa bon sogs grub cho ga ni // skyes bu mi skyed par nus min /
 (259) / til mar bskus dañ mēs bsregs sogs // las kyañ grol bar thal phyir no /
 / sñar lci ba dag phyis yañ phyir // sdig pa bcom par byas pa min /
 (260) / 'di yi lci ñid med 'gyur gyi // lus can min phyir sdig lci min /
 / log ses dañ ni de las byuñ // sred pa sems pa'i dbañ dag gis /
 (261) / dman gnas 'gro ba skye ba yin // de phyir de bcad 'gro mi 'gyur /
 / de tsam las ni 'byuñ ba'i phyir // skye la de dag ñid nus yin /
 (262) / sems pa de dag rañ ñid las // yin phyir skye rgyu ñams pa med /
 / 'gro dañ rtoḡs rten byed pa yin // de ni ma mthoñ ba las 'gyur /
 (263) / ma mthoñ zig phyir 'gro ba med // des na 'du byed sems pa min /
 / yod dañ med pa'i rjes 'jug phyir // byed pa skyed la blo yi ni /

(249) ① P. yan yan lag は誤り。(251) ① P. kyis。(252) ① P. N. tsan da na (=candana)
 ② N. sgom par にても可。(254) ① N. により srid を改める。(255) ① P. N. により
 'khor ba da. を改める。(256) ① P. N. de yi は不可。(257) ① P. N. により de lta'i を
 改める。(258) ① P. N. min skyed。(259) ① N. me。② P. N. las. により底本 bdag
 を改める。(263) ① P. N. bskyed

- (264) dṛṣṭam buddhern^① na cānyasya tāni santi na santi^② kiṃ /
dhāraṇapreranaḥśobhanirodhās cetanāvaśāḥ //
- (265) na syus teṣām asāmarthye tasya dikṣādyanantaram /
atha buddhes tadābhāvān na syuḥ sandhiyate malaiḥ //
- (266) buddhes^① teṣām asāmarthye jīvato'pi syur akṣamāḥ /
nirhrāsātīśayāt puṣṭau pratipakṣasvapakṣayoḥ //
- (267) doṣāḥ svabijasantānā dikṣite'py anivāritāḥ /
nityasya nirapekṣatvāt kramōtpattir virudhyate //
- (268) kriyāyām akriyāyān ca kriyā ca sadṛśātmanaḥ /
aikyaṇ ca hetuphalayor vyatireke tatas tayoh //
- (269) kartṛbhoktṛtvahāniḥ syāt sāmārthyaṇ ca na sidhyati /
anyasmarāṇabhoyādiprasaṅgās ca na bādhakāḥ //
- (270) asmṛteḥ kasyacit tena hy anubhūteḥ smṛtōdbhavaḥ /
sthiraṃ sukhaṃ mamāhaṇ cētyādi satyacatuṣṭaye //
- (271) abhūtān ṣoḍaśākārān āropya paritṛṣyati /
tatrāva tadviruddhātmatattvākārānurodhini^① //
- (272) hanti sānucarāṃ trṣṇāṃ samyagdrṣṭiḥ subhāvitā /
trihetorn nōdbhavaḥ karmadehayoh sthitayor api //
- (273) ekābhāvād vinā bijaṃ nānkurasyēva janmanaḥ /
asambhavād vipakṣasya na hāniḥ karmadehayoh //
- (274) aśakyatvāc ca trṣṇāyāṃ sthitāyāṃ punar udbhavāt /
dvayakṣayārthaṃ yatne ca vyarthāḥ karmakṣaye śramaḥ //
- (275) phalavaicitryadrṣṭeś ca śaktibhedo 'numiyate /
karmanāṃ tāpasamkleśāt nākarūpāt tataḥ kṣayaḥ //
- (276) phalaṃ kathaṇ cit tajjanyam alpam syān na vijātimat /
athāpi tapasaḥ śaktyā śaktisamkarasamkṣayaḥ //
- (277) kleśāt kutaś cid dhīyetāśeṣam akleśaleśataḥ /
yadiṣṭam aparāṃ kleśāt tat tapaḥ kleśa eva cet //
- (278) tat karmaphalam ity asmān na śakteḥ samkarādikam /
utpitsudoṣanirghātādye 'pi doṣavirodhinaḥ //
- (279) tajje karmani śaktāḥ syuḥ kṛtāhāniḥ kathaṃ bhavet /
doṣā na karmaṇo duṣṭāḥ karoti na viparyayāt //

(264) ① Tib. nus (pa) (=śakteḥ?) ② PVP. により santi tāni na yanti kiṃ を改める。
(266) ① PVP. により buddhis を改める。(268) ① PVM. は原本と同じ。ただし、その注の中にない。VA. kriyā ca. ② PVP. 'yoḥ. (271) ① VA. 'kārāvabodhini, その刊本 PVP. 'anubodhini, PVM. tadviruddhārthatattvākārānurodhini, PVM. の注も同じ。(273) ① VA. PVM. sambhavaḥ, PVM. 注では nānkurasyodbhavaḥ. (274) ① VA. yatnena とあるも、PVM. の注で dvayakṣayārthaṃ yatne kriyamāṇe karmakṣaye vyarthāḥ śramaḥ とあるので、yatnena は不可。誤寫。(275) ① VA. PVM. により naikarūpadataḥ を改める。(276) ① VA. 'janya satyaṃ, ただしその刊本 PVP. は janyālpam とあり、不可。(279) ① PVM. は原本と同じ。Tib. も des skyed とある。VA. ukte. ② PVM. は原本と同じ。VA. draṣṭuḥ.

- (264) / nus mthoñ gzan gyis ma yin na // de yod de dag cis mi 'gro /
/ gal te de dag nus med na // dbaṅ sogs byas ma thag de dag /
- (265) / sems pa'i dbaṅ gis 'dsin dañ 'jug // g'yeñ dañ 'gog pa med par 'gyur /
/ ci ste de tshe blo med phyir // mi 'gyur dri ma rnams kyis blo /
- (266) / mtshams sbyor de rnams nus med na // gson pa ñid na'añ nus med 'gyur /
/ gñen po dañ ni rañ gi phyogs // 'phel na 'grib dañ 'phel ba'i phyir /
- (267) / ñes rgyun rañ gi sa bon can // dbaṅ bskur ba las ldog pa med /
/ rtag pa ltos pa med pa'i phyir // rim gyis skyed par byed pa dañ /
- (268) / byed dañ mi byed pa dag ni // 'dra ba'i bdag ñid byed pa 'gal /
/ rgyu dañ 'bras bu'añ gcig par 'gyur // de dag de las tha dad na /
- (269) / byed po za po ñams par 'gyur // nus pa yañ ni 'grub ma yin /
/ gzan gyis dran dañ loñs spyod sogs // thal ba gnod byed ma yin te /
- (270) / 'ga'i yañ dran pa med pa'i phyir // des na myoñ las dran pa byuñ /
/ bden pa bzi la brten pa dañ // bde dañ ña dañ ña'i zes sogs /
- (271) / yañ dag min pa rnam bcu drug // sgro btags nas ni yoñs su sred /
/ de ñid la ni de 'gal don // de ñid rnam pa rjes rtogs can /
- (272) / legs bsgroms yañ dag lla ba yis // sred pa rjes 'brañ bcas 'joms byed /
/ las dañ lus dag gnas na yañ // gcig med phyir na rgyu gsum can /
- (273) / skye pa srid pa ma yin te // sa bon med par myu gu bzin /
/ las dañ lus dag spoñ min te // gñen po dag ni med phyir dañ /
- (274) / nus med phyir ro sred pa ni // yod na slar yañ 'byuñ phyir ro /
/ gñis zad don du 'bad na yañ // las zad dub pa don med yin /
- (275) / 'bras bu sna tshogs mthoñ ba'i phyir // las rnams nus pa tha dad du /
/ rjes dpog des na dka' thub kyi // ñon moñs dños gcig gis mi mdsad /
- (276) / rnam 'gas de bskyed 'bras bu ni // chuñ 'gyur rigs mi mthun can min /
/ ci ste dka' thub nus pa yis // nus pa 'dres pa zad pa na /
- (277) / ñon moñs cha 'ga' spoñ ba'am // ñon moñs med par kun spoñ 'gyur /
/ gal te dka' thub ñon moñs las // gzan 'dod ñon moñs ñid ce na /
- (278) / de ni las 'bras yin phyir 'dis // nus pa 'dres sogs 'gyur ma yin /
/ skye 'dod ñes pa bcom pa'i phyir // gañ yañ skyon rnams 'gog byed pa /
- (279) / des skyed las la nus 'gyur gyi // ji ltar byas pa ñams par 'gyur /
/ las las ñes pa ma yin te // skyon ldan byed 'gyur bzlog las min /

(264) ① P. N. gyi (ただし、gyis も Sg. G に用いられる。) (265) ① N. により kyi を改める。
(266) ① P. N. dañ. (267) ① N. bltos pa. (268) ① P. N. byed par. (269) ① N. yid は Skt. ca に照して採らない。(271) ① P. N. により de ñid las を改める。
(272) ① P. N. 'brañs. (273) ① P. N. skyed pa. ② N. により sred pa を改める。
(276) ① 底本は次に 'bras bu ñams su myoñ ba ni の1句があるが、P. N. にはない。これは明らかに注の鼠入である。(277) ① P. N. spoñ. (279) ① P. N. de bskyed は採らない。

- (280) mithāvikalpena vinā nābhilāṣaḥ sukhād api /
 tāyāt tattvasthirāśeṣaviṣeṣajñānasādhanam //
- (281) bodhārthatvād gamer bāhyaśaikṣāśaikṣādhikas tataḥ /
 parārthajñānaghaṭanam tasmāt tac chāsanam dayā //
- (282) tataḥ parārthatantratvam siddhārthasyāvīramataḥ /
 dayayā śreya ācaṣṭe jñānāt satyam sasādhanam //
- (283) tac cābhiyogavān vaktum yatas tasmāt pramāṇatā /
- ⑦ samvādakatvāt bhagavān pramāṇam
 upadeśatathābhāvastutis tad upadeśataḥ //
- (284) pramāṇatattvasiddhyartham anumāne 'py avāraṇāt /
 prayogadarśanād vāsyā "yat kiñcid udayātmakam //
- (285) nirodhadharmakam sarvam" tad ity ādāv anekadhā /
 anumānāśrayo lingam avinābhāvalakṣaṇam //
 vyāptipradarśanād dhetoḥ sādhyenōktañ ca tat sphuṭam /

pramāṇavārttikāmbhodhau dvtiyah paricchedaḥ //

(280) ① VA. PVM. およびその注により, tattvasthirāśeṣam niḥśeṣa* を改める。 (281) ① PVM. およびその注は tataḥ, PVP. 注は tataḥ śāsanād. (282) ① PVM. も原本と同じ。ただし, その注においては jñānāt sugatatvāt bhūtam ācaṣṭe とある。PVP. VA. jñānād bhūtam sasādhanam. 282 偶後半は HBĀ. p. 236 に引用されているが, それも VA と一致する。 (285) ① PVM. により原本 avinā 'bhāvalakṣaṇam を訂す。

① PVP. sādhyenoktaḥ sa ca sphuṭaḥ, PS. VB. prayogadarśanād dhetoḥ sādhyenoktasya ca sphuṭaḥ. PVM. は原本と同じ。 ② 原本は「量評釋の大海における第二章」とあるのに対して, Tib. (119 b³) tshad ma rnam 'grel gyi tshig le 'ur byas pa las tshad ma grub pa zes bya ba le 'ur gñis pa'o // (=pramāṇavārttikāt pramāṇasiddhir nāma dvtiyah paricchedaḥ), PS. iti pramāṇavārttike dvi', PVP. (iti) pramāṇavārttikālamkāre prāmāṇasiddhiparicchedaḥ prathamah.

- (280) / log pa'i rnam rtog med par ni // bde ba las kyañ 'dod mi 'gyur /
 / skyob las de ñid dañ brtan dañ // ma lus khyad par mkhyen par grub /
- (281) / gśegs pa rlogs pa'i don phyir te // de phyir phyi rol pa dañ slob /
 / mi slob las lhag de yi phyir // gzan don mkhyen sbyor de ston pa /
- (282) / de las brtse yin gzan don dor // don grub mdsad pa mi 'dor phyir /
 / brtse bas legs dañ ye šes las // bden pa gsuñ mdsad sgrub byed bcas /
- (283) / de gsuñ bar yañ mñon sbyor ldan // gañ phyir des na tshad ma ñid /
 / de lta'i dños don bstod pa ni // de yi bstan pa ñid las ni /
- (284) / tshad ma'i de ñid grub don te // rjes su dpag pa ma bzlog phyir /
 / cuñ zad skye ba'i bdag ñid can // gañ de thams cad 'gag chos can /
- (285) / zes sogs rnam pa du mar ni // 'di yi sbyor ba'añ mthoñ phyir ro /
 / med na mi 'byuñ mtshan ñid can // rtags ni rjes dpag rten yin no /
 / bsgrub byas gtan tshigs khyab pa ni // bstan phyir de yañ gsal bar bsad /

* / tshad ma rnam 'grel gyi tshig le'ur byas pa las tshad ma grub pa zes bya ba
 le'u gñis pa'o //

(281) ① N. も同じ (abl). pas にても可。 (282) ① N. により mdsan pa を改める。 (283) ① N. gsuñ rab. (284) ① N. rjes su dpog pa. ② N. 'gog にても可。 (285) ① P. N. sbyor ba.

*① P. N. 'brel は不可。 ② gyi tshig le'ur byas pa を P. N. は欠く。

II Pratyakṣapramāṇam

(Dvitiyaḥ paricchedaḥ)

1. PRAMĀṆASAMKHYĀVIPRATIPATTINIRĀSAḤ

- (1) mānaṃ dvividhaṃ meyvadvaidhyāt śaktyaśaktitaḥ /
arthakriyāyāṃ keśādirn nārtho 'narthādhimokṣataḥ //
(2) sadṛśāsadrśatvāc ca viṣayāviṣayatvataḥ /
śabdasyānyanimittānāṃ bhāve dhīḥ sadasattvataḥ //

2. SATYADVAYACINTĀ

- (3) arthakriyāsamarthaṃ yat tad atra paramārthasat /
anyat samvṛtisat proktaṃ te svasāmānyalakṣaṇe //

3. SĀMĀNYATATKALPANĀNIRĀSAḤ

① sāmānyacintā

- (4) aśaktaṃ sarvam iti ced bijāder aṅkurādiṣu /
dṛṣṭā śaktiḥ matā sā cet samvṛtyā 'stu yathā tathā //
(5) sāsṭi sarvatra ced buddher nānvavayvatirekayoḥ /
sāmānyalakṣaṇe 'dṛṣṭeś cakṣūrūpādibuddhivat //
(6) etena samayābhogādyanāntaraṅgānurodhataḥ /
ghaṭōtkṣepaṇasāmānyam samkhyādiṣu dhiyo gataḥ //
(7) keśādayo na sāmānyam arthānabhiniveśataḥ /
jñeyatvena grahād doṣo nābhāveṣu prasajyate //
(8) teṣāṃ api tathābhāve 'pratiṣedhāt sphuṭābhata /
jñānarūpatayārthatvāt keśāditi matiḥ punaḥ //
(9) sāmānyaviṣayā keśapratibhāsam anarthakam /
jñānarūpatayārthatve sāmānye cet prasajyate //
(10) tathēṣṭatvād adoṣo 'rtharūpatvena samānatā /
sarvatra samarūpatvāt tadvyāvṛttisamāśrayāt //
(11) tad avastvabhidheyatvāt sāphalyād akṣasamhateḥ //
nāmādivacane vaktṛśrotṛvācyānubandhini //
(12) asambandhini nāmādāv arthe syād apravarttanam /
sārūpyād bhrāntīto vṛttir arthe cet syān na sarvadā //
(13) deśabhrāntīś ca na jñāne tulyam utpattito dhīyaḥ //

(1) ① PVP による。その Tib (D.N.) も gzal bya. 原本 meyvadvaidhyātvīṣayadvaidhyāc chaktyaśakhiḥ は ——— / ——— / の韻文上不可。(3) ① 前半句が kṣaṇabhaṅgādhyāya, p. 5, l. 22 に引用される。(4) ① PVP, sarvam は sarvam に訂す。aśaktaṃ sarvam の断片が Sākārasiddhiśāstra, p. 419, l. 1 に引用される。② samvṛtyā 'stu yathā tathā が Santānāntaradūṣaṇa, p. 141, l. 8 に引用される。(6) ① PVP, sāmānyasamkhyā (7) ① PS. PVP. PVM. sāmānyamanarthābhiniveśataḥ。(8) ① PVP. PS. 'rthatvāt.

- (1) / gzal bya gñis phyir tshad ma gñis // don byed nus dañ mi nus phyir /
/ skra śad la sogs don min te // don du mos pa med phyir ro /
(2) / 'dra dañ mi 'dra ñid phyir dañ // sgra yi yul dañ yul min phyir /
/ rgyu mtshan gzan ni yod pa na // blo ni yod dañ med phyir ro /
(3) / don dam don byed nus pa gañ // de 'dir don dam yod pa yin /
/ gzan ni kun rdsob yod pa ste // de dag rañ spyi'i mtshan ñid bśad /
(4) / gal te thams cad nus med na // sa bon sogs ni myug sogs la /
/ nus mthoñ gal te de kun rdsob // 'dod na ci ste de ltar 'gyur /
(5) / gal te kun la de yod na // spyi yi mtshan ñid rjes 'gro ldog /
/ blo la ma mthoñ phyir min te // mig dañ gzugs sogs blo bzin no /
(6) / des ni brda dañ rtsol ba sogs // nañ gi yan lag rjes 'jug phyir /
/ bum pa 'degs dañ spyi dañ ni // grañs sogs blo ni bśad pa yin /
(7) / skra śad sogs ni spyi min te // don du zen pa med phyir ro /
/ śes byar 'dsin phyir med pa la // ñes pa dag tu thal mi 'gyur /
(8) / de dag gi yañ de lta'i dños // bkag med gsal bar snañ ba ñid /
/ śes pa'i ño bo'i don ñid phyir // skra sogs źes bya'i blo dag ni /
(9) / spyi yi spyod yul can yin la // skrar snañ don med can yin no /
/ gal te spyi ni śes ño bo'i // don ñid yin na thal bar 'gyur /
(10) / de ltar 'dod phyir skyon yod min // don gyi ño bo ñid kyi spyi /
/ kun la ño bo mtshuñs phyir dañ // de ldog pa la brten phyir ro /
(11) / brjod bya ñid phyir de dños min // dbañ sogs 'bras bcas ñid phyir ro /
/ miñ sogs brjod na 'chad po dañ // ñan po brjod bya rjes 'brel can /
(12) / miñ sogs 'brel pa med pa can // don la 'jug par mi 'gyur ro /
/ gal te don la tshul 'dra las // 'khrul 'jug gyur na dus kun dañ /
(13) / yul la 'khrul min śes pa la // mtshuñs min rnam pa de 'dra'i blo /

(2) ① P. yun は誤植。(8) ① P.N. により bgag med を改める。② P. bsal ba'i は採らない。ただし gsal ba'i の誤植とすれば、この方が長。(10) ① P. N. bzlog pa. (12) ① P.N. D. (128 b') 'gyur. gyur = syāt.

- tathâvidhâyāḥ anyatra tatrānupagamād dhiyaḥ^① //
 (14) bāhyārthapratibhāsāyā upāye vā 'pramāṇatā /
 vijñānavyatirikṭasya vyatirekâprasiddhitaḥ //
 (15) sarvajñānārthavata[t]vāc cet svapnādāv anyathêkṣaṇāt /
 ayuktaṃ na ca saṃskārān nilâdipratibhāsataḥ //
 (16) nilâdyapratighātān na jñānaṃ tadyogyadeśakaiḥ /
 ajñātasya svayaṃ jñānān nāmādy etena varṇṇitaḥ^① //
 (17) sâvêṣṭārthavati kena cakṣurâdimatir matā /
 arthasāmarthyadṛṣṭeś ced anyat prāptam anarthakaṃ //
 (18) apravṛttir asambandhe 'py arthasambandhavād yadi /
 atitānāgataṃ vācyam na syād arthena tat kṣayāt //

② paramate doṣaḥ

- (19) sāmānyagrahaṇāc chabdād aprasaṅgo mato yadi /
 tan nā kevalasāmānyâgrahaṇād^② grahaṇe 'pi vā //
 (20) atatsamānatā'vyakti tena nityôpalambhanaṃ /
 nityatvāc ca yadi vyaktir vyakteḥ pratyakṣatām prati //
 (21) ātmani jñānajanane yac chaktaṃ śaktam eva tat /
 athāśaktaṃ kadācic ced aśaktaṃ sarvadâiva tat //
 (22) tasya śaktir aśaktir vā yā svabhāvena saṃsthitā /
 nityatvād acikitsyasya kas tām kṣapayitum kṣamaḥ //
 (23) tac ca sāmānyavijñānam anubandhan vibhāvayate /
 nilâdyākāraleśo yaḥ sa tasmin kena nirmitaḥ /
 (24) pratyakṣapratyayārthatvān nâkṣāṇāṃ vyarthatēti cet /
 sâvâkarupāc chabdâder bhinnâbhāsā matih kutah //
 (25) na jātir jātimad vyaktirupam yenâparâśrayam /
 siddham pṛthak cet kāryatvam hy apekṣēty abhidhiyate //
 (26) niṣpatter aparâdhinam api kāryam svahetutaḥ /
 sambadhyate kalpanayā kin akāryam kathaṅcana //
 (27) anyatve tad asambaddham siddhā 'to niḥsvabhāvataḥ //
 jātiprasaṅgo 'bhāvasya nâpekṣā 'bhāvatas tayoh //
 (28) tasmād arupā rūpāṇāṃ āśrayeṇôpakalpitaḥ /
 tadviśeṣāvagāhārthair jātiḥ śabdaiḥ prakāśyate //

(13) ① Apohaprakaraṇa, p. 226, ll. 14~15に引用される。ただし, deśābhrāntiś ca と anyatra tatrānupagamād dhiyaḥ が出版者によって補われる。(15) ① VA. PVP. により saṃsthitānān を改める。(16) ① PVP. varṇṇitaṃ は不可。(17) ① PVP. によって原本 smṛtā を訂す。(19) ① PVP. PVM. によって原本 tatra を訂す。② PS. sāmānyâgrahaṇād. (21) ① VN. の注解中では svātmani" (22) ① VN. PVP. Tib. に照して nityatvād api kiṃ tasya を訂す。(23) ① Tib. rjes 'brel により, 底本, PVP. その他の anurundhan を訂正する。(24) ① PVP. PVM. 'ādir. ただし Tib. dños gcig phyir により原本が正しい。(25) ① PVP. PVM. Tib (D. ltos, P. btos) により upekṣty' を訂す。(26) ① PS. hetutaḥ, PVP. svahetunā. (28) ① 原本 āśrayano' は訂正。PVP. により nâśrayeṇo' を訂す。② PVP. tadviśeṣāvātārthair". PVM. の注中では tadviśeṣāvagāhārthair".

- / skeye^① phyir gzan la de med de // phyi rol don du snañ ba yi^② /
 (14) / blo ni khas len med phyir ro // khas len na yañ rnam śes las /
 / tha dad pa nā tshad can min // ldog pa grub pa med phyir ro /
 (15) / śes kun don ldan phyir ze na // 'thad min rmi sogs rnam gzan du /
 / mthoñ phyir 'du byed las kyañ min // sño la sogs par snañ phyir ro /
 (16) / thogs med phyir na sño sogs min // ruñ yul gnas pas mi śes pa /
 / rañ ñid śes phyir de śes yin // des ni miñ sogs brjod pa yin /
 (17) / mig la sogs pa'i blo 'dod pa // de ñid don ldan gañ gis 'dod /
 / gal te don nus mthoñ phyir na // gzan pa don med can thob 'gyur /
 (18) / 'brel med na yañ 'jug mi 'gyur // gal te don dañ 'brel ldan na /
 / 'das dañ ma 'oñs brjod bya min // don dañ de ni zad phyir ro /
 (19) / sgra yis spyi ni brjod pa'i phyir // gal te thal bar mi 'dod na /
 / de min spyi ni yan gar ba // brjod med^① phyir ro brjod na yañ /
 (20) / de mtshuñs min dañ gsal ba min // des na rtag tu dmigs 'gyur te /
 / rtag ñid phyir ro gal te yañ // gsal las mñon sum la gsal yin /
 (21) / bdag la śes pa skyed pa na // nus pa gañ de nus ñid yin /
 / gal te 'ga' tše nus med na // de ni kun tše nus med 'gyur /
 (22) / de yi nus pa'am nus med pa // ño bo ñid kyis gañ gnas pa /
 / rtag phyir bcos su yod min na // de zad bya phyir nus pa gañ /
 (23) / spyi yi rnam par śes de dañ // rjes 'brel sñon po la sogs pa'i /
 / rnam pa'i cha ni rnam ñes gañ // de ni de la gañ gis sprul /
 (24) / gal te mñon sum śes don ñid // phyir na dbañ po don med min /
 / de dños gcig phyir sgra sogs las // tha dad snañ blo gañ las yin /
 (25) / rigs ldan rigs min gañ gi phyir // gsal ba'i ño bo gzan rten med /
 / gal te tha dad grub ce na // ltos phyir 'bras bu ñid du brjod !
 (26) / rañ gi rgyu las grub pa'i phyir // 'bras bu rag las med par yañ /
 / rtog pa yis ni 'brel bar byed // 'bras min ji ltar yañ ci zig /
 (27) / gzan ñid yin na de 'brel med // de phyir rañ bzin med par grub /
 / med pa'i rigs su thal mi 'gyur // de la ltos pa med pa'i phyir /
 (28) / de phyir ño bo la brten nas // ño bo med pa'i rigs brtags pa /
 / khyad par de la 'jug don can // sgra rnams kyis ni rab tu bstan /

(13) ① P. N. skeyes. ② 第4句をD (129 b^a)はK. 14の初句と入替える。skt よりみてその方が長い。(14) ① P. N. ni. (16) ① P. N. thog は不可。② P. N. ni. ③ P. N. rañ は誤植。(19) ① P. min に見える。(22) ① P. N. により de yis を改める。(25) ① P. N. btos. (26) ① P., N. 'yi は採らない。(27) ① P. med pa.

- (29) tasyām rūpāvabhāsoyas tattvenārthasya vā grahaḥ /
bhrāntiḥ sānādikālinadarśanābhyaśanirmitā //
- (30) arthānām yac ca sāmānyam anyavyāvṛttilakṣaṇam /
yan niṣṭās ta ime śabdā na rūpaṃ tasya kiñcana //
- (31) sāmānyabuddhau sāmānyenārūpāyām apikṣaṇāt /
arthabhrāntir apīṣyeta sāmānyam sāpy abhiplavāt //
- (32) artharūpatayā tattvenābhāvāc ca na rūpiṇi /
niḥsvabhāvatayā 'vācyam kutaścid vacanān matam //
- (33) yadi vastu na vastūnām avācyatvam kathañcana
nāiva vācyam upādānabhedād bhedōpacārataḥ //
- (34) atitānāgate 'py arthe sāmānyavinibandhanāḥ /
śrutayo nivīśante sadasaddharmaḥ katham bhavet //
- (35) upacārāt tad iṣṭam ced varttamānaghaṭasya kā /
pratyāsattir abhāvena yā paṭādau na vidyate //
- (36) buddher askhalitā vṛttir mukhyāropitayoḥ sadā /
siṃhe māṇavake tadvad ghoṣaṇāpy asti laukiki //
- (37) yatra rūḍhyā 'sadartho'pi janaiḥ śabdo niveśitaḥ /
sa mukhyas tatra tatsāmyād gaṇo 'nyatra skhalad gatiḥ //
- (38) yathābhāve'py abhāvākhyām yathākalpanam eva vā /
kuryād aśakte śakte vā pradhānādiśrutim janaḥ //
- (39) śabdebhyo yādṛśi buddhir naṣṭe 'naṣṭe 'pi dṛśyate /
tādṛśy eva sadarthānām nātac chotrādicetasām //
- (40) sāmānyamātragrahaṇāt sāmānyam cetasar dvayoḥ /
tasyāpi kevalasya prāg grahaṇam vinivāritam //
- (41) parasparaviśiṣṭānām aviśiṣṭam katham bhavet /
rūpaṃ dvirūpatāyām vā tadvastv ekam katham bhavet //
- (42) tābhyām tadanyad eva syād yadi rūpaṃ samam tayōḥ /
tayor iti na sambandho vyāvṛttis tu na duṣyate //
- (43) tasmāt samānatāvāsmīn sāmānye 'vastulakṣaṇam /
kāryaṇ cet tad anekam syān naśvarañca na tanmatam //
- (44) vastusattānubandhitvād vināśasya na nityatā /
asambandhaś ca jātīnām akāryatvād arūpatā //
- (45) yac ca vastubalāj jñānam jāyate tad apekṣyate /

(29) ① PVP. により 'bhāso 'yam を訂す。 ② PVP. は darśana の代りに vāsanā, PVP. PVM. により nirmita を訂す。 (30) ① PVP. yanniṣṭhāta ime は誤植。 ② PVP. rūpaṃ tasya na. (31) ① PVP. PVM. Tib. mthoñ phyir dañ により, avikṣaṇāt を訂す。 (33) ① PS. PVP. により vastu ni. を訂す。 (34) ① Tib. の換梵. yadyasaddharmaḥ. (36) ① PVP. ceti. (39) ① PVP. PVM. により buddhin を訂す。 (41) ① PVM. tathā. (42) ① PVP. sambandhe. (44) ① PVP. PVM. vastumātrānu. (45) ① PVP. により tadapekṣate. を訂す。

- (29) / de la ño bor snañ ba'am // don la de ñid du 'dzin pa /
/ gañ de 'khrul ba thog med pa'i // dus can mthoñ goms kyis sprul yin /
- (30) / don rnams kyi ni spyi gañ yin // gzan las log pa'i mtshan ñid can /
/ sgra 'di dag gis gañ brjod pa // de la ño bo cuñ zad med /
- (31) / ño bo med can spyi blo la // spyi ñid du ni mthoñ phyir dañ /
/ don la 'khrul pa'am med pa ni // spyir 'dod de yañ bsldad phyir dañ /
- (32) / de ñid du na don dños su // med phyir ño bo can ma yin /
/ ño bo med pas brjod bya med // gal te brjod bya 'ga' zig las /
- (33) / dños 'dod dños rnams ji ltar yañ // brjod bya min pa ñid ma yin /
/ ñer len tha dad phyir gzan du // brjod par bya min ñer brtags phyir /
- (34) / 'das pa dañ ni ma 'oñs pa'i // don la'añ spyi yi rgyu can gyi /
/ mñan pa dag ni 'jug 'gyur na // yod pa med chos ji ltar 'gyur /
- (35) / gal te ñer brtags las de 'dod // gañ zig snam sogs la med la /
/ da ltar ba.yi bum pa yi // dños med dañ ni ñe ba gañ /
- (36) / blo ni 'khrul pa med 'jug pa // rtag tu dños dañ sgro 'dogs la /
/ señ ge bram ze'i khye'u la // de ltar brjod pa'añ 'jig rten yod /
- (37) / don med na yañ 'gro bo yis // gañ la grags pas sgra bkod pa /
/ de la de dños de mtshuñs phyir // 'khrul rtog can gzan phal pa yin /
- (38) / ji ltar dños po nus med la // med ce'am rtog pa ji bzin du /
/ nus la'añ gtso bo la sogs pa'i // mñan pa skye bos byas pa yin /
- (39) / zig la sgra las blo ji 'dra // snañ ba de 'dra ma zig la'añ /
/ rna ba la sogs rnam par ses // don yod can la de dag med /
- (40) / spyi tsam 'dzin par byed pa'i phyir // sems gñis dag ni mtshuñs pa yin /
/ de 'ba' zig ni 'dsin byed pa // sñar ni rnam par bzlog zin to /
- (41) / phan tshun khyad par can rnams ni // khyad med ño bo ji ltar 'gyur /
/ ño bo ñid gñis yod na yañ // de dños gcig tu ji ltar 'gyur /
- (42) / gal te de dag mtshuñs pa yi // dños de de dag las gzan ñid /
/ de dag gi zes 'brel med 'gyur // ldog pa la ni sun dbyuñ med /
- (43) / de phyir mtshuñs ñid spyi 'di la // dños po med pa'i mtshan ñid yin /
/ de 'bras se na du ma dañ // 'jig 'gyur de yañ 'dod ma yin /
- (44) / 'jig pa dños po tsam dañ ni // rjes 'brel phyir na rtag ñid min /
/ rigs rnams 'bras bu min phyir na // na 'brel pa dañ dños med 'gyur /
- (45) / dños po'i stobs kyis skyes pa yin // ses pa gañ de brda dag la /

(29) ① P. N. ño bo. (30) ① P. N. ldog pa. いずれにても可。 (32) ① P. N. ni.
(33) ① P. ñer (= ñe bar) brtag. (34) ① P. N. la. ただし, skt. api に照して底本の形が
長い。 (35) ① P. de ltar ba は不可。 (37) ① P. N. de la dños dañ de mtshuñs phyir と
あり、混濁がみられる。おそらく誤訂。 (38) ① P. により pa を改める。 (39) ① P. N. ci
'dra. (43) ① P. mtshuñ ñid は誤植。 (45) ① N. kyi. ② P. N. 'yi.

- na samketam na sāmānyabuddhiṣv etad vibhāvayate //
 (46) yāpy abhedānugā buddhiḥ kācid vastudvaye kṣaṇe /
 samketena vinā sārthapratyāsattinibandhanā //
 (47) pratyāsattir vinā jātyā yathēṣṭā cakṣurādiṣu /
 jñānakāryeṣu jātir vā yayānveti vibhāgataḥ //
 (48) kathañcid api vijñāne tadrūpānavabhāsataḥ /
 yadi nāmēndriyāṇaṃ syād draṣṭā bhāseta tadvapuḥ //
 (49) rūpavattvāt na jātīnāṃ kevalānām adarśanāt /
 vyaktigrahe ca tac chabdarūpād anyan na drśyate //
 (50) jñānamātrārthakaraṇe'py ayogyamatā eva tat /
 tad ayogyatayā 'rūpaṃ tad dhy avastuṣu lakṣaṇaṃ //
 (51) yathōktaviparītaṃ yat tat svalakṣaṇam iṣyate /
 sāmānyam trividham tac ca bhāvābhāvōbhayāśrayāt //
 (52) yadi bhāvāśrayaṃ jñānaṃ bhāve bhāvānubandhataḥ /
 nōktōttaratvād drśyatvād atitādiṣu cānyathā //
 (53) bhāvadharvatvahānīś ced bhāvagrahaṇapūrvakaṃ /
 tajjñānam ity adoṣo 'yaṃ, meyaṃ tv ekaṃ svalakṣaṇam //
 (54) tasmād arthakriyāsiddheḥ sadasattāvicāraṇāt /
 tasya svapararūpābhyāṃ gater meyadvayaṃ matam //

4. ANUMĀNACINTĀ

① anumānasiddhiḥ

- (55) ayathābhīveśeṇa dvitīyā bhrāntir iṣyate /
 gatiś cet pararūpeṇa na ca bhrānteḥ pramāṇatā //
 (56) abhiprāyāvisaṃvādād api bhrānteḥ pramāṇatā /
 gatir apy anyathā drśṭā pakṣaś cāyaṃ kṛtōttaraḥ //
 (57) maṇipradīpaprabhāyor maṇibuddhyābhidhāvataḥ /
 mithyājñānāvīṣeṣe'pi viśeṣo 'rthakriyāṃ prati //
 (58) yathā tathā 'yathārthatve'py anumānatadābhayaḥ /
 arthakriyānurodhena pramāṇatvaṃ vyavasthitaṃ //
 (59) buddhir yatrārthasāmarthyād anvayavyatirekiṇī /
 tasya svatantraṃ grahaṇam ato 'nyad vastv atindriyaṃ //
 (60) tasyādrśṭātmarūpasya gater anyo 'rtha āśrayaḥ /
 tadāśrayeṇa sambandhī yadi syād gamakas tadā //
 (61) gamakānugasāmānyarūpeṇāva tadā gatiḥ /

(48) ① PS. navabhāsanāt. ② nāmēndriyāṇaṃ を PVP. によって訂す。③ PS. PVP. によつて drśṭā を訂す。(49) ① PVP. により rūpatvān を訂す。PVM. rūpavattvāt は不可。— — — / — — — / (50) ① PVP. 'mata. (53) ① PVP. 判本 adeṣo は誤植。(57) ① PVP. により 'abhidhāvatoḥ を訂す。PVM. の注中でも 'abhidhāvato... (—taḥ) とある。(58) ① PVM. PVP. により 'anumā na tad' を訂す。

- / ltoṣ pa ma yin spyi yi ni // blo la de ltar snañ ba med /
 (46) / dños gñis mthoñ la blo 'ga' žig // brda med na yañ tha dad med /
 / rjes su 'jug pa gañ yin te // don ñe ba dañ 'brel ba yin /
 (47) / ji ltar rigs med śes pa yi // 'bras can mig sogs ñe 'dod bzin /
 / gañ gis rnam par phye ba yis // rigs kyañ rjes su 'gro ba yin /
 (48) / rnam pa 'gas kyañ rnam śes la // de dños snañ ba med phyir ro /
 / gzugs can yin phyir dbañ rnam la // gal te lta ba po yod na /
 (49) / de lus snañ 'gyur rigs rnam ni // ma yin yan gar mthoñ min phyir /
 / gsal 'dzin tše na'añ de sgra dañ // ño bo las gžan snañ ba med /
 (50) / de phyir de ni śes tsam gyi // don byed par yañ mi ruñ ño /
 / de mi ruñ phyir rañ bzin med // de ni dños med mtshan ñid yin /
 (51) / ji skad bśad las bzlog gañ yin // de ni rañ gi mtshan ñid 'dod /
 / dños dañ dños med gñis ka la // brten phyir spyi de'añ rnam pa gsum /
 (52) / gal te dños brten dños 'brel phyir // dños po śes 'gyur ze na min /
 / lan blab phyir dañ 'das sogs la // rnam pa gžan du mthoñ phyir ro /
 (53) / gal te dños chos ñid ñams na // dños por 'dsin pa sñon 'gro can /
 / de śes yin phyir ñes 'di med // rañ gi mtshan ñid gcig gžal bya /
 (54) / yod med ñid du dpyod rnam kyi // don bya de las grub phyir ro /
 / de ni rañ bzin ño bo yis // rtogs phyir gžal bya gñis su bzed /
 (55) / ji bzin mñon žen min pa'i phyir // gñis pa 'khrul pa yin pas bzed /
 / gal te gžan gyi ño bos ni // rtogs na 'khrul pa tšhad ma yin /
 (56) / bsam pa la ni bsul med phyir // 'khrul pa yin yañ tšhad ma ñid /
 / rnam gžan gyis kyañ rtogs pa mthoñ // phyogs 'di la ni lan blañ zin /
 (57) / nor bu sgron me'i 'od dag la // nor bu'i blo yis mñon rgyug pa /
 / log pa'i śes par khyad med kyañ // ji ltar don byed pa khyad yod /
 (58) / de ltar ji bzin don med na'añ // rjes dpag dañ ni der snañ dag /
 / don byed pa dañ rjes 'brel bas // tšhad ma ñi du rnam par gžag /
 (59) / gañ la don gyi nus pa las // rjes 'gro ldog pa can gyi blo /
 / de la 'dsin par rañ dbañ can // de las gžan dños dbañ po 'das /
 (60) / ma mthoñ bdag ñid ño bo de // rtog pa'i rten ni don gžan yin /
 / gal te de rten dañ 'brel can // yin na de tše go byed ñid /
 (61) / de tše go byed rjes 'gro ba // spyi yi ño bo ñid du rtogs /

(46) ① P. により de を改める。(49) ① P. N. añ を欠くも, Skt の ca に照してあるのがよい。(51) ① P. N. gñi ga. ② P. N. rten. (53) ① P. N. gžan bya 採らない。(55) ① P. N. rtog は不可。② N. により min を改める。(56) ① N. sul. ② P. blab は誤植。(57) ① P. N. ma'i は誤植。② 'do dag は誤植。(58) ① P. N. bžag. (60) ① N. na mthoñ は不可。

- tasmāt sarvaḥ parokṣo'rtho viśeṣeṇa na gamyate //
 (62) yā ca sambandhino dharmād gatir dharmiṇi jāyate /
 sānumānaṃ parokṣāṇām ekaṃ tenāva sādhanam //
 (63) na pratyakṣaparokṣābhyāṃ meyasānyasya sambhavaḥ /
 tasmāt prameyadvitvena pramāṇadvitvam iṣyate //
 (64) tryekasaṃkhyānirāso vā prameyadvayadarśanāt /
 ekam evāprameyatvād asataś cen matañ ca naḥ //
 (65) anekānto 'prameyatve 'sadbhāvasyāpi niścayāt /
 tan niścayapramāṇam vā dvitīyam nākṣajā matih //
 (66) abhāve 'rthabalāj jāte 'rthaśaktyanapekṣaṇe /
 vyavadhānādibhāve'pi jāyetēndriyajā matih //
 (67) abhāve vinivṛttiś cet pratyakṣasyāiva niścayaḥ /
 viruddham sāiva vā liṅgam anvayavyatirekiṇī //
 (68) siddhañ ca paracaitanyapratipatteḥ pramādvayam /
 vyavahārādau pravṛtṭeś ca siddhas tadbhāvaniścayaḥ //
 (69) pramāṇam avisamvādāt tat kvacid vyabhicārataḥ /
 nāśvāsa iti cel liṅgam durdṛṣṭer atad idrṣam //
 (70) yataḥ kadācit siddhā 'sya pratitir vastunaḥ kvacit /
 tad avaśyam tato jātam tat svabhāvo'pi vā bhavet //
 (71) svanimittam svabhāvam vā vinā nārthasya sambhavaḥ /
 yac ca rūpaṃ tayor dṛṣtam tad evānyatra lakṣaṇam //
 (72) svabhāve svanimitte vā dṛṣye darśanahetuṣu /
 anyeṣu satsv adṛṣye ca sattā vā tadvataḥ katham //
 (73) aprāmāṇye ca sāmānyabuddhes tallopa āgataḥ /
 pretyabhāvavad akṣaiś cet paryāyeṇa pratiyate //
 (74) tac ca nēndriyaśaktyādāv akṣabuddher asambhavāt /
 abhāvapratipattau syād buddhijanmānimittakam //
 (75) svalakṣaṇe ca pratyakṣam avikalpatayā vinā /
 vikalpena na sāmānyagrahas tasmīṃs tato 'numā //
 (76) prameyanīyame varṇāṇānityatā na pratiyate /
 pramāṇam anyat tad buddhir vinā liṅgena sambhavāt //
 (77) viśeṣadṛṣṭe liṅgasya sambandhasyāprasiddhitaḥ //

(62) ① PVP. gatir, Tib. rtogs (D), rtog (P) によって bhūtir を訂す。② PVP. varttate. P. N. ldog tu gyur は誤まり。lkog tu gyur = parokṣa. ③ P. N. kyi は不可。(64) ① N. bsaḥ .ba にても可。(66) ① P. N. la は不可。② P. N. bltos . (67) ① P. yin no. PVP. の Tib. も no. (68) ① P. により ño bos を訂す。② PVP. の Tib. 'grub. (69) ① P. N. slu med. (70) ① P. rtogs par. ② P. skye, skyes (pa) = jāta. (72) ① P. N. bllar ruñ. ② P. N. ji ltar. (74) ① N. med par. (76) ① P. rtog は不可。

- (51) / des na lkog^① gyur don thams cad // khyad par du ni rlogs mi 'gyur /
 (62) / 'brel pa can gyi chos las ni // chos can la rtogs^① skye ba gañ /
 / de ni rjes dpag lkog gyur gyi // sgrub byed gcig tu des pa yin /
 (63) / mñon sum lkog tu gyur pa las // gzal bya gzan ni yod ma yin /
 / de phyir gzal bya gñis ñid kyis // tshad ma gñis su bzed pa dañ /
 (64) / gzal bya gñis ni mthoñ ba'i phyir // gsum gcig grañs ni gsal ba yin /
 / med pa gzal bya ma yin phyir // gcig ñid ce na kho bo'añ 'dod /
 (65) / med pa'añ ñes phyir gzal bya ni // min la ma ñes pa ñid dam /
 / de ñes tshad ma gñis pa ñid // med la dbaṅ skyes blo min te /
 (66) / don gyi stobs las skyes pa'i phyir // don gyi nus la ltos med na /
 / bar chod la sogs yod na yañ // dbaṅ skyes blo ni skye bar 'gyur /
 (67) / gal te mñon sum ñid ldog las // med par ñes pa yin ze na /
 / 'gal ba'am de ñid ldog pa dañ // rjes 'gro can gyi rtags yin no^① /
 (68) / gzan sems dag ni rlogs phyir yañ // tshad ma gñis ni grub pa yin /
 / smra sogs la ni 'jug pa'i phyir // de yi ño bo ñes par grub /
 (69) / bslu med phyir de tshad ma ñid // gal te la la dag tu ni /
 / 'khrul phyir yid brtan med ce na // rtags log mthoñ phyir de de 'dra /
 (70) / gañ las 'ga' tshe dños 'ga' la // de yi rlogs pa grub gyur pa /
 / de ni de las skyes pa'am // de yi ño bor gdon mi za /
 (71) / rañ gi rgyu'am ño bo dag // med par don ni srid min pa /
 / de dag rañ bzin mthoñ gañ yin // de ñid gzan du'añ mtshan ñid yin /
 (72) / ltar ruñ rañ gi ño bo'am // rañ rgyu mthoñ ba'i rgyu gzan dag /
 / yod par snañ ba med na ni // de dañ ldan pa'añ ci ltar yod /
 (73) / spyi yi blo ni tshad min na // med pa thob 'gyur pha rol gyi /
 / dños bzin gal te dbaṅ rnam kyis // dus gzan du ni rlogs se na /
 (74) / de min dbaṅ dañ nus sogs la // dbaṅ skyes blo ni mi srid phyir /
 / med pa rlogs pa yin na ni // blo dañ skye ba rgyu med 'gyur /
 (75) / rnam rtog med pa ñid kyis na // rañ gi mtshan ñid la mñon sum /
 / rnam rtog med par spyi 'dsin min // de phyir de la rjes dpag ñid /
 (76) / gzal bya ñes na kha dog ni // mi rtag ñid du rlogs mi 'gyur /
 / de blo tshad ma gzan 'gyur te // rtags med par ni yod phyir ro /
 (77) / khyad par mthoñ la rtags dañ ni // 'brel ba rlogs pa med pa'i phyir /

(61) ① N. により skog を改める。(62) ① rtog は不可。N. により改める。(63) ① P. N. ldog tu gyur は誤まり。lkog tu gyur = parokṣa. ② P. N. kyi は不可。(64) ① N. bsaḥ .ba にても可。(66) ① P. N. la は不可。② P. N. bltos . (67) ① P. yin no. PVP. の Tib. も no. (68) ① P. により ño bos を訂す。② PVP. の Tib. 'grub. (69) ① P. N. slu med. (70) ① P. rtogs par. ② P. skye, skyes (pa) = jāta. (72) ① P. N. bllar ruñ. ② P. N. ji ltar. (74) ① N. med par. (76) ① P. rtog は不可。

- tat pramāṇāntaraṃ meyahabutvād bahutāpi vā //
 (78) pramāṇānām anekasya vṛtter ekatra vā yathā /
 viśeṣadṛṣṭer ekatrisamkhyāpoho na vā bhavet //
 (79) viśayāniyamād anyaprameyasya ca sambhavāt /
 yojanād varṇasāmānye nāyaṃ doṣaḥ prasajyate //
 (80) nāvastu rūpaṃ tasyāiva tathā siddhe prasādhanaṭ /
 anyatra nānyasiddhiś cen na tasyāiva prasiddhitaḥ //
 (81) yo hi bhāvo yathābhūto sā tādr̥g līngacetasaḥ /
 hetus tājā tathābhūte tasmād vastuni līngidhīḥ //
 (82) līngalīngidhiyor evaṃ pāraṃparyeṇa vastuni /
 pratibandhāt tadābhāsaśūnyayor apy avañcanam //
 (83) tadrūpādhyavasāyāc ca tayos tadrūpaśūnyayoḥ /
 tadrūpāvañcakatve'pi kṛtā bhrāntivyavasthitīḥ //
 (84) tasmād vastuni boddhavye vyāpakam vyāpyacetasaḥ /
 nimittaṃ tat svabhāvo vā kāraṇaṃ tac ca tad dhiyaḥ //

② anupalabdhiçintā

- (85) pratiśedhas tu sarvatra sādhyate 'nupalambhataḥ /
 siddhiṃ pramāṇair vadatām arthād eva viparyayāt //
 (86) dṛṣṭā viruddhadharmōktis tasya tatkāraṇasya vā /
 niṣedhe yāpi tasyāiva sā 'pramāṇatvasūcanā //
 (87) ānyathākasya bhāvasya sadbhāvōktyā parasya tat /
 nāstitvaṃ kena gamyeta virodhāc ced asāv api //
 (88) siddhaḥ kena asahasthānād iti cet tat kuto matam /
 dṛṣyasya darśanābhāvād iti cet sā 'pramāṇatā //
 (89) tasmāt svaśabdenōktāpi sā 'bhāvasya prasādhikā /
 yasyā pramāṇaṃ sā 'vācyo niṣedhas tena sarvathā //
 (90) etena tadviruddhārthakāryōktir upavarṇitā /
 prayogaḥ kevalaṃ bhinnāḥ sarvatrārtho na bhidyate //
 (91) viruddhaṃ tac ca sōpāyam avidhāyāpi dhāya ca /
 pramāṇōktir niṣedhe yā na sā nyāyānusāriṇi /
 (92) uktyādeḥ sarvavit pretyabhāvādiḥpratiśedhavit /
 atīndriyāṇām arthānām virodhasyāprasiddhitaḥ //
 (93) bādhyabādhakabhāvāḥ kaḥ syātāṃ yad yuktisamvidau /

(78) ① PS. 'anekatra は不可。② PH.は vṛterekaṃ tri (?) とある。(79) ① PVP.も原文と同じ。ただし、PVM.は yogād vastu sāmānye とある。(80) ① PVM.も原本どおり。PVP.は siddheḥ pra'. (81) ① PVP. yathābhūtassa. ② PVP.のみ 'cetasoḥ. ③ PVP. līnga'. (85) ① PS. anupalambhanāt. (87) ① dharmasya を Tib. yod....., PVP. bhāsasya. により訂す。なお、本偈の Tib. は三句。Tib. PVP. により底本、PVM. の svabh' を改める。(89) ① PVP. PVM. により yas-yāpramāṇam を訂す。② PVM. sā 'vācyāḥ. (91) ① PVP. により sāmyāyā' を訂す。(93) ① Tib. gal te sgra po rig yin na (=syād vaktā yadi yuktivid?)

- / de ni tshad ma gzan yin no // gzal bya med phyir tshad ma rnams /
 (78) / mañ po ñid dam gcig la yañ // du ma ñid ni 'jug phyir te /
 / gcig gsum grañs kyañ sel mi 'gyur // dper na khyad par mthoñ ba bzin /
 (79) / yul ñes pa ni med phyir dañ // gzal bya gzan ni yod phyir ro /
 / skyon 'dir thal bar mi 'gyur te // kha dog sphyi la sbyor phyir ro /
 (80) / dños med ño bo min de ñid // de ltar grub pas bsgrub phyir ro /
 / gzan la gzan grub min ze na // min te de ñid grub phyir ro /
 (81) / dños gañ ci lta bur gyur pa // de 'dra de ni rtags sems kyi /
 / rgyu yin de las de lta yi // dños la des bskyed rtags can blo /
 (82) / de ltar rtags dañ rtags can blo // brgyud pa yis ni dños po la /
 / 'brel phyir der snañ ba yis ni // stoñ yañ slu byed ñid ma yin /
 (83) / de yi ño bos stoñ de dag // de yi ño bor zen pa'i phyir /
 / de dños slu byed ñid min yañ // 'khrul par rnam gzag byas pa yin /
 (84) / de phyir dños po rtags bya la // khyab byed de yi ño bo 'am /
 / rgyu dag khyab par bya sems. kyi // rgyu mtshan de yañ de blo'i yin /
 (85) / dgag pa ñid ni thams can du // mi dmigs pa las 'grub pa yin /
 / tshad mas grub par smra rnans kyi // don gyis bzlog pa ñid las yin /
 (86) / dgag la de 'am de rgyu dañ // 'gal bar brjod pa mthoñ gañ yin /
 / de yañ de yi tshad ma ñid // med pa 'phen par byed pa yin /
 (87) / gzan du dños gcig yod brjod pas // gzan med de ni gañ las rtags /
 / 'gal phyir ze na de ñid kyañ //
 (88) / cis grub lhan cig mi gnas phyir // ze na de yañ gañ las 'dod /
 / snañ ba mthoñ min phyir ze na // de ni tshad ma ñid ma yin /
 (89) / de phyir rañ sgras brjod na yañ // de ñid med pa'i sgrub byed yin /
 / gañ la de ni tshad min des // dgag pa rnam kun brjod bya min /
 (90) / des na de dañ 'gal don gyi // 'bras bu brjod pa bsad pa yin /
 / kun la sbyor ba tha dad ñid // yin gi don la tha dad med /
 (91) / 'gal dañ de ni thabs bcas pa // grub dañ bkag pa med par ni /
 / dgag la tshad smra gañ yin de // rigs pa'i rjes 'brañ can min te /
 (92) / sgra la sogs pas kun mkhyen dañ // 'jig rten gzan sogs med sgrub bzin /
 / dbaṅ po las 'das don rnams dañ // 'gal ba grub pa med phyir ro /
 (93) / gal te sgra po rig yin na // gnod bya gnod byed ño bo gañ /

(80) ① P. N. により bsgrub を改める。② N. により gzan las を改める。(81) ① N. ji ltar. ② N. rtag は不可。(84) ① P. N. de を欠く。(85) ① P. N. kyi. ② P. N. により gyi を改める。(87) ① P. N. ñid. ② K. 87 は第 4 句を欠き、次の K. 88 の初句にかかる。(88) ① P. N. により 'grub を改める。(89) ① P. N. sgra は不可。(90) ① P. N. des ni は不可。② P. N. gyis. ③ N. により don pa を改める。(91) ① P. N. により rig pa を改める。② P. により min de を改める。(92) ① N. smra. (93) N. rigs は不可。

- tādṛṣo 'nupalabdheś ced^② ucyatām sāvā sādhanam //
 (94) anīscayakaram^① proktam idṛk kvānupalambhanam /
 tatrāyanta^②parokṣeṣu sadasattāviniścayau //
 (95) bhinnō 'bhinnō'pi vā dharmah sa viruddhah prayujyate^② /
 yathāgnir ahime sādhye sattā vā janmabādhani //
 (96) yathā vastv eva vastūnām sādhanē sādhanam matam /
 tathā vastv eva vastūnām svanivṛttau nivarttakam //
 (97) etena kalpanāyasto yatra kvacana sambhavād^① /
 dharmah pakṣasapakṣānyataratvādir apoditah //
 (98) tatrāpi vyāpako dharmo nivṛtter gamako matah /
 vyāpyasya svanivṛtīś cet paricchinnā kathañcana //
 (99) yad apramāṇatā 'bhāve līngam tasyāiva kathiyate /
 tad atyantavimūḍhārtham āgopālam asanivṛtteh //
 (100) etāvan niścayaphalam abhāve 'nupalambhanam /
 tac ca hetau svabhāve vā 'dṛśye dṛśyatayā mate //
 (101) anumānād anityāder grahaṇe 'yam kramo matah /
 prāmāṇyam eva nānyatra grhitagrahaṇān matam //
 (102) nānyās yānityatā bhāvāt^① pūrvasiddhah sa cāndriyāt /
 nānekarūpo vācyo 'sau vācyo dharmo vikalpajah //
 (103) sāmānyāśrayasiddhau sāmānyam siddham eva tat^③ /
 tadasiddhau tathāsyāiva hy anumānam pravartate //
 (104) kvacit tad aparijñānam sadṛśāparasambhavāt /
 bhrānter apaśyato bhedaṁ māyāgolakabhedavat //
 (105) tathā hy alīngam ābālam asaṁśliṣṭōttarōdayam /
 paśyan paricchinnaty eva dipādīnāśīnam^① janah //
 (106) bhāvasvabhāvabhūtāyām api śaktau phale 'dṛśah /
 anānantaryato moho viniścetur apāṭavāt //
 (107) tasyāiva vinivṛtṭyartham anumānōpavarṇanam /
 vyavasyantikṣanād eva sarvākārān mahādhiyah //
 (108) vyāvṛtteh sarvatas tasmin vyāvṛttivinibandhanah /
 buddhayo 'rthe pravarttante 'bhinne bhinnāśrayā iva //
 (109) yathācodanam ākhyāś ca so 'sati bhrāntikāraṇe /

② PVP. も原本どおり。PVM. は tādṛṣonupadeśacet. (94) ① PVM. anīscayaphalam. ② PVP. により tannātyanta* を訂す。(95) ① PVP. bhinnā 'bhinnō 'pi. ② PVM. も原本どおり。PVP. prasajyate. (97) ① PVP. sambhavād (次の dharmah に接続するため t-d とせるもの)。(102) ① PVP. pūrvam siddhah. (103) ① PVP. sāmānyāśrayamasiddhau は韻律上よりも不可。———/———/ ② PVP. hyanumānasya siddhaye. PVM. は原本どおり。ただし、Tib. に照し原本は prasidhyate とありしか。(105) ① PVM. は原本通り。PVP. は dipādīn nā (107) ① 後半偶は Sarvajñasiddhi, p. 11, l. 16; Anupalabdhirahasya, p. 186, l. 14, Yoginirṇayaprakaraṇa, p. 336, l. 14 に引用される。

- / de 'dra mi dmigs phyir ze na // de ñid sgrub byed yin par brjod /
 (94) / mi dmigs pa ni de lta bu // ñes byed min par rab tu brjod /
 / de phyir śin tu lkog gyur la // yod med ñes pa yod ma yin /
 (95) / 'gal de chos ni tha dad dam // tha dad med la rab sbyor te /
 / kha ba med par sgrub pa la // me dañ skye la yod gnod bzin /
 (96) / ji ltar dños ñid sgrub pa la // dños po rnams kyi sgrub byed 'dod /
 / de bzin dños ñid rañ ldog na // dños rnams ldog par byed pa yin /
 (97) / des ni rtog pas sbyar ba'i chos // phyogs dañ mthun pa'i phyogs dag las /
 / gañ ruñ ñid sogs bsal yin te // ci yañ ruñ la srid phyir ro /
 (98) / de la'añ khyab par byed pa'i chos // khyab bya ldog pa'i go byed 'dod /
 / gal te rañ gi ldog pa ni // rnam 'gar yoñs su bcañ na'o /
 (99) / med pa la ni de ñid kyi // tshad med rtags su brjod gañ yin /
 / de ni śin tu rmoñs don te // gnag rdsi mo bar grags phyir ro /
 (100) / mi dmigs pa ni 'di tsam žig // med la ñes pa'i 'bras can yin /
 / de yañ snañ bar 'dod pa yi // rgyu 'am rañ bzin snañ med ñid /
 (101) / rjes su dpag pas mi rtag sogs // 'dsin pa la ni tshul 'dir 'dod /
 / gzan du guñ ba 'dsin pa'i phyir // tshad ma ñid du 'dod ma yin /
 (102) / dños las mi rtag gzan du med // de yañ dbañ po las sñar grub /
 / du ma'i dños de brjod bya min // rtog pas bskyed chos brjod bya yin /
 (103) / spyi yi rten ni grub pa na // spyi de ñid ni grub pa yin /
 / de ma grub na de ltar de // rab tu grub phyir rjes dpog yin /
 (104) / 'dra ba bzan ni yod pa'i phyir // la lar yoñs su mi śes te /
 / 'khrul phyir sgoñ gi tha dad bzin // tha dad mthoñ ba med phyir ro /
 (105) / 'di ltar rtags med byis par gyi // skye bos phyis 'byuñ ba dañ ni /
 / 'brel med mar me la sogs kyi // 'jig pa mthoñ bas yoñs gcod ñid /
 (106) / nus pa dños po'i rañ bzin du // gyur kyañ de ma thag med pas /
 / 'bras bu mthoñ ba med pa'i phyir // rmoñs gyur ñes gsal med phyir ro /
 (107) / de ñid bzlog pa'i ched du ni // rjes su dpag pa brjod pa yin /
 / blo gros chen pos mthoñ ñid las // rnam pa thams cad ñes par byed /
 (108) / thams cad las ni ldog pa yis // tha dad med don de la ni /
 / ldog pa'i rgyu mtshan can blo dañ // ji ltar brdar btags pa yi sgra /
 (109) / tha dad rten can bzin 'jug 'gyur // 'khrul rgyu med na de yis ni /

(95) ① P. kha pa は誤植。(98) ① P. N. により byañ bar byed pa を改める。khab par byed pa = vyāpya. ② N. の rnam gar に照して rnal 'gar を改める。(99) ① N. de. (105) ① N. gyis. (106) ① P. N. nmoñs gyur. (108) ① P. N. zlog pa. いずれにても可。
 ② P. N. brda. 不可。

- pratibhāḥ pratiśandhatte svānurūpāḥ svabhāvataḥ //
 (110) siddho 'trāpy atha vā dhvaṃso liṅgād anupalambhanāt /
 prāg bhūtvā hy abhavad^① bhāvo'nitya ity abhidhīyate //
 (111) yasyōbhayāntavyavadhisattā sambandhavācīni /
 anityatā śrutis tena tāvāntāv iti kau smṛttau //
 (112) prāk paścād apy abhavas^① cet sa evānityatā na kiṃ /
 ṣaṣṭhyādyayogād iti ced^① antayoḥ sa katham bhavet //
 (113) sattāsambandhayor dhrauvyād antābhyāṃ na viśeṣanam /
 aviśeṣaṇam eva syād antau cet kāryakāraṇe //
 (114) asambandhān na bhāvasya prāgabhāvaṃ sa vāñchati /
 tadupādhisamākhyāne te'py asya ca na sidhyataḥ //
 (115) sattā svakāraṇāśleṣakaraṇāt kāraṇam kila /
 sā sattā sa ca sambandho nityau kāryam athēha him //
 (116) yasyābhāvaḥ kriyetāsau na bhāvaḥ prāgabhāvavān /
 sambandhānabhyupagamān nityaṃ viśvam idaṃ tataḥ //
 (117) tasmād anarthās kandīnyo 'bhinnārthābhimateṣv api /
 śabdeṣu vācyabhedīnyo vyatirekās padaṃ dhiyaḥ //
 (118) viśeṣapratyabhiññānaṃ na pratikṣaṇabhedataḥ /
 na vā viśeṣaviśayaṃ dṛṣṭasāmyena tadgrahāt //
 (119) nidarśanaṃ tad evēti sāmānyāgrahanaṃ yadi /
 nidarśanatvāt siddhasya pramāṇenāsya kiṃ punaḥ //
 (120) vismṛtatvād adoṣās cet tat evānidarśanaṃ /
 dṛṣṭe tadbhāvasiddhiś cet pramāṇād anyavastuni //
 (121) tattvārope viparyāsas tat siddher apramāṇatā /
 pratyakṣētarayor aikyād ekasiddhir dvayor api //
 (122) sandhiyamānaṃ cānyena vyavasāyaṃ smṛtiṃ viduḥ /
 talliṅgāpekṣanān no cet smṛtir na vyabhicārataḥ //

5. PRATYAKṢACINTĀ

① pratyakṣalakṣaṇavipratipattinirāsaḥ

- (123) pratyakṣaṃ kalpanāpoḍhaṃ^① pratyakṣenāva sidhyati /
 pratyātmedyaḥ sarveṣāṃ vikalpo nāmasaṃśrayaḥ //
 (124) saṃhṛtya sarvatas cintāṃ stimitenāntarātmanā /
 sthito'pi cakṣuṣā rūpam ikṣate sākṣajā matih //
 (125) punar vikalpayan kiñcid āsin me kalpanēdṛṣi /

(110) ① PVP. hyabhavanbhā* (112) ① PVP. cet. (113) ① PVP. evam は不可。
 (118) ① PVP. na ca. (120) ① Tib. も同じ。PVP. sadbhā* (122) ① Tib. も同じ。
 PVP. のみ taccīnāpekṣā* (123) ① この前句は HB. p. 39 に引用される。 (125) ① PVP.
 kiñcidāsīd vo, PVM. は原本と同じ。

- / no bo ñid kyis rañ dañ ni // rjes su mthun pa'i blo skyed byed /
 (110) / yañ na 'dir ni mi dmigs pa'i // rtags las 'jig pa grub pa yin /
 / śnar byuñ dños po med gyur pa // mi rtag ces ni brjod pa yin /
 (111) / gañ gi mtha' gñis tshod yod pa'am // 'brel pa brjod pa'i ñaṅ tshul can /
 / mi rtag ñid kyi sgra yin pa // de mtha' de dag gañ la brjod /
 (112) / gal te śna phyir med yin na // de ñid mi rtag cis ma yin /
 / drug pa sogs sbyor mi ruñ phyir // ze na mtha' la de ci ltar^① /
 (113) / yod ñid dañ 'brel rtag pa'i phyir // mtha' yis khyad par 'gyur ba yin /
 / gal te rgyu 'bras mtha' yin na // khyad par med pa ñid 'gyur te /
 (114) / 'brel med phyir ro de yis ni // dños po śnar med 'dod min pas /
 / de la de yi khyad par can // brjod pa de yañ mi 'grub phyir /
 (115) / yod pa ñid dañ rañ rgyu dañ // 'brel byed phyir na rgyu zes grag^① /
 / yod ñid de dañ 'brel de yañ // rtag na 'o na 'di 'bras gañ /
 (116) / gañ zig med pa de byed na // dños po śnar med ldan min te /
 / 'brel pa khas len med phyir ro // de phyir ril 'di rtag par 'gyur /
 (117) / de phyir med don sgro 'dogs pa // brjod bye tha dad can blo ni /
 / tha dad med don mñon 'dod can // sgra la'añ ldog pa'i rten yin no /
 (118) / skad cig so sor tha dad phyir // khyad par ño śes ma yin no /
 / mthoñ dañ mtshuñs par de 'dsin phyir // khyad par yul can ñid kyañ min /
 (119) / gal te de ñid dpe yin pa'i // phyir na spyi 'dsin min ze na /
 / dpe ñid yin phyir grub de la // tshad ma gzan gyis ci zig bya /
 (120) / gal te brjod phyir skyon med na // de ñid phyir na dpe ma yin /
 / gal te mthoñ la de dños ni // tshad mas grub na dños gzan la /
 (121) / de ñid sgro 'dogs phyin ci lor // des grub tshad can ñid ma yin /
 / mñon sum cig śos gcig yin phyir // gcig grub pa na gñis ka 'añ 'grub^① /
 (122) / gzan dan mtshams ni sbyor ba yi // zen pa mkhas pas dran par śes /
 / gal te de rtags la ltos phyir // dran min ma yin 'khrul phyir ro /

- (123) / mñon sum rtag dañ bral bar ni // mñon sum ñid kyis 'grub par 'gyur /
 / kun gyi rnam rtag miñ rten can // so sor rañ gis rig bya yin /
 (124) / thams cad las ni sems bsdus nas // nañ gi bdag ñid g'yo med pas /
 / gnas na'añ mig gis gzugs dag ni // mthoñ ba'i blo de dbañ skyes yin /
 (125) / star yañ cuñ zad rnam rtag na // kho bo'i rnam rtag 'di 'drar gyur /

(110) ① P. N. yañ は誤訂。② P. N. 'jig par. (112) ① P. N. ji ltar. (114) ① P.
 N. grub. (115) ① N. grags. ② N. dañ 'brel ba de yañ. (116) ① P. により ni を改
 める。② P. N. により las を改める。(117) ① P. N. brjod bya は誤植。(118) ① P. N.
 so so tha dad. ② N. により ma min を改める。(121) ① P. により gñis ka grub を改め
 る。(122) ① P. N. yis. ② P. N. bltos. (123) ① P. brien. ② P. により so so を
 改める。③ N. rigs bya は採らない。(124) ① P. N. la は採らない。② P. N. により
 'par を訂す。③ P. N. mig gi は不可。

- icchā cēti^② na pūrvōktāvasthāyām indriyād gatau //
 (126) ekatra dṛṣṭo bhedo hi kvacin nānyatra dṛṣyate /
 na tasmāt binnam asty anyat sāmānyam buddhyabhedataḥ //
 (127) tasmād viśeṣaviśayā sarvāvēndriyajā matih /
 na viśeṣeṣu śabdānām pravṛttav asti sambhavaḥ //
 (128) ananvayād viśeṣānām samketasyāpravṛttitah /
 viśayo yaś ca śabdānām samyojyeta sa eva taiḥ //
 (129) asyēdam iti sambandhe yāv arthau pratibhāsinau /
 tayor eva hi sambandho na tadēndriyagocaraḥ //
 (130) viśadapratibhāsasya tadārthasyāvibhāvanāt /
 vijñānābhāsabhedas ca padārthanām viśeṣakah //
 (131) cakṣuṣo 'rthābhāse 'pi yaṃ paro'syēti śamsati /
 sa eva yojyate śabdair na khalv indriyagocaraḥ //
 (132) avyāvṛtēndriyasyānyavān mātrenāvibhāvanāt /
 na cānuditasambandhaḥ svayaṃ jñānaprasaṅgataḥ //
 (133) manasor yugapad vṛtteḥ savikalpāvikalpayoḥ /
 vimūḍho laghuvṛtter vā tayor aikyaṃ vyavasyati //
 (134) vikalpavyavadhānena vicchinnaṃ darśanaṃ bhavet /
 iti ced bhinnajātiyavikalpe'nyasya vā katham //
 (135) alātadṛṣṭivad bhāvapakṣas ced balavān mataḥ /
 anyatrāpi samānaṃ tad varṇayor vā sakṛc chrutiḥ //
 (136) sakṛt saṅgatasarvārtheṣv indriyeṣv iha satsv api /
 pañcabhir vyavadhāne'pi bhāty avyavahitēva yā //
 (137) sā matir nāma paryantakṣaṇikajñānamiśraṇāt /
 vicchinābhēti tac citraṃ tasmāt santu sakṛd dhiyaḥ //
 (138) pratibhāsāviśeṣas ca sāntarānantare katham /
 śuddhe manovikalpe ca na kramagrahaṇam bhavet //
 (139) yo 'grahaḥ saṅgate'py arthe kvacid āsaktacetasaḥ /
 saktiānyōtpattivaiguṇyāc codyaṃ vāitad dvayor api //
 (140) śighravṛtter alātāder anvayapratighātinī /
 cakrabhrāntiṃ dṛśā dhatte na dṛśām ghaṭānena sā //

② PVM. veti ceti. Tib. も同じ。PVP. iti veti. (127) ① PVP. pravṛtter asti. (128) ① PVP. により判本 samyogeta を訂す。 (129) ① PVP. PVM. により, 原本 sambandhe [ā] na を訂す。 (130) ① PVP. 'bhedo hi. (131) ① PVM. cakṣusārthāva'. PVP. は原本どおり。② Tib. PS. PVM. PVP. により yaṃ yaś ca 'py atisamsati を訂す。 (132) ① PVP. PVM. avyāpṛte' ② Tib. PVM. も原本通り。PVP. は 'āvicāraṇāt. (133) ① PVP. PVM. manaso. ② Tib. PVP. の savikalpavi' は不可。③ PS. vimūḍhena pravṛtter vā tayor aikyaṃ. PVP. PVM. の vimūḍho laghuvṛtter vā tayor aikyaṃ vya'. および Tib. に照して原本 sampravṛtter を改める。 (136) ① PVP. PVM. により, Tib. kun に照し 'śabdār' を改める。 (138) ① PVP. PVM. により pratibhāsaviśeṣas ca を改める。 (139) ① PVP. saktiānyōtpatti' により saktiānotpatti を改める。② PVP. codyaṃcāitaddvayor' (140) ① PVP. PVM. pratighātinī により pratighātinim を改める。② PVM. dṛgāghatte.

- / ces rig śnar bśad gnas skabs kyi // dbaṅ po'i rtogs pa la med do /
 (126) / gcig tu mthoṅ ba'i khyad par ni // gzan 'ga' žig tu mthoṅ mi 'gyur /
 / de las spyi gzan tha dad pa // yod min tha dad blo med phyir /
 (127) / de phyir dbaṅ po las skyes blo // thams cad khyad par yul can yin /
 / khyad par rnams la sgra dag ni // 'jug pa srid pa yod min te /
 (128) / khyad par rjes 'gro med pas na // brda 'jug pa ni med phyir ro /
 / sgra rnams yul yaṅ gaṅ de ñid // de rnams ñid ni sbyor bar byed /
 (129) / de'i 'di žes ni 'brel pa la // don snaṅ ba yi gaṅ yin pa /
 / de dag ñid ni 'brel yin na // de ni dbaṅ po'i spyod yul min /
 (130) / de tshe gsal par snaṅ ba yi // don snaṅ ba ni med phyir ro /
 / śes snaṅ tha dad pa yis ni // don rnams khyad par byed pa yin /
 (131) / mig la don snaṅ ba na yaṅ // 'di žes gzan gyis bstan pa gaṅ /
 / de ñid sgra yis sbyor byed kyi // dbaṅ po'i spyod yul ma yin no /
 (132) / dbaṅ po'i bya ba med pa la // gzan dag tsam gyis snaṅ med phyir /
 / 'brel ba ma byas can min te // raṅ ñid śes par thal phyir ro /
 (133) / rtog bcas rtog pa med pa'i yid // cig car du ni 'jug phyir ram /
 / 'jug pa myur phyir blun po dag // de dag la ni gcig tu že na /
 (134) / gal te rnam rtog gis bcad pas // mthoṅ brgyun chad 'gyur že na /
 / gzan gyi'aṅ rigs ni tha dad pa'i // rnam par rtog tshe ji ltar min /
 (135) / gal te mgal me mthoṅ ba bzin // dños phyogs stobs daṅ ldan 'dod na /
 / de ni gzan la'aṅ mthuṅs pa yin // yi ge'aṅ cig car thos par 'gyur /
 (136) / 'dir don kun daṅ cig car du // 'dus can dbaṅ rnams yod pa na /
 / lña po rnams kyis chod na yaṅ // chod med bzin du snaṅ ba'i blo /
 (137) / gaṅ de miṅ gi mthar thug pa'i // śes pa skad cig daṅ 'dres phyir /
 / chod par snaṅ ba de ño mtshar // de phyir blo ni cig car 'gyur /
 (138) / snaṅ ba la yaṅ kyad med na // bar bcas par med ji ltar yin /
 / yid kyi rtog pa 'ba' žig la'aṅ // rim du 'dsin par mi 'gyur ro /
 (139) / la lar kun tu chags sems can // don ñe ba la'aṅ 'dsin med gaṅ /
 / chags pas gzan skyes nus ñams phyir // gñis ka la yaṅ rtsod 'di yod /
 (140) / mgal me la sogs myur 'jug pa'i // rjes su 'gro bas gnod pa can /
 / mig las 'khor lor 'khrul skye yi // de mthoṅ mtshams sbyor las ma yin /

(125) ① P. N. rigs は不可。② P. rtog. (126) ① P. N. cig は不可。 (129) ① P. により ni を yi に改める。 (131) ① N. により yin を改める。② N. yi. (132) ① P. N. 'brel pa. いずれにても可。 (137) ① P. med は誤り。 (138) ① P. により śnan pa を改める。 (139) ① P. N. により ña ba を改める。② P. N. bskyed. ③ P. N. gñi ga. (140) ① P. N. 'jug myur.

- (141) kecid^① indriyatvāder bāladhivad akalpanām /
āhur bālā vikalpe ca hetuṃ saṃketamandatām //
(142) teṣāṃ pratyakṣam eva syād bālānām avikalpanāt /
saṃketōpāyaviḡamāt paścād api bhaven na saḥ //
(143) mano' vyutpannasamketam asti tena sa cen mataḥ /
evam indriyajē'pi syād śeṣavac cēdam idrṣaṃ //
(144) yad eva sādhanam bāle tad evātrāpi kathyatām /
sāmyād akṣadhīyam uktam anenānubhavādikaṃ //

② sāmānyanirāsaḥ

- (145) viśeṣaṇam viśeṣyam ca sambandham laukikim sthitim /
gṛhītvā saṃkalayātata tathā pratyeti nānyathā //
(146) yathā daṇḍini jātyāder vivekenānirūpaṇāt /
tadvatā vōjanā nāsti kalpanāpy atra nāsty ataḥ //
(147) yady apy anvayi vijñānam śabdavyaktyavabhāsi tat //
varṇākṛtyakṣarākārasūnyam gotvam hi varṇyate //
(148) samānatve'pi tasyāva nēkṣaṇma netragocaram /
pratibhāsadvayābhāvād buddher bhedaś ca durlabhaḥ //
(149) samavāyāgrahād akṣaiḥ sambandhādarśanam sthitam /
paṭas tantuṣv ihētyādisabdāś cēme svayam kṛtāḥ //
(150) śrīgaṇ gaviti loke syāc chrīge gaur ity alaukikaṃ /

③ avayavinirāsaḥ

- gavākhyapariśiṣṭāṅgavicchedānupalambhanāt //
(151) taiś tantubhir iyam śāṭity uttaram kāryam ucyate /
tantusamkāsambhūtam nāikakālam kathaṅcana //
(152) kāraṇāropataḥ kaścid ekāpodhārato'pi vā /
tantvākhyam varttayet kārye darśayan nāśrayam śruteḥ //
(153) upakāryōpakāritvam vicchedād dṛṣṭir eva vā /
mukhyam yad askhalaj jñanam ādisamketagocaraḥ //

④ nānumānataḥ sāmānyasiddhiḥ

- (154) anumānaḥ ca jātyādau vastuno nāsti bhedini /
sarvatra vyapadeśo hi daṇḍāder api sāṃvrtāt //

(141) ① PVP.により kevid を改める。(143) ① PS. asti cet sa cenmataḥ は一〇一〇/一〇一〇の韻律上よりみて不可。PVP. PVM. asti tena sa cenmataḥ により asti tena na cenmataḥ を改める。② PVP. PVM. による。底本 bhedavac。(144) ① PVP. PVM. により 'dhiyā-yuktam' を改める。(145) ① PVP. viśeṣaṇaviśeṣyaṅca。(147) ① PS. yadapy' は誤寫。② 全文が Apohasiddhi, p. 58, l. 4; Apohaprakaraṇa, p. 220, l. 5 に引用される。ただし, virnyate は兩書とも kathiyate である。(149) ① PVP. samavāyāgrahād' は不可。前半偶は PVP. によれば atindriyatvāt samavāyasya na cakṣurādinā vedanasambhava iti svayam evaitad vyavasthitam-vaḥ / atheha tantuṣu paṭa iti vyavahārāt samavāyaḥ / (p. 255, ll. 17~8)。② PVM. により ivety を改める。③ 後半偶が Apohaprakaraṇa, p. 217, l. 1 に引用される。(150) ① PVP. により syāt śrīge gau' を改める。(151) ① PVP. により taiḥ tan' を訂す。

- (141) / la la dbaṅ skyes la sogs phyir // byis pa'i blo bzin rtog med daṅ /
(N. 229 a)
/ byis pa'i rtog med ñid kyi rgyu // brda ṅams pa ñid yin smra ba /
(142) / de dag gi ni rtog med phyir // byis pa'i mñon sum ñid du 'gyur /
/ brda yi rgyu daṅ bral pa'i phyir // de ni phyis kyañ mi 'gyur ro /
(143) / gal te brda la ma byaṅ ba'i // yid yod des na de 'dod na /
/ de bzin dbaṅ skyes la yaṅ 'gyur // 'di 'dra 'di yaṅ lhag ldan yin /
(144) / byis la sgrub par byed gaṅ yin // de ñid 'dir yaṅ brjod bya ste /
/ dbaṅ po'i blor ni mtshuṅs phyir ro // 'dis ni myoñ sogs bśad pa yin /
(145) / khyad par daṅ ni khyad par gzi // 'brel daṅ 'jig rten gzuñ lugs ni /
/ bzuñ nas de dag sdom byas te // de ltar rtogs kyi gzan du min /
(146) / dper dbyug can bzin rigs sogs kyi // bye brag rtogs pa med pa'i phyir /
/ de ldan sbyor ba yod min pa // des na 'di la rlog pa'añ med /
(147) / rjes 'gro can gyi rnam śes gaṅ // de yaṅ sgra daṅ gsal bar snañ /
/ kha dog dbyibs yig rnam la yis // stoñ pa ba lañ ñid du brjod /
(148) / de ñid mtshuṅs pa ñid yin kyañ // mig gi yul la mthoñ med de /
/ snañ ba gñis ni med phyir ro // blo tha dad pa'añ rñed par dka' /
(149) / dbaṅ pos 'phrod 'du 'dsin med phyir // 'brel pa mthoñ ba med par gnas /
/ snal ma 'di la snam bu źes // sgra 'di dag kyañ rañ gis byas /
(150) / ba lañ la rva źes 'jig rten // rva la ba lañ 'jig rten min /
/ ba lañ źes bya yan lag ni // lhag ma rnam bcad dmigs med phyir /
(151) / snal ma de rnams kyiś snam bu // 'di źes snal ma 'dus byas las /
/ phyis 'byuñ 'bras bur brjod yin gyi // ji lta bar yaṅ dus gcig min /
(P. 222 a)
(152) / 'ga' yis rgyu sgro btags pa'am // sgra mi rten ni ston pa na /
/ snal ma gcig ni bkar byas la // 'bras la snal ma źes 'jug 'gyur /
(N. 229 b)
(153) / phan gdags phan 'dogs byed ñid dam // rnam par chaḍ med snañ ba ñid /
/ 'khrul med can śes daṅ po yi // brda yi spyod yul gaṅ yin dños /
(154) / dños po las ni tha dad can // rigs sogs la ni rjes dpag med /
/ dbyug pa can sogs thams cad la'añ // kun rdsob pa las tha sñad 'dogs /

(141) ① P. rtogs med は不可。(144) ① P. N. により blo を改める。② P. N. 'di は不可。
(145) ① P. bzi は不可。② P. N. gzuñ. ③ N. kyiś (146) ① N. rtogs は採らない。
(148) ① P. N. yañ. ② P. N. rñed pa. (149) ① N. 'phrod du. (150) ① N. bya'i.
(151) ① N. により kyi を改める。② P. N. により ji lta bar を改める。(153) ① P. rnam
par tśad. ② P. N. źes は不可。③ P. により brda la を改める。

- (155) vastuprāsādāmālādīsabdās cānyānapekṣiṇaḥ /
geho^① yady api saṃyogas tan mālā kiṃ nu tad bhavet //
(156) jātiś ced geḥa eko'pi mālēty ucyeṭa vṛkṣavat /
mālābahutve tac chabdaḥ kathaṃ jāter ajātitaḥ //
(157) mālādaḥ ca mahattvādir iṣṭo yaś cāṇpacārikāḥ /
mukhyāvīśiṣṭavijñānagrāhyatvān nāṇpacārikāḥ //
(158) ananyahetutā tulyā sā mukhyābhimateṣv api /
padārthaśabdāḥ kaṃ hetum anyāṃ ṣaṭkaṃ samikṣate //
(159) yo yathā rūḍhitaḥ siddhas tatsāmyādyas tathōcyate /
mukhyo gaṇaś ca bhāveṣv apy abhāvasyōpacārataḥ //
(160) saṃketānvayini rūḍhir vaktur icchānvayī ca saḥ /
kriyate vyavahārthaṃ chandaḥ śabāṃśanāmavat //
(161) vastudharmatayāvārthāś tādrg vijñānakāraṇaṃ /
bhede'pi yatra tajjñānāt tat tathā pratipadyate //
(162) jñānāny api tathā bhede 'bhedapratyavamarśane /
ity etat kāryavīśeṣayānvayo nāikavastunaḥ //
(163) vastūnāṃ vidyate tasmāt tan niṣṭhā vastuni śrutih /

④ anyāpohacintā

- bāhyaśaktivyavacchedaniṣṭhā 'bhāve'pi tacchrutiḥ //
(164) vikalpapratibimbeṣu tan niṣṭheṣu nibadhyate /
tato'nyāpohaniṣṭhatvād uktā 'nyāpohakṛc chrutiḥ //
(165) vyatirekīva yaj jñāne bhāty arthapratibimbakaṃ /
śabdāt tad api nārthātmā bhrāntiḥ sā vāsanōdbhavā //
(166) tasyābhidhāne śrutibhir arthe ko'mso'vagamyate /
tasyāgataḥ ca saṃketakriyā vyarthā tad arthikā //
(167) śabdo'rthāṃśakam āhēti tatrānyāpoha ucyate /
ākāraḥ sa ca nārthe'sti tam vadann arthabhāk kathaṃ //
(168) śabdasyānvayinaḥ kāryam arthenānvayinā sa ca /
ananvayī dhiyo 'bhedād darśanābhyaśanirmitaḥ //
(169) tadrūpāropagatyā'nyavyāvṛttādhigateḥ punaḥ /
śabdārtho'rthaḥ sa evēti vacanena virudhyate //

(155) ① PVP.により gehi を改める。② PVM. kintu. (156) ① PVP. PVM.により gehe を改める。(157) ① PVP.により mahattvādiṣṭo を改める。———/———/———/———/———/② PVP. nopacārikāḥ. (158) ① PVM.も原本どおり。ただし、PVP.は ṣaṭsu. (159) ① PVP. PVM.により yatra を改める。② 後半句は PS. mukhyo gaṇaśca bhāveṣvapy-ārūpeṇa vṛttitaḥ / (160) ① PVP. śabdāṅganāmavat, PVM. śabdāṃśanāmavat. 原本 śabdārthanā を改める。(161) ① PVP. PVM.により 'arthas' を改める。② PVP. tajjñānantāstathā, PVM. tajjñānantāntathā. (162) ① PS. PVM. ityatat. (164) ① 全文が Apohaprakaraṇa, p. 228, ll. 9~10 に引用される。ただし出版者は後半句を補う。(165) ① PVM.も原本どおり。PS. PVP. vāsanāmayi. Tib. 'byuñ. 全文が Apohaprakaraṇa, p. 228, ll. 11~12 に引用される。ただし, tadapi 以下は出版者がこれを補う。(169) ① PVP. PVM.により 'gatih を改める。

- (155) / dños po khañ bzañ 'phreñ sogs kyi // sgra yañ gzan la ltos pa min^① /
/ gal te khañ pa ldan yin na // de 'phreñ de ni ci zig yin /
(156) / gal te rigs yin khañ gcig kyañ // śiñ bzin 'phreñ zes brjod par 'gyur /
/ 'phreñ mañ po la de yi sgra // ci ltar rigs la rigs med pbyir /
(157) / 'phreñ sogs la ni chen po sogs // ñer blags las 'dod gañ yin pa /
/ dños dañ khyad med rnam śes gyi // gzuñ bya ñid pbyir ñer blags min /
(158) / dños su mñon par 'dod pa la'añ // rgyu gzan min pa ñid de mtshuñs /
/ drug rnam la ni tshig don sgra // rgyu gzan gañ la ltos par mthoñ /
(159) / ji ltar grags las grub gañ yin // dños dañ de dañ mtshuñs pa'i pbyir /
/ gañ la de skad brjod phal pa // dños la 'añ dños med blags pbyir ro /
(160) / grags pa brda yi rjes 'gro can // de yañ brjod 'dod rjes 'gro can /
/ tha śñad don du byas pa ste // sdeb sbyor miñ dañ sgra cha bzin /
(161) / tha dad kyañ gañ dños chos kyis // de 'dra'i rnam śes rgyu yi ni /
/ don de dag la śes pa des // de ltar rtogs par 'gyur ba yin /
(162) / tha dad tha dad min par ni // rtogs la śes pa'añ de bzin no /
/ de pbyir de 'bras med bral ba // rjes 'gro 'ños gcig yod ma yin /
(163) / dños rnam la yod de yi pbyir // dños la mñan pa de mtha' can /

- / pbyi rol nus pa rnam gcod la // reg pa med kyañ sgra de ni /
(164) / rnam par rtog pa'i zgugs brñan ni // de yi mthar thug rnam dañ 'brel /
/ des na gzan sel mthar thug pbyir // mñan pa gzan sel byed par brjod /
(165) / ldog pa bzin du sgra dag las // śes la gzan gyi zgugs brñan snañ /
/ gañ de'añ doñ gyi bdag ñid min // de 'khrul bag chags las byuñ yin /
(166) / de ni mñan bas brjod pa na // don gyi cha gañ rtogs par 'gyur /
/ de ma rtogs na de don can // brda byed pa ni don med 'gyur /
(167) / sgras don cha ni ci brjod ces // de la gzan sel brjod par bya /
/ rnam pa de yañ don la med // de brjod ci ltar don brten yin /
(168) / rjes 'gro can sgra rjes 'gro can // don gyi 'bras yin mthoñ goms pas /
/ sprul de'añ rjes 'gro med pa can // blo las tha dad med pbyir ro /
(169) / de dños sgro blags rtogs pa yis // gzan las bzlog pa rtogs pbyir yañ /
/ sgra don gañ yin de ñid ces // brjod pa la ni 'gal ba med /

(155) ① P.により yin を改める。(156) ① P. phreñ. ② P. phreñ. ③ P. N. ji ltar. (157) ① P. phreñ. ② P.により ñer brtags を改める。③ P. N. 'kyis. ④ P.により brtags を改める。(159) ① P.により phal pa を改める。phal pa = gauna. ② Skt. ca と對應して P.により la を改める。(160) ① P.により sa を改める。(161) ① P. kyi. (167) ① P. N. cis. ② P. N. ji ltar. ③ P. N. rten. (168) ① P. N.により sgras を訂す。

- (170) mithyāvabhāsino vāte pratyavāḥ^① śābdanirmitāḥ^② /
 anuyāntimam arthāṃśam iti vāpohakṛc hrutiḥ //
 (171) tasmāt saṃketakāle'pi nirdr̥ṣṭārthena saṃyutaḥ /
 svapratītiphalenānyāpohāḥ sambandhyate śrutau //
 (172) anyatrādr̥ṣṭyapekṣatvāt kvacit taddr̥ṣṭyapekṣanāt /
 śrutau sambadhyate 'poho nātad vastuni yuyate //
 (173) tasmā jātādītadyogā nārthe teṣu ca na śrutiḥ /
 saṃyojyate'nyavyāvṛtttau śābdānām eva yojanāt //
- ⑥ **pratyakṣe śābdakalpanānirāsah**
- (174) saṃketasmarāṇōpāyaṃ dr̥ṣṭasamkalanātmakam /
 pūrvāparaparāmarśāsūnye tac chākṣuṣe katham //
 (175) anyatra gatacitto'pi cakṣuṣā rūpam ikṣate /
 tat saṃketāgrahas tatra spaṣṭas tajjā ca kalpanā //
- (176) jāyante kalpanās tatra yatra śābdo niveśitāḥ /
 tenēcchātāḥ pravartteran nēkṣeran bāhyam akṣajāḥ //
 (177) rūpam rūpam itikṣeta tad dhiyaṃ^① kim itikṣate /
 asti cānubhavas tasyāḥ so 'vikalpaḥ katham bhavet //
- (178) tayāvānubhave dr̥ṣṭam na vikalpadvayaṃ sakṛt /
 etena tulyakālānyavijñānānubhavo gataḥ //
 (179) smṛtir bhaved atite ca sā 'grhite^② katham bhavet /
 syac cānyadhīparicchedā 'bhinnarūpā svabuddhidhiḥ //
- (180) atitam apadr̥ṣṭāntam aliṅgañ cārthadarśanaṃ /
 siddham tat kena tasmin hi na pratyakṣam na laiṅgikam //
- (181) tat svarūpāvabhāsinyā buddhyānantarayā yadi /
 rūpādir iva grhyeta na syāt tat pūrvadhigrahaḥ //
- (182) so 'vikalpaḥ svaviśayo vijñānānubhavo yathā /
 aśakyasamayaṃ tadvad anyad apy avikalpakaḥ //
- (183) sāmānyavācīnaḥ śābdās tad ekārthā ca kalpanā /
 abhāve nirvikalpasya viśeṣādhigamaḥ katham //
- (184) asti cen nirvikalpañ ca kiñcit tattulyahetukaṃ /
 sarvan tathāva hetor hi bhedād bhedāḥ phalātmanām //
- (185) anapekṣitabhāyārthayojanā samayasmr̥teḥ /

(170) ① PVP.により pratyavāḥ を改める。② PVP.により śābdanirmitāḥ を改める。③ PV P. cāpoha. (171) ① PVP.により nirdr̥ṣṭārthena を改める。② PVP.により sambadhyate を改める。(172) ① Tib. PVM.により原本, PVP. の anyatrādr̥ṣṭārūpatvāt を改める。(173) ① 原本, PVM. saṃyojyate, PVP. は sambadhyate. (176) ① PVP.により pravartteran を訂す。(177) ① PVP. dhiyaṃ, PVM. taddhiyaṃ により dhiyā を訂す。(179) ① PVP. により bhaṣed を改める。② PVP. PVM.により sā grhite を改める。(180) ① PVP. PVM. 'ārthavedanaṃ. (182) ① PVP. 'astvavikalpakam. PVM. 原本と同じ。Tib. 'gyur. (183) ① PVM. も原本どおり。PVP. は sāmānyaviśayāḥ. ② PVP. PVM.により va を改める。③ PVM. も原本どおり。PVP. は kutāḥ.

- (170) / śes pa sgra yis nes sprul pa // de dag log par snañ ba ñid /
 / don gyi cha la 'di rjes 'gro // de ltar mñan pa gzan sel byed /
 (171) / de phyir brda yi dus na yañ // rañ ñid mthoñ ba'i 'bras bu can /
 / bstan pa'i don dañ 'brel pa'i phyir // gzan sel sgra dañ 'brel par 'gyur /
 (172) / gzan du ma mthoñ la ltos dañ // la lar de mthoñ la ltos phyir /
 / gzan sel sgra dañ 'brel 'gyur gyi // de ni dños la mi ruñ ño /
 (173) / de phyir rigs sogs de ldan ni // yod min don dañ de dag la /
 / mñan pa 'brel min gzan las ni // ldog pa ñid la sgra sbyor phyir /
- (174) / brda dran pa yi rgyu can gyi // mthoñ ba sre byed bdag ñid can /
 / sna^(P. 223 a) phyi 'dsin pas stoñ pa yi // mig śes la ni de ci ltar /
 (175) / gzan la 'jug sems can gyi yañ // mig gis gzugs dag mthoñ gyur pa /
 / der ni gsal bar de yi brda // mi 'dsin des bskyed^(N. 230 b) rtog pa'añ med /
 (176) / gañ la sgra ni nes 'god pa // de la rtog pa sbye bar 'gyur /
 / des na dbañ skyes 'dod pa yis // 'jug 'gyur phyi rol mthoñ mi 'gyur /
 (177) / gzugs la gzugs zes mthoñ ba na // de blo zes ni ji ltar mthoñ /
 / de yi ñams su myoñ ba'añ yod // de ni rtog med ci ltar yin /
 (178) / de ñid kyis myoñ yin na ni // rtog gñis cig car mthoñ ba med /
 / des ni dus mtshuñs rnam par śes // gzan gyis myoñ ba bstan pa yin /
 (179) / 'das pa la ni dran par 'gyur // myoñ ba med la de ci ltar /
 / rañ blo'i blo dañ gzan gyi blo // yoñs gcod ño bo gcig par 'gyur /
 (180) / don rig 'das pa dpe dag dañ // bral ziñ rtags ni yod min te /
 / cis grub gañ phyir de la ni // mñon sum ma yin rtags can min /
 (181) / gal te de yi ño bor ni // snañ can de ma thag pa'i blos /
 / gzugs sogs bzin du 'dsin 'gyur na // sna blo de ni 'dsin mi 'gyur /
 (182) / ji ltar rañ gi yul can gyi // rnam śes ñams myoñ de rtog med /
 / de bzin brda bya mi nus pa // gzan yañ rtog pa med par 'gyur /
 (183) / spyi brjod ñañ tshul can sgra dañ // rtog pa'añ de dañ don gcig na /
 / rtog pa med pa med na ni // khyad par gañ gis rtags par 'gyur /
 (184) / gal te rtog med 'ga' zig kyañ // yod na de dañ mtshuñs rgyu can /
 / thams cad de bzin 'bras bdag ñid // tha dad rgyu tha dad las yin /
 (185) / phyi rol don la ltos med par // brda dran pa las sbyor ba yin /
- (171) ① P. N. 'brel ba'i yi. ② N. 'bred bar. (172) ① P. N. bltos. ② N. bltos.
 (174) ① P. N. ji ltar. (175) ① N. skyed. (177) ① P. N. des. ② P. により de
 yis を改める。③ P. N. ji ltar. (178) ① N. により de ñis を改める。(179) ① N. により
 dral pa を改める。② P. N. ji ltar. (185) ① P. bltos. N. 不明なるもおそらく
 bltos.

- tathā 'napekṣya samayaṃ^① vastuśaktyāiva netradhiḥ //
 (186) saṃketasmarāṇapekṣaṃ rūpaṃ yady akṣacetasi /
 anapekṣya na cec chakyaṃ^② syāt smṛtāv eva liṅgavat //
 (187) tasyās tatsaṃgamōtpatter akṣadhīḥ syāt smṛter na vā /
 tataḥ kālantare^① pi syāt kvacid vyākṣepasambhavāt //
 (188) krameṇōbhayaḥetuś cet prāg eva syād abhedataḥ /
 anyo'kṣabuddhihetuś cet smṛtis tatrāpy anarthikā /
 (189) yathā samitasiddhyartham iṣyate samayasṛtiḥ /
 bhedaś cāsamito grāhyaḥ smṛtis tatra kim arthikā //
 (190) sāmānyamātragrahaṇe bhedaḥpekṣā na yujyate /
 tasmāc cakṣuś ca rūpaṃ^① ca pratityōdeti netradhiḥ //
 (191) sāksāc cet jñānanajanane samartho viṣayo'kṣavat /

6. PRATYAKṢABHEDĀḤ

① indriyapratyakṣam

- atha kasmād dvayādhiṅjanama tat tena nocyate //
 (192) samīkṣya gamakatvaṃ hi vyapadeśo na grhyate /
 tac cākṣavyapadeśe'sti taddharmaś ca niyojyatāṃ //
 (193) tato liṅgasvabhāvo'tra vyapadeśe niyojyatāṃ /
 nivarttate 'vyāpakasya svabhāvasya nivṛttitaḥ //
 (194) sañcītaḥ samudāyaḥ sāmānyāṃ tatra cākṣadhīḥ /
 sāmānyabuddhiś cāvaśyaṃ vikalpenānubudhyate //
 (195) arthāntarābhisambandhāj jāyante ye'ṅavo 'pare /
 uktās te sañcītās te hi nimittāṃ jñānanamanāḥ //
 (196) aṅūnāṃ sa viśeśāś ca nāntareṇāparān aṅūn /
 tad ekāniyamāj jñānam uktaṃ sāmānyagocaraṃ //
 (197) athākāyatanatve'pi nānekaṃ dṛśyate sakṛt /
 sakṛd grahāvabhāsaḥ^③ kiṃ viyukteṣu tilādiṣu //
 (198) pratyuktaṃ lāghavaṃ cātra tesv eva kramapātiṣu /
 kim nākramagrahas tulyakālāḥ sarvāś ca buddhayaḥ //
 (199) kāścit tāsiv akramābhāsāḥ kramavatyo 'parāś ca kiṃ /
 sarvārthagrahaṇe tasmād akramo'yaṃ prasajyate //
 (200) nākaṃ citrapataṅgādī rūpaṃ vā dṛśyate katham /

(185) ① PVP. PVM.により samayām を改める。(186) ① Tib. PVP.により yadyasya cetasi を改める。② PVP. cecchaktaṃ。(187) ① PVP.により kālantare を改める。(188) ① PVP.により anayokṣa' を改める。(191) ① PVM.も原本どおり。PVP.は sāksād vijñānanajanane。(192) ① PVM.も原本どおり。PVP.は na niyojyate。(194) ① PVP. PVM.により sa sādhiyaṃ を訂す。(195) ① PVP. PVM.により arthontarā' を訂す。(197) ① PVP.により athākāyatanantve を訂す。② PVM.も原本どおり。PVP.は grhyate。③ Tib. PVP. PVM.により bhūtāvabhāsaḥ. を改める。(198) ① PVP.により budvayaḥ を訂す。

- / de bzin brda la ltos med pa // dños nus ñid las mig blor 'gyur /
 (186) / gal te gzugs ni brda dran la // ltos nas dbaṅ po'i blo dag la /
 / nus 'gyur ltos med ma yin na // rtags bzin dran pa ñid la 'gyur /
 (187) / de ni de 'brel skye ba'i phyir // dran las dbaṅ blo 'gyur ba'am min /
 / de las dus gzan du yañ 'gyur // la lar rnam g'yeñ srid phyir ro /
 (188) / gal te rim gyis gñis rgyu yin // tha dad med phyir sñar ñid 'gyur /
 / dbaṅ po'i blo rgyu gzan yin na // de la 'aṅ dran pa don med 'gyur /
 (189) / brda dran ji ltar brdar blags pa // grub pa'i don du 'dod pa dañ /
 / khyad par brdar blags med 'dsin na // de la dran pa don ci yod /
 (190) / spyi tsaṃ 'dsin pa yin na ni // khyad par la ltos mi ruñ ño /
 / de phyir mig dañ gzugs dag la // brten nas mig blo skye bar 'gyur /
 (191) / gal te mñon sum śes bskyed la // dbaṅ po bzin du yul nus yin /

- / 'o na ci phyir gñis rag las // skye ba de ni ñes mi brjod /
 (192) / go bar byed pa ñid mñon nas // tha sñad ñes par sbyar ba yin /
 / dbaṅ po'i tha sñad la de yod // sbyar bar bya ba'añ de chos yin /
 (193) / de phyir tha sñad 'di la ni // sbyar bya rañ bzin rtags yin te /
 / khyad par byed pa'i rañ bzin ni // log pa'i phyir ni ldog par 'gyur /
 (194) / bsags pa dag ni tshogs pa yin // de spyi de la dbaṅ po'i blo /
 / spyi blo gdon mi za bar yañ // rnam par rlog dañ rjes su 'brel /
 (195) / don gzan dañ ni mñon 'brel phyir // rdul phran gzan gañ skye 'gyur ba /
 / de dag bsags bśad de dag ni // śes pa skye ba'i rgyu mtshan yin /
 (196) / rdul phran gzan dag med par ni // rdul phran khyad par de yañ med /
 / śes de gcig la ñes min phyir // spyi yi spyod yul can du bśad /
 (197) / gal te skye mchad gcig yin yañ // cig car du ma 'dsin ma yin /
 / til sogs tha dad la ji ltar // cig car 'dsin pa sñan ba yin /
 (198) / 'di la mgyogs pa bśad zin to // rim bzin 'bab pa de ñid la /
 / ji ltar rim min 'dsin mi 'gyur // blo rnam dag ni thams cad kyañ /
 / dus mtshuñs ci ltar de dag la /
 (199) / 'ga' zig rim min sñan ba dañ // gzan ni rim ldan sñan bar 'gyur /
 / de phyir don kun 'dsin pa la // 'di ni rim min thal bar 'gyur /
 (200) / phye ma leb khra la sogs gzugs // du ma'añ ci yañ sñan bar 'gyur /

② P. N. blos. ③ N. med par. (186) ① P. blos. ② P. N. blos. ③ P. rtag は不可。(187) ① P. N. gyur ba'añ. (188) ① Skt. api に照して、P. により de la を改める。(189) ① 底本 brda dran ni とあるも P. N. ni を欠く。音韻上 ni を除く。(190) ① P. ci. は不可。spyi=sāmānya. ② P. N. blos. ③ N. de (te?) (191) ① P. N. により gzin du を改める。(192) ① P. N. yi. (194) ① P. N. las. (197) ① P. N. により 'dsin par を改める。(198) ① P. N. ji ltar. (199) ① P. ni は誤り。(200) ① P. ji ltar.

- citran tad ekam iti ced idaṃ citrataraṃ tataḥ^① //
- (201) nāikaṃ^① svabhāvaṃ citraṃ hi maṇirūpaṃ yathāiva tat /
nilādipratibhāsa^② ca tulyaś citrapaṭādiṣu //
- (202) tatrāvayavarūpaṃ cet kevalaṃ dṛṣyate tathā /
nilādini^① nirasyānyac citraṃ citraṃ yad ikṣase //
- (203) tulyārthākarakālatve nōpalakṣitayor dhiyoḥ^① /
nānārthā kramavatyāikā^② kim ekārthā 'kramā 'parā //
- (204) vaiśvarūpyād dhiyām eva bhāvānām viśvarūpatā /
tac ced anaṅgaṃ kenēyaṃ siddhā bhedavyavasthitih^① //
- (205) vijātinām anārambhān nālekhyādau vicitradih^② /
arūpatvān na saṃyogaś citro bhakteś ca nāśrayaḥ //
- (206) pratyekam avicitratvād grhīteṣu krameṇa ca /
na citradhīsaṃkalanam anekasyāikayā 'grahāt //
- (207) nānārthāikā bhavet tasmāt siddhāto'py avikalpikā /
vikalpayann apy ekārthaṃ yato 'nyad api paśyati //
- (208) citrāvabhāseṣv artheṣu yady ekatvaṃ na yujyate /
sāva tāvat kathaṃ buddhir ekā citrāv abhāsini //
- (209) idaṃ vastubalāyātāṃ yad vadanti vipāścitaḥ /
yathā yathārthāś cintyante viśiryante tathā tathā^③ //
- (210) kiṃ syāt sā citratāikasyāṃ na syāt tasyāṃ matāv api /
yadīdaṃ svayam arthānām rocate tatra ke vayaṃ //
- (211) tasmān nārtheṣu na jñāne sthūlabhāsaś tadātmanaḥ /
ekatra pratiśiddhatvād bahuṣv api na sambhavaḥ //
- (212) paricchedo'ntar anyo'yam bhāgo bahir iva sthitaḥ /
jñānasyābhedino bhedapratibhāso hy upaplavaḥ //
- (213) tatrāikasyāpy abhāvena dvayam apy avahiyate /
tasmāt tad eva tasyāpi tattvaṃ yā dvayaśūnyatā /
- (214) tadbhedāśrayiṇī cēyaṃ bhāvānām bhedasamsthitih^① //

(200) ① 後半偈が Sākārasiddhiprakaraṇa, p. 420, l. 4 に引用される。(201) ① PVP. PVM. により [naikasva] を改める。② PVP. PVM. nilādipratibhāsaśca により 'pravibhāgaśca を改める。(202) ① PVP. により nilāditi を改める。(203) ① PVM. も原本どおり dvayoh. PVP. は dhiyoh. Tib. blo dag により dhiyoh を採る。② PVP. により kramavatyekā を改める。(205) ① PVP. により na lekhyādau を改める。② PVM. 'anārambhād ālekhyādau na citradhih. (207) ① PVP. nānārthāikā, PVM. nānārthāikā により、原本 nānārthāikā を改訂。② PVM. 'nāpyekārtham は不頁。(209) ① yathā yathārthāś cintyante を Sākārasiddhīśāstra, p. 446, l. 23 に引用する。② PVP. PVM. 'arthāś により vidhante vivicyante を改める。③ 後半偈が Sākārasiddhīśāstra, p. 368, l. 3, p. 425, ll. 21~22 に引用される。(211) ① 前半偈は Vācaspati-miśra の Nyāvavārttikatātparyatikā, p. 660 に引用される。② PS. pratibaddhatvāt. (212) ① anyonyabhāso を PVP. によって改める。② PS. PVM. 'nyo'yam bhāgo / 'bhedinan bhinnan pratibhāso / bhāgo bahiravasthitah / ③ NR. (27-2) 'chedāntarāccārya bhāgo 'phupaśla' / (213) ① PVP. PVM. により 'bhāve ca を改める。(214) ① PVP. 'āśrayaṇi.

- / gal te sna tshogs de gcig na // de bas chos 'di ño mtshar che /
- (201) / sna tshogs gcig pa'i rañ bzin min // dper na nor bu'i gzugs de bzin /
/ ñno sogs rnam par dbye ba ni // snam khra la sogs dag la'añ mtshuñs /
- (202) / gal te de la yan lag gzugs // 'ba' žig de ltar mthoñ že na /
/ gal te ñno sogs spañs pa yin // khra bo gzan mthoñ ño mtshar ro /
- (203) / dus dañ don gyi rnam pa ni // mtshuñs par rtogs pa'i blo dag la /
/ gcig ni rim ldan don mañ dañ // gcig ni rim min don gcig gis /
- (204) / blo rnams sna tshogs ño bo'i phyir // don rnams sna tshogs ño bo ñid /
/ gal te de rgyu min že na // tha dad bžag 'di gañ gis 'grub /
- (205) / rigs mi mthun rnams rtsom med phyir // ri mo sogs blo sna tshogs min /
/ gzugs med phyir ldan sna tshogs min // ñe bar btags la brten pa'añ min /
- (206) / re re sna tshogs min phyir ro // rim bzin du ni bzuñ ba la /
/ sna tshogs blo yis bsres min te // gcig gis du ma mi 'dsin phyir /
- (207) / de phyir gcig don du ma can // gañ phyir don gcig rtog pa na'añ /
/ gzan dag mthoñ ba de phyir yañ // rtog pa med par grub pa yin /
(D. 128 b)
- (208) / sna tshogs snañ can don rnams la // gal te gcig ñid mi rigs na /
/ re žig gcig pu'i blo de ñid // sna tshogs su ni ci ltar snañ /
(P. 224 b)
- (209) / ji lta ji ltar don bsams pa // de lta de ltar rnam 'brel žes /
/ mkhas pa rnams kyis gañ gsuñs pa // de ni dños stobs 'oñs pa yin /
(N. 232 a)
- (210) / gcig la sna tshogs de cir 'gyur // blo de la yañ mi 'gyur ro /
/ gal te don rnams bdag ñid 'dir // 'dod na de la ñas ci bya /
- (211) / de phyir don dañ śes pa la // rags snañ yod min de bdag ñid /
/ gcig la bkag pa ñid phyir dañ // mañ po la yañ yod ma yin /
- (212) / yoñs gcod nañ yin phyi rol ltar // gnas pa 'di ni cha gzan yin /
/ tha dad med can śes pa yi // tha dad snañ ba bslad pa ñid /
- (213) / de la gcig ni med pas kyañ // gñis ka'añ ñams par 'gyur ba yin /
/ de phyir gñis stoñ gañ yin pa // de ni de yi'añ de ñid yin /
- (214) / dños rnams tha dad gnas pa 'di // de tha dad la brten pa yin /

(202) ① N. spañs pa yi は nirasya (未受分) を sg. G とみたものか。(203) ① P. N. により las を改める。(204) ① P. N. gžag. にても可。(205) ① P. N. により ñe bar btags を改める。② N. により la を補う。(206) ① P. N. gzuñ. (208) ① N. ji ltar. (210) ① N. la 'añ. (212) ① P. N. yoñs spyod は採らない。② P. phyir rol は不可。③ P. N. bslad ma.

- tadupaplavabhāve ca teṣāṃ bhedo 'py upaplavah^② //
 (215) na grāhyagrāhākārabāhyam asti ca lakṣaṇaṃ /
 ato lakṣaṇasūnyatvān niḥsvabhāvāḥ prakāśitāḥ //
 (216) vyāpārōpādhikam sarvaṃ skandhādināṃ viśeṣataḥ /
 lakṣaṇaṃ sa ca tattvan^① na tenāpy ete vilakṣaṇāḥ //
 (217) yathā svapratyayāpekṣād avidyōpaplūtātmanām /
 vijñaptir vitathākārā jāyate timirādivat //
 (218) asamviditatattvā ca sā sarvāparadarśanaīḥ /
 asambhavād vinā teṣāṃ grāhyagrāhākaviplavaiḥ //
 (219) tadupekṣitatattvārthaiḥ kṛtvā gajanimīlanam /
 kevalam lokabuddhyāiva bhāyacinā pratanayate //
 (220) nilādiścitravijñāne jñānōpādhir ananyabhāk /
 aśakyadarśanas taṃ hi pataty arthe vivecayan^③ //
 (221) yad yathā bhāṣate jñānam tat tathāiva prakāśate /
 iti nāmāikabhāvāḥ syāc citrākārasya cetasi^④ //
 (222) paṭādirūpasyāikatve tathā syād avivekitā /
 vivekī na vivakṣānyad avivekī ca nekṣyate //
 (223) ko vā virodho bahavaḥ saṃjātātīśayāḥ pṛthak /
 bhaveyuh^① kāraṇam buddher yadi nātmēndriyādivat //
 (224) hetubhāvād r̥te nānyā grāhyatā nāma kācana /
 tatra buddhir yad ābhāsā tasyās tadgrāhyam ucyate //
 (225) katham vāvayavi grāhyaḥ sakṛt svāvayavaiḥ saha /
 na hi gopratyayo dṛṣṭaḥ sāsnādinām adarśane //
 (226) guṇapradhānādhigamaḥ sahāpy abhimato yadi /
 sampūrṇāṅgo na gr̥hyeta sakṛn nāpi guṇādīmān //
 (227) vivakṣāparatantratvād viśeṣaṇaviśeṣyayoh //

② PS. PVP. PVM. による。底本は bhedopi sambhavaḥ. (216) ① PS. PVM. PVP. により tattveṣṇ を改める。(217) ① PVP. svampratyaya. ② PS. 'apekṣamavidyo'. (220) ① 初句を Sakārasiddhīśāstra, p. 450, l. 4 に引用する。② PVP. により aśakyadarśanastham を改める。PS. は aśakyasamayas taṃ, PVM. aśakyadarśanasya taṃ. ③ taṃ hi pataty arthe vivecayan を Apohaprakaraṇa, p. 229, ll. 12; Sakārasiddhīśāstra, p. 445, ll. 5~6 同く, p. 449, l. 22 に引用する。全文が Sakārasiddhīśāstra, p. 461, ll. 3~4 に引用される。(221) ① 初句が Sakārasiddhīśāstra, p. 461, l. 11 に引用される。② PVM. も原本どおり。PS. PVP. は tat tathāivānubhūyate. ③ PVP. PVM. により nātmaikabhāvāḥ を改める。④ PVM. も原本どおり。PV P. cetasaḥ. 全文が Sakārasiddhīśāstra, p. 445, ll. 16~17 に引用される。ただし, Jñānaśrimitra は prakāśate を anubhūyate, citrākārasya を citrākāro'pi とする。同く, p. 447, ll. 8~12 に全文を引用する。また同く p. 448, ll. 14~15 にも全文を引用する。ただし, ここでは citrākārasya cetasaḥ とあるから, 当時この 2 種の śloka が知られていたものと思われる。(222) ① PVP. padādi は誤植。PVP. 注に yadi paṭādirūpamavivekī bhavati tathā sati buddhirūpameva tat / とある。(p. 294, l. 5) ② PS. vivekīni vibhaktānyā, PVM. vivekīni nirasyānyadā vivekī ca nekṣate, PVP. vivekīni nirasyānyadā vivekī ca nekṣyate. (223) ① PVP. sakṛd, PVM. は原本と同じ。(224) ① PVP. により hetubhāvādāte を改める。② PVP. によって buddhiryadākārā を改める。Tib. も snaḥ. PVM. は原本どおり。(225) ① PVP. adarśane, Tib. mthoṅ med par ni によって darśane を改める。

- / de ni bslān ba ñid yin na // de dag tha dad kyañ bslān 'gyur /
 (215) / gzuñ dañ 'dsiñ pa'i rnam pa las // mtshan ñid gzan ni yod ma yin /
 / des na mtshan ñid stoñ pa'i phyir // rañ bzin med par rab tu bsad /
 (216) / phuñ po la sogs bye brag gis // mtshan ñid thams cad byed pa yi /
 / khyad par can de'añ de ñid min // des kyañ de dag mtshan ñid bral /
 (217) / ma rig gis bsal bdag ñid la // ji lta'i rañ rkyen la ltos nas /
 / rnam rig de bzin min rnam pa // skye 'gyur rab rib la sogs bzin /
 (218) / pha rol mthoñ min thams cad kyis // de ñid de ni rig ma yin /
 / gzuñ dañ 'dsin pa'i bsal pa dag // med na de ni med phyir ro /
 (219) / des de ñid don blañ sñoms can // glañ chen gzigs stañ ñid mdsad nas /
 / 'jig rten thugs ni 'ba' žig gis // phyi rol dpyod la 'jug par mdsad /
 (220) / śes pa sño sogs sna tshogs pa // śes pa'i khyad par gzan rten med /
 / mthoñ nus ma yin de yi tshe // rnam dbye don la 'jug par 'gyur /
 (221) / śes gañ ji ltar snañ ba de // de lta ñid du myoñ ba yin /
 / de ltar sems kyi rnam pa ni // sna tshogs gcig gi ño bor 'gyur /
 (222) / ras sogs gzugs ni gcig yin na // de bzin rnam dbye med par 'gyur /
 / tha dad can ni rnam bsal ba // tha dad med pa gzan mthoñ med /
 (223) / gal te dbañ po la sogs bzin // khyad par skyes gyur mañ po dag /
 / cig car blo yi rgyur 'gyur yañ // 'gal ba dag ni ci žig yod /
 (224) / rgyu yi dños po ma gtogs pa // gzuñ ba žes bya gzan ci'añ med /
 / de la blo ni gañ du snañ // de ni de yi gzuñ bar brjod /
 (225) / ji ltar rañ gi yan lag bcas // cig car yan lag can bzuñ yin /
 / lkog śal sogs mthoñ med par ni // ba glañ śes pa mthoñ ba med /
 (226) / gal te yon tan gtso bo dag // cig car rtogs par 'dod na yañ /
 / cig car yan lag rdsogs 'dsin min // yon tan la sogs ldan pa'añ min /
 (227) / khyad par dañ ni khyad par can // brjod par 'dod pa'i gzan dba' phyir /

(215) ① N. ran bñim med pa'i. (218) ① P. N. de は不可。(219) ① P. により 'ga' žig を改める。② P. N. spyod. (220) ① P. N. brten. (221) ① P. N. gis. (222) ① P. N. により rnam bsal. を改める。(225) ① P. N. gzuñ. ② P. N. ba lañ. いずれにても可。(227) ① N. 一字不明。

- yad aṅgabhāvenōpāttan tat tenāva hi grhyate //
- (228) svato vastantarābhedād guṇāder bhedakasya ca /
agrahād bhedabuddhiḥ^① syāt paśyato'py aparāparaṃ^② //
- (229) guṇādibhedagrahaṇān nānāvapratīpad yadi /
astu nāma tathāpy eṣāṃ bhavet sambandhisamkaraḥ //
- (230) śabdādīnām anekatvāt siddho'nekagrahaḥ sakṛt /
saṃniveśagrahāyogād agrahe saṃniveśinām //
- (231) sarvato vinivṛttasya vinivṛttir yato yataḥ /
tadbhedōnñitabhedo^① 'sau dharmiṇo 'nekarūpatā^② //
- (232) te kalpitā rūpabhedā nirvikalpasya cetasaḥ /
na vicitrasya citrābhāḥ kādācīkasya gocaraḥ //
- (233) yady apy asti sitatvādīr yādṛg indriyagocaraḥ /
na so'bhidhīyate śabdair jñānayo rūpabhedataḥ //
- (234) ekārthatve'pi buddhinām nānāśrayatayā sa cet /
śrotṛādicittānīdānīm bhinnārthānīti tat kutaḥ //
- (235) jāto nāmāśrayo'nyonyāḥ cetasaṃ tasya vastunaḥ /
ekasyāiva kuto rūpaṃ bhinnākārāvabhāsi tat /
- (236) vṛtter dṛśyāparāmarśenābhidhānavikalpayoḥ /
darśanāt pratyabhijñānaṃ gavādinām nivāritam^① //
- (237) anvayāc cānumānaṃ yad abhidhānavikalpayoḥ /
dṛśye gavādaḥ jātyādes tad apy etena dūṣitam //
- (238) darśanāny eva bhinnāny apy ekāṃ kurvanti kalpanām /
pratyabhijñānasamkhyātām svabhāvenēti varṇitam //

② mānasapratyakṣam

- (239) pūrvānubhūtagrahaṇe mānasasyāpramāṇatā /
adṛṣṭāgrahaṇe'ndhāder api syād arthadarśanaṃ^① //
- (240) kṣaṇikatvād atitasya darśane ca na sambhavaḥ /

(228) ① 原本と同じく Tib. もまた, blo gcig (=eka buddhiḥ), PVP. bhedabuddhiḥ は不可。その注をみよ。 svato hi gaurṇa gaurṇāgaiḥ gotvayogād gauriti / tatha hi śuklo na śuklo nāpya-śuklaḥ śuklayogācchukla ityādi / tataśca gruṇāderbhedasya yugapad grahāt *parāparadarśanepyekabuddhir* eva syāt / paścād guṇasya kevalasya grahaṇamiti prāptam / ② PVM. paśyato'pi parāparam. (231) ① PVP. により tadbhedād bhinnalingāsa を改める。Tib. も同じく tha dad brtags pa'i tha dad can (D), ...rtags... (P). PVM. tadbhedonnitabhedā sā. ② PS. PVP. PVM. による。底本 'rūpitā. (232) ① PVP. PVM. rūpabhedā(d)? (233) ① PVP. により原本, PVM. の sitatvādi を改める。 (234) ① PVM. も原本どおり。Tib. も rna ba la sogs sems, PVP. は śrotṛādibhinnānīdānīm bhi'. (235) ① PVM. も原本どおり。Tib. も gzan dañ gzan, PVP. のみは nāmāśrayādanyaḥ. 前半句が Sakārasiddhiśāstra, p. 396, l. 9 に引用される。② PVP. により rūpe bhinnākārā' を改める。Tib. は rañ bzin sna tskogs su. ③ 本願は全文が Apohasiddhi, p. 55, ll. 22~23; p. 208, ll. 21~22 に引用される。ただし, そこでは 'rūpaṃ bhinnā' とある。 (236) ① PVM. は原本どおり。PVP. は gavādināṅca vāritam. (239) ① Tib. も同じく don mthoñ 'gyur. PS. arthavedanaṃ. (240) ① PVP. darśanasya.

- / yan lag ñid du ñer bzuñ gañ // de ñid kyis ni de 'dsin 'gyur /
- (228) / rañ^① gis dños po gzan dag las // tha dad med phyir yon tan sogs /
/ tha dad byed pa'añ ma bzuñ^② phyir // gzan gzan mthoñ yañ blo gcig 'gyur /
- (229) / yon tan la sogs khyad par ni // gzuñ phyir du ma rlogs^② 'gyur na /
/ 'gyur mod de lta yin na yañ // 'di dag gi 'brel 'tshol bar 'gyur /
- (230) / sgra sogs du ma ñid yin phyir // cig car du ma 'dsin par grub /
/ bkod pa can ni ma bzuñ bar // bkod pa 'dsin pa mi ruñ phyir /
- (231) / chos can thams cad las rdog pa // gañ dañ gañ las log de las /
/ tha dad brtags pa'i^② tha dad can // de ni du ma'i ño bo ñid /
- (232) / brtags pa'i rañ bzin tha dad pa // sna tshogs snañ ba de dag ni /
/ rtog pa med sems sna tshogs min // res 'ga' pa yi spyod yul min /
- (233) / gal te dkar sogs yod gyur kyañ // dbañ po'i spyod yul ci 'dra ba /
/ de ni sgra yis brjod min te // śes pa'i rañ bzin^(D, 127 b) tha dad phyir /
- (234) / blo rnams don gcig ñid yin yañ // rten sna tshogs pas der 'gyur na /
/ da ni rna ba la sogs sems // tha dad don can de gañ las /
- (235) / sems kyi rten ni gzan dañ gzan // skyes su chug kyañ gcig ñid kyi /
/ dños de rañ bzin sna tshogs su // snañ ba de ni gañ las yin /
- (236) / mthoñ ba rlogs pa med par ni // brjod dañ rnam rtog 'jug pa'i phyir /
/ mthoñ las ba glañ la sogs pa'i // ño śes pa ni bzlog pa yin /
- (237) / ba lañ la sogs mthoñ ba la // rigs sogs brjod dañ rnam rtog dag /
/ rjes su 'gro las rjes dpog gañ // de yañ 'di yis sun phyuñ ño /
- (238) / mthoñ ba tha dad ñid yin yañ // ño śes pa zes bya ba yi /
/ rnam rtog gcig ni rañ bzin gyis // byed pa yin zes brjod zin to /
- (239) / śnar myoñ ba ni 'dsin pa ni // yid ni tshad ma ñid ma yin /
/ ma mthoñ 'dsin na loñ ba la // sogs pa yis kyañ don mthoñ 'gyur /
- (240) / skad cig ñid phyir 'das pa yi // don mthoñ yod pa ma yin ziiñ /

(228) ① P. N. rañ gi. ② P. N. gzuñ. (229) ① P. khyad pa. ② N. gtogs. P. grtogs. (231) ① N. ldog pa. ② P. N. rtags pa. unñita = brtags pa, rtags pa? (236) ① P. N. により rtags pa. を改める。 ② P. N. ba lañ.

- vācyam akṣaṇikatve syāl^① lakṣaṇaṃ saviśeṣaṇaṃ //
 (241) niṣpāditakriye kañcid viśeṣaṃ asamādadhāt /
 karmaṇyāndriyam anyad vā sādhanam kim itīṣyate //
 (242) sakṛd bhāvaś ca sarvāsāṃ dhīyām tadbhāvajanmanām /
 anyair akāryabhedasya tadapekṣāvirodhataḥ //
 (243) tasmād indriyavijñānāntarapratyayōdbhavaḥ^① /
 mano'nyam eva gr̥hṇāti viśayaṃ nāndhadṛk tataḥ //
 (244) svārthānvayārthāpekṣāiva hetur indriyajā matiḥ /
 tato'nyagrahaṇe'py asya niyatagrāhyatā matā //
 (245) tadatulyakriyākālaḥ katham svajñānakālikāḥ /
 sahaḥkāri bhaved artha iti ced akṣacetasaḥ //
 (246) asataḥ prāg asāmarthyāt paścāc cānupayogataḥ /
 prāgbhavaḥ sarvahetūnām nāto'rthaḥ svadhiyā saha //
 (247) bhinnakālaṃ katham grāhyam iti ced grāhyatām viduḥ /
 hetutvam eva yuktijñā^① jñānākārpaṇakṣamam //
 (248) kāryaṃ hy anekahetuve'py anukurvad udeti yat /
 tat tenārpitatadrūpaṃ gr̥hitam iti cōcyate //

③ svasaṃvedanaḥpratyakṣam

- (249) aśakyasamayo hy ātmā rāgādīnām ananyabhāk /
 teṣāṃ ataḥ^① svasaṃvittir nābhijalpānuṣaṅgiṇī //
 (250) avedakāḥ parasyāpi te svarūpaṃ katham viduḥ /
 ekārthāśrayiṇā vedyā vijñānenēti kecana //
 (251) tadatadrūpiṇo bhāvās tadatadrūpahetujāḥ /
 tatsukhādī kim ajñānaṃ vijñānābhinnahetujaṃ //
 (252) sārthe satindriye yogye yathāsvam api cetasi /
 dṛṣṭaṃ janma sukhādīnām tattulyaṃ manasām api //
 (253) asatsu satsu cāteṣu na janmājanma vā kvacit /
 dṛṣṭaṃ sukhāder buddher vā tat tato nānyataś ca te //
 (254) sukhaduḥkhādibhedāś ca teṣāṃ eva viśeṣataḥ /
 tasyā eva yathā buddher māndyapāṭavasamśrayāḥ //

(240) ① PVM. も原本どおり。PVP. akṣaṇikatve'pi vācyam syāl'. (243) ① PS. PVP. 'bha-
 vaṃ. (246) ① PS. PVM. PVP. により ajātapūrvasāmarthyāt を改める。Tib. も med pa śnar
 nus med phyir dañ. ② PVP. paścādvānu' されど Tib. は phyis kyañ. (247) ① grāhyatām
 viduḥ hetutvam eva yuktijñāḥ の断片が Kṣaṇabhaṅgādhyāya, p. 94, ll. 23~24 に引用される。
 (247) ① NR. p. 263. hetutvam eva tadyuktam. SD. (Śāstraprakāśikā では) p. 331. (248)
 ① PVP. および Tib. de ni de yi ṅo bo de bṣag... により, tattenāpyatra tadrūpaṃ を改める。
 (249) ① PS. PVM. PVP. Tib. の de phyir de dag により, teṣāṃ mataḥ を改める。 (250)
 ① PVP. avedakāḥ, Tib. rig byed min により, avadakāḥ を改める。 ② PVP. biduḥ は誤植。
 (251) ① 前半偈が Sarvajñāsiddhi, p. 12, ll. 23~24 に引用される。 ② PVM. も原本どおり。Tib.
 も bde sogs de. HB. p. 94 に 251 偈の全文を引用, 同じく HBĀ. p. 339 にもその全文を引用するも, そ
 れらにおいては tatsukhādī の代りに tadrūpādī とある。PVP. は本偈を再出し, 第二回目は, tadrūpādī
 とある (p. 313, ll. 11~12)。

- / skad cig min na mtshan ṅid ni // khyad par bcas pa brjod byar 'gyur /
 (241) / bya ba bsgrubs can las la ni // khyad par cuñ zad mi byed la^① /
 / dbaṅ po can nam^② gzan dag ni // sgrub par byed pa ji ltar 'dod /
 (242) / dños po de las skye ba'i blo'añ // thams cad cig car 'byuñ bar 'gyur /
 / gzan gyis khyad par bya min na // de la ltos pa 'gal phyir ro /
 (243) / de phyir dbaṅ po'i rnam par śes // de ma thag rkyen las byuñ can /
 / yid ni yul gzan ṅid 'dsin byed^① // de phyir loñ bas mthoñ ba min /
 (244) / rañ don rjes 'gro'i don ltos can // dbaṅ skyes blo ni rgyu yin no /
 / de phyir 'di gzan 'dsin na yañ // ṅes pa 'dsin par 'dod pa yin /
 (245) / de dañ byed dus mtshuñs med can // rañ śes dus can don dag ni /
 / ci ltar dbaṅ po'i śes pa yi // lhan cig byed pa yin ze ni^① /
 (246) / med pa śnar nus med phyir dañ // phyis kyañ ṅe bar mi sbyor phyir /
 / rgyu rnam thams cad śnar yod yin // de phyir rañ blo bcas don min /
 (247) / dus tha dad pa ji ltar 'dsin // ze na rig pa śes pa yis /
 / śes pa'i rnam pa 'jog nus pa'i // rgyu ṅid la ni gzuñ bar śes /
 (248) / rgyu du ma ṅid yod na yañ // 'bras bu rjes byed skye ba gañ /
 / de ni de yi ṅo bo de // bṣag dañ gzuñ śes brjod pa yin /
 (249) / bde sogs bdag ṅid gzan mi bsten^① // brda byed par ni nus ma yin /
 / de phyir de dag rañ rig ni // brjod dañ rjes 'brel can ma yin /
 (250) / gzan yañ rig byed min de dag // rañ gi ṅo bo ci ltar rig /
 / don gcig la brten rnam śes kyis // rig bya yin zes 'ga' zig zer /
 (251) / de dañ de min rañ bzin can // de dañ de min dños rgyus bskyed /
 / rnam śes rgyu las gzan min skyes // bde sogs de cis śes ma yin /
 (252) / don bcas dbaṅ po ruñ ba dañ // bdag ṅid ji lta'i sems yod na /
 / bde ba la sogs skye bar mthoñ // yid kyañ de dañ mtshuñs pa yin /
 (253) / de dag med dañ yod pa na // 'ga' la bde la sogs dañ blo /
 / skye dañ mi skye mthoñ de'i phyir // de las de skye gzan las min /
 (254) / de dag ṅid kyi khyad par las // bde sdug la sogs tha dad yin /
 / dper na blo de ṅid kyis ni // gsal dañ migs la the tshom bzin /

(241) ① P. la 欠は不可。 ② P. N. ma は誤り。 (242) ① N. bltos pa. いずれにても可。
 (243) ① P. 'byed pa とするは音韻上より不可。 (244) ① P. N. bltos. (245) ① N. du
 は不可 dus = kāla. ② N. po de (?) は字餘り。 ③ P. ji ltar. ④ N. na. (246) ①
 N. de phyi は不可。 (247) ① N. により dad pas を改める。 ② N. rigs pa は採らない。
 ③ N. rnam par. (248) ① N. bzuñ. (249) ① N. brten. (250) ① P. N. ji ltar.
 ② N. により kyi を改める。

- (255) yasyārthasya nipātena te jāta dhīśukhādayaḥ /
 taṃ muktṡā pratipadyeta sukhādīn eva sā kathāṃ //
 (256) avicchinnā na bhāseta tatsaṃvittīḥ kramagrahe /
 tallāghavāc cet tattulyam ity asaṃvedanaṃ na kim //
 (257) na cālkayā dvayajñānaṃ niyamād akṣacetasaḥ /
 sukhādyabhāve'py arthāc ca jāteḥ tac chaktyasiddhitāḥ //
 (258) pṛthak pṛthak ca sāmārthye dvayor nilādivat sukhaṃ /
 gṛhyeta kevalaṃ tasya taddhetvartham agrhṇataḥ //
 (259) na hi saṃvedanaṃ yuktaṃ arthenāiva saagrahe /
 kiṃ sāmārthyaṃ sukhādīnāṃ nēṣṭā dhīr yat tad udbhava //
 (260) vinārthena sukhādīnāṃ vedane cakṣurādibhiḥ /
 rūpādīḥ stryādibhedo'kṣaṇā na gṛhyeta kadācana //
 (261) na hi saty antaraṅge'rthe śakter dhīr bāhyadarśanī /
 arthagrahe sukhādīnāṃ tajjñānaṃ syād avedanaṃ //
 (262) dhiyor yugapad utpattau tattadviśayasambhavāt /
 sukhaduḥkavidau syātāṃ sakṛd arthasya sambhave //
 (263) saty āntare'py upādāne jñāne duḥkhādisambhavaḥ /
 nōpādānaṃ viruddhasya tac cālkam iti cen mataṃ //
 (264) avijñānasya vijñānaṃ kenōpādānakāraṇaṃ /
 ādhipatyāṃ tu kurvīta tadviruddhe'pi dṛśyate //
 (265) akṣṇor yathāika āloko naktāṃcaratadanyayoḥ /
 rūpadarśanaivaiguṇyāvaiguṇye kurute sakṛt //
 (266) tasmāt sukhādayo'rthānāṃ svasaṃkrāntāvabhāsināṃ /
 vedakāḥ svātmanaś cāiṣāṃ arthebhyo janma kevalaṃ //
 (267) arthātma svātmaabhūto hi teṣāṃ tair anubhūyate /
 tenārthānubhavakhyātīr ālambas tu tadābhatā //
 (268) kaścid bahīḥ sthītān eva sukhādīn apracetanān /
 grāhyān āha na tasyāpi sakṛd yukto dvayagrahaḥ //
 (269) sukhādyabhinnarūpatvān nilādeś cet sakṛd grahaḥ /
 bhinnāvabhāsinor grāhyaṃ cetāso tad abhedi kiṃ //

(254) ① 原本, PVP. の bhedañca を PVM. によって改める。 (255) ① PVP. PVM. taṃ muktṡā, Tib. de bor nas ni により, asatsu taṃ を改める。 (256) ① PVP. PVM. Tib. rnam chad med par snañ mi 'gyur により avicchinnātha 'bhāseta を訂す。 (257) ① SP. PVM. Tib. skye phyir により jātau を改める。 PVP. は jāte. (259) ① Tib. don dañ lhan cig ñid 'dsin na. PVM. も原本どおり。 PVP. は arthenaiva saagrahe の代りに iṣṭañca kasyacit. (260) ① PVM. rūpādīḥ stryādibhedo 'kṣaṇā, Tib. bud med sogs khyad par nam yañ により, rūpādīstryādibhedoktyā を改める。 PVP. rūpādīḥ stryādibhedoktyā も不可。 (264) ① Tib. mi śes pa yi. PVP. avijñānasya による。原本および PVM. は tadajñānasya. ② PVP. PVM. により ādhipatyā を改める。 Tib. bdag po ñid du 'gyur yin na....

- (255) / don gañ ñe bas blo dañ ni // bde sogs de dag skye 'gyur ba /
 / de bor nas ni bde sogs ñid // des ni ci ltar rtogs par 'gyur /
 (256) / rim gyis 'dsin na de myoñ ba // rnam chad med par snañ mi 'gyur /
 / mgyogs phyir ze na de mtshuñs phyir // myoñ ba med par cis ma yin /
 (257) / gcig gis gñis śes ma yin te // dbañ po'i sems ni ñes phyir dañ /
 / bde sogs med kyañ don dag las // skye phyir de nus grub med phyir /
 (258) / gñis kyis so so sor yañ // nus pa yin na sño sogs bzin /
 / bde sogs 'ba' zig 'dsin par 'gyur // de rgyu'i don ni ma bzuñ bar /
 (259) / de myoñ bar ni mi rigs so // don dañ lhan cig ñid 'dsin na /
 / bde sogs kyī ni nus pa ci // gañ phyir des bskyed blo mi 'dod /
 (260) / don med par ni bde la sogs // mig sogs rnam kyis myoñ na ni /
 / gzugs sogs bud med sogs khyad par // nam yañ mig gis 'dsin mi 'gyur /
 (261) / nañ gi yan lag nus pa'i don // yod na phyi rol mthoñ mi 'gyur /
 / don 'dsin na ni de las skyes // bde ba la sogs myoñ mi 'gyur /
 (262) / yul de dañ ni de yod las // blo ni cig car skye na ni /
 / cig car don ni yod pa na // bde sdug dag ni rig par 'gyur /
 (263) / nañ gi ñer len śes pa yañ // yod na sdug bñal la sogs 'byuñ /
 / gcig po de ni 'gal ba yi // ñer len min par 'dod ce na /
 (264) / gañ gis rnam par śes pa ni // mi śes pa yi ñer len rgyu /
 / bdag po ñid du 'gyur yin na / de ni 'gal ba dag la'añ mthoñ /
 (265) / dper na snañ gcig mtshan rgyu dañ // de las gzan pa'i dbañ po dag /
 / gzugs mthoñ ba dañ mi mthun dañ // mthun pa cig car byed pa bzin /
 (266) / de phyir bde sogs rañ ñid la // 'phos pa'i don ni snañ ba dañ /
 / de myoñ phyir na 'jig rten 'dogs // phyi rol don ni dños su min /
 / rañ bdag rig byed 'di dag ni // don las skyes pa tsam du zad /
 (267) / don gyi bdag ñid de dag gi // rañ gi bdag gyur des myoñ yin /
 / des na don myoñ bar bñad de // dmigs pa ñid ni der snañ ba'o /
 (268) / 'ga' zig bde sogs phyi rol na /' gnas ñid dañ ni sems med dañ /
 / gzuñ bar smra ste de yi yañ // cig car gñis 'dsin mi rigs so /
 (269) / sño sogs rañ bzin bde sogs dañ // gcig phyir cig car 'dsin ze na /
 / tha dad snañ can sems kyis ni // gzuñ de ci ltar tha mi dad /

(255) ① P. N. dañ は誤り。 ② P. N. ji ltar. (260) ① N. bde sol sogs は不可。
 (269) ① P. N. ji ltar.

- (270) tasyāviṣeṣe bāhyasya bhāvanātaratamyataḥ /
 taratamyāṅ ca buddhau syān na pritiparīṭapayoḥ //
- (271) sukhādyātmatayā buddher api yady avirodhitā /
 sa idāniṃ kathāṃ bāhyaḥ sukhādyātmēti gamyate //
- (272) agrāhyagrāhakatvāc ced bhinnajātiyayoḥ pumān /
 agrāhakaḥ syāt sarvasya tato hiyeta bhoktrtā //
- (273) kāryakāraṇatānena pratyuktākāryakāraṇe /
 grāhyagrāhakatābhāvād bhavē'nyatrāpi sā bhavet //
- (274) tasmāt ta āntarā eva saṃvedyativāc ca cetanāḥ /
 saṃvedanaṃ na yad rūpaṃ na hi tat tasya vedanaṃ //
- (275) atatsvabhāvo 'nubhavo bauddhāṃ stāṃ samavaiti cet /
 muktavādhyakṣasmṛtākārāṃ saṃvittim buddhir atra kā //
- (276) tāṃs tān arthānupādāya sukhaduḥkhādivedanaṃ /
 ekam avirbhavad drṣṭaṃ na drṣṭaṃ tv anyad antarā //
- (277) saṃsargād avibhāgāś ced ayogolakavahnavat /
 bhedābhedavyavasthāvam ucchinnā sarvavastuḥ //
- (278) abhinnavedanasyākye yan nāvam tad vibhedavat /
 sidhyed asādhanatve'sya na siddham bhedasādhanam //
- (279) bhinnābhāḥ sitaduḥkhādir abhinno buddhivedane /
 abhinnābhe vibhinne ced bhedābhedau kim āśrayau //
- (280) tirakṣṛtānāṃ paṭunāpy ekadā bhedadarśanāt /
 pravāhe vittibhedānāṃ siddhā bhedavyavasthitih //

④ yogijñānapratyakṣam

- (281) prāguktam yogināṃ jñānam teṣāṃ tad bhāvanām ayaṃ /
 vidhūtakaḥ pañjālam spaṣṭam evābhāsate //
- (282) kāmaśokabhayōnmādacaurasvapnādyupaplutāḥ /
 abhūtān api paśyanti purato'vasthitān iva //
- (283) na vikalpānubaddhasya spaṣṭārthapratibhāsītā /
 svapne'pi smaryate smārttāi na ca tat tādrḡ arthavat //
- (284) aśubhā pṛthivi kṛtsnādyabhūtam api varṇyate /
 spaṣṭābhāṃ nirvikalpaṅ ca bhāvanābalanirmitam //

(270) ① PVP. tāranayāca は不可。———/———/ PVP. 注 p. 323, ll. 13~14. bhāvanātaratamyato buddhitāratamyē sukhādināmapī tadātmanā taratamyam. 参照。(271) ① PVP. sukhādyātmatamayā は不可。———/———/ ② Tib. bdag ñid yin ṅes, PVP. PVM.により sukhābhyāsair hi を改讀。(275) ① PVM. sannavaiti cet. (277) ① PVM. も原本と同じ。PVP. utsannā. (279) ① Tib. tha dad med snañ tha dad na, PVP. PVM.により, abhinnābhēdi bhinne を改める。(280) ① Tib. sems kyi khyad par rgyun dag la, PV M.は原本どおり。vittibhedānāṃ は Tib.に照して cittabhe' とあつたかも知れない。しかし vittibhe' でも意味は同じ。しかるに PVP. は cittacaittānāṃ とあり, 改作されている。(283) ① PVM. na vikalpānubaddhasyāsti sphuṭārthāvabhāsītā. ② PVP.により tadrg' を改める。(284) ① PV P.により kṛtsnady' を改める。② Tib. sprul pa. PVP. drṣyate.

- (270) / phyi der khyad par yod min yañ // goms pa yi ni khyad par las /
 / blo la dga' dañ yoñs su gduñ // khyad par du ni mi 'gyur ro /
- (271) / gal te blo yañ bde sogs kyi // bdag ñid yin pas mi 'gal na /
 / da ni phyi de bde sogs kyi // bdag ñid yin ṅes ci ltar rtogs /
- (272) / gal te rigs ni tha dad dag // gzuñ 'dsin min na skyes bu ni /
 / kun gyi 'dsin byed mi 'gyur te // des na za ba po ñid ṅams /
- (273) / 'dis ni rgyu dañ 'bras bu bsal // rgyu dañ 'bras bu ma yin te /
 / gzuñ dañ 'dsin pa ñid med phyir // yod na de ni gzan la'añ 'gyur /
- (274) / de phyir de ni nañ ñid dañ // myoñ bya ñid phyir sems yin no /
 / gañ gi rañ bzin myoñ ba yin // de ni de yi myoñ ma yin /
- (275) / gal te de rañ bzin min pa // myoñ bas blo gnas de rig na /
 / mñon sum dran pa'i rnam pa can // myoñ ba ma gtags 'di blo gañ /
- (276) / de dañ de don la brten nas // bde dañ sdug bsñal sogs myoñ ba /
 / gcig ñid 'byuñ bar 'gyur mthoñ gi // bar du gzan ni ma mthoñ ño /
- (277) / lcags goñ dañ ni me bzin du // 'dres pas rnam 'byed med ce na /
 / de lta yin na dños kun la // tha dad tha dad min bzag ṅams /
- (278) / tha dad med myoñ gcig yin na // de ltar gañ min de tha dad /
 / can grub 'di sgrub byed min na // tha dad sgrub byed 'grub ma yin /
- (279) / sdug bsñal dkar sogs tha dad snañ // tha dad ma yin blo myoñ ni /
 / tha dad med snañ tha dad na // tha dad tha dad med rten ci /
- (280) / gcig tshes gal bas bsgrīs na yañ // sems kyi khyad par rgyun dag la /
 / tha dad par ni mthoñ ba'i phyir // tha dad rnam gzag grub pa yin /
- (281) / rnal 'byor ṣes pa śnar bsad pa // de dag gi de bsgoms byuñ yin /
 / rtog pa'i dra ba rnam bsal bas // gsal ba ñid du snañ ba yin /
- (282) / 'dod 'jigs myaṅ na gyis brlams dañ // rkun po rmi sogs kyis bsal pas /
 / mdun na gnas pa bzin du ni // yañ dag min pa 'añ mthoñ bar 'gyur /
- (283) / rnam par rtog dañ rjes 'brel ni // don gsal snañ ba can ma yin /
 / rmi lam na yañ dran pa de // de 'dra'i don ldan min par dran /
- (284) / mi gtsaṅ zad par sa la sogs // yañ dag min pa'añ bsgoms pa yi /
 / stobs kyi sprul pa rtog med dañ // gsal bar snañ ba can du mthoñ /

(271) ① P. N. ji ltar. (273) ① P. N. yod la'añ de la は不可。(274) ① N.により dañ ñid を改める。② P.により yis を改める。(275) ① P.により gtags を改める。(277) ① 底本 dbyer を 'byed に改める。P. N. dbye にても可。(279) ① P. N. ciñ (=ci yañ) にても可。(282) ① N. bsal pa. ② P.により, Skt.の api に照して, 'pa 'añ とする。(284) ① P.により mi gcañ を改める。N. miñ gtsiñ は不可。② P. N.により kyis を改める。

- (285) tasmād bhūtam abhūtam vā yad yad evābhībhāvyate /
bhāvanāpariniṣpattau tat sphuṭākālpadhīphalam //
- (286) tatra pramāṇam saṃvādi yat prān nirṇītavastuyat /
tadbhāvanājam pratyakṣam iṣṭam śeṣā upaplavāḥ //
- (287) śabdārthagrāhi yad yatra tajjīnānam tatra kalpanā /
svarūpaṅ ca na śabdārthas tatrādhyakṣam ato'khilam //

7. PRATYAKṢĀBHĀSACINTĀ

- (288) triṣidham kalpanājñānam āsrayōpaplavōdbhavam /
avikalpakam ekaṅ ca pratyakṣābhāṅ caturvidham //
- (289) anakṣajvatvasiddhyartham ukte dve bhrāntidarśanāt /
siddhānumādivacanam sādhanāyāiva pūrvayoh //
- (290) saṃketasaṃśrayānyārthasamāropavikalpane /
pratyakṣāsan nivṛttivāt kadācid bhrāntikāraṇam //
- (291) yathāvēyam parokṣārthakalpanā smaraṇādikā /
samayāpekṣiṇī nārtham pratyakṣam pratyavasyati //
- (292) tathānubhūtasmarāṇam antareṇa ghaṭādiṣu /
na pratyayō'nuyams tac ca pratyakṣāt parihiyate //
- (293) apavādaś caturtho'tra tenōktam upaghātajam /
kevalam tatra timiram upaghātōpalakṣaṇam //
- (294) mānasam tad apīty eke teṣām grantho virudhyate /
niladvicandrādidhiyām hetur akṣāṇy apīty ayam //
- (295) pāramparyeṇa hetuś ced indriyajñānagocare /
vicāryamāṇe prastāvo mānasasyēha kidṛśaḥ //
- (296) kiṃ vāndriyam yad akṣāṇām bhāvābhāvānurodhi cet /
tattulyam vikriyāvac cet sāvēyam kiṃ niṣidhyate //
- (297) sarpādibhrāntivac cāsyāḥ syād akṣavikṛtāv api /
nivṛttir na nivartteta nivṛtte'py akṣaviplave //
- (298) kadācid anyasantāne tathāvēpī eta vācakaiḥ /
dṛṣṭasmṛtim apekṣeta na bhāseta parisphuṭam //
- (299) suptasya jāgrato vāpi yāiva dhīḥ sphuṭabhāsini /
sā nirvikalpōbhayathāpy anyathāiva vikalpikā //
- (300) tasmāt tasyāvikalpe'pi prāmānyam pratiṣidhyate /
visaṃvādāt tadarthaṅ ca pratyakṣābhām dvidhōditam //

(286) ① 全文が Yoginirpayaprakaraṇa, p. 324, ll. 1~2 に引用される。(290) ① PVP. pratyakṣāsanivṛtti', PVM. na pratyakṣānuvṛtti' として、注で anantarabhāvitvena と解する。Tib. も ŋer 'jug can ŋid phyir とする。したがって、本来は 'anuvṛtti' とあったかも知れない。(291) ① 原本、PVM. は smaraṇātmikā, PVP. smaraṇādikā, Tib. dran pa la sogs. これにしたがう。② PVM. na.....adhyavasyati, Tib. 'dsin mi byed. (292) ① PVP. PVM. Tib. bum pa la sogs pa dag la により、paṭādiṣu を改める。

- (285) / de phyir yaṅ dag yaṅ dag min // gaṅ gaṅ śin tu bsgoms gyur pa /
/ bsgom pa yoṅs su rdsogs pa na // de gsal mi rtog blo 'bras can /
- (286) / de la śnar bśad dños po bzin // slu ba med can gaṅ yin de /
/ bsgoms byuṅ mñon sum tshad mar 'dod // lhag ma ñe bar bslaṅ ba yin /
- (287) / śes gaṅ gaṅ la sgra don 'dsin // de ni de la rtog pa yin /
/ raṅ gi ño bo 'aṅ sgra don min // de phyir de la kun mñon sum !
- (288) / mñon sum ltar snaṅ rnam pa bzi // rtog pa'i śes pa rnam gsum daṅ /
/ rten bslaṅ ba las byuṅ ba can // rtog pa med pa gcig yin no /
- (289) / dbaṅ skyes min par grub don du // gñis bśad 'khrul pa mthoṅ phyir ro /
/ rjes dpag sogs grub brjod pa ni // śiṅ ma gñis ŋid bsgrub phyir ro /
- (290) / brda rten can daṅ don gzan la // sgro 'dogs rnam par rtog pa dag /
/ mñon sum ñer 'jug can ŋid phyir // 'ga' tshic 'khrul pa'i rgyu yin no /
- (291) / ji ltar lkog tu gyur don can // dran pa la sogs rtog pa 'di /
/ brda la llos pa'i ñaṅ tshul can // mñon sum don la 'dsin mi byed /
- (292) / de ltar ñams myoṅ dran med par // bum pa la sogs pa dag la /
/ śes yod min pas de yaṅ ni // mñon sum las ni yoṅs ñams 'gyur /
- (293) / 'dir ni bzi pa dmigs bsal te // der ni ñer gnod las skyes brjod /
/ de la rab rib 'ba' zig ni // ñer gnod mtshon par byed pa yin /
- (294) / de yaṅ yid kyi zes kha cig // śiṅ daṅ zla gñis la sogs blo'i /
/ dbaṅ po'aṅ rgyu yin zes bya ba'i // gzuṅ 'di daṅ ni de dag 'gal /
- (295) / gal te brgyud pas rgyu yin na // dbaṅ po'i śes pa'i spyod yul dag /
/ dbyad pa 'di la yid kyi ni // skabs su ci ltar 'gyur ba yin /
- (296) / dbaṅ rten gaṅ yin gal te gaṅ // dbaṅ po yod med rjes 'jug can /
/ de mtshuṅs gal te 'gyur ldan na // de 'di ŋid na ci phyir 'gog /
- (297) / 'di yaṅ sbrul sogs 'khrul pa bzin // dbaṅ po'i 'gyur ba yod na yaṅ /
/ ldog 'gyur dbaṅ po'i bśad pa ni // log kyaṅ ldog par mi 'gyur zin /
- (298) / de bzin gzan gyi rgyud la ni // brjod pa dag gis 'ga' tshic 'jog /
/ mthoṅ ba dran la llos 'gyur zig // yoṅs su gsal bar snaṅ mi 'gyur /
- (299) / gñid log pa'am sad pa na // gsal bar snaṅ ba can blo gaṅ /
/ de ni rtog med gñi gar yaṅ // de lta min na rtog pa yin /
- (300) / de phyir de rtog med na yaṅ // tshad ma ŋid ni bkag pa ste /
/ bsu ba'i phyir ro de don du 'aṅ // mñon sum ltar snaṅ gñis su bśad /

(285) ① P. N. により sgoms を改める。② P. N. sgom pa にても可。③ P. N. bsal.
(286) ① P. N. dpyad は不可。② P. により bsu ba を改める。(287) ① P. により 'aṅ を加える。(288) ① P. brten. (290) ① P. N. brten. ② P. N. rnam par rtogs pa は採らない。(291) ① N. bltos pa. (293) ① P. N. 'la は不可。(294) ① P. N. とともに blo とあるのは、'i を落したものの。(295) ① P. N. ji ltar. (297) ① N. により 'dir yaṅ を改める。② N. ldog. (298) ① N. 'gal は不可。② N. により zin を改める。③

8. PRAMĀṆAPHALACINTĀ

- (301) kriyāsādhanaṃ ity eva sarvaṃ sarvasya karmaṇaḥ /
sādhanaṃ na hi tat tasyāḥ^① sādhanaṃ yā kriyā yataḥ //
- (302) tatrānubhavamātreṇa jñānasya sadṛśātmanaḥ /
bhāvyaṃ^① tenātmānā yena pratikarma vibhajyate //
- (303) anātmabhūto bhedo'sya vidyamāno'pi hetuṣu /
bhinne karmaṇyabhinnasya na bhedena niyāmakaḥ //
- (304) tasmād yato 'syātmabhedo'syādhigatir ity ayaṃ /
kriyāyāḥ karmaniyamaḥ^① siddhā sā tatprasādhanaḥ //
- (305) arthena ghaṭayaty enāṃ na hi muktivārtharūpatāṃ /
anyaḥ svabhedāḥ^② jñānasya bhedako'pi kathaṅcana //
- (306) tasmāt prameyādhigateḥ sādhanaṃ meyarūpatā /
sādhane'nyatra tatkarmanasambandho na prasidhyati //
- (307) sā ca tasyātmabhūtāiva tena nārthāntaraṃ phalaṃ /
dadhānaṃ tac ca tām ātmany arthādhigamanātmānā //
- (308) savyāpāraṃ ivābhāti vyāpāreṇa svakarmaṇi /
tadvaśāt tadvyavasthānād akāraḥ^① kam api svayam //
- (309) yathā phalasya hetūnāṃ sadṛśātmatayōdbhavād /
heturūpagraho loke kriyāvattve'pi kathyate //
- (310) ālocanākṣasambandhaviśeṣaṇadhīyāmataḥ /
nēṣṭaṃ prāmānyam eteṣāṃ vyavadhānāt kriyāṃ prati //
- (311) sarveṣāṃ upayoge'pi kāraṇāṇāṃ kriyāṃ prati /
yad antyaṃ bhedakaṃ tasyās tatsādhakatamaṃ matam //
- (312) sarvasāmānyahetuttvād akṣāṇāṃ asti nēdṛśam /
tadbhede'pi hy abhinnasya tasyēdam iti tat kutaḥ //
- (313) etena śeṣaṃ^① vyākhyātaṃ viśeṣaṇadhīyāṃ punaḥ /
atādrūpye nā bhedo'pi tadvad anyadhiyo'pi vā //
- (314) nēṣṭo viṣayacchedo'pi kriyāsādhanaḥ dvayoḥ /
ekārthatve dvayaṃ vyarthaṃ na ca syāt kramabhāvitā //
- (315) sādhyasādhanaṭābhāvaḥ sakṛdbhāve dhiyo'mśayoḥ /
tadvyavasthāśrayatvena sādhyasādhanaṣmsthitih //

P. N. bsal bar. (299) ① P. sañ pa. (300) ① N. slu ba にも。 ② N. las dañ. ③ P. N. により gñas を改める。 (301) ① PVP. により tattasya を改める。 (302) ① NR, p. 214, "bhāvyaṃ" ② PVM. 原本どおり。 PVP. virudhyate. (304) ① PVM. "bhedo 'syādhigati", PVP. bhedo 'syāvagati" により, "bhedād asyādhigati" を改める。 (305) ① 'enāmīyādi と Sarvajñāsiddhi, p. 18, l. 29 に引用される。 ② PVP. PVM. により, anya svabhedo を改める。 (306) ① PS. PVM. は二増。 ② Tib. de nas dañ 'brel mi 'grub po. PVM. も原本どおり。 然るに PVP. は tatkarmanasadartho. (312) ① Tib. kun gyi mtshuñs. PVP. sarvaṃ sāmānya ② PVP. により neclāṣam を改める。 (313) ① PS. PVP. PVM. により śeṣo を改める。 ② PVP. PVM. により atādrūpyeṇa を改める。 (314) ① Tib. Yul tha dad pa, PS. PVM. によれば viṣayacchedo'pi, PVP. も原本どおり。 ② SP. na caṣṭi.

- (301) / bya ba sgrub par byed ces te // las kun gyi ni sgrub byed dag /
/ thams cad ma yin gañ las 'bras // gañ yin de ni de'i sgrub byed /
- (302) / de la ṅams myoñ tsam du ni // 'dra ba'i bdag can śes pa ni /
/ gañ gis las ni so so la // rnam 'byed de bdag 'gyur ba yin /
- (303) / bdag ñid 'gyur min rgyu dag la // tha dad yod kyañ tha dad kyi /
/ las la tha dad med pa 'di // tha dad par ni ñes byed min /
- (304) / de phyir 'di bdag tha dad pa // gañ las 'di 'di'i rlogs pa zes /
/ byed pa yi ni las ñes te // de yi sgrub byed can du grub /
- (305) / rnam 'gas śes pa'i rañ bzin ni // tha dad par ni byed na yañ /
/ 'di ni don dañ 'brel byed pa // don gyi ño bo las gzan min /
- (306) / de phyir gzal bya rlogs pa yi // sgrub byed gzal bya'i rañ bzin ñid /
/ sgrub byed gzan yin na de ni // de las dañ 'brel mi 'grub po /
- (307) / de yañ de yi bdag ñid yin // des na 'bras bu don gzan min /
/ de yi bdag ñid 'dsin pa de // don rlogs pa yi bdag ñid kyi /
- (308) / byed pas rañ gi las la ni // byed dañ bcas pa lta bur snañ /
/ bdag ñid byed po min na yañ // de yi dbaṅ gis der bzag phyir /
- (309) / dper na 'bras bu rgyu rnams kyi // bdag ñid 'dra bar 'byuñ ba'i phyir /
/ bya ba bdag ñid ma yin yañ // 'jig rten rgyu gzugs 'dsin zes brjod /
- (310) / de phyir mthoñ dañ dbaṅ 'brel dañ // khyad par gyi ni blo de dag /
/ bya ba la ni chod pa'i phyir // tshad ma ñid du mi 'dod do /
- (311) / bya ba la ni byed pa rnams // thams cad ñe bar sbyor na yañ /
/ tha ma'i tha dad byed gañ de // de yi sgrub byed dam par 'dod /
- (312) / kun gyi mtshuñs rgyu yin pa'i phyir // 'di 'dra dbaṅ po la yod min /
/ de tha dad kyañ tha dad med // 'di 'di zes bya de gañ las /
- (313) / 'dis ni lhag ma bśad pa yin // de dños med na khyad par gyi /
/ blo yañ tha dad med 'gyur te // blo gzan dag kyañ de bzin no /
- (314) / bya ba dañ ni sgrub byed gñis // yul 'tha dad pa'añ mi 'dod do /
/ don gcig yin na gñis don med // rim bzin 'byuñ ba med par 'gyur /
- (315) / blo ni cig car 'byuñ 'gyur na // bsgrub bya sgrub byed med par 'gyur /
/ de rnam gzag la brtan nas ni // cha dag bsgrub bya sgrub byed gzag /

P. N. bsal bar. (299) ① P. sañ pa は不可。 (300) ① N. slu ba にも可。 ② N. las dañ は意味不通。 ③ P. N. により gñas を改める。 (301) ① P. により de を改める。 (302) ① N. bdag gis las (ni). は採らない。 P. により gañgi を改める。 (312) ① N. により da を改める。 (315) ① P. N. bzag. ② P. N. rten. ③ P. N. bzag.

- (316) sarvātmanāpi sambaddham kaiścīd evāvagamya^① /
dharmāṃ sa niyamo na syāt sambandhasyāviśeṣataḥ //
(317) tad abhede'pi bhedo'yaṃ yasmāt tasya pramāṇatā /
saṃskārāc ced atādrūpye na tasyāpy avyavasthiteḥ //
(318) kriyākaraṇayor aikyavirodha iti ced asat /
dharmabhedābhyupagamād vastvabhinnam itīṣyate //
(319) evaṃprakārā sarvāva kriyākāraḥ samsthitih /
bhāve hy abhinnābhimateṣv^① adhyāropeṇa vṛttitah //

9. VIJÑĀPTIMĀTRATĀCINTĀ

① arthasaṃvedanacintā

- (320) kārtha saṃvid yad evēdaṃ pratyakṣaṃ prativēdanam /
tadarthavedanam kena tādrūpyād vyabhicāri tat //
(321) atha so'nubhavaḥ kvāsyā tad evēdaṃ vicāryate /
sarūpayanti tat kena sthūlābhāsaś ca te 'ṇavaḥ //
(322) tan nārtharūpatā tasya satyārthāvyabhicāriṇi /
tat saṃvedanabhāvasya na samarthā prasādhane //
(323) tat sārūpyatadutpattī yadi saṃvedyalakṣaṇam /
saṃvedyaṃ syāt samānārtham vijñānam samanantaram^② //
(324) idaṃ dṛṣṭam śrutam vedam iti yatrāvasāyadhīh /
sa tasyānubhavaḥ sāva pratyāsattir vicāryate //
(325) dṛṣyadarśanayor yena tasya tatsādhanam matam /
tayoḥ sambandham āśritya draṣṭur eṣa viniścayaḥ //
(326) ātmā sa tasyānubhavaḥ sa ca nānyasya kasyacit /
pratyakṣaprativēdyatvam api tasya tadātmatā //
(327) nānyo'nubhāvyaḥ tenāsti tasya nānubhavo paraḥ /
tasyāpi tulyacodyatvāt svayaṃ sāva prakāśate //
(328) nilādirūpas tasyāsau svabhāvo'nubhavaś ca saḥ /
nilādyanubhavaḥ khyātaḥ svarūpānubhavo'pi san //
(329) prakāśamānas tādatmyāt svarūpasya prakāśakaḥ /
yathā prakāśo'bhimatas tathā dhīr ātmavedini //
(330) tasyāś cārthāntare vedye durghaṭau vedyavedakau /
avedyavedakākārā yathā bhrāntair nirikṣyate //
(331) vibhaktalakṣaṇagrāhyagrāhakākāraviplavā /

(316) ① PS. anubhūyate. (319) ① PVP. は原本と同じ。Tib. tha dad 'dod pa'i dños rnam
la'ñ. PS. bhāveṣvabhinnā, PVM. bhāvasya bhinnā. (321) ① Sākārasiddhiśāstra, p. 385,
l. 4に前半句を引用する。② PVM. sthūlābhāsaṅca. (322) ① B. satyāmvā vyabhicāriṇi.
(323) ① B. 'nārthavijñānam. ② VV. p. 79 (325) ① PS. PVM. taddarśanam.
(326) ① 前半句がそのままの形で Santānāntaradūṣaṇa, p. 142, l. 7に引用される。 (327) ①
PVP. により tasyā を改める。 (328) ① Tib. sño sogs myoñ bar snañ ba yin. とあり、原本と一
致する。② PVP. PVM. nilādyanubhāvāt.

- (316) / bdag ñid kun gyis 'brel na yañ // chos 'ga' zig ni rtogs 'gyur ba'i /
/ ñes pa der ni mi 'gyur te // 'brel pa bye brag med phyir ro /
(317) / de tha dad med kyañ gañ las // tha dad de 'di'i tshad ma ñid /
/ 'dus byas las ni min de'i dños // med na de yañ gzag med phyir /
(318) / gal te bya byed gcig yin par // 'gal lo že na mi bden te /
/ chos tha dad pa khas len phyir // dños su tha dad med par 'dod /
(319) / bya ba byed pa'i tha sñad dag // thams cad de ltar rnam par gnas /
/ tha dad 'dod pa'i dños rnam la // sgro 'dogs pas ni 'jug phyir ro /
(320) / don rig gañ yin so sor rig // mñon sum gañ yin 'di ñid do /
/ de ni gañ gis don rig yin // de 'dra las yin 'khrul par 'gyur /
(321) / 'on te 'di myoñ de gañ las // 'di ni de ñid rnam dpyod yin /
/ rdul phran de dag gañ gis na // rags par snañ ba de 'drar byed /
(322) / de phyir de ni don dños min // yin yañ 'khrul pa can yin pas /
/ de myoñ ba yi ño bo ñid // sgrub par byed par nus ma yin /
(323) / de 'dsa ba dañ de las byuñ // gal te myoñ ba'i mtshan ñid yin /
/ don mtshuñs can gyi rnam par śes // mtshuñs pa de ma thag myoñ 'gyur /
(324) / 'di mthoñ 'di thos zes bya bar // gañ la blo ni ñes pa de /
/ des myoñ yin na gañ gis de // de yi sgrub byed yin 'dod pa /
(325) / snañ dañ mthoñ ba de dag gi // ñe ba de ñid dpyad bya yin /
/ de dag 'brel pa la brten nas // lta ba po yi ñes de yin /
(326) / de yi myoñ de bdag ñid de // de yañ gzan 'ga' zig gi min /
/ mñon sum so sor rig bya yin // de yi de ni bdag ñid yin /
(327) / des na ñams myoñ bya gzan med // de la'añ myoñ ba gzan yod min /
/ der yañ brtsad pa mtshuñs phyir te // de ni rañ ñid gsal ba yin /
(328) / de yi dños de sño sogs phyir // rañ bzin ñams su myoñ ba'añ de /
/ rañ gi ño bo myoñ gyur kyañ // sño sogs myoñ bar snañ ba yin /
(329) / ji ltar de yi bdag ñid phyir // gsal byed rab tu gsal ba na /
/ rañ gi ño bo gsal byed 'dod // de ltar blo bdag rig can yin /
(330) / de yi rig bya don gzan na // tshor bya tshor byed 'thad par dka' /
/ rig bya rig byed rnam pa med // skra sogs śes pa'i tha dad bzin /
(331) / gañ tshe gzuñ 'dsin rnam phyē ba'i // mtshan ñid rnam par bsalñ ba can /

(317) ① P. N. b'zag. (319) ① P. N. la'añ. (321) ① N. により rnam 'pyod を改め
る。 (325) ① P. N. de ni. (326) ① P. により so so rig bya を改める。 (327) ①
P. de にても可。② P. N. brtsad par. (328) ① P. 'gyur. (329) ① N. rigs can は
採らない。 (330) ① P. により skre を改める。

- tathākṛtavayavasthēyaṃ keśādijñānabhedavat //
 (332) yadā tadā na saṃcodyagrāhyagrāhakalakakṣaṇā /
 tadānyasaṃvido'bhāvāt svasaṃvit phalam iṣyate //
 (333) yadī bāhyo'nubhūyeta ko doṣo nāva kaścana /
 idam eva kim uktaṃ syāt sa bāhyo'rtho'nubhūyate //
 (334) yadī buddhis tadākārā sāsty akāraniveśinī /
 sā bāhyād anyato vēti vicāram idam arhati //
 (335) darśanōpādhirahitasyāgrahāt tadgrahe grahād /
 darśanaṃ nilanirbhāsaṃ nārtho bāhyo'sti kevalaḥ //
 (336) kasyacit kiñcid evāntarvāsānāyāḥ prabodhakaṃ /
 tato dhiyāṃ viniyamo na bāhyārthavyapekṣayā //
 (337) tasmād dvirūpam asty ekaṃ yad evam anubhūyate /
 smaryate cōbhayākārasyāsya saṃvedanaṃ phalaṃ //
 (338) yadā niṣpannatadbhāva iṣṭo'niṣṭo'pi vā paraḥ /
 vijñaptihetur viṣayas tsyās cānubhavas tathā //
 (339) yadā saviṣayaṃ jñānaṃ jñānāṃśe'rthavyavasthiteḥ /
 tadā ya ātmānubhavaḥ sa evārthaviniścayaḥ //
 (340) yadiṣṭākāra ātmā syād anyathā vānubhūyate /
 iṣṭo 'niṣṭo'pi vā tena bhavaty arthaḥ praveditaḥ //
 (341) vidyamāne'pi bāhyārthe yathānubhavam eva saḥ /
 niścītātmā svarūpeṇa nānekātmatvadoṣataḥ //
 (342) yadī lāhyaṃ na vidyeta' kasya saṃvedanaṃ bhavet /
 yady agatyā svarūpasya bāhyasyāiva na kiṃ matam //
 (343) abhyupāye'pi bhedenā na syād anubhavo dvayoḥ /
 adrṣṭāvaraṇān no cen na nāmārthavaśā gatiḥ //
 (344) tam anekātmaṃ bhāvam ekātmatvena darśayet /
 tad adrṣṭam kathaṃ nāma bhaved arthasya vedakam //
 (345) iṣṭāniṣṭāvabhāsinyaḥ kalpanā nākṣadhīr yadī /
 aniṣṭādāv asandhānaṃ drṣṭam tatrāpi cetasaṃ //
 (346) tasmāt prameye bāhye'pi yuktaṃ svānubhavaḥ phalaṃ /
 yataḥ svabhāvo'sya yathā tathāvārthaviniścayaḥ //

(334) ① B. viśeṣiṇī. (337) ① PVP.により, 'rasyāsyaṣaṃveda'を改める。(341) ① PV M. B. 原本と同じ。PVP. bāhye 'rthe yathānubhava eva. (342) ① PVP. PVM. により vi-
 dyate. を改める。② K. 342は古い Tib. に欠く。Devendrabuddhi, Manorathanandin の注中にも
 引用されない。PVP. にはこれを存する。(343) ① Tib. khas blaṅs na yaṅ および PVP. PVM.
 により abhyupāpopabhedenā を改訂。② Tib. ma mthoñ bsgrībs phyir min ze na とあり, 原本
 と同じ。PVP. も同じ。ただし, PS. PVM. 'varaṇāt syāt cenna. (344) ① PVP. PVM. darśayat.
 ② PVM. はその注中ともに darśakam. (345) ① B. arthadiryadi. ② PVM. 原本と同じ。
 PVP. ariṣṭādā', その注にも ariṣṭena grhitānāmākṣabuddhīr apy anyathā drṣṭā. ③ Tib. mthoñ
 ba yin, PVP. PVM. により iṣṭam を改める。

- / ji ltar 'khrul pas mthoñ gyur pa // de ltar 'di rnam gzag byas pa /
 (332) / de tshe gzuñ dañ 'dsin pa yi // mtshan ñid la ni brtsad bya min /
 / des na gzan rig med pa'i phyir // rañ rig 'bras bu yin par 'dod /
 (333) / gal te phyi rol myoñ gyur na // ñes pa ci yod ci yañ med /
 / phyi rol don ni myoñ gyur ba // 'di ñid kyi ni ci brjod 'gyur /
 (334) / gal te blo ni de rnam can // rnam pa rjes zugs can de yod /
 / de ni phyi 'am gzan las śes // 'di ni dpyad par rigs pa yin /
 (335) / mthoñ ba'i khyad par dañ bral ba // mi 'dsin de 'dsin na 'dsin phyir /
 / sñon por snañ ba mthoñ ba yin // phyi rol yan gar don yod min /
 (336) / 'dir 'ga' zig ni 'ga' zig gi // bag chags rab tu sad byed pa /
 / de phyir blo ni ruam ñes kyi // phyi rol don llos ma yin no /
 (337) / de phyir gcig la tshul gñis yod // gañ phyir de ltar myoñ ba dañ /
 / dran pas 'di yi rnam pa gñis // myoñ ba ñid ni 'bras bu yin /
 (338) / gañ tshe rnam rig rgyu yi yul // gzan 'dod pa'am mi 'dod pa 'añ /
 / de yi dños por ma grub pa // de ni de ltar myoñ ba yin /
 (339) / gañ tshe śes cha don du ni // gzag phyir śes pa yul bcas pa /
 / de tshe bdag ñid ñams myoñ gañ // de ñid don du rnam par ñes /
 (340) / gal te 'di bdag 'dod rnam dañ // rnam pa gzan du myoñ gyur na /
 / 'dod pa'am mi 'dod pa des kyañ // don rig par ni 'gyur ba min /
 (341) / phyi rol don ni yod na yañ // ji ltar ñams su myoñ ñid de /
 / ñes pa'i bdag ñid rañ ño bos // ma yin du ma'i bdag skyon phyir /
 (342) /
 /
 (343) / khas blaṅs na yañ gñis po dag // tha dad par ni myoñ mi 'gyur /
 / ma mthoñ bsgrībs phyir min ze na // don gyi dbaṅ gis rtogs mi 'gyur /
 (344) / du ma'i bdag ñid dños de la // gcig gi bdag tu mthoñ byed pa /
 / ma mthoñ ba de ci ltar na // don mthoñ byed par 'gyur ba yin /
 (345) / gal te 'dod dañ mi 'dod par // snañ ba rtog yin don blo min /
 / de la'añ 'chi ltas la sogs par // mtshams sbyor med sems mthoñ ba yin /
 (346) / de phyir phyi rol gzal bya la'añ // rañ ñid ñams myoñ 'bras yin rigs /
 / gañ phyir ji ltar 'di'i rañ bzin // de ltar don ni rnam par ñes /

(331) ① P. N. "gyur ba. ② P. N. rnams bzag bzya は不可。rnam bzag bya. (332) ①
 P. により rañ gi を改める。rañ rig = svasamvit. (334) ① P. zes は誤り。(336) ① N.
 bltos. (337) ① P. 'zas bu は誤り。(338) ① P. により pa を改める。(340) ① P.
 N. rnams は不可。rnam (pa) = ākāra. ② P. N. 'gyur. ③ N. 'gyur ba. ④ P. N. yin
 は不可。(341) ① P. により śes pa'i を改める。(342) ① K. 342 は D. P. N. にすべて欠
 く。(343) ① N. 'gyu ba は採らない。(344) ① P. N. ji ltar na. (346) ① N. に
 より Skt. asya に照して 'di を改める。

- (347) tadārthābhāsātāvāsya pramāṇaṃ na tu sann api /
grāhakātmā 'parārthatvād bāhyeṣv artheṣv apekṣyate ① //
- (348) yasmād ① yathā niviṣṭo 'sāv arthātmā pratyaye tathā /
niścīyate niviṣṭo'sāv evam ity ātmasaṃvidāḥ //
- (349) ity arthasaṃvit sāvêṣṭā yato'rthātmā na dṛśyate /
tasyā buddhiniveṣyārthaḥ sādhanam tasya sā kriyā ① //
- (350) yathā niviṣate so 'rthaḥ tathā hi sa prakāśate ① /
arthasthites tadātmatvāt svaivid apy arthavin matā ③ //
- (351) tasmād viṣayabhedo'pi na svasaṃvedanaṃ phalaṃ /
uktaṃ svabhāvācintāyāṃ tādātmyād arthasaṃvidāḥ //
- (352) tathāvabhāsamānasya tādṛśo'nyādṛśo'pi vā /
jñānasya hetur artho'pity arthasyêṣṭā prameyatā ① //
- (353) yathā kathañcin nāsyārtharūpaṃ yuktyāvabhāsināḥ /
arthagrahaḥ kathaṃ satyaṃ na jāne'ham apidṛśam ① //
- (354) avibhāgo'pi buddhyātmaviparyāsītadarśanaḥ /
grāhyagrāhakasaṃvittibhedavām iva lakṣyate ② //
- (355) mantrādyupaplutākṣāṇāṃ yathā mṛcchakalādayaḥ /
anyathāvāvabhāsante tadrūparahitā api ① //
- (356) tathāvādarśanāt teṣāṃ anupaplutacakṣuṣāṃ /
dūre yathā vā maruṣu mahān alpo'pi dṛśyate ② //
- (357) yathānudarśanañ cēyaṃ meyamānaphalasthitiḥ /
kriyate 'vidyamānāpi grāhyagrāhakasaṃvidāṃ ① //
- (358) anyathākasya bhāvasya nānārūpāvabhāsināḥ /
satyaṃ kathaṃ syur ākārās tad ekatvasya hānitaḥ ① //
- (359) anyasyānyatvahāneś ca nābhedo 'rūpadarśanāt /
rūpābhedaṃ hi paśyanti dhīr abhedaṃ vyavasyati ① //
- (360) bhāvā yena nirūpyante tadrūpaṃ nāsti tattvataḥ /
yasmād ekam anekaṃ ① rūpaṃ teṣāṃ na vidyate //
- (361) sādharṃyadarśanāl loke bhrāntirn nāmōpajāyate /
atadātmani tādātmyavyavasāyena nēha tat //
- (362) adarśanāj jagat yasminn ekasyāpi tadātmanaḥ /
astīyam api yātvantar upaplavasamudbhavā //

(347) ① PVP.により apekṣyate. (348) ① B. tasmād. ② PVP. PVM.により niścīyate を改める。(349) ① PVM. tasmād. (350) ① Tib. gañ phyir ji ltar don de ni / gnas pa de ltar der ba gsal / により, および PVP.により ...so'rtho jñāne tadvatprakāśate を改める。② Tib. don 'jog. PVP.により atha を改める。③ PVP.により manā を改める。(353) ① PVP. PVM. 'cittasyārth'. (354) ① 原本は 'ātmā vipar'. ② Tib. tha dad ldan bzin, PVP.により iti を改める。(356) ① Tib. mig can gyis, B. も原本と同じ。PVP. cetasām. ② PVP.により 'ānalpe'pi を改める。(358) ① 初句を Sākārasiddhiśāstra, p. 446, l. 19 に引用する。(359) ① Tib. blo dños tha dad med mthoñ phyir, PVP.により rūpābhede pi を改める。(360) ① PVP. 'ekañca.

- (347) / de'i tshē ① don snañ 'di ñid ni // tshad yin yod du zin kyañ ni /
/ don gzan min phyir phyi rol la // 'dsin bdag ltos ③ par bya ba yin ③ /
- (348) / gañ phyir ji ltar don bdag de // śes la gnas pa de lta bur /
/ 'di ni de ltar gnas so zes // ñes byed bdag ñid rig pa yin /
- (349) / de phyir de ñid don rig 'dod // 'di ltar don bdag snañ ma yin /
/ de yi sgrub byed blo la ni // gnas don de yi bya ba de /
- (350) / gañ phyir ji ltar don de ni // gnas pa de ltar de bar gsal /
/ don 'jog de yi bdag ñid phyir // rañ rig yin yañ don rig 'dod /
(P. 230 b)
- (351) / de phyir yul tha dad pa'añ min // rañ gi ño bo dpyod pa na /
/ rañ rig 'bras bu yin par bśad // don rig de bdag ñid phyir ro /
- (352) / de dañ 'dra ba'am ① gzan 'dra'añ ruñ // śes pa de ltar snañ ba yin ③ /
/ rgyu ni don yañ yin pas na // don ni gzal bya ñid du 'dod /
(N. 338 a)
- (353) / ji ltar rnam pa 'ga' žig ltar // don dños med par snañ can de /
/ ji ltar don 'dsin ze na bden // de 'dra ñas kyañ mi śes so /
(D. 132 a)
- (354) / blo bdag rnam par dbyer med kyañ // mthoñ ba phyin ci log rnam ① kyis /
/ gzuñ dañ 'dsin pa myoñ ba dag // tha dad ldan bzin ③ rtogs par 'gyur /
- (355) / dper na dbañ po śnags sogs kyis // bslañ ba rnam la 'jim dum sogs /
/ de yi gzugs dañ bral ba yañ // rnam pa gzan du snañ bzin na /
- (356) / de dag ma bslad mig can gyis // de ltar mthoñ ba med phyir ro /
/ dper na thag riñ mya ñam na // chuñ ñu chen por snañ ba bzin /
- (357) / gzuñ ba 'dsin pa rig pa dag // yod pa min yañ gzal bya dañ /
/ 'jal byed 'bras bur gnas pa 'di // ji ltar rjes su snañ bzin byas /
- (358) / de lta min na sna tshogs kyī // ño bor snañ can dños gcig la /
/ rnam pa ji ltar bden 'gyur te // gcig pa ñid de ñams phyir ro /
- (359) / gzan la gzan ñid ñams phyir dañ // rañ bzin mthoñ med phyir gcig min /
/ blo dños tha dad med mthoñ phyir // tha dad med par ñes par 'gyur /
- (360) / gañ gis dños po rnam dpyad na // de ñid du na de dños med /
/ gañ gi phyir na de dag la // gcig dañ du ma'i rañ bzin med /
- (361) / chos mthun pa ñid mthoñ ba las // de bdag min la de bdag tu /
/ žen pas 'jig rten pa dag gi // 'khrul skye 'di la de med de /
- (362) / 'gro ba 'di la de bdag ñid // gcig kyañ mthoñ ba med phyir ro /
/ nañ gi bslad pa las byuñ gañ // de ni ñes pa las byuñ ba /
(P. 231 a)

(347) ① P. de tshē. ② P. bltos. ③ P.により min を改める。(352) ① P. N. 'dra 'am. は音韻上採らない。意味上はいずれにても可。② P. yi. (354) ① N.により rnam を改める。② P. N. zin は不可。③ P. rtog' (355) ① P. N. bral na. (356) ① N.により mya 'am を改める。mya ñam = maru.

- (363) doṣōdbhavā prakṛtyā sā vitathapratibhāsinī /
 anapekṣitasādharmyadr̥gādīs taimirādivat //
 (364) tatra buddheḥ paricchedo grāhakākārasammataḥ /
 tādātmyād ātmavit tasya sa tasyā sādhanam tataḥ //
 (365) tatrātmaviṣaye māne yathā rāgādīdanam /
 iyaṃ sarvatra saṃyojyā mānameyaphalasthitīḥ //
 (366) tatrāpy anubhavātmavāt te yogyāḥ svātmasaṃvidī /
 itī sā yogyatā mānam ātmā meyaḥ phalaṃ svavit //
 (367) grāhakākārasaṃkhyātā paricchedātmatātmani /
 sā yogyatēti ca proktaṃ pramāṇam svātmavedanam //
 (368) sarvam eva hī vijñānam viṣayebhyaḥ samudbhavat /
 tadanyasyāpi hetutve katham syād viṣayākṛtiḥ //
 (369) yathāvāhārakālāder hetutve 'patyajjanmani /
 pitros tad ekasyākāram dhatte nānyasya kasyacit //
 (370) taddhetutvena tulye'pi tadanyaviṣayam matam /
 viṣayatvaṃ tadaṅgena tadabhāve na tadbhavet //
 (371) anarthākārasānkā syād apy arthavati cetasi /
 atitārthagrahe siddhe dvirūpatvātmavedane //
 (372) nilādyābhāsabheditvān nārtho jātir atadvatī /
 sā vānityā na jātiḥ syān nityā vā janikā katham //
 (373) nāmādikaṃ niṣiddham prāñ nāyam arthavatāṃ kramaḥ /
 icchāmātrānubandhitvād arthaśaktirn na sidhyati //

② smṛticintā

- (374) smṛtiś cēdṛgvidham jñānam tasyās cānubhavād bhavaḥ /
 sa cārthākārahataḥ sēdāniṃ tadvatī katham //
 (375) nārthād bhāvas tadā 'bhāvāt syāt tathānubhave'pi saḥ /
 ākāraḥ sa ca nārthasya spaṣṭākāravivekataḥ //
 (376) vyatiriktaṃ tam ākāram pratiyād aparas tathā /
 nityam ātmani sambandhe pratiyāt kathitāṃ ca na //
 (377) ekāikenābhisambandhe pratisandhir na yujyate /
 ekārthābhiniveśātmā pravaktr̥śrotṛcetasoḥ //

(363) ① B. も同じく vitatha, PVP. vitata は不可。 (364) ① PVP. grāhakā' ② PVM. tadātmyā' は誤植。 ③ PVP. tasyā により tasyāḥ を改める。 PVM. tasya. ④ Tib. de phyir, PVP. matam. (365) ① Tib. g'zal bya 'jal byed, PVP. meyamāna. (368) ① B. も同じ。 PVP. tu. ② B. tadanyasyāpi, Tib. も de las g'zan rgyu yin na yañ とあるので、古くは、このかたちであったと思われる。原本および PVM. PVP. の tadarthasyāpi を訂す。 ③ Tib. rnam 'khas yul gyi rnam par 'gyur とあって原本と同じ。 PVP. cidviṣayākṛti. (369) ① PS. PVM. PVP. kālāder. (370) ① VA. PVP. PVM. tadanyair viṣaye. Tib. により原本のままにする。 ② PVP. PVM. tadamśena. (372) ① PVP. cānityā. (376) ① PVP. tadākāram. ② PVP. pratiyātkathitam na ca. (377) ① PVP. ekaikenāpi sambandhe.

- (363) / rañ bzin gyis ni phyin log tu // snañ ba can 'di'añ yod pa yin /
 / chos mthun mthoñ sogs can ñid la // ltos med rab rib la sogs bzin /
 (364) / de la blo ni yoñs gcod pa // 'dsin pa'i rnam par 'dod pa de /
 / de yi bdag ñid phyir bdag rig // de phyir de yi sgrub byed yin /
 (365) / dper na 'dod chags sogs myoñ bzin // rañ bdag yul du b'zag pa na /
 / g'zal bya 'jal byed 'bras gnas pa // 'di ni kun la sbyar bar bya /
 (366) / de la'añ ñams myoñ bdag ñid phyir // de dag rañ bdag myoñ bar ruñ /
 / de ltar ruñ ñid de tshad bdag // g'zal bya rañ rig 'bras bu yin /
 (367) / bdag la 'dsin pa'i rnam pa zes // yoñs su gcod pa'i bdag ñid de /
 / ruñ ñid ces bya tshad ma dañ // rañ rig ces ni rab tu b'sad /
 (368) / yul rnams las ni byuñ ba yi // rnam par śes pa thams cad dag /
 / de las g'zan rgyu yin na yañ // rnam 'gas yul gyi rnam par 'gyur /
 (369) / dper na zas dañ dus la sogs // bu s'kye ba yi rgyu yin yañ /
 / de ni pha ma gcig gi gzugs // 'dsin 'gyur g'zan 'ga'i ma yin bzin /
 (370) / de las g'zan dañ yul dag ni // de rgyu ñid du mtshuñs na yañ /
 / de chas yul ñid yin 'dod de // de med par ni der mi 'gyur /
 (371) / don dañ ldan pa'i sems la ni // don rnams med par dogs na yañ /
 / 'das pa'i don ni 'dsin pa la // tshul gñis rañ rig grub pa yin /
 (372) / sño sogs tha dad can snañ phyir // de ldan min rigs don ma yin /
 / rigs de'añ mi rtag mi 'gyur zñi // rtag na'añ ji ltar skyed byed yin /
 (373) / miñ sogs sñar ni bkag zin to // tshul 'di don ldan ma yin te /
 / 'dod pa tsam dañ rjes 'brel phyir // don gyi nus pa grub ma yin /
 (374) / rnam pa 'di 'dra'i śes pa ni // dran yin de yañ myoñ las byuñ /
 / de yañ don rnams stoñ na de // de ni ci ltar de ldan 'gyur /
 (375) / de tshe med phyir don las min // de ltar myoñ la'añ der 'gyur ro /
 / rnam pa de ni don gyi min // gsal ba'i rnam pas dben phyir ro /
 (376) / rnam pa de ni tha dad na // g'zan gyis de bzin rtogs par 'gyur /
 / bdag la rtag tu 'brel yin na // brjod kyañ rtogs par mi 'gyur ro /
 (377) / re re dag dañ 'brel na ni // mtshams sbyor bar ni mi 'gyur ro /
 / don gcig mñon zen bdag ñid can // 'chad po ñan po'i sems dag gi /

(363) ① P. N. bltos. (366) ① P. N. 'gyur は不可。 ruñ=yogyatā. (369) ① N. により ma を補う。 ② N. 'ga'. (374) ① N. de bzin yañ. ② N. myoñ ba とあるから、字餘り。 ③ P. N. ji ltar. (375) ① N. により dper を改める。 (376) ① P. N. rtog'. (377) ① P. sbyor ba.

- (378) tad ekavyavahāraś cet sādṛśyād atadābhayoḥ /
bhinnātmārthaḥ katham grāhyas tadā syād dhir anarthikā //
- (379) tac cānubhavavijñānam ubhayāṅgāvalambinā /
ekākāraviśeṣeṇa tajjñānenānubadhyate //
- (380) anyathā hy atadākāraṃ katham jñāne 'dhirohati /
ekākārōttaraṃ jñānaṃ tathā hy uttaram uttaraṃ //
- (381) tasyārtharūpeṇākārāv ātmākāraś ca kaścana /
dvitīyasya trītiyena jñānena hi vivicyate //
- (382) arthakāryatayā jñānasmṛtāv arthasmṛter yadi /
bhrāntīyā saṅkalanam jyotir manaskāre ca sā bhavet //
- (383) sarveśam api kāryāṅam kāraṅaiḥ syāt tathā grahaḥ /
kulālādivivekena na smaryeta ghaṭas tataḥ //
- (384) yasmād atīśayāj jñānam arthasamsargabhājanam /
sārūpyāt tat kim anyat syād dṛṣṭeś ca yamalādiṣu //
- (385) ādyānubhayarūpatve hy ekarūpe vyavasthitam /
dvitīyam vyatiricyeta na parāmarśacetasā //
- (386) arthasamkalanāśleṣā dhir dvitīyāvalambate /
nilādirūpeṇa dhīyam bhāsamānām puras tataḥ //
- (387) anyathā hy ādyam evāikaṃ samyojyetārthasambhavāt /
jñānam nādṛṣṭasambandham pūrvārthenōttarōttaram //
- (388) sakṛtsamvedyamānasya niyamena dhīyā saha /
viśayasya tato'nyatvaṃ kenākāreṇa sidhyati //
- (389) bhedaś ca bhrāntivijñānair dṛṣyetēndāv ivādvaye /
samvittinīyamo nāsti bhinnayor nilapītaḥ //
- (390) nārtho 'samvedanaḥ kaścīd anarthasyāpi vedanam /
dṛṣṭam samvedyamānam tat tayor nāsti vivekitā //
- (391) tasmād arthasya durvāram jñānakālāvabhāsinah /
jñānād avyatiirekitvaṃ hetubhedānumā bhavet //
- (392) abhāvād akṣabuddhīnām satsv apy anyeṣu hetuṣu /
niyamam yadi na brūyāt pratyaḥ samanantarāt //

(379) ① PVP. 'amśā'. (380) ① Tib. de rnam can min na. PVM. hyatathā rūpaṃ.
(381) ① Tib. も原本のとおり, doṅ gyi ṅo bos rnam gñis dañ // bdag gi rnam pa 'ga' žig tu /
PVP. tasyārtharūpeṇākāro vānyākāraśca kaścana, PVM. 'nākākyātmā'. ② PVP. vibhāvayate.
ただし, PVM. の注では vivecyate=avadhāryate とするゆえ, vivicyate が良い. (382) ① PVP.
'kāre 'pi. (385) ① Tib. gcig la ni, PVP. 'ekarūpaṃ.
(389) ① 本偈と関連したものがある。
sahopalambhaniyamād abhedo nilataddhiyoḥ /
bhedaśca bhrānti vijñānairdṛṣyetēndāvivadvyaye // (Sarvadarśanasamgraha, p. 32)
この前半偈は(388)の前半偈を主とする(388)を豫想し, 後半偈は(389), 前半偈と完全に一致する。
(390) ① PVM. 'nārthavāpi. ② B. 原本と同じ。PVP. により virodhitā を改める。Tib. も tha
dad min.

- (378) / gal te 'dra las de gcig par // tha sñad yod na der snañ min /
/ tha dad bdag ñid ji ltar gzuñ // de tshe blo don med can 'gyur /
- (379) / ñams myoñ rnam śes de yañ ni // cha gñis la ni brten gyur pa /
/ rnam pa gcig gis khyad par can // de śes pa yis dmigs par 'gyur /
- (380) / gzan du de rnam can min na // ci ltar śes la gnas par 'gyur /
/ 'di ltar phyi ma phyi ma yi // śes pa rnam gcig lhag pa ñid /
- (381) / don gyi ṅo bos rnam gñis dañ // bdag gi rnam pa 'ga' žig tu /
/ gñis pa de ni gsum pa yi // śes pa yis ni rlogs par 'gyur /
- (382) / don 'bras ñid kyis śes dran na // don dran phyir na 'khrul pa yis /
/ gal te sre na snañ ba dañ // yid byed la yañ der 'gyur ro /
- (383) / de bzin 'bras bu thams cad kyañ // rgyu dañ lhan cig 'dsin par 'gyur /
/ de phyir rda mkhan la sogs pa // med par bum pa dran mi 'gyur /
- (384) / khyad par gañ las śes pa ni // don dañ 'dre ba brten pa de /
/ 'dra ba las gzan cir 'gyur te // mtshe ma sogs la mthoñ phyir ro /
- (385) / dañ po'i rañ bzin gñis min na // gñis pa'i rañ bzin gcig la ni /
/ rnam gnas ñes par 'dsin pa yi // sems kyis 'byed par 'gyur ma yin /
- (386) / de phyir sño sogs ṅo bo ru // mdun na gnas par 'gyur ba'i blo /
/ don sre ba dañ 'brel pa can // blo gñis pas ni dmigs par 'gyur /
- (387) / gzan du dañ po gcig pu ñid // don las byuñ phyir 'brel 'gyur gyi /
/ sña ma'i don dañ 'brel mthoñ med // śes pa phyi ma phyi ma min /
- (388) / ñes par blo dañ lhan cig tu // cig car du ni myoñ 'gyur ba'i /
/ yul ni de las gzan ñid du // rnam gañ gis na 'grub par 'gyur /
- (389) / rnam śes 'khrul pas zla ba gñis // med par tha dad mthoñ ba bzin /
/ sño ser tha dad dag la ni // myoñ ba'i ñes pa yod ma yin /
- (390) / myoñ ba med par don 'ga' 'am // don med pa yi myoñ ba yañ /
/ myoñ bar 'gyur ba ma mthoñ ba // des na de dag tha dad min /
- (391) / de phyir śes duś snañ ba yi // don ni śes las gzan min pa /
/ bzlog par rab tu dka' ba ñid // rgyu gzan dag ni yod na yañ /
- (392) / dbaṅ po'i blo rnam med pa'i phyir // tha dad rgyu ṅo rjes dpog 'gyur /
/ gal te mtskuñs pa de ma thag // rkyen las ñes par mi smra na'o /

(380) ① P. N. ji ltar. (382) ① N. 'khrul ba にても可。'khrul ba, 'khrul=bhrānti.
(384) ① N. により bsten pa を改める。brten pa=bhājana. ② P. N. mtshe ma la sogs
mthoñ'. (385) ① N. gñis pa. (386) ① P. N. bsre ba. (388) ① P. N. gyur.
(390) ① P. N. med par ni. (391) ① P. N. du は不可。

- (393) bijād aṅkurajānmāgner dhūmāt siddhir atidrśī /
bāhyārthāśrayiṇī yāpi kārakajñāpakasthitīḥ //
- (394) sāpi tadrūpanirbhāsās tathā niyatasaṅgamāḥ /
buddhir āśritya kalpyeta yadi kiṃ vā virudhyate //
- (395) anagnijanyo dhūmaḥ syāt tatkāryāt kāraṇe 'gatiḥ /
na syāt kāraṇatāyām vā kuta ekāntato gatiḥ //
- (396) tatrāpi dhūmābhāsā dhiḥ prabodhapaṭuvāsanām /
gamayed agnirbhāsām dhiyam eva na pāvakaṃ //
- (397) tadyogyavāsanāgarbha eva dhūmāvabhāsinīḥ /
vyanakti cittasantāno dhiyaṃ dhūmo'gnitas tataḥ //
- (398) asty eṣa viduṣāṃ vādo bāhyaṃ tv āśritya varṇyate /
dvairūpyaṃ sahasaṃvittinīyamāt tac ca sidhyate //
- (399) jñānam indriyabhedena paṭumandāvīlādikāṃ /
pratibhāsabhīdām arthe bibhrad ekatra drśyate //
- (400) arthasyābhinnarūpatvād ekarūpaṃ bhaven manaḥ /
sarvaṃ tadartham arthāc cet tasya nāsti tadābhatā //
- (401) arthāśrayeṇōdbhavatas tadrūpaṃ anukurvataḥ /
tasya kenacid aṃśena parato'pi bhīdā bhavet //
- (402) tathā hy āśritya pitaraṃ tadrūpo 'pi sutaḥ pituḥ /
bhedaṃ kenacid aṃśena kutaścīd avalambate //
- (403) mayūracandrakākāraṃ nilalohitabhāsvaraṃ /
saṃpaśyanti pradipāder maṇḍalaṃ mandacakṣuṣaḥ //
- (404) tasya tadbāhyarūpatve kā prasannēkṣaṇe 'kṣamā /
bhūtaṃ paśyaṃś ca taddarśī kathaṃ cōpapatēndriyaḥ //
- (405) śodhitaṃ timireṇāśya vyaktaṃ cakṣur atindriyaṃ /
paśyato'nyākṣadrśyē'rthe tadavyaktaṃ kathaṃ punaḥ //
- (406) ālokākṣamanaskārād anyasyāikasya gamyate /
śaktir hetus tato nānyo 'hetuś ca viśayaḥ kathaṃ //
- (407) sa eva yadi dhihetuḥ kiṃ pradipam apekṣate /
dīpamātreṇa sadbhāvād ubhayan nāpi kāraṇaṃ //
- (408) dūrāsannādibhedena vyaktāvyaktaṃ na yujyate /
tat syād ālokabhedāc cet tat pidhānāpi dhānayoḥ //
- (409) tulyā dr̥ṣṭir adr̥ṣṭir vā sūkṣmo 'mśas tasya kaścana /

(393) ① PVM. PVM. により 'āgnir を改める。PS. 'ade. ② PVV. 'āśrayani. (394) ① Tib. rtog byed, PVP. PVM. により kalpeta を改める。 (398) ① PVP. sidhyati. (402) ① Tib. yaṃ, PVP. により, tadrūpo hi を改める。 (403) ① B. 'bhāsuraṃ. (404) ① PVP. のみ bhūtaṃ ca paśyaṃś. ② B. kathamvā. (407) ① PVM. 原本と同じ。PVP. sadbhāvād', Tib. yod pa'i phyir により dhibhāvād' を改める。 (409) ① PVP. PVM. Tib. mthoñ ṅam mi mthoñ mtshuñs par 'gyur. により, tulyā dr̥ṣṭir adr̥ṣṭir vā sūkṣmo' mśas' を改める。

- (393) / sa bon las ni myug skye dañ // du ba las me grub pa zes /
/ de 'dra phyi rol don rten can // byed po šes byed gnas pa gañ /
- (394) / de yañ gal te de'i ṅo bor // snañ ba de ltar ṅes 'brel ba'i /
/ blo la brten nas rtog byed na // 'gal ba dag ni ci zig yod /
- (395) / du ba mes bskyed 'gyur ba min // de phyir 'bras las rgyu rtogs min /
/ de rgyu dag ni yin na yañ // gañ las ṅes par rtogs par 'gyur /
- (396) / de la'añ du bar snañ ba'i blos // bag chags gsal bar sad pa can /
/ mer snañ ba yi blo ṅid ni // rtogs 'gyur me ṅid ma yin no /
- (397) / sems rgyud der ruñ bag chags kyi // sñiñ po can ṅid du bar ni /
/ snañ ba'i blo dag gsal byed pa // des na me las du ba yin /
- (398) / mkhas pa rnam la brjod 'di yod // phyi rol la ni brten nas su /
/ tshul ṅñis brjod yin de yañ ni // lhan cig myoñ ba'i ṅes pas 'grab /
- (399) / dbaṅ po'i khyad par gyis gsal dañ // mi gsal 'dren ma la sogs pa /
/ snañ ba tha dad 'dsin pa yi // šes pa don gcig la dmigs so /
- (400) / de don la der snañ min na // don gyi rañ bzin gcig pa'i phyir /
/ de yi don can yid kun ni // rañ bzin gcig pa ṅid du 'gyur /
- (401) / don la brten nas 'byuñ 'gyur ziñ // de yi ṅo bo'i rjes byed pa /
/ de ni gzan 'ga' zig las kyañ // cha 'ga' yis ni tha dad 'gyur /
- (402) / 'di ltar pha la brten nas bu // pha de yi ni gzugs yin yañ /
/ 'ga' zig las ni cha 'ga' yis // tha dad par ni dmigs pa yin /
- (403) / mar me la sogs dkyil 'khor ni // rma bya'i mdoñs kyi rnam pa can /
/ sño dañ dmar dañ mdañs gsal bar // mig mi gsal bas mthoñ bar 'gyur /
- (404) / de de phyi rol dños yin na // dbaṅ po gsal la ci nus med /
/ yañ dag mthoñ na de mthoñ ba // dbaṅ po ṅams pa'añ ji ltar yin /
- (405) / rab rib kyi sbyaṅs gsal ba'i mig // dbaṅ po las 'das mthoñ de la /
/ gzan gyis mthoñ ba'i don de yañ // ji lta bur na gsal ma yin /
- (406) / snañ dbaṅ yid la byed pa las // gzan ni gcig gi mus rtogs pa /
/ des na gzan ni rgyu ma yin // rgyu min yul yañ ji ltar yin /
- (407) / gal te de ṅid blo rgyu yin // ji ltar mar me la ltos 'gyur /
/ mar me tsam gyis yod pa'i phyir // ṅñis ka dag kyañ rgyu ma yin /
- (408) / ṅe riñ la sogs khyad par gyis // gsal dañ mi gsal mi ruñ ṅo /
/ gal te snañ khyad las der 'gyur // de ni chod dañ ma chod dag /
- (409) / mthoñ ṅam mi mthoñ mtshuñs par 'gyur // gal te snañ ba mi gsal bas /

(393) ① P. N. brten. (395) ① P. rtog par 'gyur. (397) ① P. N. bsal byed pa. ② N. により des nas を改める。 (398) ① P. grub. (401) ① P. N. de la は不可。 (402) ① P. N. su は誤まり。 bu = suta. ② P. N. 'dsin. (404) ① P. N. der. (405) ① 'das mthoñ de la の代りに P. N. mthoñ de la ni とあるのは不可。 (407) ① N. btos. ② P. N. ṅñi ga. (408) ① P. N. gyi. とあるも、D. を採る。 (409) ① N. mig gsal bas は不可。

- ālokena na mandena dṛśyate 'to bhidā yadi //
- (410) ekatve 'rthasya bāhyasya dṛśyādṛśyabhidā kutaḥ /
anekatve 'ṇuśo bhinno dṛśyādṛśyabhidā kutaḥ //
- (411) māndyapāṭav abhedena bhāso buddhibhidā yadi /
bhinne 'nyasminn abhinnasya kuto bhedena bhāsanam //
- (412) mandam tad api tejaḥ kim āvṛtter iha sā na kiṃ /
tanutvāt tejaso'py etad asty anyatrāpy atānavam //
- (413) atyāsanne ca suvyaktaṃ tejas tat syād atisphuṭam /
tatrāpy adṛṣṭam āsṛitya bhaved rūpāntaram yadi //
- (414) anyonyāvaraṇāt teṣāṃ syāt tejo vihatis tataḥ /
tatrākam eva dṛśyeta tasyānāvarāṇe sakṛt //
- (415) paśyēt sphuṭāsphuṭam rūpam eko 'dṛṣṭena vāraṇe /
arthānarthau na yena stas tadadṛṣṭam karoti kiṃ //
- (416) tasmāt samvid yathāhetu jāyamānārthasamśrayāt /
pratibhāsabhidām dhatte śeṣāḥ kumatidurnayāḥ //
- (417) jñānaśabdapradīpanām pratyakṣasyētarasya vā /
janakatvena pūrveṣāṃ kṣaṇikānām vināśataḥ //
- (418) vyaktiḥ kuto 'satām jñānād anyasyānupakāriṇaḥ /
vyaktaḥ vyajyeta sarvo'rthas taddhetor niyamo yadi //
- (419) nāiṣāpi kalpanā jñāne jñānam tv arthāvabhāsataḥ /
tam vyanaktīti kathyeta tadabhāve'pi tatkr̥tam //
- (420) nākārayati cānyo'rtho 'nupakārāt saḥōditāḥ /
vyakto 'nākārayan jñānam svākāreṇa katham bhavet //
- (421) vajrōpalādir apy arthaḥ sthiraḥ so'nyānapakṣaṇāt /
sakṛt sarvasya janayej jñānāni jagataḥ samam //
- (422) kramād bhavanti tāny asya saḥakāryupakārataḥ /
āhuḥ pratikṣaṇam bhedaṃ sa doṣo 'trāpi pūrvavat //

③ a. svasamvedanacintā

- (423) samvedanasya tādātmye na vivādo 'sti kasyacit /
tasyārtharūpatā siddhā sāpi sidhyati saṃsmṛteḥ //
- (424) bhedenānanubhūtes bhinnavibhakte svagocaraiḥ /
evam etan na khalv evam iti sā syān na bhedinī //
- (425) na cānubhavamātreṇa kaścīd bhedo vivecakaḥ /

② PVP. PVM. ca, Tib. ma mthoñ. PVP. 注 sūkṣmastu vyavahito dūradeśatayā na dṛśyata eva (p. 420, ll. 5~6), PVM. 注では amśa=avayava. (410) ① PVP. bhinne. (412) ① PVM. tanutvan は不頁。 (413) ① PVM. 原本と同じ。PVP. syāt parisphuṭam. (416) ① PVP. PVM. により hetur を改める。② PVP. により kumatidurnayāḥ を改める。 (419) ① PVP. により kutam を改める。 (420) ① Tib. gsal, PVP. により vyaktaḥ nākārayaj を改める。 (421) ① PVP. PVM. により bajro' を改める。② B. も原本と同じ。PVP. は sthīro yonyā'. ③ PVP. svayam. Tib. も同じく rañ ñid. PVM. は底本と同じ。

- / de cha phra mo 'ga' zig ni // ma mthoñ de phyir tha dad na /
- (410) / phyi rol don gcig mthoñ ba dañ // mi mthoñ tha dad gañ las yin /
/ phra rdul du ma tha dad mthoñ // mi mthoñ tha dad gañ las yin /
- (411) / gal te snañ ba gsal mi gsal // khyad par gyis blo tha dad na /
/ gzan tha dad pas tha dad med // gañ las tha dad par snañ 'gyur /
- (412) / snañ ba de yañ cis mi gsal // sgrīb phyir de 'dir cis ma yin /
/ sra ba phyir snañ ba'añ de lta ñid // gzan du 'añ sraḥ min yod pa ñid /
- (413) / śin tu ñe la snañ ba ni // cher gsal de yañ snañ bar 'gyur /
/ gal te der yañ mthoñ med la // örten nas gzugs gzan 'byuñ 'gyur na /
- (414) / de dag rnams ni phan tshun du // bsgrībs 'gyur de phyir snañ ba ni /
/ sgrīb byed de la gcig snañ 'gyur // de ma bsgrībs na cig car ni /
- (415) / gsal dañ mi gsal rañ bzin dag // mthoñ 'gyur mthoñ med kyis gcig bsgrībs /
/ gañ gis don dañ don min med // de la ma mthoñ bas ci byed /
- (416) / de phyir don brten skyes gyur pa'i // myoñ ba ji lta'i rgyu bzin du /
/ rnam pa tha dad 'dsin byed de // lthag ma blo dan lug ñan yin /
- (417) / śes pa sgra dañ mar me rnams // mñon sum dañ ni cig śos kyi /
/ skyed byed ñid kyis śna ma yi // skad cig rnams ni zig pa'i phyir /
- (418) / gañ gis śes la med gsal 'gyur // phan 'dogs byed pa ma yin gzan /
/ gsal na don kun gsal bar 'gyur // gal te de rgyu las ñes na /
- (419) / śes la rtog pa 'di yañ med // des byas śes pa de med kyañ /
/ don du snañ ba ñid kyi phyir // de gsal ba zes brjod pa yin /
- (420) / lhan cig skyes pa'i don gzan ni // phan 'dogs min phyir rnam mi byed /
/ śes la rañ gi rnam pa yis // rnam 'byed min gsal ji lta' 'gyur /
- (421) / brtan gañ rdo rje rdo sogs kyi // don yañ gzan la ltos med phyir /
/ 'gro ba kun gyi śes pa ni // cig car rañ ñid skyed par 'gyur /
- (422) / lhan cig byed pas phan 'dogs phyir // 'di yi de dag rim 'byuñ na /
/ skad cig so sor gzan yin brjod // 'dir yañ skyon ni śnar bzin no /
- (423) / de bdag ñid kyis myoñ ba la // brtsad pa 'ga' yañ yod ma yin /
/ de don rañ bzin ñid ma grub // de yañ yañ dag dran pas grub /
- (424) / rañ sphyod yul gyis phyed med ciñ // tha dad par myoñ med de la /
/ di' ni 'di lta' 'am 'di lta' ni // min zes tha dad 'di med 'gyur /
- (425) / ñams su myoñ ba tsam gyis ni // tha dad 'ga' zig rnam 'byed min /

(411) ① P.N. bsal は不可。② P.N. bsal は不可。 (412) ① P.N. bsgrībs. ② P.N. により añ を補う。 (413) N. der. (414) ① N. により tu を改める。② P.N. により bsgrīb を改める。 (415) ① N. により gyis を改める。 (416) ① P.N. により lugs を改める。 (417) ① P.N. kyi. (419) ① N. により ñes la を改める。② N. により la を改める。 (420) ① P.N. phan 'dog phyir min は不可。② P.N. rañ rig. ③ N. yi. ④ P.N. rnam byed. (421) ① P.N. ltos. ② P.N. bskyed. (422) ① P. byuñ. (423) ① N. により yañ dag dran las を改める。 (424) ① P.N. gyi. ② P.N. により lta' を改める。 ③ P. 'am 欠。

- vivekinī na cāspaṣṭabhede dhīr yamalādivat //
- (426) dvairūpyasādhananāpi prāyaḥ siddham svavedanaṃ /
svarūpabhūtābhāsasya tadā samvedanēkṣaṇāt //
- (427) dhiyā 'tadrūpayā jñāne niruddhe 'nubhavaḥ kutaḥ /
svaṅ ca rūpaṃ na sā vetṭity utsanno'nubhavo'rthinaḥ^① //
- (428) bahir mukhaṅ ca tajjñānaṃ bhāty arthapratibhāsavat /
buddheś ca grāhikā buddhir nityam antarmukhātmani //
- (429) yo yasya viṣayābhāsaṃ tam vetṭi na tad ity api /
prāptā kā samvid anyāsti tād rūpyād iti cen mataṃ //
- (430) prāptaṃ samvedanaṃ sarvasaḍṣānāṃ parasparaṃ /
buddhiḥ sarūpā^① tadvic cet nēdāniṃ vitsarūpikā //
- (431) svayaṃ so'nubhavas tasyā na sa sārūpyakāraṇaḥ /
kriyākarmavyavasthāyās talloke syān nibandhanaṃ //
- (432) svabhāvabhūtātadrūpasamvid āropaviplavāt /
nilāder anubhūtākhyā nānubhūteḥ parātmanoḥ //
- (433) dhiyo nilādirūpatve bhāyo'rthaḥ kiṃ pramāṇakaḥ /
dhiyo 'nilādirūpatve sa tasyānubhavaḥ kathaṃ //
- (434) yadā samvedanātmatvaṃ na sārūpyanibandhanaṃ /
siddham tat svata evāsyā kim arthenōpaniyate //
- (435) sarvātmanā hi sārūpye jñānaṃ ajñānatāṃ brajet /
sāmye kenacid aṅgena syāt sarvaṃ sarvavedanaṃ //
- (436) yathā nilādirūpatvān nilādyanubhavo mataḥ /
tathā 'nubhavarūpatvāt tasyāpy^① anubhavo bhavet //
- (437) nānubhūto'nubhava ity arthavat tadviniścayaḥ /
tasmād adoṣa iti cet nārthe'py asty eṣa sarvadā //
- (438) kasmād vānubhave nāsti sati sattānibandhane /
api cēdaṃ yad ābhāti dṛṣyamāne sitādike //
- (439) puṃsāṃ^① sitādyabhivyaṅgirūpaṃ samvedanaṃ sphuṭam /
tat kiṃ sitādyabhivyaṅkteḥ pararūpam athātmanaḥ //
- (440) pararūpe 'prakāśāyāṃ vyaktau vyaktaṃ kathaṃ sitaṃ /
jñānaṃ vyaktir na sā vyaktēty avyaktam akhilaṃ jagat //
- (441) vyakter vyaktyantaravyaktāv api doṣaprasaṅgataḥ /
dṛṣṭyā cājñātasambandhaṃ viśiṅṣṭi tayā^② kathaṃ //
- (442) yasmād dvayor ekagatau na dvitīyasya darśanaṃ /
dvayoḥ samṣṛṣṭayor dṛṣṭau syād dṛṣṭam iti niścayaḥ //

(427) ① B. PVM. 'vorkhilab. (429) ① PVM. prāptaṃ kaḥ samvedanānyas. (430) ① Tib. 'dra. PVP. PVM.により svarūpā を改める。(435) ① PVP. amśena. (436) ① Tib. de yaṅ, PVM. により 'vattulyo 'pyanu' を改める。PVP. は底本と同じ。(439) ① Tib. skyes pa'i, PVP. PVM. により puṃsah を改める。(441) ① Tib. (D) 'an, 同 (P) 欠, PVP. により vā' を改める。② Tib. PVP. PVM. により tathā を改める。

- (N.341 a)
/ tha dad gsal ba med pa la // rnam 'byed blo med tshe sogs bzin /
- (426) / tshul gñis sgrub par byed pas kyaṅ // raṅ rig phal cher grub pa yin /
/ raṅ gi ño bor gyur snaṅ ba // de tshe myoṅ bar grub phyir ro /
- (427) / de dños can gyi blo yis ni // śes 'gags ji ltar myoṅ ba yin /
/ des raṅ ño bo'aṅ myoṅ med phyir // ñams myoṅ ma lus ldog par 'gyur /
- (428) / don du snaṅ ba daṅ ldan śes // de ni phyi rol mñon phyogs snaṅ /
/ blo la 'dsin par byed pa'i blo // rtag tu bdag la naṅ mñon phyogs /
- (429) / yul gaṅ gi ni snaṅ ba gaṅ // des de myoṅ min zes pa'aṅ 'thob /
/ gal te de daṅ 'dra ba las // myoṅ gzan ci yod ces 'dod na /
- (430) / 'dra ba thams cad phan tshun du // myoṅ ba ñid ni thob par 'gyur /
/ gal te blo 'dra de myoṅ na // da ni 'dra las myoṅ ma yin /
- (431) / de yi myoṅ de yi raṅ ñid de // de ni 'dra ba'i rgyu can min /
/ bya ba las kyi rnam gzag gi // 'di ni 'jig rten na rgyur 'gyur /
- (432) / raṅ gi ño bo'i raṅ bzin de'i // myoṅ ba sgro 'dogs 'khrul pa las /
/ sño sogs myoṅ bar grags yin gyi // gzan gyi bdag ñid myoṅ las min^(D.135 a) /
- (433) / blo ni sño sogs dños yin na // phyi rol don la tshad ma gaṅ^(P.234 a) /
/ blo ni sño sogs dños min na // de ni ji ltar don myoṅ yin /
- (434) / gaṅ tshe myoṅ ba'i bdag ñid ni // 'dra ba'i rgyu can ma yin na /
/ 'di de raṅ ñid grub pas na // don gyis ci zig ñe bar sgrub /
- (435) / bdag ñid kun gyis 'dran ni // śes pa śes pa ñid min 'gyur /
/ cha 'ga' zig gis mtshuṅs na ni // thams cad thams cad kyi myoṅ 'gyur /
- (436) / ji ltar sño sogs ño bo'i phyir // sño sogs ñams su myoṅ bas 'dod /
/ de bzin ñams myoṅ ño bo'i phyir // de yaṅ ñams su myoṅ bar 'gyur /
- (437) / ñams myoṅ ñams su myoṅ ño zes // don bzin du ni ñes min pa /
/ de phyir ñes pa med ce na // don la'aṅ de ni rtag tu med^(N.241 b) /
- (438) / yod pa ñid kyi rgyu yod na // myoṅ la med pa'aṅ ci yi phyir /
/ gzan yaṅ dkar sogs mthoṅ ba na // dkar sogs mñon par gsal ba yi /
- (439) / raṅ bzin rig pa gsal ba ni // skyes pa'i snaṅ ba 'di gaṅ yin /
/ de ci dkar sogs mñon gsal las // gzan dños 'on te bdag gyur yin /
- (440) / gzan dños yin na gsal ba ni // gsal min ci ltar dkar gsal 'gyur /
/ śes pa gsal yin de gsal min // 'gro ba ma lus gsal ma yin /
- (441) / gsal ba gsal gzan gyis gsal na'aṅ // thug pa med par thal 'gyur phyir /
/ mthoṅ daṅ 'brel pa śes med pa // ci ltar de yis khyad par 'gyur /
- (442) / gaṅ phyir gñis las gcig rtogs tshe // gñis pa mthoṅ ba yod ma yin /
/ gñis dag 'brel par mthoṅ ba ni // mthoṅ zes bya bar ñes par 'gyur /

(431) ① P. N. de yi myoṅ de yi raṅ de. により yi を補う。然らざれば一字不足。(432) ① P. N. de. ② P. N. myoṅ ma yin は不可。(433) ① P. は K. 433 の前半句を反復する。(439) ① P. N. bsal. ② P. sñon. は不可。mñon (par) gsal (ba) = abhivyaṅki. ③ P. N. bsal. (440) ① P. N. ji ltar. (441) ① N. gyi. ② P. 'aṅ を欠くは不可。③ P. N. ji ltar. (442) ① N. 'brel bar. いずれにても可。

- (443) sarūpaṃ darśanaṃ yasya dr̥ṣyate'nyena cetasā /
dr̥ṣṭākhyā tatra cet siddhaṃ sārūpye'sya svavedanam //
- (444) athātmarūpaṃ no vetti pararūpasya vit katham /
sārūpyād vedanākhyā ca prāg eva pratipāditā //
- (445) dr̥ṣṭayor eva sārūpyagraho'rthaṃ ca na dr̥ṣṭavān /
prak katham darśanenāsyā sārūpyaṃ so'dhyavasyati //
- (446) sārūpyam api nēcchedyaḥ tasya nōbhayadarśanam /
tadārtho jñānam iti ca jñāte cēti gatā kathā //
- (447) atha svarūpaṃ sā tarhi svayam eva prakāśate /
yat tasyām aprakāśāyām arthaḥ syād aprakāśitaḥ //
- (448) etenānātmavit pakṣe sarvārthādarśanena ye /
apratyakṣāṃ dhiyaṃ prāhus te'pi nirvarṇitōttarāḥ //
- (449) āśrayāmbanābhīyāsabhedād bhinnapravṛttayaḥ /
sukhaduḥkhābhilāśādibhedā buddhaya eva tāḥ //
- (450) pratyakṣās tadviviktaṃ ca nānyat kiñcid vibhāv yate /
yat tajjñānam paro'py enāṃ bhūñjitānyena vid yadi //
- (451) tajjā tat pratibhāsā vā yadi dhīr vetti nāparā /
ālabamānasyānyasyāpy asty avāśyam idaṃ dvayam //
- (452) atha nōtpadyate tasmān na ca tat pratibhāsini /
sā dhīrn nirviśayā prāptā sāmānyaṃ ca tadagrahe //
- (453) na gr̥hyata iti proktaṃ na ca tadvastu kiñcana /
tasmād arthābhāvāsau nānyas tasyā dhiyas tataḥ //
- (454) siddhe pratyakṣābhāvātavidau gr̥hnāti tat punaḥ /
nādhyakṣam iti ced eṣa kuto bhedaḥ samarthayoḥ //
- (455) adr̥ṣṭākārthayoḥgādeḥ saṃvido niyamo yadi /
sarvathānyo na gr̥hṇiyāt saṃvid bhedo'py apoditaḥ //
- (456) yeṣān ca yogino'nyasya pratyakṣeṇa sukhādikaṃ /
vidanti tulyānubhavās tadvat te'pi syur āturāḥ //
- (457) viśayēndriyasampātābhāvāt teṣāṃ tadudbhavaṃ /
nōdeti duḥkham iti cet na vai duḥkhasamudbhavaḥ //
- (458) duḥkhāsamvedanaṃ kiṃ tu duḥkhajñānasamudbhavaḥ /
na hi duḥkhādyasamvedyaṃ piḍānugrahakāraṇaṃ //

(443) ① Tib. de la, PVP. PVM. tatra により tanna を改める。(444) ① Tib. myoñ zes pa, B. PVM. vedanenāsyā。(445) ① B. jñānamiti te jñāteveti。(446) ① Tib. śes pa, PV P. により jñātam を改める。(447) ① Tib. de, PVP. PVM. により na を改める。(448) ① B. prativarṇitā。(450) ① PVP. PVM. により tathā sati paro'py enān を訂す。ただし, PVM. は 'etān。(454) ① PVP. により 'ātmavidā を改める。② PVP. により gr̥hvati を改める。③ PVM. 原本と同じ。PVP. tān punaḥ。④ PVP. により samarthayoḥ とする。(458) ① しばらく PVP. により duḥkhe jñāna を訂す。PVM. duḥkhasya vedanaṃ udbhavaḥ。② Tib. に照し PVP. PVM. による。底本は duḥkhōpākāraye hetur na hi duḥkhādyavedane。

- (443) / gañ gis mthoñ ba 'dra ba ni // sems gzan gyis ni mthoñ gyur pa /
/ de la mthoñ zes brjod ce na // 'di 'dra bas na rañ rig grub /
- (444) / ci ste rañ dños mi rig na // ci ltar gzan gyi ño bo rig /
/ 'dra ba las ni myoñ zes pa'añ // sñar ñid rnam par gsal ba yin /
- (445) / mthoñ ba dag ni 'drar 'dsin na // don ni sñar mthoñ yod min pas /
/ ci ltar de ni mthoñ ba dañ // 'dra ba yin par de ñes 'gyur /
- (446) / 'dra ba ñid kyañ mi 'dod pa // gañ yin de la gñis mthoñ med /
/ de tshe don dañ śes pa zes // de dag smos su ga la yod /
- (447) / ci ste rañ dños 'o na de // rañ ñid rab tu gsal bar 'gyur /
/ gañ phyir de mi gsal na ni // don mi gsal ba ñid du 'gyur /
- (448) / bdag rig min pa'i phyogs dag la // don kun mthoñ med 'di yis ni /
/ blo ni mñon sum min smra ba // gañ yin de la'añ lan tlab po /
- (449) / rten dmigs goms pa'i khyad par las // tha dad pa ni 'jug pa can /
/ bde sdug 'dod pa la sogs pa'i // khyad par mñon sum de dag ni /
- (450) / blo ñid de las tha dad gzan // de śes gañ yin cuñ zad kyañ /
/ rlogs med gzan gyis rig yin na // gzan gyis kyañ ni de spyod 'gyur /
- (451) / gal te des bskyed pa dañ der // snañ ba'i blo rig gzan min na /
/ dmigs par byed pa gzan la yañ // gñis 'di gdon mi za bar yod /
- (452) / ci ste de las skyes min zin // der snañ can yañ ma yin na /
/ blo de yul med can du 'gyur // de ma bzuñ na spyi dag kyañ /
- (453) / mi 'dsin de ni cuñ zad kyañ // dños min zes kyañ sñar bśad do /
/ de phyir don snañ ba de ni // blo de las gzan min des na /
- (454) / mñon sum dañ ni bdag rig grub // gal te de la 'dsin byed kyañ /
/ mñon sum ñid ni min ze na // don mtshuñs tha dad de gañ las /
- (455) / ma mthoñ don gcig ldan sogs kyis // gal te myoñ ba ñes yin na /
/ gzan ni rnam kun 'dsin mi 'gyur // myoñ ba'i dbye ba'añ gsal zin to /
- (456) / gañ dag rnal 'byor mñon sum gyis // gzan gyi bde ba la sogs pa /
/ myoñ la ñams myoñ mtshuñs pas na // de yañ de bzin gduñ bar 'gyur /
- (457) / gal te yul dbañ 'dus med pas // de las byuñ ba'i sdug bśal ni /
/ de dag la ni skye min na // sdug bśal skyes par gyur ñid ni /
- (458) / sdug bśal myoñ min 'on kyañ ni // sdug bśal śes pa skyes pa yin /
/ sdug bśal la sogs myoñ min par // gduñ dañ phan 'dogs rgyu ma yin /

(444) ① P.N. ji ltar。(445) ① P.N. ji ltar。② P. により des を改める。(447) ① N. により rab を訂す。(448) ① P.N. mi。(449) ① P. により sogs を改める。goms pa = abhyāsa。② P. により tha dad par を改める。(450) ① P.N. gyi。② P.N. rigs は不可。(451) ① P. により rigs を改める。(452) ① P. gzuñ. いずれにても可。(455) ① N. myoñ ba'i。(456) ① P.N. la。② P.N. la。(457) ① P.N. las。② P.N. により skye を改める。skyes pa = udeti。③ P.N. 'gyur は採らない。

- (459) bhāsamānaṃ svarūpeṇa piḍā duḥkhaṃ svayaṃ yadā /
na tadāmbanaṃ jñānaṃ na tadāvyaṃ prayujyate //
- (460) bhinne jñānasya sarvasya tenāmbanavedane /
arthasārūpyam ālamba^① atmā^② vittih svayaṃ sphuṭaḥ //
- (461) api cādhyakṣatā 'bhāve dhiyaḥ syāl līngato gatiḥ /
tac cākṣam artho dhiḥ pūrvo manaskāro'pi vā bhavet //
- (462) kāryakāraṇasāmagryām asyāṃ sambandhināparaṃ //
sāmarthyādarśanāt tatra nēndriyaṃ vyabhicārataḥ //
- (463) tathārtho dhīmanaskārau jñānaṃ tau ca na sidhyataḥ /
nāprasiddhasya līngatvaṃ vyaktir arthasya cen matā //
- (464) līngam sāva nanu jñānaṃ vyakto'rtho'nena varṇṇitaḥ /
vyaktāv ananubhūtāyāṃ tadvyaktatvāviniścayāt //
- (465) athārthasyāva kaścit sa viśeṣo vyaktir iṣyate /
nānutpādavyayavato viśeṣo 'rthasya kaścana //
- (466) tad iṣṭau vā pratijñānaṃ kṣaṇabhaṅgaḥ prasajyate /
sa ca jñāto 'thava jñāto bhavaj jñātasya līngatā //
- (467) yadi jñāte 'paricchinne jñāto'sāv iti tat kutaḥ //
jñātatvenāparicchinnam api tad gamakaṃ katham //
- (468) adṛṣṭadṛṣṭayo'anyena draṣṭā dṛṣṭā na hi kvacit /
viśeṣaḥ so'nyadṛṣṭāv apy astiti syāt svadhīgatiḥ //
- (469) tasmād anumitir buddheḥ svadharmanirapekṣiṇaḥ /
kevalān nārthadharmāt kaḥ svadharmāḥ svadhīyo paraḥ //
- (470) yaḥ pratyakṣo dhiyo hetuḥ tulyakāraṇajanmanaḥ /
tasya bhedaḥ kuto buddher vyabhicāryanyajaś ca saḥ //
- (471) rūpādīn pañca viśayanīndriyaṇy upalambhanaṃ /
muktavā na kāryam aparāṃ tasyāḥ samupalabhyate //
- (472) tatrātyakṣaṃ dvayaṃ pañcasv artheṣv eko'pi nēkṣyate /
rūpadarśanato jāto yo'nyathā vyastasambhavaḥ //
- (473) yad evam apratitaṃ tal līngam ity apy alaukikaṃ /
vidyamāne 'pi līnge tāṃ tena sārddham apaśyataḥ //
- (474) katham pratitilīngam hi nādṛṣṭasya prakāśakam /

(460) ① PVP. により *ālambya を改めて *ālambaḥ とする。 ② PVP. PVM. atmavittih を改める。
(462) ① PVM. により sambandhināparaṃ を訂す。 (463) ① PVP. により tathārthau を改める。
Tib. doṅyañ. (466) ① PVP. により jñāne を改める。 Tib. śes pa. (467) ① PVP. により jñātosyāviti を改める。
Tib. des śes zes. ② PVP. により jñātatve nā paricchinnam を改める。 (468) ① PVP. により adṛṣṭadṛṣṭayorthena dṛṣṭādṛṣṭā を改める。 Tib. (P) mthoñ ba
mthoñ 'gyur min gzan gyis, PVM. adṛṣṭā dṛṣṭayo 'nyena draṣṭā dṛṣṭā. (470) ① PVP. 原本
と同じ。 Tib. は rañ chos rañ blo las gzan ci とあって異なる。 PVM. pratyakṣādhiḅgato hetuḥ.
(473) ① Tib. bab chol yin とあり、原本と同じ。 PVP. 'ityatisahasam, B. līngamityalaukikam
は — — — / — — — の韻文上不可。

- (459) / gañ tše rañ^(D.136 a) ñid saug bñal gyi // rañ gi ño bor snañ ba ni /
/ gduñ yin de dmigs śes min pa // de tše de ltar thal mi 'gyur /
- (460) / des na śes pa thams cad kyi // dmigs myoñ dag ni tha dad yin /
/ don dañ 'dra ba dmigs pa ste // rañ ñid gsal ba bdag myoñ yin /
(N.242 b)
- (461) / gzan yañ mñon sum med pas na // blo ni rtags las rtogs par 'gyur /
/ de yañ dbaṅ po don nam blo // yañ na yid byed śña mar 'gyur /
- (462) / rgyu 'bras tshogs pa 'di dag las // 'brel pa can gzan yod min te /
/ nus pa mthoñ ba med phyir ro // de la 'khrul phyir dbaṅ po min /
- (463) / don yañ de bzin blo yin byed // śes yin de yañ ma grub ñid /
/ ma grub pa ni rtags ñid min // gal te don gsal rtags yin par /
- (464) / 'dod na de ñid śes min nam // 'dis ni gsal gyur don gsal te /
/ gsal bar ñams su myoñ min na // de yis gsal 'gyur mi ñes phyir /
- (465) / 'on te gsal de don ñid kyi // khyad par 'ga' žig yin 'dod na /
/ skye ba dañ ni 'jig med pa'i // don la khyad par 'ga' yañ med /
- (466) / de 'dod na yañ śes so sor // skad cig 'jig par thal bar 'gyur /
/ de 'aṅ śes pa'am śes ma gyur // gal te śes pa rtags yin na /
- (467) / śes par yoñs su bcad med par // des śes zes bya de gañ las /
(P.235 b) ③ ④ / śes gyur ñid du bcad med kyañ // de ni ci ltar go byed yin /
- (468) / mthoñ ba mthoñ gyur min gzan gyis // mthoñ gyur 'gar yañ mthoñ 'gyur med
/ khyad par de gzan mthoñ ba la'añ // yod phyir rañ blo rtags par 'gyur /
- (469) / de phyir rañ chos ltos med can // don chos yan gar ba las ni /
/ blo ni rjes su dṅog ma yin // blo rtags mñon sum gañ yin pa /
- (470) / rañ chos rañ blo las gzan ci // rgyu mtshuñs pa las skyes pa de /
(D.136 b) / blo las tha dad gañ las yin // gzan skyes de yañ 'khrul pa can /
- (471) / gzugs sogs yul ni lña po dañ // dbaṅ po dañ ni dmigs pa dag /
/ ma gtogs de yi 'bras bu gzan // ñe bar mtshon pa ma yin no /
- (472) / de la gñis ni dbaṅ po 'das // don lña dag la gzugs mthoñ las /
(N.243 a) / skyes pa gzan du srid bral ba // gañ yin gcig kyañ rtogs pa med /
- (473) / de ltar śes med gañ yin te // rtags zes bya ba bab col yin /
/ rtags yod na yañ de dañ ni // lhan cig 'brel pa mthoñ med par /
- (474) / ci ltar rtags 'gyur rtags dag ni // ma mthoñ ba yi gsal byed min /

(459) ① N. śes yin は不可。 (461) ① P. N. dam=ca, vā にても可。 (463) ① N. に
より yid byed を改める。 (464) ① P. N. 'di. ② P. N. 'gyur. ③ P. N. により gsal b.
を改める。 ④ P. N. gyur. (465) ① P. N. により te を改める。 ② P. N. kyis. (466
① P. N. yañ. (467) ① N. de いずれにても可。 ② P. により zes bye を改める。 ③ P
'gyur. ④ P. N. ji ltar. (468) ① P. N. 'gyur. ② P. N. により gyur を改める。 ③
P. N. 'gyur. (469) ① N. ltos. いずれにても可。 ② N. rtag = nitya は不可。 (471
① N. lña pa. いずれにても。 (472) ① P. idan は誤り。 ② N. las とあるも, la が異い。
(473) ① P. N. により bab chol を改める。 ② N. 'brel ba いずれにても。 (474) ① P. N
ji ltar.

- tata evāśya liṅgāt prak prasiddher upavarṇane //
 (475) dṛṣṭāntāntarasādhyatvaṃ tasyāpity anavasthitiḥ /
 ity arthasya dhiyaḥ siddhiḥ nārthāt tasyaḥ kathañcana //
 (476) tadaprasiddhāv arthasya svayam evāprasiddhitaḥ /
 pratyakṣāñ ca dhiyaṃ dṛṣṭvā tasyāś cēṣṭābhīdhādikaṃ //
 (477) paracittānumānañ ca na syād ātmany adarśanāt /
 sambandhasya manobuddhāv arthaliṅgāprasiddhitaḥ //
 (478) prakāśitā kathāṃ vā syāt buddhir buddhyantareṇa vaḥ /
 aprakāśātmanoḥ sā syād vyañgyavyañjakatā kutaḥ //
 (479) viśayasya kathāṃ vyaktiḥ prakāśe rūpasamkramāt /
 sa ca prakāśas tadrūpaḥ svayam eva prakāśate //
 (480) tathābhyupagame buddhīcḥ buddhau buddhiḥ svavedikā /
 siddhānyathā tulyadharmā viśayo'pi dhiyā saha //
 (481) iti prakāśarūpā naḥ svayaṃ dhiḥ samprakāśate /
 anyo'syaṃ rūpasamkrāntyā prakāśaḥ samprakāśate //
 (482) sādṛśye'pi hi dhīr anyā prakāśyā na tayā matā /
 svayaṃ prakāśanād arthas tadrūpeṇa prakāśate //
 (483) yathā pradīpayor dipaghaṭayos ca tadāśrayaḥ /
 vyañgyavyañjakabhāvena^① vyavahāraḥ pratanyate //
 (484) viśayēndriyamātreṇa na dṛṣṭam iti nīścayaḥ /
 tasmād yato'yaṃ tasyāpi vācyam anyasya darśanam //

③ b. svasaṃvittisiddhiḥ

- (485) smṛter apy ātmavit siddhā jñānasyānyena vedane /
 dīrghādīgrahaṇan na syād bahumātrānavasthiteḥ //
 (486) avasthitāv akramāyaṃ sakṛd ābhāsanān matau /
 varṇṇaḥ syād akramo dīrghaḥ kramavān akramāṃ katham //
 (487) upakuryād asaṃśliṣyan varṇabhāgaḥ parasparaṃ /
 akrameṇa grahād antakramavad dhiś ca no bhavet /
 (488) āntyaṃ pūrvasthitād ūrdhvaṃ vardhamāno dhvanir bhavet^① /
 dhiyaḥ svayañ ca na sthānaṃ tadūrdhvaṃ viśayāsthiteḥ //
 (489) sthāne svayan na naśyēt sā paścād apy aviśeṣataḥ /
 doṣo'yaṃ sakṛd utpannākramavarṇṇasthitāv api //
 (490) sakṛd yatnōdbhavād vyarthāḥ syād yatnaś cōttarōttaraḥ /
 vyaktāv apy eṣa varṇṇānām doṣaḥ samanuṣajyate //

(478) ① Tib. yin, PVP. により mā を改める。PVM. sāmyāt. (481) ① B. svayaṃ sādhiḥ prakāśate. (482) ① PVM. 'prakāśamānā 'rthaḥ. Tib. 原本のとおり。 (483) ① PS. PVP. は原本と同じ。PVM. 'vyañjakabhedena, Tib. gsal bya gsal byed no bo yis とあり, 原本と同じ。② B. pravarttate. (485) ① PVP. により grahaṇanna を改める。② Tib. yun riñ gnus pa med phyir ro, PVP. 'bahumātrānavasthite. は不可。 (488) ① PVM. はこの前半句を欠く。したがって、注も欠。

- / rtags de ñid las^② śnar de ni // grub ba ñid du brjod na ni /
 (475) / de la yañ ni dpe gzan zig // bsgrub bya yin phyir thug med^① 'gyur /
 / de phyir blo las don grub kyi // don las ji ltar yañ de min /
 (476) / de ma grub par don rañ ñid // rab tu grub pa med phyir ro /
 / mñon sum blo dañ de las ni // brjod dañ g'yo 'gul sogs mthoñ nas /
 (477) / gzan sems rjes dpag mi 'gyur te // bdag la 'brel pa^① mthoñ med phyir /
 / yid kyi blo la don gyi rtags // rab tu grub pa yod min phyir /
 (478) / khyod kyi blo ni blo gzan gyis // ci ltar rab tu gsal bar^① 'gyur /
 / gsal min bdag tu mtshuñs pa'i phyir // gsal bya gsal byed gañ las yin /
 (479) / yul ni ci ltar gsal ba yin // gsal la ño bo 'pho phyir ro /
 / gsal de'añ de yi ño bo ñid // rañ ñid rab tu gsal ba yin /
 (480) / de ltar blo la blo 'dod na // blo ni rañ ñid rig par grub /
 / de lta min na yul yañ ni // blo dañ lhan cig chos mtshuñs ñid /
 (481) / de'i phyir deñ kyi blo rañ ñid // gsal ba'i ño bos rab gsal zñiñ /
 / gzan der ño bo 'pho ba yis // gsal ba na ni rab gsal ñid /
 (482) / 'dra ba yin yañ de yis ni // blo gzan rab tu gsal mi 'dod /
 / rañ ñid rab tu gsal phyir don // de yi ño bos rab gsal yin /
 (483) / dper sgron gñis bzin mar me dañ // bum pa dag kyañ der brten nas /
 / gsal bya gsal byed ño bo yis // tha śhad rab tu rgyas par byed /
 (484) / yul dañ dbaṅ po tsaṃ gyis ni // mthoñ zes bya bar ñes ma yin /
 / des na gañ las 'dir 'gyur ba // gzan de'añ mthoñ bar gdon mi za /
 (485) / dran pa las kyañ bdag rig grub^① // śes pa gzan gyis rig na ni /
 / riñ sogs 'dsin par mi 'gyur te // yun riñ gnas pa med phyir ro /
 (486) / gnas na go rims med pas na // blo la cig car snañ ba'i phyir /
 / yi ge rim med riñ mi 'gyur // phan tshun 'dre ba med pa yi /
 (487) / yig cha rim ldan ci ltar na // rim med pa ni skyed par byed /
 / śña ma mtha' yi bar gnas na // 'og tu sgra yi^② 'phel bar 'gyur /
 (488) / rim min^① 'dsin phyir tha mar ni // rim ldan blo yañ med par 'gyur /
 / de 'og yul ni gnas med phyir // blo ni rañ ñid gnas ma yin /
 (489) / rañ ñid gnas na physis kyañ de // mi 'jig khyad par med phyir ro /
 / yi ge rim med cig car ni // skyes pa la yañ skyon 'di yod /
 (490) / lan cig brtsal skyes phyir rtsol ba // phyi ma phyi ma don med 'gyur /
 / yi ge rnams ni gsal ba la'añ // skyon 'di rjes su gnas pa ñid /

② P. N. 'la は採らない。 (475) ① P. mad は誤り。 (477) ① P. 'brel ba. いずれにても可。 (478) ① P. N. ji ltar. (479) ① P. N. ji ltar. ② N. gsal bar. (481) ① P. N. de phyir. (485) ① N. 'grub. (487) ① P. N. ji ltar. ② P. N. により ni を改める。 (488) ① N. ni とあるは不可。 (490) ① N. brtsal は不可。 brtsal = yatna.

- (491) anekayā tadgrahaṇe yā'ntyā dhiḥ sānuhbūyate /
na dirghagrāhikā sā ca tan na syād dirghadhīsmṛtiḥ //
- (492) pṛthak pṛthak ca buddhinām saṃvittau taddhvanīḥ śruteḥ /
avicchinābhata na syād ghaṭanaḥ na nirākṛtam //
- (493) vicchinnaṃ śṛṇvato'py asya yady avicchinnavibhramaḥ /
hrasvadvayoc cāraṇe'pi syād avicchinnavibhramaḥ //
- (494) vicchinne darśane cākṣād avicchinādhiropaṇam /
nākṣāt sarvākṣabuddhinām vitathatvaprasaṅgataḥ //
- (495) sarvāntyo'pi hi varṇātmā nimesatulitasthitiḥ /
sa ca kramād anekāṅsambandhena nitiṣṭhati //
- (496) ekāṅvatyayakālaś ca kālo'lpīyān kṣaṇo mataḥ /
buddhiś ca kṣaṇikā tasmāt kramād varṇān prapadyate //
- (497) iti varṇesu rūpādāv avicchināvabhāsini /
vicchināpy anyayā buddhiḥ sarvā syād vitathārthikā //
- (498) ghaṭanaṃ yac ca bhāvānām anyatrēndriyavibhramāt /
bhedālakṣaṇavibhṛantaṃ smaraṇan tadvikalpakaṃ //
- (499) tasya spaṣṭāvabhāsītvaṃ jalpasamsargiṇaḥ kutaḥ /
nākṣagrāhye'sti śabdānām yojanēti vivēcitam //
- (500) vicchinnaṃ paśyato'py akṣair ghaṭayed yadi kalpanā /
arthasya tat saṃvitteś ca satataṃ bhāsamānayoḥ //
- (501) bādḥake 'sati san nyāye vicchinna iti tat kutaḥ /
buddhinām śaktinīyamād iti cet sa kuto mataḥ //
- (502) yugapat buddhyadrṣṭeś cet tad evēdaṃ vicāryate /
tāsāṃ samānajātiye sāmārthyanīyamo bhavet //
- (503) tathā hi samyak lakṣyante vikalpāḥ kramabhāvināḥ /

④ pratyabhijñācintā

- etena yaḥ samakṣe'rthe pratyabhijñānakalpanāṃ //
- (504) spaṣṭāvabhāsāṃ pratyakṣāṇi kalpayet so'pi vāritaḥ /
keśagolakadipādāv api spaṣṭāvabhāsanāt /
- (505) pratītabhede 'py adhyakṣā dhiḥ kathaṃ tādṛśi bhavet /
tasmān na pratyabhijñānād varṇādyekatvaniścayaḥ //
- (506) pūrvānubhūtasmarāṇāt taddharmāropaṇād vinā /
sa evāyam iti jñānaṃ nāsti tac cākṣaje kutaḥ //
- (507) na cārthajñānasamvittyor yugapat sambhavo yataḥ /
lakṣyate pratībhāsau dvau nārthārthajñānayoḥ pṛthak /

(492) ① Tib. PVM. B.により tu dhvaniḥ śruteḥ を改める。PVP. は原本と同じ。(494) ① B. 'ādhirohaṇam. ② Tib. PVP. PVM.により sarvādyabuddhānām を改める。(496) ① PV P.により kāloṅpiyān を改める。(497) ① Tib. gzan gyis, PVP.により anyathā を改める。(500) ① PVP. tatsamvittaśca. (502) ① PVP. 'drṣṭeśca. (505) ① PVP. PVM.により pratīti を改める。(507) ① PVM.により底本と PVP. の 'āso vā を改める。

- (491) / du ma yis ni de 'dsin na // tha ma'i blo gañ de myoñ la /
/ de yañ rin por 'dsin min pa // des na rin blo dran mi 'gyur /
- (492) / blo rnams so sor tha dad du // myoñ na de sgra thos pa ni /
/ chod pa med par snañ mi 'gyur // sbyor bar byed pa'añ gsal ba yin /
- (493) / gal te chod pa mthoñ yañ 'di // rnam chad med par 'khrul 'gyur na /
/ thuñ du gñis ni brjod na yañ // rnam chad med par 'khrul par 'gyur /
- (494) / dbaṅ pos rnam bcad mthoñ na yañ // dbaṅ po las chad med sgro 'dogs /
/ mi ruñ dbaṅ po'i blo rnam kun // phyin ci log tu thal phyir ro /
- (495) / yi ge'i bdag ñid kun mtha' yañ // mig 'dsums tshad du gnas pa yin /
/ de yañ rim gyis rdul phran ni // du ma dag dañ 'brel pas rdsogs /
- (496) / rdul gcig bsgres dus chud pa yi // mthar thug dus kyañ skad cig 'dod /
/ blo yañ skad cig de yi phyir // yi ge rim gyis rtogs par 'gyur /
- (497) / de phyir yi ge gzugs sogs la // blo gzan gyis ni chod na yañ /
/ chod pa med par snañ ba can // thams cad log pa'i don can 'gyur /
- (498) / dbaṅ po'i 'khrul pa las gzan du // dños po rnams ni sbyor byed pa /
/ tha dad mtshon med 'khrul pa can // dran yin de ni rnam rtog can /
- (499) / brjod dañ rjes 'brel de la ni // gsal bar snañ ñid ga la žig /
/ dbaṅ pos bzuñ la sgra sbyor ba // yod pa min žes bśad zin to /
- (500) / dbaṅ pos chod pa mthoñ na yañ // gal te rtog pas sbyor byed na /
/ don dañ de yi myoñ ba ni // rgyun mi 'chad par snañ ba dag /
- (501) / rigs dam gnod pa can med na // chod pa žes bya de gañ las /
/ gal te blo nus ñes pa'i phyir // že na de ni gañ las 'dod /
- (502) / cig car blo mthoñ med phyir na // de ñid 'di ltar dpyad bya yin /
/ de rnams rigs mthun pa ñid la // nus pa ñes par gyur pa yin /
- (503) / 'di ltar rnam par rtog pa rnams // rim gyis 'byuñ bar yañ dag rtogs /
/ 'dis ni gañ žig mthoñ don la // ño šes byed pa'i rtog pa dag /
- (504) / gsal bar snañ bas mñon sum du // rtog pa de yañ bśal ba yin /
/ skra dañ sgoñ dañ mar me sogs // tha dad rtogs pa dag la yañ /
- (505) / gsal snañ yod phyir de 'dra'i blo // ci ltar mñon sum yin par 'gyur /
/ de phyir ño šes pa las ni // yig sogs gcig tu ñes pa med /
- (506) / sdon myoñ dran las de yi chos // sgro 'dogs med par de ñid ni /
/ 'di žes bya bar šes pa med // de yañ ji ltar dbaṅ skyes yin /
- (507) / don dañ šes pa myoñ ba dag // cig car 'byuñ bar 'dod min žin /
/ don dañ šes pa'i snañ ba dag // so sor rtogs pa'añ yod ma yin /

(492) ① P. N. so so'i. (494) ① P. N. rnam (par) chad (pa). (499) ① P. N. 'brel pa にても可。② P. N. gzuñ. ③ N. bśad pa に見えるは、字餘り。(500) ① P. N. mthoñ ba. (501) ① P. žes na. いずれにても可。(503) ① P. N. rtogs pa は採らない。(504) ① N. dañ 欠。一字不足。(506) ① N. dran pas. (507) ① N. šes pas.

- (508) na hy arthābhāsi ca jñānam artho bāhyaś ca kevalaḥ /
ekākāram atigrāhye bhedābhāvaprasaṅgataḥ //
- (509) sūpalakṣyeṇa bhedenā yau saṃvittau na lakṣitau /
arthārthapratyayau paścāt smaryete tau pṛthak katham //
- (510) krameṇānubhavōtpāde'py arthārthamanasor ayaṃ /
pratibhāsasya nānātvacodyadoṣo duruddharaḥ //
- (511) arthasaṃvedanaṃ tāvat tato'rthābhāśavedanaṃ /
na hi saṃvedanaṃ śuddhaṃ bhaved arthasya vedanaṃ //
- (512) tathā hi nilādyākāra eka ekaṃ ca vedanaṃ /
lakṣyate na tu nilābhe vedane vedanaṃ paraṃ //
- (513) jñānāntareṇānubhavo bhavet tatrāpi ca smṛtiḥ /
dṛṣṭā tadvedanaṃ kena tasyāpy anyena ced imāḥ //
- (514) mālāṃ jñānavidāṃ ko'yaṃ janayati anubandhinim /
pūrvā dhiḥ sāva cen na syāt sañcāro viṣayāntare //
- (515) tāṃ grāhyalakṣaṇaprāptāṃ āsannāṃ janikāṃ dhiyaṃ /
agrhitvōttaraṃ jñānaṃ grhṇiyād aparaṃ katham //
- (516) ātmani jñānajanane svabhāve niyatāḥ ca tāṃ /
ko nāmānyo vibandhiyād bahiraṅge 'ntaraṅgikāṃ //
- (517) bāhyaḥ saṃnihito'py arthaḥ tāṃ vibandhuṃ hi na prabhuḥ /
dhiyaṃ nānubhavet kaścīd anyarthārthasya saṃnidhau //
- (518) na ca saṃnihitārthāsti daśā kācid ato dhiyaḥ /
utsannamūlā smṛtir apy utsannēty ujjvalaṃ matam //
- (519) atitādivikalpānāṃ yeṣāṃ nārthasya saṃnidhiḥ /
sañcārakāraṇābhāvād utsīde arthacintanam //
- (520) ātmani jñānajanane śaktisaṃkṣayataḥ śanaiḥ /
viṣayāntarasañcāro yadi sāvārthadhīḥ kutaḥ //
- (521) śaktikṣaye pūrvadhīyaḥ na hi dhiḥ prāg dhiyā vinā /
anyārthāsaktiviguṇe jñāne jñānōdayāgateḥ //
- (522) sakṛd vijātiyājātāv apy ekena paṭiyasā /
cittanāhitavaiguṇyād ālayān nānyasambhavaḥ //
- (523) nāpekṣetānyathā sāmyaṃ manovṛtter mano'ntaraṃ /
manojñānakramōtpattir apy apekṣā prasādhanī //

(508) ① PVP. 'arthā は不可。 (509) ① Tib. rtogs pa, PVP. 'lakṣeṇa. (512) ① B. pṛthak. (514) ① PVP. その他により vandhinim を改める。 (517) ① Tib. de la gegs byed nus ma yin とあって、原本と同じ。PVP. vibandhan は不可。 (518) ① PVP. により cā を改める。 (520) ① Tib. gal te bdag la, PVP. により atmavijñānajanane を改める。 ② Tib. rim gyis, PVP. により 'saṃjñayataḥ を改める。 (521) ① PVP. により pūrvadhīyo na hi を改める。 (523) ① PVP. により prasadhani を改める。

- (508) / don du snañ ba'i rnam śes dañ // phyi rol gyi ni don 'ba' žig /
(N.244 b) (D.138 a)
/ blo rnamś gcig gis gzuñ min te // tha dad med par thal phyir ro /
- (509) / legs par rtogs pa'i khyad par gyis // myoñ ba legs par rtogs med pa'i /
/ don dañ don śes gañ de dag // phyi nas ji ltar so sor dran /
- (510) / don dañ don gyi yid dag gi // myoñ ba rim bzin skye ba la'añ /
/ snañ ba sna tshogs pa ñid kyī // brtsad pa'i skyon 'di gdon par dka' /
- (511) / /
/ /
- (512) / 'di ltar sñon po la sogs pa'i // rnam gcig ñid dam myoñ ba gcig /
/ rtogs kyī sñon por snañ ba ni // myoñ la myoñ ba gzan ma yin /
- (513) / śes pa gzan gyis rjes rjes myoñ bar // 'gyur ba de la'añ dran pa mthoñ /
/ de ni gañ gis myoñ ba yin // gal te de yañ gzan gyis na /
- (514) / śes rig 'phreñ ba rjes 'brel can // 'di skyed de ni gañ žig yin /
(P.257b)
/ gal te sña blo de ñid na // yul gzan la ni 'pho mi 'gyur /
- (515) / gzuñ ba'i mshan ñid kyir 'gyur pa // ñe bar skyed byed blo de dag /
/ mi 'dsin par ni śes phyi ma // ci ltar gzan ni 'dsin par 'gyur /
- (516) / bdag la śes bskyed rañ bzin du // ñes pa'i nañ gi yan lag ni /
/ de dag la gzan phyi yi ni // yan lag gañ gis gegs byed 'gyur /
- (517) / phyi rol don ni ñe bas kyañ // de la gegs byed nus ma yin /
/ gzan du yul ni ñe ba na // 'gas kyañ blo myoñ mi 'gyur ro /
- (518) / don de min pa'i gnas skabs 'ga' // yod min des na rtsa ba ni /
/ med na blo yi dran pa yañ // med phyir 'dod pa a re mdses /
- (519) / 'das sogs rnam rtog gañ dag la // don ñe ba ni yod min la /
/ 'pho ba'i rgyu ni med pa'i phyir // don la dsphyod pa mi srid 'gyur /
- (520) / gal te bdag la śes bskyed pa'i // nus pa rim gyis zad pa na /
/ yul gzan la ni 'pho 'gyur na // don blo de ni gañ las yin /
- (521) / sñar gyi blo ni nus zad na // don la 'pho bar mi 'gyur te /
(D.138 b) (N.245 a)
/ blo sñon med par blo ma yin // don gzan chags śes nus ñams na /
/ śes pa skye pa ma gtogs phyir /
- (522) / cig car rigs mi mthun skye yañ // śin tu gsal ba'i sems gcig gis /
/ nus pa ñams par byas pa'i phyir // kun gzi las gzan 'byuñ ba min /
- (523) / de lta min na yid 'jug ni // mtshuñs la yid gzan ltos mi 'gyur /
/ yid śes rim bzin skye bas kyañ // ltos pa rab tu grub pa yin /

(509) ① P. N. phyi na にても可。 ② P. N. ji ltar so sor dran の代りに so sor ji ltar dran.
(510) ① N. により yod dag を改める。 ② P. N. により kyid を改める。 ③ P. N. gdon pa.
④ N. dga' は不可。 (511) ① Tib. 欠く。 (512) ① P. により 'di lta を改める。 ② N.
myoñ ba は探らない。 (514) ① P. N. bskyed. (515) ① N. により 'gyur pa を改める。
② P. N. ji ltar. (516) ① P. N. dañ (=ca). ② P. N. 'las. (517) ① N. により
myoñ ma'i を改める。 (518) ① P. N. skabs を欠くは不可。 (519) ① P. N. ñe bar. ②
P. により spyod を改める。 (520) ① P. nu par. ② P. ñid. (521) ① P. N. sña blo にて
も可。 ② P. N. により śes を改める。 (523) ① P. N. 'pa. ② P. N. btos. ③ P. N.
により yid śes (=manojñāna) を改める。 ④ P. N. btos par.

- (524) ekatvān manaso'nyasmin saktasyānyāgater yadi /
jñānāntarasyānūdayo na kadācit saḥodayāt //
- (525) samavṛttau ca tulyatvāt sarvadānyāgatir bhavet /
janma cātmanamo yogamātrajānām sakṛd bhavet //
- (526) ekāva cet kriyākaḥ syāt kiṃ dipo 'nekadarśanaḥ /
krameṇāpi na śaktaṃ syāt paścād apy aviśeṣataḥ //
- (527) anena deha puruṣāv uktau saṃskārato yadi /
niyamaḥ sa kutaḥ paścād buddheś ced astu sammatam //
- (528) na grāhyatānyā jananaḥ jananaṃ grāhyalakṣaṇaṃ /
agrāhyam na hi tejo'sti na ca saukṣmyādyanamaṃśake //
- (529) grāhyatāsaktihāniḥ syān nānyasya jananaṃmanāḥ /
grāhyatāyā na khalv anyaj jananaṃ grāhyalakṣaṇe //
- (530) sākṣān na hy anyathā buddhe rūpādir upakāraḥ /
grāhyatālakṣaṇād anyas tadbhāvaniyamo'sya kaḥ //
- (531) buddher api tad astīti sāpi tattve vyavasthitā /
grāhyōpādānaṃvittī cetaso grāhyalakṣaṇaṃ //

⑤ yoginām jñānam

- (532) rupādeś cetasaś cāvam aviśuddhadhiyaṃ prati /
grāhyalakṣaṇacinteyam acintyā yoginām gatiḥ //
- (533) tatra sūkṣmādibhāvena grāhyam agrāhyatām brajet /
rūpādibuddheḥ kiṃ jātaṃ paścād yat prān na vidyate //
- (534) sati svadhigrahe tasmāt saivānantarahetutā /
cetaso grāhyatā sāva tato'nārthāntarā gatiḥ //
- (535) nānākaśaktyabhāve'pi bhāvo nānākakāryakṛt /
prakṛtyāivōti gaditaṃ nānākaśmān na ced bhavet //

⑥ hetusāmagryāḥ sarvasambhavaḥ

- (536) na kiñcid ekam ekasmāt sāmagrayāḥ sarvasambhavaḥ /
ekam syād api sāmagrayor ity uktaṃ tad anekakṛt //
- (537) arthaṃ pūrvaṃ ca vijñānaṃ grhṇiyād yadi dhīḥ parā /
pūrvāparārthabhāsitvāc cintādāv ekacetasi //

(524) ① PVP. により 'sakta' を改める。② Tib. gzan la mi 'gro'i phyir. PVP. により 'ānyā gater' と改める。(526) ① B. kriyaikasmāt. ② PVP. PVM. による。底本 'naika'。(531) ① PVP. vyavasthiteti は韻文上不可。———/———/ ② PVP. により 'grahyo' を改める。③ PVP. 'lakṣaṇam'。(532) ① Sarvajñāsiddhi, p. 19, ll. 30~31, Yoginirṇayaprakaraṇa, p. 331, ll. 11~12 に yad vārttikam として次のように引用される。aviśuddhadhiyaḥ prati / grāhyagrāhacacinteyam acintyā yoginām gatiḥ / 同じく p. 20, l. 31 および Yoginirṇayaprakaraṇa, p. 329, l. 4 に yad āha として acintyā yoginām gatiḥ iti / と引用する。これについては NVTI. p. 6 参照。(533) ① PVP. による。原本は vrajet。(534) ① PS. svadhigrahe. ② PVM. 原本と同じ。Tib. de, PVM. yaivānantara'. ③ PVP. PS.(?) 'nārthāntare. (536) ① PVP. により sāmagrayāḥ を改める。② PVM. 原本どおり。Tib. 'bras bu, PVP. kāryasambhavaḥ. ③ VN 注中に引用される。pr' 89 (12)。(537) ① PS. PVP. により arthapūrvaṃca を改める。Tib. も don dañ. ② PS. citrā.

- (524) / yid gcig yin phyir gzan la ni // chags pa gzan la mi 'gro'i phyir /
/ ses gzan mi skye ze na min // la lar cig car 'byuñ phyir ro /
(P. 238 a)
- (525) / 'jug pa mtshuñs la mtshuñs pa'i phyir // thams cad tshes gzan rtogs mi 'gyur /
/ bdag yid ldan pa tsam las ni // skye na'añ cig car skye bar 'gyur /
- (526) / gcig las bya ba gcig yin na'añ // ci ltar mar me du mas mthoñ /
/ rim gyis kyañ nus med 'gyur te // phyis kyañ bye brag med phyir ro /
- (527) / 'dis lus skyes bu bśad pa yin // gal te 'du byed las nes na /
/ de phyis gañ las blo ñid las // ze na yin mod 'dod pa ñid /
- (528) / gzuñ la gzuñ ñid skyed byed las // gzan min skyed byed ñid mtshan ñid /
/ snañ ba gzuñ ba ma yin min // cha med pa la'añ phra sogs med /
- (529) / gzuñ ba'i nus pa ñams 'gyur gyi // skyed byed bdag ñid gzan min na /
/ gzuñ ba'i mtshan ñid can la ni // gzuñ las skyed byed gzan med de /
- (530) / gzugs sogs de lta min par ni // blo la dños su phan 'dogs med /
/ gzuñ ba'i mtshan ñid las 'di yi // de dños nes pa gzan ci yod /
- (531) / blo la'añ de yod de yi phyir // de yañ de ñid du rnam gnas /
/ 'dsin pa yi ni ñer len dañ // myoñ ba sems kyi gzuñ mtshan ñid /
- (532) / gzugs sogs dañ ni sems de ltar // gzuñ ba'i mtshan ñid dpyod pa 'di /
/ ma dag blo can la yin gyi // rnal 'byor rtogs pa bsam ni khyab /
(N. 245 b)
- (533) / de la phra sogs ño bo yis // gzuñ ba gzuñ min ñid 'gyur na /
/ gzugs sogs blo la snañ med gañ // phyis skyes pa ni ci žig yod /
(D. 139 a)
- (534) / de phyir rañ blo 'dsin 'gyur na // de ma thag pa'i rgyu yi sems /
/ gañ yin de ñid 'dsin 'gyur ba // des na don gzan rtogs mi 'gyur /
- (535) / nus pa du ma gcig med kyañ // dños rñams ño bo ñid kyi 'bras /
/ gcig dañ du ma byed ces brjod // gal te gcig las du ma min /
- (536) / ma yin 'ga' žig gcig las gcig // 'bras bu tshogs pa dag las byuñ /
/ gcig kyañ tshogs pa gñis 'gyur phyir // de ni du ma byed ces brjod /
(P. 238 b) ①
- (537) / gal te blo gzan don dañ ni // rnam ses sna ma 'dsin 'gyur na /
/ sna phyi snañ ba can ñid phyir // dpyod pa la sogs don gcig la /

(524) ① P.N. 'gro. (525) ① P.N. により la を改める。② P. pa'añ. (526) ① P.N. ji ltar. (527) ① N. 'dod par ni とも 'dod pa 'di とも見える。(528) ① P. により gzuñ la を改める。② P.N. las. ③ N. により la を改める。④ Skt. に照して N. を探る。D.P. la. (529) ① P.N. skyes. いずれにても可。(530) ① N. により de lta min ba を改める。底本は一字不足。P. 'par. ② P.N. ba. (533) ① P.N. bzuñ. (534) ① P.N. gyur pa. (535) ① P.N. kyañ は探らない。(536) ① N. 'byuñ ba. いずれにても可。(537) ① N. により phyir (= artha) を改める。sna phyi (= pūrvāpara) には artha が譯されないうが、Skt. の āpara を生かし、それに artha を含めるものとみる。

(538) abhilāpadvayaṃ nityaṃ^① syād dṛṣṭākramam akramaṃ /
dvir dvir ekaṃ ca bhāseta bhāsanād ātmatadvidoh^② //

⑦ ātmānubhūtaṃ pratyakṣaṃ

(539) viṣayāntarasañcāre yady antyaṃ nānubhūyate /
parānubhūtivat sarvān anubhūtiḥ prasajyate //

(540) ātmānubhūtaṃ pratyakṣaṃ nānubhūtaṃ parair yadi /
ātmānubhūtiḥ sā siddhā kṛto yenāivam ucyate //

(541) vyaktihetvaprāsiddhiḥ syān na vyakter vyaktam icchataḥ /
vyaktyasiddhāv api vyaktaṃ yadi vyaktam idaṃ jagat //

iti pramāṇavārttikakārikā[su] pratyakṣaparicchedas [tṛti] yaḥ^① //

(538) ① Tib. rtag tu とあって原本と同じ。PVP. neṣtam. ② Tib. bdag dañ de rig snañ ba'i phyir, PVM. PS. ātmataddhiyoḥ. (539) ① PVP. PVM.により yadyanyannānubhūyate を改める。② PVM. parānubhūtavat*. (541) ① B. 原本と同じ。PVP. 'vyaktim.

① PS. pramāṇavārttikakārikāsu tṛtiyaḥ paricchedaḥ, PVP. は (iti) pramāṇavārttikāṃkāre pratyakṣaparicchedo dvitīyaḥ とあり、Tib. は左を照梵すれば pramāṇavārttikabhāṣye pratyakṣaparicchedaḥ tṛtiyaḥ となる。この相違を注意すべきである。

(538) / rtag tu rim gyis mthoñ ba yi // brjod gñid^① rim min ñid 'gyur zin /
/ gcig kyañ gñis gñis snañ bar 'gyur // bdag dañ de rig snañ ba'i phyir /

(539) / gal te yul gzan 'pho ba na // tha ma ñams su myoñ min na /
/ gzan gyis ñams su myoñ ba bzin // thams cad myoñ med thal bar 'gyur /

(540) / gal te bdag myoñ mñon sum yin // gzan gyis myoñ 'gyur ma yin na /
/ gañ gis de skad brjod 'gyur ba // bdag gis myoñ de gañ las grub /

(541) / gsal rgyu ma grub par 'gyur gyi // gsal bar 'dod pa'i gsal ba min /
/ gal te gsal ba ma grub kyañ // gsal na 'gro 'di gsal bar 'gyur /

/ Tshad ma rnam 'grel gyi tshig le'ur byas pa las mñon sum gyi le'u ste gsum pa'o /

(538) ① P. N. Ñi-ma. により brjod ñid を改める。 (540) ① P. N. gyur. (541) ① P. N. により gsal bar を改める。

III Svārthānumānam

(Tṛtiyaḥ Paricchedaḥ)

1. HETUCINTĪ

① hetulakṣaṇam ② hetutridhā ③ hetvābhāṣaḥ

- (1) pakṣadharmas tadamśena vyāpto hetus tridhāva saḥ /
avinābhāvanīyamād dhetvābhāṣās tato 'pare //
- (2) kāryaṃ svabhāvāir yāvadbhir avinābhāvi kāraṇe /
hetuḥ svabhāve bhāvo 'pi bhāvamātrānurodhini //

2. ANUPALABDHICINTĀ

① dr̥śyānupalabdhiphalam

- (3) apravṛtīḥ pramāṇānām apravṛtīphalā 'sati /
asajjñānaphalā kācid dhetubhedavyapekṣayā //
- (4) viruddhakāryayoḥ siddhir asiddhir hetubhāvayoḥ /
dr̥śyātmanor abhāvārthānupalabdhiś caturvidhā //
- (5) tadviruddhanimittasya yōpalabdhiḥ prayujyate /
nimittayor viruddhatvābhāve sā vyabhicāriṇī //
- (6) iṣṭaṃ viruddhakārye 'pi deśakālādyapekṣaṇam /
anyathā vyabhicāri syād bhasmēvāsitasādhanē //
- (7) hetunā yaḥ samagreṇa kāryōtpādo 'numiyate /
arthāntarānapekṣatvāt sa svabhāvo 'nuvarṇitaḥ //
- (8) sāmāgrīphalāśaktināṃ pariṇāmānubandhini /
anaikāntikatā kārye pratibandhasya sambhavāt //
- (9) ekasāmāgryadhīnasya rūpāde rasato gatiḥ /
hetudharmānumānena dhūmēndhanavikāravāt //
- (10) śaktipravṛtīyā na vinā rasaḥ sāivānyakāraṇam /
ity atitākālānām gatis tat kāryalingajā //

(2) ① SV. PVM.により svābhāvair を改める。② SV.により kāryavat を改める。(4) ① Tib. grub dañ rgyu dañ ño bo.....ma grub pa および SV. PVT.により siddhir atha hetusva) bhāvayoḥ を改める。(5) ① Tib. gañ yin de および PVT. PVM.により sopala' を改める。② Tib. med na 'khrul pa can yin no および SV. PVT.により, 'ābhāvo sā vyabhicāravān を改める。PVM.は PH.と同じく 'ābhāvo であるが、その注は tayor viruddhatvābhāve vyabhicāriṇī anaikāntiki である。(6) ① SV. PVT. PVM.により 'apekṣaṇaḥ を改める。② SV. PVT.により 'bhicāri を改める。③ K. 6の全文が HB. p. 21に引用される。(7) ① Tib. don gzan la ni および SV. PVP. PVM.により itarārthāna' を改める。(8) ① Tib. 'bras bu la および SV. PVT. PVM.により kāryaprati' を改める。② K. 8は全文が HB. p. 56に引用される。(9) ① Tib. rgyu chos rjes su dpag pa ste および SV. PVT. PVM.により hetutulyānumānena を改める。(10) ① SV. PVT.により, 'kāraṇaḥ を改める。② Tib. de ltar 'das dus gcig rnam rtogs de ni および SV. PVT.により iti (atitādhvanāṃ bodho jāyate) を改める。③ Tib. 'bras bu' i rtags las skyes および SV. PVT.により 'lingataḥ を改める。

- (1) / phyogs chos de chas khyab pa yi // gtan tshigs de ni rnam gsum ñid /
/ med na mi 'byuñ ñes phyir ro // gtan tshigs ltar snañ de las gzan /
- (2) / rgyu la rañ bzin ji sñed cig // med na mi 'byuñ 'bras bu ni /
/ gtan tshigs rañ bzin yod tsam dañ // 'brel pa can gyi ño bo yañ /
- (3) / tshad ma rnams ni mi 'jug pa // med la mi 'jug 'bras bu can /
/ gtan tshigs bye brag la ltos nas // 'ga' zig med śes 'bras bu can /
- (4) / 'gal dañ 'bras bu dag grub dañ // rgyu dañ ño bo bltar ruñ ba'i /
/ bdag ñid dag ni ma grub pa // med don can mi dmigs rnam bzi /
- (5) / de dañ 'gal ba yi ni rgyu // dmigs pa'i sbyor ba gañ yin te /
/ rgyu mtshan dag ni 'gal ba ñid // med na 'khrul pa can yin no /
- (6) / 'gal 'bras la yañ yul dañ ni // dus la sogs la ltos par 'dod /
/ gzan du 'khrul 'gyur mi grañ ba // sgrub pa la ni thal ba bzin /
- (7) / rgyu tshogs pa las 'bras skye bar // rjes su dpog pa gañ yin pa /
/ don gzan la ni mi ltos phyir // de ni rañ bzin yin par brjod /
- (8) / tshogs pa'i 'bras bu nus pa rnams // 'gyur ba dañ 'brel 'bras bu la /
/ ma ñes pa ni ñid yin te // gegs byed pa dag srid phyir ro /
- (9) / tshogs pa gcig la rag lus pa'i // gzugs la sogs pa ros rtogs pa /
/ rgyu chos rjes su dpag pa ste // du bas bud śiñ 'gyur ba bzin /
- (10) / nus pa 'jug pa med par ni // ro med de ñid gzan gyi rgyu /
/ de ltar 'das dus gcig rnam rtogs // de ni 'bras bu'i rtags las skyes /

(3) ① P. N. bltos. (4) ① N. min. (6) ① N. bltos. (7) ① P. N. bltos.
(9) ① N.により rol を改める。

- (11) hetunā^① tv asamagreṇa^② yat kāryam anumiyate /
śeṣavat tad asāmarthyād^③ dehād rāgānumānavat //
- (12) vipakṣe 'dr̥ṣṭimātreṇa kāryasāmānyadarśanāt /
hetujñānaṃ pramāṇābhāṃ vacanād rāgītādivat //
- (13) na cādarśanamātreṇa vipakṣe 'vyabhicāritā /
saṃbhāvavyabhicāratvāt sthālitaṇḍulapakavat //
- (14) yasyādarśanamātreṇa vyatirekaḥ pradārśyate /
tasya^① saṃśayahetutvāc cheṣavat tad udāhṛtam //
- (15) hetos triṣv api rūpeṣu niścayas tena varṇitaḥ /
asiddhaviparītārthavyabhicārivipakṣataḥ //

② vyāpticintā

- (16) vyabhicārivipakṣeṇa vaidharṃyavacanāṃ ca yat /
yady adṛṣṭiphalaṃ tac ca tad anukte 'pi gamyate //
- (17) na ca nāstīti vacanāt tan nāsty eva yathā yadi /
nāsti sa khyāpyate nyāyas tadā nāstīti gamyate //
- (18) yady adṛṣṭyā nirvṛtīḥ syāc cheṣavad vyabhicāri kim /
vyatireky api hetuḥ syān na vācyā 'siddhiyojanā //
- (19) viśeṣasya vyavacchedahetutā syād adarśanāt /
pramāṇāntarabādhā cen nēdāniṃ nāistā 'dr̥śaḥ //
- (20) tathānyatrāpi sambhāvyaṃ pramāṇāntarabādhanam /
dr̥ṣṭā 'yuktir adṛṣṭeś ca syāt sparśasyāvirodhini //
- (21) deśādibhedād dr̥ṣyante bhinnā dravyeṣu śaktayaḥ /
tatrāikadr̥ṣṭyā nānyatra yuktas tadbhāvaniścayaḥ //
- (22) ātmamṛc cetanādināṃ yo 'bhāvasyāprasādhakaḥ /
sa evānupalambhaḥ kiṃ hetvabhāvasya sādhaḥ //
- (23) tasmāt tanmātrasambandhaḥ svabhāvo bhāvam eva vā /
nivartayet kāraṇaṃ vā kāryam avyabhicārataḥ //
- (24) anyathākanivṛtṭyānyavinivṛtṭiḥ katham bhavet /
nāśvavān iti martyena na bhāvyaṃ gomātāpi kim //

(11) ① SV. PVT.により ca を改める。Tib. 欠。② PH. anumāyate を改める。③ Tib. lhag ma dañ ldan nus med phyir に照して、PVT. により bhede ca bhedasāmarthyād を改める。SV. PVM. taccheṣavad asāmarthyād とあって、意味は同じ。(12) ① SV. PVT. により hetujñānapra' を改める。(13) ① SV. PVP. により 'vyabhicāritvāt を改める。(14) ① SV. PVT. PVM. により tad dhi を改める。Tib. de ni. (16) ① Tib. gal te ma mthoñ および SV. PVT. PVM. により yady avyakti' を改める。(17) ① Tib. (ji ltar) med rigs de brjod na // te tshe med ces bya bar rtogs に照して、SV. PVT. PVM. により、nāsti saṃkhyāyate cāyam u(ktau) neti gatis tadā を改める。(18) ① Tib. gal te ma mthoñ bas, PVT. は PH. に同じ。PVM. yady adṛṣṭau. (19) ① SV. により nāsti tadṛśaḥ を改める。(20) ① PVT. PVM. により dr̥ṣṭā yukti を改める。Tib. reg mthoñ ba la mi ldan. SV. 注 na ca so 'pi yukta iti / katham ayuktaḥ. (21) ① HB. p. 204 に全文を引用し、符合する。(22) ① VN. ũikā. p. 140 (45) に全文を引用する。(23) ① HB. p. 9 に全文を引用する。ただし、'saṃbandhaḥ は saṃbaddhaḥ. (24) ① Tib. に照して、SV. PVT. を探り、PH. 'iti saṃdehe kiṃ na vā paśusamśayaḥ を改める。

- (11) / rgyu ma tshogs pas' bras bu ni // rjes su dḥog pa gañ yin te /
/ lhag ma dañ ldan nus med phyir // lus las 'dod chags rjes dḥog bzin /
- (12) / mi mthun phyogs la ma mthoñ ba // tsam gyis 'bras spyi mthoñ ba las /
/ gtan tshigs śes pa tshad ltar snañ // tshig las chags can la sogs bzin /
- (13) / mi mthun phyogs la ma mthoñ ba // tsam gyis 'khrul pa med pa min /
/ 'khrul pa srid pa can ñid phyir // phru ba'i 'bras ni tshos pa bzin /
- (14) / gañ žig ma mthoñ ba tsam gyis // ldog pa rab tu ston byed pa /
/ de ni the tshom rgyu yin phyir // de la lhag ma ldan žes brjod /
- (15) / gtan tshigs kyi ni tshul gsum la'añ // de yis ma grub bzlog don dañ /
/ 'khrul pa can gyi gñen por ni // ñes pa brjod par mdsad pa yin /
- (16) / 'khrul pa can gyi gñen por ni // mi mthun chos brjod gañ yin pa /
/ gal te ma mthoñ 'bras can de // de ma smos kyañ rtogs par 'gyur /
- (17) / med ces bya ba'i tshig gis kyañ // de med kho na min gal te /
/ ji ltar med rigs de brjod na // de tshe med ces bya bar rtogs /
- (18) / gal te ma mthoñ bas ldog 'gyur // ci ste lhag ldan 'khrul can yin /
/ ldog pa can yañ gtan tshigs 'gyur // ma grub sbyor ba brjod bya min /
- (19) / khyad par rnam par gcod pa yi // gtan tshigs su 'gyur ma mthoñ phyir /
/ tshad ma gzan gyis gnod ce na // da ni ma mthoñ las med min /
- (20) / de bzin du ni gzan la yañ // tshad ma gzan gyis gnod pa srid /
/ ma mthoñ phyir reg mthoñ ba la // mi ldan 'khrul pa med pa can /
- (21) / yul la sogs pa'i khyad par las // rdsas la nus pa tha dad snañ /
/ de la gcig mthoñ gzan la de // yod par ñes pa rigs ma yin /
- (22) / bdag dañ sa la śes yod sogs // med par rab sgrub byed min pa'i /
/ ma dmigs gañ yin de kho na // gtan tshigs med sgrub yin nam ci /
- (23) / de phyir de tsam dañ 'brel ba'i // ño bo ñid kyi ño bo ñid /
/ ldog par 'gyur ba'am rgyu yis ni // 'bras bu 'khrul pa med pa'i phyir /
- (24) / de lta min na gcig log pas // ji ltar gzan ni ldog par 'gyur /
/ mi la rta mi bdog ces te // phyugs kyañ bdog pa min nam ci /

(11) ① P. N. により de を改める。② P. N. lhag (=bheda) は不可。③ P. N. lus la は不可。(12) ① P. gyi. (16) ① N. mañ mthoñ は不可。(23) ① P. N. により kyiis を改める。(24) ① P. gcag は誤植。

- (25) saṃnidhānāt tathāikasya katham anyasya saṃnidhiḥ /
gomān ity eva martyena bhāvyaṃ aśvavatāpi kim //
- (26) tasmād vaidharṃyadr̥ṣṭānte nēṣṭo 'vaśyam ihāśrayaḥ /
tadabhāve ca tan nēti vacanād api tadgateḥ //
- (27) tadbhāvahetubhāvau hi dr̥ṣṭānte tadavedinaḥ /
khyāpyete viduṣāṃ vācyo hetur eva hi kevalaḥ //
- (28) tenāiva jñātasambandhe dvayor anyatarōktitaḥ /
arthāpattiyā dviṭiye 'pi smṛtiḥ samupajāyate //
- (29) hetusvabhāvābhāvo 'taḥ pratiśedhe ca kasyacit /
hetur yuktōpalambhasya tasya cānupalambhanam //
- (30) itiyam trividhāpy uktānupalabdhir anekadhā /
tattadviruddhādyagatigatibhedaprayogataḥ //
- (31) kāryakāraṇabhāvād vā svabhāvād vā niyāmakāt /
avinābhāvaniyamo 'darśanān na na darśanāt //
- (32) avaśyam bhāvaniyamaḥ kaḥ parasyānyathā paraiḥ /
arthāntaranimitte vā dharme vāsasi rāgavat //
- (33) arthāntaranimitto hi dharmāḥ syād anya eva saḥ /
paścād bhāvān na hetuṣu phale 'py ekāntatā kutāḥ //
- (34) kāryam dhūmo hutabhujāḥ kāryadharmānuvṛttitaḥ /
sa bhavaṃs tadabhāve tu hetumattāṃ vilāṅghayet //
- (35) nityam sattvam asattvaṃ vā 'hetor anyānapekṣaṇāt /
apekṣāto hi bhāvānāṃ kādācitkatvasambhavaḥ //
- (36) agnisvabhāvāḥ śakrasya mūrddhā yady agnir eva saḥ /
athānagnisvabhāvo 'sau dhūmas tatra katham bhavet //
- (37) dhūmahetusvabhāvo hi vahnis tacchaktibhedavān /
adhūmahetor dhūmasya bhāve sa syād ahetukaḥ //
- (38) anvayavyatirekāḍ yo yasya dr̥ṣṭo 'nuvartakāḥ /

(26) ① Tib. 'añ, SV. PVT.により, api を改める。② PH. PVT. Tib. de rtogs phyir に照して PVM. tadgatiḥ は採らない。(27) ① VN. tikā, p.110 (44)。(29) ① Tib. de phyir および SV. PVT. PVM.により, 'abhāvataḥ を改める。(30) ① SV. PVT. PVM.により, itiyam trividho [ktāpyanu* を改める。② Tib. de dañ de 'gal la sogs pa // ma rtogs rtogs... および SV. PVT. PVM.により, te ca teṣāṃ] viruddhādigati* を訂す。(31) ① 本類は HB. p.8 に全文を引用し, さらに同書 p.51 に, ata evānyatra—"kāryakāraṇabhāvād va" ityādi uktam / として引用する。(32) ① SV. PVT.により, PH. ['niyamo 'nyathā parasya kaḥ paraiḥ'] を改める。② 本類は, HB. p.8 に全文が引用される。(34) ① Tib. rjes 'jug phyir, SV. PVT. PVM.により anuvarttanāt を改める。② SV. sa bha (vaṃs tada) bhāve (pi), PVT. sa bhavaṃs tadabhāve tu, PVM. tasyābhāve tu sa bhavan. ③ K.34 は全文が HB. p.52 に引用される。'ānuvṛttitaḥ / sa bhavaṃs tadabhāve 'pi。(35) ① Īsvaraṅvāda, p.308, l.10 に vetyānā として引用する。② PVM. apekṣātaś ca. ③ Tib. res 'ga žig 'byuñ ba および SV. PVT.により, kādācitkasya を改める。④ 全文がこのままの形で Īsvaraṅvāda, p.238, ll.6~7 に引用される。(38) ① Tib. rjes su 'gro dañ ldog pa las // gañ žig gañ gi... および SV. PVT.により, anvayavyatirekābhyaṃ yasya を改める。

- (25) / de bzin gcig gcig ñe ba'i phyir // ji lta gzin ni ñe bar 'gyur /
/ mi la phyugs ni bdog ces te // de bzin rta yañ bdog gam ci /
- (26) / de phyir chos mi mthun dpe la // ñes par 'di la gzi mi 'dod /
/ de dag med na'añ de med ces // brjod pa las kyañ de rtogs phyir /
- (27) / dpe la de yi ño bo dañ // rgyu dños de dag mi šes la /
/ ston te mkhas pa rnam la ni // gtan tshigs 'ga' žig brjod par zad /
- (28) / de ñid kyī phyir 'brel šes na // gñis las gañ yañ ruñ smras pas /
/ don gyis go bas cig šos la // dran pa yañ dag skye bar 'gyur /
- (29) / de phyir rgyu dañ rañ bzin dag // med pa 'ga' žig bsgrub pa'i yañ /
/ gtan tshigs yin te dmigs par ni // rigs ldan de mi dmigs pa yañ /
- (30) / de llar mi dmigs 'di rnam gsnm // bśad kyañ rnam pa du ma ste /
/ de dañ de 'gal la sogs pa // ma rtogs rtogs dbye'i sbyor sgo nas /
- (31) / rgyu dañ 'bras bu'i doñs po'am // rañ bzin ñes par byed pa las /
/ med na mi 'byuñ ñes pa ste // ma mthoñ las min mthoñ las min /
- (32) / gzan du gzan na gzan dag dañ // ñes par yod pa'i ñes pa gañ /
/ don gzan rgyu mtshan can gyi chos // yin na gos la tshon bzin no /
- (33) / chos don gzan gyi rgyu mtshan can // yin par gyur na de gzan ñid /
/ phyiš 'byuñ phyir na rgyu ñid min // 'bras bu na yañ ga la ñes /
- (34) / me yi 'bras bu du ba ste // 'bras bu'i chos kyī rjes 'jug phyir /
/ de med par ni de yod na // rgyu dañ ldan pa las 'das 'gyur /
- (35) / rgyu med gzan la mi ltos phyir // rtag tu yod pa'am med par 'gyur /
/ dños po rnam ni res 'ga' žig // 'byuñ ba ltos pa las yin no /
- (36) / gal te brgya byin spyi bo'i me'i // rañ bzin yin na de ñid me /
/ 'on te de me'i rañ bzin min // ji llar de las du ba 'byuñ /
- (37) / du ba'i rgyu yi rañ bzin me // de yi nus pa'i bye brag ldan /
/ du ba du ba'i rgyu min las // 'byuñ na de ni rgyu med 'gyur /
- (38) / rjes su 'gro dañ ldog pa las // gañ žig gañ gi rjes 'gror mthoñ /

(25) ① P.N. cig は誤植。gcig cig = kaścit. ② N. ji llar bzin. ③ P. di bzin. (27) ① N. de. ② P. 'ba' žig. (28) ① P.N. žes は不可。(29) ① P.N.により med pas. を改める。② P. sgrub pa. ③ P.N. par. (31) ① N.により dañ を補う。② P.N.により "gyuñ を改める。(32) ① P. ni. (33) ① P.N.により bzin を改める。② N. byis は不可。(34) ① P.N.により 'bras bus を改める。② N. 'oñs (?) 'gyur. (37) ① P.N. du ba.

svabhāvas tasya taddhetur ato bhinnān na sambhavaḥ //

③ sāmānyacintā

- (39) svabhāve 'py avinābhāvo bhāvamātrānurodhini /
tadabhāve svayaṃ bhāvasyābhāvaḥ syād abhedataḥ //
- (40) sarve bhāvāḥ svabhāvena svasvabhāvavyavasthiteḥ /
svabhāvaparabhāvābhyāṃ yasmād vyāvṛttibhāgināḥ //
- (41) tasmād yato yato 'rthānāṃ vyāvṛttis tannibandhanāḥ /
jātibhedāḥ prakalpyante tadviśeṣāvagāhinaḥ //
- (42) tasmād yo yena dharmeṇa viśeṣaḥ saṃpratiyate /
na sa śakyas tato 'nyena tena bhinnā vyavasthitiḥ //
- (43) ekasyārthasvabhāvasya pratyakṣasya sataḥ svayaṃ /
ko 'nyo na dr̥ṣṭo bhāgaḥ syād yaḥ pramāṇaiḥ parikṣyate //
- (44) no ced bhrāntinimittena saṃyojyeta guṇāntaram /
śuktau vā rajatākāro rūpasādharmyadarśanāt //
- (45) tasmād dr̥ṣṭasya bhāvasya dr̥ṣṭa evākhilo guṇaḥ /
bhrānter niścīyate nēti sādhanam saṃpravartate //
- (46) vastugrahe 'numānāc ca dharmasyāikasya niścaye /
sarvadharmagraho 'pohe nāyaṃ doṣaḥ prasajyate //
- (47) tasmād apohaviṣayam iti līngam prakīrtitam /
anyathā dharmiṇaḥ siddhāv asiddham kim ataḥ param //
- (48) kvacid dr̥ṣṭe 'pi yaj jñānam sāmānyārtham vikalpakam /
asamāropitānyāṃṣe tanmātrāpohagocaram //
- (49) niścayāropamanasor bādhyabādhakabhāvataḥ /

(39) ① K. 39 は全文が HB. p. 52 に引用され、完全に符合する。(40) ① PH. 'ābhyāṃ vyāvṛttibhāgino yataḥ. SV. PVT. による。Frauwallner: Wiener Zeitschrift für die Kunde des Morgenlandes 37. Band, 3. u. 4. Heft に本頌以下を載す(出典不明)。ただし、Svārthānumāna-pariccheda の冒頭の 2 頌を数えるため、本頌を K. 42 とする。(冒頭の 2 頌は PV. の第 1 章 Pramāṇasiddhi-pariccha の最初に掲げる歸敬頌であるから、拙稿では除く。)前掲誌所載は、K. 40, 41, 42, 43, 44, 45, 47, 48, 49, 51, 52, 53, 54, 55, 56cd, 57 (...niścayaiḥ)cd, 59, 68, 69, 71, 72, 77, 85, 86, 87, 92ab, 109, 112, 113, 134, 135, 139cd, 140, 152cd, 153, 154, 182cd, 183. (41) ① Tib. de phyir gan daṅ gaṅ las don // ldog pa de yi rgyu can gyi / に照して、SV. PVT. F. を採る。PH. tasmād vyāvṛttir arthānāṃ yataś ca tan nibandhanāḥ. ② NR. p. 578 に K. 41 全文を引用する。それは、SV. PVT. と同文である。(42) ① PVM. tasmād viśeṣo yo yena dharmeṇa saṃpratiyate なるも Tib. に照して、SV. PVT. F. による。② F. のみは bhinnavyavi'. (43) ① PVM. 注 ekastha は不可。② Tib. SV. PVT. PVM. により ko 'nyo bhāgo na dr̥ṣṭaḥ syāt yaiḥ pra' を改める。③ K. 43 は全文が NR. p. 590 に引用される。なお、金倉圓照博士「法稱の断片」(『哲學雜誌』第 547 號, p. 109) 参照。(45) ① Tib. 'khrul pas ṅes par mi byed pas, SV. PVT. PVM. F. により bhrāntiā na niścaya iti を改める。(46) ① PH. sarvagraho hy apohe tu, SV. (dharma) graho 'pohe なるも、Tib. chos kun 'dsin te に照して PVT. を採る。(47) ① Tib. に照して、SV. PVT. F. を採る。PH. 'viṣayam iti līngam pra' / 'siddhau kim ataḥ sādham param // K. 47 は全文が SV. に引用される。金倉圓照「法稱の断片」(『哲學雜誌』第 547 號, p. 73) 参照。(48) ① Tib. に照して、SV. PVT. F. を採る。PH. kvacit sāmānyaviṣayam dr̥ṣṭe jñānam aliṅgam / katham anyāpohaviṣayam tanmātrāpohagocaraḥ // ただし、SV. sāmānyārthavikalpakam. (49) ① PH. vādhyavādhaka' を改める。

/ de yi raṅ bzin de rgyu can // de phyir mi mthun las mi 'byuñ //

- (39) / raṅ bzin la yaṅ med mi 'byuñ // yod pa tsam daṅ 'brel pa yin /
/ de med na ni yod pa'i bdag // med 'gyur tha dad med phyir ro /
- (40) / gaṅ phyir dños kun raṅ bzin gyis // raṅ raṅ ṅo bo la gnas phyir /
/ mthun dños gzan gyi dños dag las // ldog pa la ni brten pa can /
- (41) / de phyir gaṅ daṅ gaṅ las don // ldog pa de yi rgyu can gyi /
/ rigs dbye de yi khyad par gyis // rtogs 'gyur ba dag rab tu byed /
- (42) / de phyir khyad par gaṅ zig chos // gaṅ gis go bar 'gyur ba de /
/ de las gzan gyis nus ma yin // des na tha dad rnam par gnas /
- (43) / don gyi raṅ gi ṅo bo gcig // bdag ṅid mñon sum yin pa la /
/ tshad ma rnam kyis brtag bya gaṅ // ma mthoñ cha gzan ci zig yod /
(D.96 b) (P.192 a)
- (44) / zgugs chos mthun pa mthoñ ba las // ṅa phyis la dñul rnam pa ltar /
/ gal te 'khrul pa'i rgyu mshan gyis // yon tan gzan sbyor mi byed na /
- (45) / de phyir dños po mthoñ ba yis // yon tan mtha' dag mthoñ ba ṅid /
/ 'khrul pas ṅes par mi byed pas // sgrub pa rab tu 'jug pa yin /
- (46) / rjes su dpag pa las kyaṅ dños // 'dsin na chos gcig ṅes gyur pas /
/ chos kun 'dsin te sel ba la // ṅes pa 'di ni thal mi 'gyur /
- (47) / de phyir de ltar rtags sel ba'i // yul can yin par rab tu bsgrags /
/ gzan du chos can grub gyur na // de las ma grub gzan ci yod /
- (48) / mthoñ ba 'ga' la'aṅ śes pa gaṅ // spyi yi don can rnam rtag pa /
/ gzan gyi cha sgro ma btags pa // de tsam sel ba'i spyod yul can /
- (49) / ṅes pa daṅ ni sgro 'dogs yid // gnod bya gnod byed ṅo bo'i phyir /

(38) ① 次に / bsdu ba'i tshigs su bcad pa'o (=samgrahaślokaḥ) とあるも、これは本頌ではない。(43) ① N. により kyi を改める。(45) ① 次に Tib. bsdu ba'i tshigs su bcad pa'o (=samgrahaślokaḥ) とある。(46) ① P. N. 'dir ni は不可。(47) ① P. N. rtag は不可。② N. yin pa. (48) ① N. gzan gyis は採らない。

- samāropaviveke 'sya pravṛttir iti gamyate //
 (50) yāvanto 'mśasamāropās tannirāse viniścayāḥ /
 tāvanta eva śabdās ca tena te bhinnagocarāḥ //
 (51) anyathākena śabdena vyāpta ekatra vastuni /
 buddhyā vā nānyaviśaya iti paryāyatā bhavet //
 (52) yasyāpi nānōpādher dhīr grāhikārthasya bhedināḥ /
 nānōpādhyupakārāṅgaśaktyabhinnātmano grahe //
 (53) sarvātmanōpakāryasya ko bhedaḥ syād anīścitaḥ /
 tayor ātmani sambandhād ekajñāne dvayagrahaḥ //
 (54) dharmōpakāraśaktinām bhede tās tasya kiṃ yadi /
 nōpakāras tatas tāsām tathā syād anavasthitiḥ //
 (55) ekōpakārake grāhye nōpakāras tato 'pare /
 dṛṣṭe tasminn adṛṣṭā ye tadgrahe sakalagrahaḥ //

④ sāmānyacintā

- (56) yadi bhrāntinivṛtṭyartham grhīte 'py anyad iṣyate /
 tad vyavacchedaviśayam siddham tadvat tato 'param //
 (57) asamāropaviśaye vṛtter api ca niścayaiḥ /
 yan na niścīyate rūpaṃ tat teṣām viśayaḥ katham //
 (58) pratyakṣeṇa grhīte 'pi viśeṣe 'mśavivarjite /
 yad viśeṣāvasāye 'sti pratyayaḥ sa pratiyate //
 (59) tatrāpi cānyavyāvṛttir anyavyāvṛtta ity api /
 śabdās ca niścayās cāva samketam anurundhate //
 (60) dvayor ekābhidhāne 'pi vibhaktir vyatirekiṇi /

(50) ① Tib.に照し, SV. PVT.を採って, 'mśasamāropā niścayās tan nirāsatāḥを改める。② 同じく, śabdābhinnavyavacchedagocarāḥを改める。(51) ① Tib.に照して, SV. PVT. F.を採る。PH. anyathā vastu viśayikuruta ekena vā dhiyā / ekatra nānyo viśayostiti syāt paryāyatā //
 (52) ① Tib.に照して, SV. PVT. F.を採る。PH. nānōpādhiviśiṣṭasya bhedinorṭhasya grāhikā / upakārāṅgaśaktibhyo 'bhinnātmaniścayagrahe // K. 52は NVTT. NM (p. 303)に引用される。
 (53) ① bdag ñid bdag ñid kun bzun ni, SV. PVT. F.により sarvātmanā kṛte grāhe ko'を改める。② K. 53abは NVTT. NM (p. 303)に引用される。なお, NM (p. 303)にはこれらの確かな Dharmakīrti の断片に交錯して多くの原の引用があるが, 恐らく Dharmakīrti のものであらうとされる。前掲, 金倉論文参照。(54) ① 全文が Apohaprakaraṇa, p. 215, ll. 14~15に引用される。ただし, 出版者は dharmopakarāraśaktināmを補う。(55) ① Tib. phan pa gshan min de yi phyir, PV T. F.により, 'dṛṣṭāḥ tasmin na santi teを改める。② Tib. de la mthoñ na ma mthoñ ba, PVT. F.により, sarvopakāraḥ hy ekamを改める。③ K. 55の全文が NVTT, I. 1. 4; 2. 2. 65に引用される。(56) ① Tib. bzlog pa'i phyir, SV. PVT. PVM. F.により bhrāntinirāsārthamを改める。② SV. PVT. PVM. F.により 'viśayaḥを改める。③ Tib. de las gzan pa'añ de dañ 'dra, SV. PVT. PVM. F.により, siddhotonyopi tādṛśāḥを改める。④ K. 57cdは ŚP. p. 1468に引用される。(57) ① F. 欠。Tib. sgro 'dogs med pa'i yul la ni // 'jug phyig...ñes pa rnams kyisおよび PVT.により, tadvipakśasamāropaviśaye yadiを改める。② PVT. F.により niścīyate na yadを改める。SV.は yan naを yatraとするも採らない。(58) ① SV. PVT.により 'sāyo 'stiを改める。(59) ① Tib.に照して PVT. PVM.を採る。F.も同じ。K. 59 全文が ŚP.に引用される。PH.は, pratyaye cānyavyāvṛttir anyavyāvṛtti (pra)tyayaḥ / śabdāśca niścayā [ścaiva nimitam anurundhate //]

- (N.197 a)
 / 'di ni sgro 'dogs dben pa la // 'jug ces bya bar śes pa yin /
 (50) / cha śas sgro 'dogs ji sñed pa // de bsal phyir na ñes pa dañ /
 / sgra yañ de sñed kho na des // de dag spyod yul tha dad can /
 (51) / gzan du dños po gcig po la // sgra'am blo gcig gis khyab na /
 / gzan yul ma yin de yi phyir // rnam grañs pa ni ñid du 'gyur /
 (52) / gañ gi ltar na blos khyad par // sna tshogs can don tha dad 'dsin /
 / khyad par sna tshogs la phan pa'i // yan lag nus las dbyer med pa'i /
 (53) / bdag ñid bdag ñid kun bzuñ ni // phan bya'i bye brag gañ ma ñes /
 / de dag bdag ñid la 'brel phyir // gcig śes na ni gñis ka bzuñ /
 (54) / chos phan nus rnams tha dad na // de dag de'i ci yin gal te /
 / de yis de dag la phan med // de lta yin na thug med 'gyur /
 (55) / gcig la phan byed gzuñ na ni // de la mthoñ na ma mthoñ ba /
 / phan pa gzan min de yi phyir // de bzuñ na ni thams cad gzuñ /
 (56) / gal te 'khrul pa bzlog pa'i phyir // bzuñ ba la yañ gzan 'dod na /
 / de ni rnam gcod yul can grub // de las gzan pa'añ de dañ 'dra /
 (D.97 a) (P.192 b)
 (57) / sgro 'dogs med pa'i yul la ni // 'jug phyir gzan yañ ño bo gañ /
 / ñes pa rnams kyis ma ñes pa // de ni ji ltar de yul yin /
 (58) / khyad par cha śas rnam spañs pa // mñon sum gyis ni bzuñ ba la'añ /
 / khyad par gañ la rtogs pa yi // rkyen yod de ni rtogs par 'gyur /
 (59) / de la'añ gzan las ldog pa dañ // gzan las log pa zes bya ba'i /
 / sgra dañ ñes pa ñid dag ni // brda yi rjes su byed pa yin /
 (60) / gñis kas gcig gcig brjod mod kyī // brjod bya'i gzan gyi khyad par gyis /

(50) ① N. cha śes は不可。(51) ① P. N. により gcig pu pa を改める。② P. N. により sgru を改める。(53) ① N. gzuñ ni, P. bzuñ na. ② P. na. ③ P. N. gzuñ. (55) ① P. N. により bzañ を改める。② P. N. gzuñ. D. bzad は bzuñ の寫誤。(56) ① P. N. gzuñ ba. (58) ① P. N. gzuñ ba. (59) ① N. dañ. (60) ① P. N. gñi gas. いずれにても可。② P. N. śan は採らない。

- bhinnam artham ivānveti vācyē leśaviśeṣataḥ^① //
 (61) bhedāntarapratikṣepāpratikṣepau tayor dvayoḥ /
 samketabhedasya padaṃ jñātrvāncānuṛodhinaḥ //
 (62) bhedo 'yam eva sarvatra dravyabhāvābhīdhāyinoḥ /
 śabdāyora na tayor vācyē viśeṣas tena kaścana //
 (63) jijnāpayiṣur arthaṃ taṃ taddhitena kṛtāpi vā /
 anyena vā yadi brūyād bhedo nāsti tato 'paraḥ //
 (64) tenānyāpohaviṣaye tadvat pakṣōpavarṇanam /
 pratyākhyātaṃ prthaktve hi syād doṣo jātitadvatoḥ //
 (65) yeṣāṃ vastuvasā vāco na vivakṣāparāśrayāḥ /
 ṣaṣṭhivacanabhedādīcodiḥyāṃ tān prati yuktimat^② //
 (66) yad yathā vācakatvena vaktṛbhir viniyamate /
 anapekṣitabāhyārthaṃ tat tathā vācakam vacaḥ //
 (67) dāraḥ ṣaṅṅararityādaḥ bhedābhedavyavasthiteḥ /
 kḥasya svabhāvaḥ khatvaṃ vēty atra vā kiṃ nibandhanam //
 (68) pararūpaṃ svarūpeṇa yayā samvriyate dhiyā /
 ekārthapratibhāsinyā bhāvān āsṛitya bhedinaḥ //
 (69) tayā samvṛtanānārthāḥ samvṛtyā bhedinaḥ svayam /
 abhedina ivābhānti bhāvā rūpeṇa kenacit //
 (70) tasyā abhiprāyavaśāt sāmānyam sat prakīrtitam /
 tad asat paramārthena yathā samkalpitaṃ tayā //
 (71) vyaktayo nānuyanty anyad anuyāyi na bhāsate /
 jñānād avyatiriktaṃ ca katham arthāntaram vrajet //
 (72) tasmān mithyāvikalpo 'yam artheṣv ekātmatāgrahaḥ /
 itaretarabhedo 'sya bijaṃ samjñā yad arthikā //

(60) ① Tib. rnam dbye tha dad 'byed pa yis, SV. PVT. により, vācyate sa viśeṣataḥ を改める。
 (61) ① Tib. brda yi bye brag ... gzi, SV. PVT. により, [tayor samketabhedasya...] を改める。
 (62) ① PVT. により ta[n を訂す。SV. tat. (64) ① Tib. de ldan phyogs la... とあって、PH. と同じ。SV. PVT. も同じ。しかるに、PVM. tad(vad) doṣopavarṇanam. (65) ① HB. p. 105 に "yeṣāṃ vastuvasā vāca" の断片がある。② VN. ṭikā. pr' 30 (9). (66) ① K. 66ab は VN. ṭikā pr' 30 (10) に引用される。(67) ① SV. PVT. cety atra. (68) ① K. 68 全文が SP. p. 1487 に引用される。(69) ① PH. SV. PVT. F. しかるに Tib. tha dad pa ṅid, PVM. 'nāvātvaḥ, F. K. 69a, Tib. kun rdzob des bdag tha dad kyaḥ. ② F. samvṛtyā. SV. PVT. は PH. に同じ。③ K. 69ab は SP. p. 1458 に引用される。(70) ① VV. (pr' 52) 69~79 kārikāḥ. (71) ① SV. PVT. PVM. により nānvayanty を改める。F. nānvayanty ② PVM. vā. ③ SV. brajet, PVT. SP. p. 1473 の引用文は PH. と同じ。(72) ① Tib. 'dsin. SV. PVT. により, 'ātmatāgrahaḥ を改める。② Tib. sa bon yin, SV. PVT. により, bijasamjñā を改める。K. 71~72ab は HB. p. 221 に引用される。K. 71cd は一致するも、K. 72ab は "'mithyāvabhāso 'yam artheṣv'" とあって、やや異なる。また K. 72ab は SP. p. 1459 の五行頌の終の半偈とはほぼ一致する。それは、"... 'yam bhinneṣv ekārthāgrahaḥ" である。この前半四行頌は次のもので、恐らく Dharmakīrti のものであらうとされる(数字は金倉論文の整理番號)。

(55) "smṛtiḥ pūrvānubhūte 'rthe darśanam vārtamānīke /
 tayor atyantabhedo ca kasyābhedah pratyatām //

- (N. 197 b)
 / rnam dbye tha dad 'byed pa yis // tha dad don bzin sgrub par pyed /
 (61) / khyad par gzan ni spoñ ba dañ // mi spoñ ba dag de gñis kyi /
 / brda yi bye brag rlogs pa po'i // 'dod pa'i rjes su byed pa'i gzi /
 (62) / kun la rdsas dañ dños brjod pa'i // sgra yi khyad par 'di ṅid do /
 / de phyir de dag brjod bya la // khyad par 'ga' yañ yod ma yin /
 (63) / don de śes par byed 'dod pas // de la phan pa'am byed ldan nam /
 / gal te gzan gyis brjod kyañ ruñ // de las khyad par gzan med do /
 (64) / de phyir gzan sel yul la ni // de ldan phyogs la brjod pa bsal /
 / rigs dañ de dañ ldan pa dag // tha dad ṅid na ṅes par 'gyur /
 (65) / gañ dag gi tshig dños po'i dbaṅ // lhur brjod brjod 'dod mi brten pa /
 / de dag la ni drug pa dañ // tshig dbye la sogs klan ka rigs /
 (66) / phyi rol don la mi llos pa'i // tshig gañ smra pos ji lta bur /
 / rjod byed ṅid du ṅes byed pa // de de bzin du rjod byed yin /
 (67) / btsun mo rnams groñ drug la sogs // tha dad tha dad min bžag pa'am /
 / nam mkha'i rañ bzin mkha' ṅid ces // bya ba 'di la rgyu ci yod /
 (68) / tha dad dños rnams la brten nas // don gcig tu ni snañ ba'i blo /
 / gañ gi rañ gi ṅo bo yis // gzan gyi ṅo bo sgrib byed pa /
 (69) / sgrib byed des bdag tha dad kyañ // tha dad pa ṅid bsgribs pa yis /
 / dños rnams ṅo bo 'ga' žig gis // tha dad min pa lta bur snañ /
 (70) / de la bsam pa'i dbaṅ gis na // spyi yod par ni rab tu bsgrags /
 / de yis ji ltar kun brtags pa // de ni dam pa'i don du med /
 (71) / gsal ba rnams ni rjes mi 'gro // rjes 'gro gzan ni snañ ba med /
 / śes las tha dad ma yin pa // ji ltar don gzan 'brañ bar 'gyur /
 (72) / des na don la bdag gcig tu // 'dsin pa'i rnam rlog 'di log pa /
 / miñ don gañ ldan phan tshun du // tha dad 'di yi sa bon yin /
 (N. 198 a)

③ P. N. tha dad rnam dbye. (62) ① P. N. de. (65) ① P. N. rjod は採らない。② P. N. la を欠くは不可。一字不足。(66) ① P. N. bltos. ② N. smras pos は不可。③ N. ji ltar bur. (67) ① P. N. により dños min を改める。② P. N. gžag. (69) ① P. ṅes は誤植。(72) ① P. N. tha dad pa 'di 'i.

- (73) ^① ekapratyavamarśārthajñānādyekārthasādhane /
 bhede 'pi niyatāḥ kecit svabhāvenendriyādivat //
- (74) jvarādiśamane kāścīt saha pratyekam eva vā /
 drṣṭā yathā vāuśadhayo nānāṭve 'pi na cāparāḥ //
- (75) aviśeṣān na sāmānyam aviśeṣaprasaṅgataḥ /
 tāsām kṣetrādibhede'pi dhrauvyāc ca anupakārataḥ //
- (76) tatsvabhāvagrahād yā dhīs tadarthēvāpy anarthikā /
 vikalpikā 'tatkāryārthabhedaniṣṭhā prajāyate //
- (77) tasyām yad rūpam ābhāti bāhyam ekam ivānyataḥ /
 vyāvṛttam iva nistattvaṃ parikṣānaṅgabhāvataḥ //
- (78) arthā jñānaniviṣṭās te yato vyāvṛttirūpiṇaḥ /
 tenābhinnā ivābhānti vyāvṛttāḥ punar anyateḥ //
- (79) ta eva teṣām sāmānyasamānādhāragocaraiḥ /
 jñānābhidhānair mithyārtho vyavahārah pratanyate //
- (80) sa ca sarvaḥ padārthānām anyonyābhāvasaṃśrayaḥ /
 tenānyāpohaviṣayo vastulābhasya cāśrayaḥ //
- (81) yatrāsti vastusambandho yathoktānumitau yathā /
 nānyatra bhrāntisāmye 'pi dipatejo maṇau yathā //
- (82) tatrānekāpi kāryāḥ 'pi tadakāryānyatāśrayaiḥ /
 ekatvenābhidhājñānair vyavahāram pratāryate //
- (83) tathānekakṛd eko 'pi tadbhāvaparidipane /
 atatkāryārthabhedena nānādharmā pratiyate //
- (84) yathāpratitikatithaḥ śabdārtho 'sāv asann api /

(56) śabdau bhinnau svarūpeṇa vācyo 'rtho 'py atibhedavān /
 sa ity eṣa parokṣārthe pratyakṣe cāyam ity api //

ŚP. p. 1459 に同じく。(57) yathāha—

“anādivāsanodbhūtavikalpaparinirmitaḥ /
 śabdārthas trividho jñeyo bhāvābhāvobhayāśrayaḥ //”

とあるが、これも金介博士によれば、Dharmakīrti の断片であろうという。(NVTT. Ⅲ, 1, 1. Bhāmati, p. 550 にも引用されるからである。) (73) ① K. 73 の全文が HB. p. 22 に引用される。ただし、後半句は “bhede 'pi niyatāḥ kecit svabhāvenendriyādivat” とあって、やや異なる。また、HB. p. 329 に K. 73 の全文が引用されるが、それは、HB. p. 22 の引用のものと同様である。(76) ① PVT. により、tatsvabhāvavikalp] papā を改める。SV. ('grahād vā). (77) ① 全文が ŚP. p. 1472 に引用される。(78) ① Tib. de rñams, SV. PVT. により ta を改める。② Tib. 'di ltar, SV. PVT. により evam を改める。③ SV. PVT. により 'rūpakāḥ を改める。④ Tib. des na tha dad min lta bur ..., PVT. により, abhinnā iva cābhānti) を改める。SV. tena bhinnā ivābhānti は不可。(79) ① SV. PVT. PVM. Tib. によって [r vyavahare mithyārthaḥ sa] を改める。(80) ① SV. PVT. により sarvapadā を改める。② SV. 'viṣayo vastunā tasya cāśrayaḥ. PVT. 'viṣayo vastulābhasya cāśrayaḥ. されど、これらを Tib. ...dañ gañ la dños dañ 'brel yod pa と照合して、PH. ['viṣayaḥ tadatatkāryakāriṇam...] を 'viṣayo vastunā yasya cāśrayaḥ と改める。(82) ① Tib. de la du ma 'aṅ 'bras gcig can とあって、底本と同じ。PVT. tatraikakāryo 'neko 'pi. PVM. tatrāneko 'pi. ② Tib. de 'bras can min gzan rten can および PVT. により na tatkāryaparāśrayā を改める。PVM. na tat' 'śrayaiḥ. (84) ① 前半句が Apohaprakaraṇa, p. 228, l. 19 に引用される。ただし、出版者は v asann api を補う。

- (73) / gcig rtogs don śes la sogs pa // don gcig sgrub la 'ga' žig ni /
 / tha dad yin yañ rañ bzin gyis // űes te dbaṅ po la sogs bzin /
- (74) / dper sman kha cig tha dad kyañ // lhan cig pa'am so so yis /
 / rims la sogs pa ži byed par // mthoñ gi gzan gyis ma yin bzin /
- (75) / khyad par med phyir sphyis ma yin // de dag žin sogs lha dad kyañ /
 / khyad par med par thal 'gyur phyir // brtan pas phan 'dogs med phyir yañ /
- (76) / rañ bzin de 'dsin rnam rtog blo // don med kyañ de don can 'dra /
 / de yi 'bras can min don las // tha dad mthar thug skye ba gañ /
- (77) / de la űo bo phyi rol dañ // gcig lta gzan las log lta bur /
 / snañ ba gañ yin brtag pa yi // yan lag med phyir de űid miñ /
- (78) / śes la yod pa'i don de rñams // 'di ltar ldog pa'i űo bo can /
 / des na tha dad min lta bur // de űid gzan las log par yañ /
- (79) / snañ ste de la spyi dañ ni // gzi mthun spyod yul can dag gi /
 / śes pa dañ ni brjod pa yis // tha sñad nor don can rgyas byed /
- (80) / dños po rñams kyi de kun kyañ // phan tshun med la brten pa ste /
 / des na gzan sel yul can dañ // gañ la dños dañ 'brel yod pa /
- (81) / dños po rñed pa'i rten yin te // rjes dpag ji skad bsad ji bzin /
 / 'khrul par 'dra yañ gzan las min // mar me'i 'od las nor bu bzin /
- (82) / de la du ma'añ 'bras gcig can // de 'bras can min gzan rten can /
 / brjod dañ śes pas gcig űid du // tha sñad rab tu 'jug par byed /
- (83) / de bzin gcig kyañ du ma byed // de dños yoñs su bstan pa'i phyir /
 / de 'bras can min don las ni // tha dad pas chos sna tshogs śes /
- (84) / sgra don 'di dañ gzi mthun űid // yod pa min yañ ji lta bur /

(74) ① P. N. mthoñ gyis. (76) ① P. N. により nam を改める。(80) ① P. N. により yañ を改める。(83) ① P. N. de は不可。

- sāmānādhikaraṇyaṃ ca vastuṇy asya na sambhavaḥ //
 (85) dharmadharmivavasthānaṃ bhedo 'bhedaś ca yādṛśaḥ /
 asamikṣitatattvārtho yathā loke pratiyate //
 (86) tām tathāiva samāśritya sādhyasādhanasamsthitiḥ /
 paramārthāvatārāya vidvadbhir avakalpyate //
 (87) saṃsṛjyante na bhidyante svato 'rthāḥ pāramārthikāḥ /
 rūpam ekam anekaṃ ca teṣu buddher upaplavaḥ //
 (88) bhedaś tato 'yaṃ bauddhe 'rthe sāmānyam bheda ity api /
 tasyāiva cānyavyāvṛtṭyā dharmabhedaḥ prakalpyate //
 (89) sādhyasādhanasamkalpe vastudarśanaḥānitaḥ /
 bhedaḥ sāmānyasaṃsṛṣṭo grāhyo nātra svalakṣaṇam //
 (90) samānabhinnādyākārair na tad grāhyam kathañcana /
 bhedañam bahubhedañam tatrākasminn ayogataḥ //
 (91) tadrūpaṃ sarvato bhinnam tathā tatpratipādikā /
 na śrutiḥ kalpanā vāsti sāmānyenāiva vṛttitaḥ //
 (92) śabdāḥ saṃketitaṃ prāhur vyavahārāya sa smṛtaḥ /
 tadā svalakṣaṇam nāsti saṃketas tena tatra na //
 (93) api pravarteta pumān vijñāyārthakriyākṣamān /
 tatsādhanāyēty artheṣu saṃyojyante 'bhidhāyakāḥ //
 (94) tatrānarthakriyāyogyā jātiḥ tadvān alaṃ sa ca /
 sākṣān na yojyate kasmād ānanyāc ced idaṃ samam //
 (95) tatkāriṇām atatkāribhedaśāmye na kiṃ kṛtaḥ /
 tadvad doṣasya sāmyāc ced astu jātir alaṃ parā //
 (96) tadanyaparihāreṇa pravartetēti ca dhvaniḥ /
 ucyate tena tebhyo 'syāvavacchede katham ca saḥ //
 (97) vyavacchedo 'sti ced asya nanv etāvat prayojanam /
 śabdānām iti kiṃ tatra sāmānyenāpareṇa vaḥ //
 (98) jñānādyarthakriyāṃ tām tām dṛṣṭvā bhede 'pi kurvataḥ /
 arthāṃs tadanyaviśeṣaviśayair dhvanibhiḥ saha //

(85) ① Tib. de ñid don ni. PVM. *tatto 'rtho, PVT. は PH. に同じ。② 全文が ŚP. p. 1472 に引用される。(86) ① PH. tat, PVT. による。② 全文が ŚP. p. 1472 に引用される。(87) ① 全文が ŚP. p. 1438 に引用される。同書に次の 1 頌があるが、おそらく Dharmakīrti のものであろうとされる(金倉論文, p. 898—99 参照)。

(61) tatkaṣṇavartidhvaṃsakriyāyām pūrvo bhāvo na kartṛtvena niyujyate pūrvasyottarakṣaṇe sattvābhāvād asataś ca kartṛtvā yogāt / yathāha
 "asato bhāsanāyogād utpādasya ca hānitaḥ /
 kāryakāraṇayor ittham vastutvaṃ kena kāryate //" iti.

(90) ① SV. PVM. grāhya. (92) ① Tib. byas (=kṛtaḥ), K. 92ab は ...sa kṛtaḥ の形で ŚP. p. 1464 に引用される。F. 参照。(96) ① SV. などにより, dhavaneḥ を改める。(98) ① PH. SV. PVT. PVM. bhedena.

- / grags pa bzin du brjod pa ste // dños la 'di ni mi srid do /
 (85) / chos dañ chos can rnam gzag dañ // tha dad tha dad min ci 'dra /
 / de ñid don ni ma brtags par // 'jig rten ji ltar grags de la /
 (86) / de bzin kho nar brten nas ni // bsgrub bya sgrub pa kun bžag pa /
 / dam pa'i don la 'jug bya'i phyir // mkhas pa rnams kyis byas pa yin /
 (87) / dam pa'i don gyi don rnams ni // rañ gis 'dre dañ tha dad min /
 / de la ño bo gcig pa dañ // du ma blo yis bsad pa yin /
 (88) / de spyi khyad par zes bya ba'i // bye brag 'di ni blo don la /
 / de ñid la gzan las ldog pas // chos kyi bye brag rab tu brtag /
 (89) / bsgrub bya sgrub par rtog pa la // dños po mthoñ ba ñams pa'i phyir /
 / khyad par spyi dañ 'dres pa 'dir // rañ gi mtshan ñid gzuñ bya min /
 (90) / de ni spyi dañ khyad par gyi // rnam sogs cir yañ gzuñ bya min /
 / bye brag khyad par mañ po rnams // de gcig la ni mi ruñ phyir /
 (91) / de yi ño bo kun las log // de de bzin du rtogs byed pa'i /
 / sgra yod ma yin rtog pa yañ // spyi ñid du ni 'jug phyir ro /
 (92) / sgra rnams kyis ni brdar btags ston // de ni tha siñad ched du byas /
 / de tshe rañ gi mtshan ñid med // des na de la brdar ma yin /
 (93) / ci nas skyes bu don byed par // nus pa šes nas de sgrub phyir /
 / 'jug par 'gyur zes don rnams la // rjod par byed pa sbyor bar byed /
 (94) / de la rigs don byed ruñ min // de ldan nus pa de yañ ni /
 / ci phyir dños su sbyor mi byed // gal te mtha' yas phyir 'di mtshuñs /
 (95) / de byed de byed ma yin las // log par mtshuñs la cis ma byas /
 / de ldan ñes mtshuñs phyir ze na // bla ste rigs gzan mi dgos so /
 (96) / de las gzan pa yoñs spañs nas // 'jug 'gyur zes kyañ sgra brjod de /
 / de yis de dag rnams las 'di // mi gcod na ni de ji ltar /
 (97) / gal te 'di la rnam gcod yod // sgra rnams dgos pa de tsam du /
 / zad pa min nam khyed la der // spyi gzan gyis ni ci žig bya /
 (98) / gsal ba rnams ni tha dad kyañ // bya ba de dañ de byed pa'i /
 / don rnams mthoñ nas gzan mthoñ yañ // de las gzan dañ bral ba yi /

(85) ① P. N. rnam bžag. ② P. により ma rtags par を改める。ただし N. は mi brtags par. いずれにても可。(86) ① N. により D. P. の kyis を改める。(87) ① N. tha dad med.
 (90) ① P. spyir は不可。(91) ① 次に zes bya ba ni bsdu ba'i tshigs su bcad pa'o (=iti saṃgrahaślokaḥ) とある。(93) ① P. N. により bsgrub. を改める。(98) ① N. により bras ba を改める。

- (99) saṃyojya pratyabhijñāna^① kuryād apy anyadarśane^② /
parasyāpi na sā buddhiḥ sāmānyād eva kevalāt //
- (100) nityaṃ tanmātravijñāne vyaktyajñānaprasaṅgataḥ /
tadā kadācit sambaddhasyāgrhītasya tadvataḥ //
- (101) tadvattāniścayo na syād vyavahāras tataḥ katham /
ekavastusahāyās ced vyaktayo jñānakāraṇam //
- (102) tad ekam^① vastu kiṃ tāsām nānātvaṃ samapohati //
- nānātvāc cāikavijñānāhetutā tāsū nēṣyate //
- (103) anekam api yady ekam apekṣyābhinnabuddhikṛt /
tābhir vināpi pratyekam kriyamāṇaṃ dhiyaṃ prati //
- (104) tenāikenāpi sāmartyaṃ tāsām nēty agraho dhiyā /
nilāder netrāvijñāne pṛthak sāmartyadarśanāt //
- (105) śaktisiddhiḥ samūhe 'pi nāvam vyakteḥ kathaṃcana /
tāsām anyatamāpekṣaṃ tac cec chaktaṃ na kevalaṃ //
- (106) tad ekam upakuryus taḥ kathaṃ ekam dhiyaṃ ca na /
kāryās ca tāsām prāpto 'sau jananaṃ yad upakriyā //
- (107) abhinnapratibhāsā dhir na bhinneṣv iti cen matam /
pratibhāso dhiyaṃ bhinnāḥ samānā iti tadgrahāt //
- (108) kathaṃ tā bhinnadhīgrāhyāḥ samāś ced ekakāryatā /
sādṛśyaṃ nanu dhīḥ kāryaṃ tāsām sā ca vibhidyate //
- (109) ekapratyavamarśasya hetutvād dhir abhedini /
ekadhīhetubhāvena vyaktinām apy abhinatā //
- (110) sā cātatkāryaviśeṣas tadanyasyānuvartinaḥ /
adṛṣṭeḥ pratiśedhāc ca saṃketas tadvid arthikaḥ //
- (111) akāryakṛtitatkaritulyarūpāvabhāsinī /

(99) ① SV. PVT. PVM.により pratyabhijñāne を改める。② SV. PVT.により pūrvadṛṣṭyānyadarśane を改める。なお、Tib. は右のごとく異なる。(100) ① Tib. 'brel pa, SV. PVT. PVM.により, sambaddhasyā' を改める。(101) ① Tib. gsal rnam, PVT.により, vyaktir jñānasya kāraṇam を改める。(102) ① Tib. gcig des, SV. PVT. PVM.により, pratyekam を改める。(105) ① PVM. 'pekṣyaṃ. (107) ① Tib. mi 'dod na, PVT. PVM.により dhir bhinneṣv' を改める。② PVM. dhiyā. ただし、Tib. blo yi snañ ba は底本と同じ。PVT. も同じ。(109) ① F. K. 109^a gcig tu rtogs pa'i rgyu yi phyir. ② Tib. blo gcig, PVT. PVM.により ekadhā を改める。F. も同じ。③ VN. ṭikā p. 84 (25) / 2. NVTT. NM. p. 302 に引用される。(110) ① SV. PVT. PVM.により sa を改める。② 底本は次に atakārivivekena pravṛtyarthatayā śrutīḥ の半偈があるも、これは明らかに SV. (p. 57, ll. 19~23) の注の鼠入である。eva yuktaḥ / yo 'yam anyonyaṃ viveko bhāvānāṃ tatpratitaya eva saṃketo 'pi kriyamāṇāḥ śobheta / atakārivivekena pravṛtyarthatayā / yadi hi na tatpratitayarthāḥ saṃketas tasya vyavahārakāle 'py asaṃsparśān nānyaparihāreṇa pravarteta / na hi sa teṣāṃ tebhyo vivekaḥ śabdena codita iti / sā ca srutīḥ / (111) ① Tib. ...de byed dañ 'dra ba'i ño bor snañ ba can, PVT. PVM.により, kāritulyarūpāvāsyāni を改める。SV. 'karatulya'...bhāsini.

- (99) / yul can gyi ni sgra rnam kyis // lhan cig sbyar nas ño śes byed /
/ gzan gyi ltar na'añ blo de ni // spyi ni 'ba' zig ñid las min /
- (100) / rtag tu de tsam rnam śes na // gsal ba mi śes thal 'gyur phyir /
/ de yi tshe na nam yañ ni // de ldan 'brel pa ma bzuñ phyir /
- (101) / de dañ ldan ñes mi 'gyur bas // de la ji ltar tha sñad 'dogs /
/ gal te dños gcig grogs byed pa'i // gsal rnam śes pa'i rgyu ze na /
- (102) / dños po gcig des de rnam kyis // tha dad pa ñid sel tam ci /
/ tha dad phyir yañ de rnam la // gcig gi rnam śes rgyur mi 'dod /
- (103) / gal te du ma'añ gcig ltos nas // tha dad min blo skyed ce na /
/ de dag so so med par yañ // de gcig gis kyañ bskyed bya ba'i /
- (104) / blo la de rnam nus med phyir // blo yis 'dsin pa med pa yin /
/ sño sogs mig gi rnam śes la // nus pa so sor mthoñ ba'i phyir /
- (105) / tshogs la'añ nus grub gsal ba la // ji ltar yañ ni de ltar min /
/ gal te de dag gañ ruñ la // ltos nas des nus 'ba' zig min /
- (106) / de dag de gcig la phan na // ji ltar blo gcig ñid la min /
/ 'di de rnam kyis 'bras bur 'gyur // phan 'dogs gañ yin skyed pa yin /
- (107) / gal te tha dad min snañ blo // tha dad rnam la mi 'dod na /
/ blo yi snañ ba thad dad de // de dag mtshuñs zes 'dsin phyir ro /
- (108) / gal te de dag mtshuñs na ni // ji ltar tha dad blos gzuñ bya /
/ 'bras bu gcig 'dra de dag gi // 'bras blo de yañ tha dad do /
- (109) / ze na gcig tu rtogs rgyu'i phyir // blo ni tha dad med pa yin /
/ blo gcig rgyu yi dños po yis // gsal ba rnam kyañ tha mi dad /
- (110) / de yañ de 'bras can min bral // de las gzan pa rjes 'gro ba'i /
/ dños ma mthoñ phyir bkag phyir yañ // brda ni de rig don can yin /
- (111) / de byed min la de byed dañ // 'dra ba'i ño bor snañ ba can /

(101) ① N.により gregs' を改める。(103) ① P. N. ltos. (104) ① N.により śes pa を改める。② nus pa po とあるも字餘りゆえ、N.により除く。(105) ① P. N. bsal ba. ② P. N. ltos. ③ N. de. (106) ① P. N. bskyed. (107) ① P. N. mi は誤植。(109) ① P. N.により yis を改める。(110) ① P. N. rigs は不可。

- dhiyaṃ vastuprthagbhāvamātrabijām^② anarthikām //
 (112) janayanty apy atatkāriparihārāṅgabhāvataḥ /
 vastubhedāśrayāc cārthe na viṣamvādikā matā^③ //
 (113) tato 'nyāpohaviṣayā tatkartrāśritabhāvataḥ /
 avṛkṣavyatirekena vṛkṣārthagrahaṇe dvayam //
 (114) anyonyāśrayam ity ekagrahābhāve dvayāgrahaḥ /
 saṃketāsambhavas tasmād iti kecit pracakṣate //
 (115) teṣām avṛkṣāḥ saṃkete vyavacchinnā na vā yadi /
 vyavacchinnāḥ kathaṃ jñātāḥ prāg vṛkṣagrahaṇād rte //
 (116) anirākarāṇe teṣām saṃkete vyavahāriṇām /
 na syāt tatparihāreṇa pravṛttir vṛkṣabhedavat //
 (117) avidhāya niśidhyānyat pradarsyāikaṃ puraḥ sthitam /
 vṛkṣo 'yam iti saṃketaḥ kriyate tat prapadyate //
 (118) vyavahāre 'pi tenāyam adoṣa iti cet taruḥ /
 ayam apy ayam evēti prasaṅgo na nivartate //
 (119) ekapratyavamarśākhye jñāna ekatra hi sthitaḥ /
 prapattā tadataddhetūn arthān vibhajate svayam //
 (120) tadbuddhivartino bhāvān bhāto hetutayā dhiyaḥ /
 aheturūpavikalān ekarūpān iva svayam //
 (121) bhedena pratipadyetēty uktir bhede niyujyate /
 taṃ tasyāḥ pratiyatī dhīr bhrāntiyākaṃ vastv ivēkṣate //
 (122) kvacin niveśanāyārthe vinivartya kutaścana /
 buddheḥ prayujyate śabdāḥ tadarthasyāvadhāraṇāt //
 (123) vyartha 'nyathā prayogaḥ syāt taj jñeyādipadeṣv api /
 vyavahārōpaniteṣu vyavacchedyo 'sti kaścana //
 (124) niveśanaṃ ca yo yasmād bhidyate vinivartya taṃ /
 tadbhede bhidyamānānāṃ samānākārabhāsini //
 (125) sa cāyam anyavyāvṛtṭyā gamyate tasya vastunaḥ /
 kaścīd bhāga iti prokto rūpaṃ nāsyāpi kiṃcana //
 (126) tadgatāv eva śabdebhyo gamyate 'nyanivartanam //
 na tatra gamyate kaścīd viśiṣṭaḥ kenacit paraḥ //
 (127) na cāpi śabdo dvayakṛd anyonyābhāva iti asau /

② Tib. dños tsam gyi に照して PVT. により, 'prthagbhūtām eva bijam' を改める。 (112) ① F. janayaty (janayanty?) athātatkarīpari'. ② Tib. de mi byed yoṅs spaṅs, F. K. 112ab を PVT. の形で引用し, K. 113cd に数える。 ③ PH. mataḥ. F. による。 F. K. 112 を K. 114 に数える。 K. 112 ~ 113 は SP. p. 1364 に引用される。 (114) ① PVT. PVM. により, a [nyonyāśrayata eka'...] を改める。 (119) ① Tib. gcig rtogs 'zes pa'i śes pa ni. SV. PVT. PVM. により ekapratyavamarśācejñāna を改める。 (120) ① Tib. snañ ba (=bānti?) (123) ① PH. PVT. PVM. SV. vyavacchedo, Tib. も rnam par gcod pa. (124) ① PVT. による。底本, PH. PVM. tannivartanā]t.

- (D.99 a)
 / dños po tha dad dños tsam gyi // sa bon can don med pa'i blo /
 (112) / skyed par byed pa'añ de mi byed // yoṅs spaṅs yan lag ño bo'i phyir /
 / dños po tha dad rten can phyir // don la mi slu yod par 'dod /
 (113) / de phyir gzan sel yul can te // de byed brten pa'i ño bo'i phyir /
 / śiñ ma yin las ldog pa yis // śiñ don 'dsin na gñis po dag /
 (114) / phan tshun brten pas gcig 'dsin pa // med na gñis ka mi 'dsin 'gyur /
 / de yi phyir na brdar btags pa // mi srid do zes kha cig smra /
 (115) / de dag gi ni brdar 'dogs la // śiñ min rnam par gcod dam min /
 / gal te rnam gcod śiñ gi don // 'dsin pa med na ji ltar śes /
 (116) / brda las de dag mi sel na // tha snañ 'dogs par byed pa rnams /
 / de yoṅs spaṅs nas 'jug par ni // mi 'gyur śiñ gi khyad par bzin /
 (117) / gal te gzan bkag mi sgrub par // mdun gnas gcig gcig rab bstan nas /
 / 'di śiñ yin zes brda byed la // tha snañ 'dogs pa'i tshe na yañ /
 (N.200 a)
 (118) / de rtogs 'gyur la de yi phyir // ñes pa 'di ni med snañ na /
 / 'di yañ śiñ yin 'di kho na // zes bya'i thal ba ldog pa med /
 (119) / gcig rtogs zes bya'i śes pa ni // gcig la gnas pa'i rtogs pa pos /
 / de dañ de min rgyu don rnams // bdag ñid rnam par 'dyed par byed /
 (120) / blo de la ni yod pa'i dños // blo rgyu ñid du snañ ba dañ /
 / rgyu min ño bo bral ba dañ // ño bo gcig 'drar bdag ñid kyis /
 (121) / tha dad par ni śes 'gyur bas // tha dad pa la skad sbyor te /
 / de las de rtogs 'gyur ba'i blo // 'khrul pas dños po gcig ltar rtogs /
 (122) / blo don 'ga' las rnam bzlog nas // don 'ga' 'zig la 'jug bya'i phyir /
 (P.195 a)
 / sgra ni rab tu sbyor byed de // de don ñes par gzuñ phyir ro /
 (123) / gzan du sbyor ba don med 'gyur // des na śes bya la sogs tshig /
 / tha snañ du ni 'jog rnams la // rnam par gcod pa 'ga' 'zig yod /
 (124) / gañ 'zig gañ las tha dad pa // de rnam bzlog nas de dag las /
 (D.99 b)
 / tha dad khyad par mtshuñs pa'i rgyu // rnam pa snañ ba can la 'god /
 (125) / de ñid gzan las ldog pa yis // dños po de yi cha 'ga' 'zig /
 / rtogs 'gyur zes pas rab tu bsad // 'di la'añ ño bo cuñ zad med /
 (126) / sgra rnams las de rtogs ñid kyis // gzan bzlog rtogs 'gyur de la ni /
 / 'ga' yis khyad par du byas pa // rtogs par 'gyur ba gzan 'ga' med /
 (127) / sgra gñis byed pa'añ ma yin te // phan tshun yod pa min phyir 'di /

(113) ① P. N. rten pa は採らない。 brten pa = āśrita. ② P. N. 'pas は誤植。 (117) ① P. cig. (118) ① N. śes bya'i. (121) ① P. rtags は誤植。 (122) ① N. ñes par bzuñ (=vinita) は採らない。 (124) ① rgyu は補入。 ② P. rnam par は採らない。 rnam pa = ākāra.

- arūpo^① rūpavattvena darśanaṃ buddhiviplavaḥ //
 (128) tenāivāparamārtho 'sāv anyathā na hi vastunaḥ /
 vyāvṛttir vastu bhavati bhedo 'syāsmād itiraṇāt //
 (129) ekārthaśeṣaviccheda eko vyāpriyate dhvaniḥ /
 liṅgaṃ vā tatra vicchinnaṃ vācyaṃ vastu na kiṃcana //
 (130) yasyābhidhānato vastusamarthyād akhile gatiḥ /
 bhaven nānāphalaḥ śabda ekādharo bhavaty ataḥ //
 (131) vicchedaṃ sūcayam ekam apratikṣipya vartate /
 yadānyaṃ tena sa vyāpta ekatvena ca bhāsate //
 (132) sāmānādhikarānyaṃ syāt tadā buddhyanurodhataḥ /
 vastudharmasya saṃsparśo vicchedakaraṇe dhvaneḥ //
 (133) syāt satyaṃ sa hi tatretī nākavastvabhidhāyini /
 buddhāv abhāsamānasya dr̥śyasyābhāvaniścayāt //
 (134) tenānyāpohaviṣayāḥ śabdāḥ sāmānyagocarāḥ /
 śabdās ca buddhayaś cāiva vastuny eṣāṃ asambhavāt //
 (135) ekatvād vasturūpasya bhinnarūpā matiḥ kutaḥ /
 anvayavyatirekau vā nākasyāṅkāthagocarau //
 (136) abhedavyavahārās ca bhede syur anibandhanāḥ /
 sarvatra bhāvād vyāvṛttter nāite doṣāḥ prasaṅginaḥ //
 (137) ekakāryeṣu bhedeṣu tatkāryaparicodane /
 gauravāśaktivaiphalayād bhedākhyāyāḥ samā śrutiḥ //
 (138) kṛtā vṛddhair atakāryavyāvṛttivinibandhanā /
 na bhāve sarvabhāvānāṃ svabhāvasya vyavasthiteḥ //
 (139) yad rūpaṃ śābaleasya bāhuleasya nāsti tat /
 atakāryaparāvṛttir dvayor api ca vidyate //
 (140) arthābhedenā ca vinā śabdābhedo na yujyate /

(128) ① PH. PVM. kaścit kenacid bhedavān paraḥ. Tib. 'ga' yis khyad par du byas pa, SV. PVT.により改める。(127) ① PVT.により arūpe を改める。(129) ① PH. PVT. PVM. SV. vāhyaṃ, Tib. brjod bya. (130) ① SV. kurvan, PVT. PVM.ともに PH.に同じ。ただし判本の PVM. bhūyān. ② 全文が Apohaprakaraṇa, p.219, ll.1~2に引用される。(131) ① PVM. yadānyat. (133) ① Tib. de ni de la yod ces bya'o, PVT. sa hi tatre hi, PVM. sa hi tatreti を参照して, sati tattve hi を改める。K.132とともに, tatrehi までが Apohaprakaraṇa, p.207, ll.14~15に引用される。ただし, vastudharmasya は vasturūpasya とある。② PVT. PVM. F. proktāḥ. (134) ① F. K.134cd, Tib. spyi yi spyod yul can bstan te. SV. は śabdāḥ の代りに proktāḥ とする。(137) ① Tib. tha dad...dag la, PVT.も PH.と同じ。PVM. bhāveṣu, ただし, その注では bhādeṣu. ② Tib. yoṅs bstan phyir (=parivedanāt?). (140) ① F. de 'bras can min las ldog pa. K.139cd~140ab は NR. p.568 に yathāhuḥ として引用される。

(139) /
 //

(140) atadrūpaparāvṛttir dvayor api na bhidyate /

なお, R.は Tib. don la tha dad med par yaṅ // sgra yi tha dad mi rigs so / にもとづき, arthābhedenā ca vinā śabdābhedo na yujyate と選考するが, śabda は abheda のものであるから, この Tib.は正しくない。

- / dños med dños po ldan ñid du // mthoñ ba blo yis bsad pa yin /
 (128) / de ñid phyir 'di don dam min // gzan du dños po las ldog pa /
 / dños por mi 'gyur 'di 'di las // tha dad ces ni brjod phyir ro /
 (129) / 'dres pa'i don gcig gcod pa na // sgra 'am rtags ni gcig pu yis /
 / bya byed de la bcaḍ pa yi // dños po'i brjod bya ci yañ med /
 (130) / gañ gis^① rjod^② par byed pa las // ma lus par ni rtags^③ 'gyur ba /
 / dños po'i nus pa yin des na // 'bras bu du ma rten^④ gcig^⑤ 'gyur /
 (131) / rnam gcod gcig gcig ston pa na // gañ tshes gzan mi spoñ par gnas /
 / des ni de khyab gcig pu'añ snañ // de tshes blo yi ñor byas nas /
 (132) / gzi mthun pa ni ñid du 'gyur // sgra ni rnam gcod byed pa na /
 / dños po'i chos la reg 'gyur ba // de ni de la yod ces bya'o /
 (133) / dños po gcig ni rjod byed min // blo la snañ min snañ ruñ la /
 / dños po med pas ñes phyir ro // de phyir gzan sel yul can gyi /
 (134) / sgra rnam dañ ni blo ñid kyañ // spyi yi yul can du bstan te /
 / dños la de dag mi srid phyir // dños po'i ño bo gcig ñid phyir /
 (135) / ño bo tha dad blo gañ las // gcig ni rjes su 'gro ldog gi /
 / don gcig spyod yul can ma yin // tha dad 'gyur na dbyer med pa'i /
 (136) / tha sñad dag kyañ rgyu med 'gyur // ldog pa kun la yod pa'i phyir /
 / thal 'gyur ñes pa de dag med // de yi 'bras bu yoṅs bstan phyir /
 (137) / tha dad 'bras bu gcig dag la // rgan pos sgra gcig brdar byas pa /
 / de yi 'bras bu med pa can // ldog pa yi ni rgyu can yin /
 (138) / tha dad pa dag bstan pa ni // dka' dañ mi nus 'bras med phyir /
 / dños po la min dños po kun // rañ rañ ño bo la gnas phyir /
 (139) / khra bo yi ni ño bo gañ // de ni ser skya la yod min /
 / de 'bras yin min las bzlog pa // gñis ka la yañ yod pa yin /
 (140) / don la tha dad med par yañ // sgra mi tha dad mi rigs so /

(128) ① P. N. phyir は採らない。(129) ① P. N. gcig po. いずれにても可。② N. yis.
 (130) ① P. N.により gañ gis を改める。② P. N. brjod pa. ③ N. brien. (131) ①
 P.により gcig gcig を改める。N. gcag cig は不可。② N. des. (133) ① P. N. brjod byed.
 (135) ① N.による。底本は tha dad gyur. (139) ① N.により kha bo を改める。② P.
 N. 'bras can. ③ P. N. ldog pa. (140) ① N. pa. ② N. yi は不可。

- tasmāt tatkāryatāpiṣṭā 'tatkāryād eva bhinnatā //
 (141) cakṣurādau yathā rūpavijñānāḱaphale kvacit /
 aviṣeṣeṇa tatkāryacodanāsambhava sati //
 (142) sakṛt sarvapratiyartham kaścit sāmketikim śrutim /
 kuryād rte 'pi tadrūpasāmānyād vyatirekiṇaḥ //
 (143) ekavṛtter aneko 'pi yady ekaśrutimān bhavet /
 vṛttir adheyatā vyaktir iti tasmin na yujyate //
 (144) nityasyānupakāryatvān nādhāraḥ pravisarpatāḥ /
 śaktis taddeśajananaṃ kuṇḍāder badarādiṣu //
 (145) na sambhavati sāpy atra tadabhāve 'py avasthiteḥ /
 na sthitiḥ sāpy ayuktāva bhedaḥbhedavivecane //
 (146) vijñānōtpattiyogyatvāyātmany anyānurodhi yat /
 tad vyaṅgyam yogyatāyās ca kāraṇam kāraṇam matam //
 (147) prāg evāsya ca yogyatve tadapekṣā na yujyate /
 sāmānyasyāvīkāryasya tat sāmānyavataḥ kutāḥ //
 (148) añjanāder iva vyakteḥ saṃskāro 'kṣasya na bhavet /
 pratipatter abhinnavāt tadbhāvābhāvakālayoḥ //
 (149) vyañjakasya ca jātīnām jātimattā yadiṣyate /
 prāpto gotvādinā tadvān pradīpādīprakāśakaḥ //
 (150) vyakter anyāthavānanyā yeṣām jātis tu vidyate /
 teṣām vyaktiṣv apūrvāsu katham sāmānyabuddhayaḥ //
 (151) ekatra dṛṣṭasyānyatra darśanāsambhāvāt sataḥ /
 ananyatve 'nvayābhāvād anyatve 'py anapāśrayāt //
 (152) na yāti na ca tatrāsid asti paścān na cāmśavat /
 jahāti pūrvaṃ nādhāram aho vyanasamptatiḥ //
 (153) anyatra vartamānasya tato 'nyasthānanmani /
 svasmād acalataḥ sthānād vṛttir ity atiyuktimat //

(141) ① Tib. PVT. PVM. により, R. cakṣurādā [v anekatra rūpavijñānake] kvacit を改める。
 (142) ① SV. tadrūpaṃ, PVT. PVM. は PH. に同じ。 (143) ① SV. PVT. PVM. により,
 ekapravṛttert を改める。— — — — — / の音韻上よりみても ekapra' は不可。 (145) ①
 本頌は複雑な問題を有するが、現在のところ解明不能のため、そのままに残す。(148) ① Tib. dbaḥ
 po 'aṅ 'du byed ma yin te とあり, PH. と同じ。PVM. も同じ。SV. PVT. saṃskāro nendriyasya
 ca. (149) ① Tib. sgron me la sogs gsal byed ni, PVM. により, SV. PH. PVT. pradīpādīḥ
 prakāśakaḥ を改める。(152) ① F. K. 153ab ten sṅa ma ni spoṅ mi byed // kye ma phoṅs
 pa' rgyud űin yin / K. 152 は SDS (G. O. S. p. 27) に次の引續く 2 頌とともに引用される。ただし
 若干異なる。

(152) na yāti na ca tatrāste na paścād asti nāmśavat //

(153) //

HIL. によると、これに相當する PS の梵文は発見しえないという。

ただし, Jaina 教空衣派の論理學者 Dharmabhūṣaṇa の著 Nyāyadīpikā の第 3 章にこれと同じものが
 Dignāga の断片として引用されている (HIL. p. 273 fn)。Randle は Fragments from Dīgnāga. p. 56
 f で、上記に相當するものと次の K. 153ab~155cd は Dignāga の断片で PS 第 5 章のものであろうと推定
 する。これは金倉博士によって否定されている。前掲論文 pp. 86~87。

- / de phyir de 'bras 'dod na yaṅ // de 'bras med las tha dad ṅid /
 (141) / dper na mig la sogs pas gzugs // rnam śes gcig gi 'bras bu can /
 / gaṅ phyir khyad par med 'bras de // ston pa dag ni srid par 'gyur /
 (142) / 'ga' zig cig car kun rtogs phyir // de yi ṅo bo spyi las ni /
 / tha dad med du zin na yaṅ // brda las byuṅ ba bśnad par bya /
 (143) / gal te gcig gnas pa yi phyir // maṅ po dag la'aṅ mñan pa gcig /
 / gnas pa rten nam gsal ba yin // de ltar de la mi rigs so /
 (144) / rtag la phan 'dogs med pa'i phyir // rten min ltuṅ ba'i tshul can gyi /
 / rgya śug sogs la'aṅ de yi yul // skyed pa 'khar gzoṅ sogs pas nus /
 (145) / de yaṅ de la mi srid do // de med na yaṅ gnas pa'i phyir /
 / gnas min de yaṅ mi rigs te // tha dad tha dad min pa yi /
 / rnam par dpyod pas mi rigs ṅid /
 (146) / bdag la rnam śes skyed ruṅ ba'i // don du gzan gyi ṅor byed gaṅ /
 / gsal bya yin la ruṅ ṅid kyi // byed pa po yaṅ rgyu ru 'dod /
 (147) / 'di ni sṅa nas ruṅ ṅid na // de la ltos pa mi ruṅ ste /
 / 'gyur ba med pa'i phyir de ni // spyi ldan pa las gaṅ las yin /
 (148) / mig sman sogs bzin gsal ba las // dbaṅ po 'aṅ 'du byed ma yin te /
 / de ni yod med dus dag la // rtogs pa tha dad med phyir ro /
 (149) / rigs rnam kyī ni gsal byed kyaṅ // gal te rigs daṅ ldan 'dod na /
 / sgron me la sogs gsal byed ni // ba laṅ ṅid sogs de ldan thob /
 (150) / gaṅ dag rigs ni gsal ba las // gzan nam gzan min yod ṅid de'i /
 / sṅon med gsal ba rnam la ni // spyi yi blo gros ji ltar yin /
 (151) / gcig la yod pa mthoṅ ba ni // gzan la mthoṅ ba mi srid phyir /
 / gzan ṅid min na rjes 'gro med // gzan ṅid na yaṅ rten min pyir /
 (152) / mi 'gro de na yod pa'aṅ min // phyis yod cha daṅ ldan pa'aṅ min /
 / rten sṅa ma ni yoṅs mi 'dor // kye ma phoṅs pa'i rgyu ṅid yin /
 (153) / gzan la gnas par gyur pa ni // raṅ gi gnas las mi g'yo ziṅ /
 / de las gnas gzan skye ba la // gnas na śin tu rigs par ldan /

(141) ① N. pa. ② P. N. gis は不可。(142) ① P. N. bśad par bya. いずれにても可。
 (143) ① P. N. brien. ② P. N. 'te. (144) ① P. により rtags を改める。② P. rgya
 śugs は採らない。rgya śug = kuṅda. ③ P. N. bskyed pa. (145) ① P. N. rnam par gcod
 pa. ② mi rigs ṅid は補譯。(146) ① P. N. bskyed. (147) ① N. bltos pa. (149)
 ① ma は誤植。② P. により 'thob を改める。(150) ① N. skye ba. ② P. N. bsal は不
 可。(151) ① P. N. 'na. (152) ① P. N. yod'. ② N. spaṅs pa.

- (154) yatrāsau vartate bhāvas tena sambadhyate 'pi na /
taddeśinaṃ ca vyāpnoti^① kim apy etan mahādbhutam^② //
- (155) vyaktātvākātra sā vyaktiā 'bhedāt sarvatragā yadi^① /
sarvatra dṛśyeta^② bhedāt sāpi na vyaktyapekṣiṇi //
- (156) vyañjakāpratipattau hi na vyaṅgyaṃ saṃpratiyate /
viparyayaḥ puṇaḥ kasmād iṣṭaḥ sāmānyatadvatoḥ //
- (157) pācakādiṣv abhinnena vināpy arthena vācakaḥ /
bhedān na hetuḥ karmāsyā na jātiḥ karmasaṃśrayāt^① //
- (158) śrutyantaranimittatvāt sthityabhāvāc ca karmaṇaḥ /
asambandhān na sāmānyam nāyuktam śabdakāraṇam //
- (159) atiprasaṅgāt karmāpi nāsaj jñānābhidhānayoḥ /
anaimittikatāpatteḥ na ca śaktir ananvayāt //
- (160) sāmānyam pācakatvādi yadi prāg eva tad bhavet /
vyaktaṃ sattādivan no cen na paścād aviśeṣataḥ //
- (161) kriyōpakārapekṣasya vyañjakatve 'vikāriṇaḥ /
nāpekṣātīśaye 'py asya kṣaṇikatvāt kriyā kutaḥ //
- (162) tulye bhede yayā jātiḥ pratyāsattiyā prasarpati /
kvacin nānyatra sāvāstu śabdajñānanibandhanam^① //
- (163) na nivṛtṭim viḥayāsti yadi bhāvānvayo 'paraḥ /
ekasya kāryam anyasya na syād atyantabhedataḥ //
- (164) yady ekātmatayānekaḥ kāryasyāikasya kārakaḥ /

(154) ① R. svasthānād acalato 'nyatra vṛttir a(ti) yuktimat. Tib.とも異なるが、今はPVT.による。K. 154^bはF. gnas śes śin tu rigs par ldan. F. K. 154, de dañ 'brel pa'añ ma yin la. ② F. de yul dag kyañ khyab byed pa. SV. PVT. PVM. F.により、na cād bhūtamを改める。Tib. ño mtshar che. K. 153^d~155^{ab}はSDS (GOS. p. 27)に引用される。それは次のとおりで若干異なる。

(153) /
.....(ibid)..... //

(154) tasmād acalataḥ sthānād vṛttir ity atiyuktatā /
..... sambadhyate na tu //

(155) kim apy etan mahādbhutam /
これらの解釋は Randle's Fragments from Dignāga. p. 56f 参照。

以上をもってF.の引用を終る。(155) ① SV. PVT. PVM.による。ただし、K. 155^c Tib. gal te kun na rigs yod na にもとづく。F.は次のごとく選替する。vyaktyevaika(vyaktā 'tha sarvagā jātir iṣyate) ② Tib.はPH.と一致する。ただし、PVT. jātir dṛśyeta sarvatra na ca sā vyaktyapekṣiṇi. SV. もまた na ca sā. 本願前半偈はK. 155 後半偈とともにHB. p. 30に引用される。

vyaktāvekatra sā vyaktiā 'bhedāt sarvatragā yadi /
jātir dṛśyeta sarvatra (sāpi ca vyaktyapekṣiṇi) //

(156) ① Tib. gsal ba la ltos min, PVT. PVM.により、'apekṣaṇātを改める。(157) ① VN. tikā, p. 27 (7). (158) ① Tib.に照して、しばらくPVT.による。PH. (śrotrantaranimittān na karmaṇo 'py asti vartanaṃ...)と補う。PVM. śrutyantaranimittatvāt karmaṇo na nimittatā.

(159) ① Tib. śes rjod dag gi ma yin te. (160) ① SV. bhavatは誤植。② Tib. gsal 'gyur, PVT. PVM.によりvyaktiḥを改める。(162) ① 全文がApoḥasiddhi, p. 59, ll. 12~13に引用される。また、Apoḥaprakaraṇa, p. 224, ll. 6~7をみよ。(164) ① SV. PVT. PVM.により'ānekakārya'を改める。

- (154) / gañ na dños de gnas gyur pa // der ni 'brel pa'añ ma yin la /
/ de dag yul can la khyab pa // ci ga de ni ño mtshar che /
- (155) / gal te kun na rigs yod na // gcig tu gsal bas de gsal^① ñid /
/ tha dad med phyir kun tu mthoñ // de yañ gsal ba la ltos min /
- (156) / gsal byed rtogs pa ma yin na // gsal bya yañ dag rtogs pa min /
/ spyi dañ de dañ ldan pa dag // ci yi phyir na bzlog par 'dod /
- (157) / tha dad med don med par yañ // 'tshed pa po sogs brjod pa yin /
/ tha dad phyir na las rgyu min // 'di yi rigs min las 'brel phyir /
- (158) / mñan pa gžan gyi rgyu mtshan phyir // las kyañ gnas pa yod ma yin^① /
/ 'brel pa med phyir sgra yi rgyu // spyi yin mi rigs min pa min /
- (159) / ha cañ thal phyir las med na'añ // śes rjod dag gi ma yin te /
/ rgyu mtshan can min thob phyir ro // rjes 'gro med phyir nus pa'añ min /
- (160) / gal te 'tshed po ñid sogs spyi // dañ po ñid du de yod sogs /
/ bžin du gsal 'gyur min na ni // khyad par med phyir phyis mi 'gyur /
- (161) / bya bas phan 'dogs ltos gsal byed // yin na 'gyur med ltos pa med /
/ 'di ni phul byuñ yod na yañ // skad cig ñid phyir bya gañ las /
- (162) / tha dad mtshuñs pa yin na rigs // ñe ba gañ gis 'ga' žig la /
/ rab 'jug gžan la min de ñid // sgra dañ śes pa'i rgyu yin no /
- (163) / gal te ldog pa spañs pa yi // dños po'i rjes 'gro gžan med na /
/ gcig gi 'bras bu gžan gyir min // śin tu tha dad phyir ze na /
- (164) / gal te bdag ñid gcig pa yis // du ma 'bras bu gcig byed na /

(154) ① P. ci ka. (155) ① P. N. bsal は不可。② P. N. bsal. 同じ。③ P. N. bsal. ④ P. N. blltos. (158) ① N.によりyod pa yinを改める。② P. N. ci は不可。(159) ① P. N. brjod. いずれにても可。(160) ① P. N. kyi は誤植。(161) ① P. N. blltos. ② P. N. blltos pa. (163) ① P. N. gis は不可。② P. N. ni は誤植。

- atmākatrāpi^② so 'stīti vyarthāḥ syuḥ sahakāriṇaḥ^③ //
 (165) nāpaity abhinnaṃ tadrūpaṃ viśeṣāḥ khalv apāyinaḥ /
 ekāpāye phalābhāvād viśeṣebhyas tadudbhavaḥ //
 (166) sa pāramārthiko bhāvo ya evārthakriyākṣamaḥ /
 sa ca nānveti yo 'nveti na tasmāt kāryasambhavaḥ //
 (167) tenātmanā hi bhede 'pi hetuḥ kaścīn na cāparaḥ /
 svabhāvo 'yam abhede tu syātām nāśōdbhavau sakṛt //
 (168) bhedo 'pi tena nāvaṃ ced ya ekasmin vinaśyati /
 tiṣṭhaty ātmā na tasya ato na syāt sāmānyabhedadhīḥ //
 (169) nivṛtter niḥsvabhāvatvān na sthānāsthānakalpanā /
 upaplavaś ca sāmānyadhiyas tenāpy adūṣaṇā //
 (170) yat tasya janakaṃ rūpaṃ tato 'nyo janakaḥ kathaṃ /
 bhinnā viśeṣā janakā apy abhedo 'pi teṣu cet //
 (171) tena te 'janakāḥ proktāḥ pratibhāso 'pi bhedakaḥ /
 ananyabhāk sa evārthas tasya vyāvṛttayo 'pare //
 (172) tatkāryaṃ kāraṇaṃ cōktaṃ tat svalakṣaṇaṃ iṣyate /
 tattyāgātiphalāḥ sarvāḥ puruṣāṇāṃ pravṛttayaḥ //
 (173) yathā 'bhedāviśeṣe 'pi na sarvaṃ sarvasādhanam /
 tathā bhedāviśeṣe 'pi na sarvaṃ sarvasādhanam //
 (174) bhede hi kārakaṃ kiṃcid vastudharmatayā bhavet /
 abhede tu virudhyete tasyāikasya kriyākriye //
 (175) bhedo 'py asty akriyāś cen na kuryuḥ sahakāriṇaḥ /
 paryāyeṇātha kartṛtvaṃ sa kiṃ tasyāiva vastunaḥ //
 (176) atyantabhedābhedau ca syātām tadvati vastuni /
 anyonyaṃ vā tayor bhedaḥ sadṛśāsadrśātmanoḥ //
 (177) tayor api bhaved bhedo yadi yenātmanā tayoh /
 bhedaḥ sāmānyam ity etad yadi bhedas tadātmanā //
 (178) bheda eva tathā ca syān niḥsāmānyaviśeṣatā //
 bhedasāmānyayor yadvad ghaṭādināṃ parasparam //
 (179) yam ātmānaṃ puraskṛtya puruṣo 'yaṃ pravartate /
 tatsādhyaphalavāñchāvān bhedābhedau tadāśrayau //
 (180) cintyete svātmanā bhedo vyāvṛtṭyā ca samānatā /
 asty eva vastu nānveti pravṛtṭyādiprasaṅgataḥ //

② Tib. (bdag ñid gcig la'añ) de yod phyir, PVM. västīti. ③ 後半偈が Apohaprakaraṇa, p. 223, l. 27 に引用される。(169) ① VPT. vyāvṛtter na svabhā'. ② 全文が Apohaprakaraṇa, p. 207, ll. 23~24, Sākārasiddhiśāstra, p. 397, l. 7 に引用される。ただし, sthānāsthānakalpanā は sthānāntarakalpanā. (174) ① Tib. tha dad na yañ (=bhede 'pi). ② SV. kārake. (176) ① PH. PVM. tu. Tib. 'am, SV. PVP. により ca.

- / bdag ñid gcig la'añ de yod phyir // lhan cig byed pa don med 'gyur /
 (165) / tha dad med pa'i ño bo de // mi 'gro khyad par rnam ñes bral /
 / gcig dañ bral na 'bras med phyir // bye brag rnam las de dag 'byuñ /
 (166) / don byed nus pa gañ yin pa // de ñid don dam yod pa yin /
 / de yañ rjes 'gro med gañ žig // rjes 'gro de las 'bras mi 'byuñ /
 (167) / des na bdag ñid tha dad kyañ // 'ga' žig rgyu yin gzan pa min /
 / rañ bzin 'di yin tha dad pa // med na cig car skye 'jig 'gyur /
 (168) / de las tha dad pas de ltar // mi 'gyur ze na gcig 'jig tshe /
 / bdag gnas na ni de yi min // des na spyi khyad blor mi 'gyur /
 (169) / ldog pa ño po ñid med phyir // gnas dañ mi gnas rtog pa min /
 / spyi yi blo yañ bsad pa yin // de phyir sun dbyuñ ba yañ med /
 (170) / de yi skyed byed ño bo gañ // de las gzan pas ji ltar skyed /
 / tha dad khyad par ñid skyed byed // de la tha dad min pa'añ yod /
 (171) / ce na des de skyed min brjod // snañ ba'añ gzan la mi brten pas /
 / tha dad byed yin de ñid don // de ni gzan las log pa yin /
 (172) / de ni rgyu dañ 'bras bur bsad // de ni rañ gi mtshan ñid 'dod /
 / de ni blañ dor 'bras can pas // skyes bu thams cad 'jug pa yin /
 (173) / ji ltar tha dad med khyad med // na yañ thams cad kun sgrub min /
 / de bzin tha dad khyad med na'añ // thams cad kun gyi sgrub byed min /
 (174) / tha dad na yañ dños po yi // chos ñid kyis 'ga' byed par 'gyur /
 / tha dad med na'añ gcig ñid kyi // byed dañ mi byed 'gal bar 'gyur /
 (175) / tha dad yod de'i phyir bya med // ce na lhan cig byed mi byed /
 / 'on te rim bzin byed po ñid // de ci dños de ñid kyi 'am /
 (176) / de ldan dños po šin tu ni // tha dad tha dad med 'gyur ba'am /
 / 'dra dañ mi 'dra'i bdag ñid can // rnam grañs phan tshun tha dad 'gyur /
 (177) / de yañ tha dad 'gyur ze ne // bdag ñid gañ gis de dag gi /
 / khyad par spyi zes bya ba de // gal te de bdag tha dad na /
 (178) / tha dad ñid 'gyur de lta na'añ // ji ltar bum sogs phan tshun bzin /
 / spyi dañ khyad par du 'dod pa'añ // spyi dañ khyad par can mi 'gyur /
 (179) / gañ gi bdag ñid mdun byas nas // bsgrub bya de 'bras 'dod pa can /
 / skyes bu 'di ni 'jug par 'gyur // de rten tha dad tha dad med /
 (180) / dpyad bya rañ bdag ñid tha dad // ldog pa mtshuñs pa ñid dag ni /
 / yod ñid dños po rjes 'gro med // 'jug pa la sogs thal 'gyur phyir /

(167) ① P. により de na を改める。(169) ① N. rtogs pa は不可。(170) ① P. N. bskyed. ② N. de las は採らない。(171) ① P. ces na. ② P. N. bskyed. (173) ① P. N. ñan は不可。(174) ① N. により bye po を改める。(177) ① N. gis. ② P. により dag を改める。(178) ① P. byad' は誤植。(180) ① P. により 'di dag を改める。② P. N. dños po'i.

- (181) etenāva yad ahrikāḥ kim apy aślilam ākulam^① /
pralapanti pratikṣiptam tad apy ekāntasambhavet //
- (182) sarvasyōbhayarūpatve tadviśeṣanirākṛteḥ /
codito dadhi khādeti kim uṣṭram nābhidhāvati //
- (183) athāsty^① atīṣayaḥ kaścīd yena bhedenā vartate /
sa eva dadhi so^② 'nyatra nāstity^③ anubhayaṃ paraṃ^④ //
- (184) sarvātmatve ca sarveṣāṃ bhinnau syātām na dhidhvani /
bhedasamhāravādasya tadabhāvād^① asambhavaḥ^② //

3. ŚABDACINTĀ

- (185) rūpābhāvād abhāvasyā śabda rūpābhidhāyinaḥ^① /
nāśāṅkyā eva siddhās te vyavacchedasya vācakāḥ^② //
- (186) upādhibhedāpekṣo^① vā svabhāvaḥ kevalo 'thavā /
ucyate sādhyasiddhyartham nāśe kāryatvasattvavat //
- (187) sattāsvabhāvo hetuś cen na sattā sādhyate katham /
ananvayo hi bhedānām vyāhato hetusādhyayoḥ //
- (188) bhāvōpādānamātre tu sādhye^① sāmānyadharmiṇi /
na kaścīd arthaḥ siddhaḥ syād anīśiddham ca tādrśam //
- (189) upāttabhede sādhye 'smin bhaved dhetur ananvayaḥ /
sattāyām tena sādhyāyām viśeṣaḥ sādhitō bhavet //
- (190) aparāmṛṣṭatadbhede vastumātre tu sādhanē /
tanmātravyāpinaḥ sādhyasyānvayo na vihanyate //
- (191) nāsiddhe bhāvadharmo 'sti^① vyabhicāryubhayāśrayaḥ /
dharma viruddho 'bhāvasya sā sattā sādhyate katham^② //
- (192) siddhaḥ svabhāvo gamako vyāpakas tasya nīścitaḥ^① /
gamaḥ svabhāvas tasyāyaṃ nivṛttau vā nivartakaḥ^② //

(181) ① Tib. de ŋid kyis ni 'dsem med pa // mun sprul gañ ci 'aṅ ruñ smra ba / および SV. PVT. により, etenaiva yat kimcid ayuktam aślilam ākulam を改める。PVM, 'yad aḥlikāḥ kim apy ayuktam ākulam (ただし, aḥlikāḥ は a hrikāḥ に改讀の要あり)。 (183) ① F. ci ste. ② Tib. so yin de, SV. PVT. により, sa eva viśeṣo を改める。③ F. nāstity' は誤植。④ F. med phyir mchog tu gñi ga med. Tib. (D. P.) 右欄参照。 (184) ① Tib. de med phyir (na) とあり, 底本と同じ。PVT. も同じ。PVM. tadabhedāt. ② Tib. ŋo bo med pa'i phyir, PVT. により dravyābhāvād' を改める。 (185) ① PVM. dravyābhāvād. ② 全文が Apohaprakaraṇa, p. 207, ll. 18~19 に引用される。ただし, abhāvasya は abhāvānām, vacakāḥ は bodhakāḥ である。 (186) ① Tib. (rañ bzin) khyad par bye brag la ltos pa('am) および PVT. により, tayā vibhedāpekṣo を改める。PVM. kvacit vibhedāpekṣo. (188) ① Tib. yod pa'i khyad par tsam tu ni (=sattāviśeṣamātre?) ② SV. sādhyasāmā'. (190) ① Tib. dños po tsam na (P. ni は不可), PVT. PVM. により vastumātrasya を改める。SV. 'matra tu. (191) ① nāsiddhe bhāvadharmo 'sti の断片が Kṣaṇabhaṅgādhyāya, p. 92, l. 23. p. 100, l. 3 にある。② 全文が Kṣaṇabhaṅgādhyāya, p. 88, ll. 2~3 に引用される。 (192) ① PH. gamako 'to gamaḥ tasya vyāpakāḥ. Tib. に照して SV. PVT. を探る。PVM. は PH. と同じ。② Tib. rañ bzin ñes pa go bya yin // 'di ldog pa na de ldog byed / に照して, PVT. の読み方を探る。底本は svabhāvanīyato bodhyaḥ tat-siddhau vā nivartakaḥ. PVM. siddhaḥ svabhāvo niyato svanivṛttan nivartakaḥ.

- (181) / de ŋid kyis ni 'dsem med pa // mun sprul gañ ci 'aṅ ruñ smra ba /
/ de dag kyañ ni bsal ba yin // mtha' gcig pa ni srid phyir ro /
- (182) / thams cad gñis ka'i ŋo bo ŋid // de yi khyad par bsal ba'i phyir /
/ zo 'lhuñ zes ni bskul ba na // ci phyir rña mo la mi rgyug /
- (183) / 'on te phul byuñ 'ga' zig yod // gañ gis khyad par 'jug 'gyur na /
/ de ŋid zo yin de gzan la // med phyir gñis ka' min gzan min /
- (184) / thams cad kun bdag ŋid yin na // blo sgra tha dad par mi 'gyur /
/ tha dad bsdus par smra ba la // de med phyir na mi srid 'gyur /
- (185) / dños med ŋo bo med pa'i phyir // ŋo bo brjod pa dpyad bya ŋid /
/ ma yin sgra ni de dag ŋid // rnam gcod rjod par byed par grub /
- (186) / rañ bzin khyad par bye brag la // ltos pa 'am 'on te 'ba' zig pa /
/ bsgrub bya sgrub pa'i phyir brjod de // 'jig la 'bras dañ yod ŋid bzin /
- (187) / gal te gtan tshigs yod rañ bzin // yod pa ji ltar bsgrub bya min /
/ khyad par rjes 'gro med pa ni // gtan tshigs bsgrub bya dag las ñams /
- (188) / yod pa'i khyad par tsam du ni // bsgrub bya spyi yi chos can la /
/ don 'ga' zig yañ 'grub mi 'gyur // 'di 'dra ba yañ bkag pa med /
- (189) / khyad par bsgrub byar bzun na 'dir // gtan tshigs rjes 'gro med can 'gyur /
/ yod pa bsgrub bya yin na des // khyad par dag ni bsgrub byar 'gyur /
- (190) / de yi khyad par gzuñ med par // dños po tsam na sgrub pa na /
/ de tsam khyab byed bsgrub bya yi // rjes su 'gro ba ñams pa med /
- (191) / ma grub pa la yod chos med // gñis ka la brten 'khrul pa can /
/ med pa'i chos ni 'gal yin na // yod de ji ltar bsgrub byar 'gyur /
- (192) / rañ bzin sgrub pa go byed yin // de la khyab byed ñes pa yin /
/ rañ bzin ñes pa go bya yin // 'di ldog pa na de ldog byed /

(183) ① P. N. gñi ga. いずれにても可。 (185) ① P. N. ni. (186) ① P. N. bñtos pa. (188) ① P. spyi'i. ② N. kyañ. (189) ① P. gzuñ. (190) ① P. N. ni. (191) ① P. N. gñi ga. (192) ① N. grub pa. いずれにても可。 ② N. yi.

① nirhetukavināśaḥ

- (193) anityatve yathā kāryam akāryam^① vā 'vināśini /
ahetutvād vināśasya svabhāvād anubandhitā //
- (194) sāpekṣānām hi bhāvānām nāvaśyambhāvitēkṣyate /
bāhulye 'pi hi taddhetor bhavet kvacid asambhavaḥ^② //
- (195) etena vyabhicāritvam uktaṃ kāryāvyaavasthiteḥ /
sarveṣāṃ nāśahetūnām hetuman nāśavādinām //
- (196) asāmarthyāc ca taddhetor bhavaty eṣa svabhāvataḥ /
yatra nāma bhavaty asmād anyatrāpi svabhāvataḥ //
- (197) yā bhāvaviśayā kācid dvidhāvānumitis tataḥ^③ /
svasādhye kāryabhāvābhyāṃ sambandhanīyamāt tayoh //

② anupalabdhitā

- (198) pravṛtter buddhipūrvatvāt tadbhāvānupalambhane /
pravartitavyaṃ nēty uktānupalabdheḥ pramāṇatā //
- (199) śārtrādhikārāsambaddhā bahavo 'rthā atindriyāḥ /
aliṅgāś ca katham teṣāṃ abhāvo 'nupalabdhitā //
- (200) sadasannīscayaphalā nēti syād vā 'pramāṇatā /
pramāṇam api kācit syāl liṅgātiśayabhāvinī //
- (201) svabhāvājñāpakājñānasyāyaṃ nyāya udāhṛtaḥ /
kārye tu kārakājñānam abhāvasyāiva sādhakam //
- (202) svabhāvānupalambhaś ca svabhāve 'rthasya liṅgini /
tadabhavaḥ pratiyeta hetunā yadi kenacit //
- (203) dṛśyasya darśanābhāvākaraṇāsambhāve sati /
bhāvasyānupalabdhasya bhāvābhavaḥ pratiyate //
- (204) viruddhasya ca bhāvasya bhāve tadbhāvabādhanāt /
tadviruddhōpalabdhou syād asattāyā viniścayaḥ //
- (205) anādivāsanōdbhūtavikalpaparinīṣṭhitāḥ /
śabdārthas trividho dharmo bhāvābhāvōbhayāśrayāḥ^④ //
- (206) tasmin bhāvānupādāne sādhye 'syānupalambhanam /
tathā hetur na tasyāvābhavaḥ^⑤ śabdaprayogataḥ //

(193) ① PVT. PVM.により akārye を改める。(194) ① PVT. PVM.により bhāvata を改訂。
② SV. PVT. を Tib. に照して, PH. bāhulye piti cet tasya hetoh kvacid asambhavaḥ を改める。
PVM. は底本と同じ。(197) ① SV. PVT. は yā kācid bhāvaviśayā dvidhāvānumitis tataḥ とある。
されど, Tib. des na dños po'i yul can gyi // rjes su dpog gañ rnam gñis te により, 底本の
ままとする。PVM. ya kadācid bhāvaviśayā 'numitir dvidhāvānupādāne sā. (199) ① VN. p. 24
(5). "katham teṣāṃ abhāvo 'nupalambhatā." (203) ① Tib. mthoñ ba med pa'i rgyu mi
srid par ni, PVT. PVM. により darśanābhāvākaraṇo 'sambhāve を改める。(205) ① Tib. thog
med bag chags (=asaṅgavāsanā). ② Apohaprakaraṇa, p. 228, ll. 5~6 に引用される。ただし,
trividho 以下は出版者が補う。(206) ① Tib. med pa ma yin, PVT. PVM. により 'abhāve を改
める。② 本頌は Sākārasiddhiśāstra, p. 442, ll. 17~18 に引用される。ただし, 出版者により śabda-
prayogataḥ が補われる。

- (193) / dper na mi rtag ñid byas pa'am // ma byas^① pa na mi 'jig bzin /
/ rgyu med phyir na 'jig pa na^② // rañ gi ño bos rjes 'brel ñid /
- (194) / dños po ltos^③ dañ bcas rnam ni // ñes par 'gyur ba med par mthoñ /
/ de rgyu mañ po yod na 'yañ^④ // 'ga' zig la ni mi srid 'gyur /
- (195) / des na 'bras gnas med pa'i phyir // 'jig pa rgyu ldan smra rnam kyi /
/ 'jig pa'i rgyu ni thams cad dag // 'khrul pa ñid du bśad pa yin /
- (196) / de rgyu nus pa med phyir yañ // 'di ni ño bo ñid kyi 'gyur /
/ gañ la 'gyur zes bya de las // gžan la'añ ño bo ñid kyi 'gyur /
- (197) / des na dños po'i yul can gyi // rjes su dpog gañ rnam gñis te /
/ 'bras dañ ño bo de dag las // rañ bsgrub bya la 'byel des phyir /
- (198) / 'jug pa blo sñon can ñid phyir // de yi ño bo mi dmigs na /
/ 'jug par mi byed ces bya bas // mi dmigs pa ni tshad mar bśad /
(N. 203 b)
- (199) / bstan bcos skabs dañ 'brel med dañ // don rnam dbañ po las 'das pa /
/ rtags med pa can de rnam ni // mi dmigs phyir na ji ltar med /
- (200) / yod med ñes pa'i 'bras can min // phyir na tshad ma ñid mi 'gyur /
/ rtags kyi phul byuñ yod pa can // la la tshad ma dag tu 'gyur /
(P. 198 a)
- (201) / rañ bzin śes byed mi śes la // rigs pa 'di ni brjod pa yin /
/ rgyu mi śes na 'bras bu ni // med pa ñid du sgrub par byed /
- (202) / don gi rañ bzin rtags can la // rañ bzin mi dmigs pa yañ yin /
/ gal te gtan tshigs 'ga' zig gis // de med par ni rtogs par 'gyur /
- (203) / snañ ruñ mthoñ ba med pa'i rgyu // mi srid par ni gyur pa na /
/ snañ ruñ dños po ma dmigs pa'i // dños po med pa rtogs par 'gyur /
- (204) / 'gal ba'i dños po yod na yañ // de yod pa la gnod byed phyir /
/ de dañ 'gal ba dmigs pa ni // med pa ñid du ñes par 'gyur /
(D. 102 b)
- (205) / thog med bag chags las byuñ ba'i // rnam par rtog pas yoñs bsgrubs pa /
/ yod med gñis ka la brten pa // sgra don chos ni rnam pa gsum /
- (206) / de dños ñer len med pa can // sgrub la de mi dmigs pa ni /
/ de ltar gtan tshigs de ñid ni // med pa ma yin sgra sbyor phyir /

(193) ① N. により ma byas pas を改める。② P. N. na を欠くは不可。誤植と思われる。③ P. N. ni. (194) ① N. btos. ② P. N. des は採らない。③ Skt. api に照して N. により yañ を改める。(197) ① P. N. la は不可。(200) ① P. N. ni. (203) ① 底本 ma. (205) ① P. rnam par rtogs pa は採らない。

- (207) paramārthākatānatve śabdānām anibandhanā /
na syāt pravṛttir artheṣu darśanāntarabhedīṣu //
- (208) atitājātayor vāpi na ca syād anṛtārthatā /
vācaḥ kasyāścid ity eṣā bauddhārthaviṣayā matā //
- (209) śabdārthāpahnave sādhye dharmādharanirākṛteḥ /
na sādhyāḥ samudāyāḥ syāt siddho dharmas ca kevalaḥ //
- (210) sadasatpakṣabhedenā śabdārthānapavādibhiḥ /
vastv eva cintyate hy atra pratibaddhaḥ phalōdayaḥ //
- (211) arthakriyā'samarthasya vicāraiḥ kiṃ tadarthinām /
ṣaṅgḥasya rūpavairūpye kāminyāḥ kiṃ parikṣayā //
- (212) śabdārthaḥ kalpanājñānaviṣayatvena kalpitaḥ /
dharmo vastvāśrayāsiddhir asyōkto nyāyavādinā //

4. ĀGAMACINTĀ

- (213) nāntariyakatā 'bhāvāc chabdānām vastubhiḥ saha /
nārthasiddhis tatas te hi vaktrabhiprāyasūcakāḥ //
- (214) sambaddhānugūḍḍhāpāyāṃ puruṣārthābhīdhāyakam /
parikṣādhikṛtaṃ vākyam ato 'nadhikṛtaṃ param //
- (215) pratyakṣeṣānumānena dvididhenāpy abādhanam /
dṛṣṭādrṣṭārthayor asyāvīṣaṃvādas tadarthayoh //
- (216) āptavādāviṣaṃvādasāmānyād anumānatā /
buddher agatyābhīhitā parokṣe 'py asya gocare //
- (217) heyōpādeyatattvasya sōpāyasya prasiddhitāḥ /
pradhānārthāviṣaṃvādād anumānaṃ paratra vā //
- (218) puruṣātīśayāpekṣaṃ yathārtham apare viduḥ /
iṣṭo 'yam arthaḥ śakyeta jñātum so 'tīśayo yadi //

① pauruṣeyatve

- (219) ayam evaṃ na vēty anyadoṣānīroṣatāpi vā /
durlabhatvāt pramāṇānām durbodhety apare viduḥ //
- (220) sarveṣāṃ savipakṣatvān nirhrāsātīśayaśrītām /
sātmībhāvāt tadabhyāsād dhiyeraṇ āśravāḥ kvacit //

(207) ① VN. tikā pr. 72 (23, 24) に引用される。(208) ① Tib. tshig 'ga' zig kyañ brdsun pa yi. (211) ① Tib. 'dod ldan rnams kyis, PVT. により rūpavairūpyakādibhiḥ を改める。PVM. rūpe vairūpye kāminyāḥ. ② 210, 211 の2類は HB. p. 59 に引用される。全文同一である。(213) ① Tib. de dag, SV. により tad dhi を改める。② Tib. smra po'i bsam pa ston par byed, PVT. PVM. SV. により, vakturarthābhīdhāyakāḥ を改める。VN. tikā pr. 23 (4) に引用される。R. は次に āptavādāviṣaṃvādasāmānyād anumānatā を示すも、SV. (p. 108, ll. 1~2) に, yat tarhidam āptavādāviṣaṃvādasāmānyād anumānatety āgamaśānumānatvām uktam / とある注中の語で、これは PS. II, 5a の引用文の鼠入である。ただし、Tib. にもこれは認められるから、きわめて古い時代にすでに鼠入されていたことが判明する。(214) ① Tib. 'brel pa, PVT. PVM. により sambandhā を改める。(216) ① Tib. 'di yul lkog (P. ldog) gyur na'añ. (217) ① 'tattvasyetyādi と Sarvajñasiddhi, p. 17, ll. 4 に引用される。(219) ① SV. anyo doṣair.

- (207) / don dam gcig tu 'jug ñid can // mthoñ ba'i bye brag tha dad pa'i /
/ don rnams la ni sgra rnams ni // rgyu med can 'jug mi 'gyur dañ /
- (208) / 'das dañ ma skyes pa la yañ // tshig 'ga' zig kyañ brdsun pa yi /
/ don can ñid du mi 'gyur phyir // de dag blo don yul can 'dod /
- (209) / sgra don bsñon pa sgrub pa la // chos kyī rten ni bsal ba'i phyir /
/ tshogs pa bsgrub byar mi 'gyur la // yan gar chos ni grub pa yin /
- (210) / sgra don bsñon pa med rnams kyis // yod med phyogs kyī bye brag gis /
/ dños po ñid ni dpyad bya ste // 'di las 'bras 'byuñ rag las phyir /
- (211) / don byed nus pa ma yin la // don gñer brtags pas ci zig bya /
/ ma niñ gzugs bzañ mi bzañ zes // 'dod ldan rnams kyis brtags ci phan /
- (212) / rlog pa'i ses pa'i yul ñid kyis // sgra yi don ni brtags pa yin /
/ dños rten ma grub 'di chos su // rig pa smra bas gsuñs pa yin /
- (213) / sgra rnams dños dañ lhan cig tu // med na mi 'byuñ ñid med phyir /
/ de las don grub min de dag // smra po'i bsam pa ston par byed /
- (214) / 'brel pa dañ ni rjes mthun thabs // skyes bu'i don ni rjod byed dag /
/ yoñs brtags dbañ du byas yin gyi // de las gzan pa'i dbañ byas min /
- (215) / mthoñ dañ ma mthoñ dños po yi // don de dag la mñon sum dañ /
/ rjes su dpag rnam gñis kyis kyañ // gnod med 'di yi mi slu ba'o /
- (216) / yid ches tshig ni mi slu ba'i // spyi las 'di yul lkog gyur na'añ /
/ go skabs med pa'i phyir blo ni // rjes su dpag pa ñid du gsuñs /
- (217) / blañ dañ dor bya'i de ñid ni // thabs bcas rab tu ñes pa yis /
/ gtso bo'i don la mi slu'i phyir // gzan la rjes su dpag pa yin /
- (218) / skyes bu phul byuñ la ltos pa // ji bzin don du gzan gyis ses /
/ gal te phul du byuñ ba de // ses par nus na don 'di 'dod /
- (219) / 'di ni 'di lta'am min no zes // gzan la skyon ldan skyon med pa'am /
/ tshad ma rnams ni rñed dka'i phyir // rtogs dka' zes ni gzan gyis ses /
- (220) / 'grib dañ phul byuñ brten pa kun // mi mthun phyogs dañ bcas ñid phyir /
/ de goms pa las bdag 'gyur bas // la la zag pa zad par 'gyur /

(210) ① N. dpyad pa. いずれにても可。(212) ① P. N. rtigs pa は採らない。② P. により rig pa を改める。(213) ① P. 'byuñ は採らない。② 次に / yid ches tshig ni mi slu ba'i // spyi las rjes su dpag pa ñid / の半偶がある。これは Dignāga の PS. II, 5a の鼠入である。(214) ① P. N. kyis. (215) ① N. yis. (216) ① P. ldog gyur は不可。lkog (tu) gyur (pa) = parokṣa. ② N. により rje su dpag pa ñid を改める。(218) ① P. N. ltos pa.

- (221) nirupadravabhūtārthasvabhāvasya viparyayaḥ /
na bādḥā yatnavattve 'pi buddhes tatpakṣapātataḥ //
(222) sarvāsāṃ doṣajātīnāṃ jātiḥ satkāyadarśanāt /
sāvidyā tatra tatsnehas tasmād dveṣādisambhavaḥ //
(223) moho nidānaṃ doṣāṇāṃ ata evābhidhiyate /
satkāyadṛṣṭir anyatra tatprahāṇe prahāṇataḥ //

5. APAURUṢEYATVE

① vedaprāmānyanirāsaḥ

- (224) girāṃ mithyātvahetūnāṃ doṣāṇāṃ puruṣāśrayāt /
apauruṣeyaṃ satyārtham iti kecit pracakṣate //
(225) girāṃ satyārthahetūnāṃ guṇānāṃ puruṣāśrayāt /
apauruṣeyaṃ mithyārtham kiṃ nēty anye pracakṣate //
(226) arthajñāpanahetur hi samketāḥ puruṣāśrayaḥ /
girāṃ apauruṣeyatve 'py ato mithyātvasambhavaḥ //
(227) sambandhāpauruṣeyatve syāt pratitir asaṃvidāḥ /
samketāt tadabhivyaktāv asamarthānyakalpanā //
(228) girāṃ ekārthaniyame na syād arthāntare gatiḥ /
anekārthābhisambandhe viruddhavyaktisambhavaḥ //
(229) apauruṣeyatāyās ca vyarthā syāt parikalpanā /
vācyaś ca hetur bhinnānāṃ sambandhasya vyavasthiteḥ //
(230) asaṃskāryatayā pumbhiḥ sarvathā syān nirarthatā /
saṃskārōpagame mukhyaṃ gajasnānam idaṃ bhavet //
(231) sambandhināṃ anityatvān na sambandhe 'sti nityatā /
arthair ataḥ sa śabdānāṃ saṃskāryaḥ puruṣair dhiyā //
(232) arthair eva sahōtpāde na svabhāvaviparyayaḥ /
śabdeṣu yuktaḥ sambandhe nāyaṃ doṣo vikalpīte //
(233) nityatvād āśrayāpāye 'py anāśo yadi jātivat /
nityeṣv āśrayasāmarthyaṃ kiṃ yenēṣṭaḥ sa āśrayaḥ //
(234) jñānōtpādanahetūnāṃ sambandhāt saḥakāriṇāṃ /
tadutpādanayogyatvenōtpattir vyaktir iṣyate //
(235) ghaṭādiṣv api yuktijñair aviṣeṣe 'vikāriṇāṃ /
vyañjakaiḥ svaiḥ kutaḥ ko'rtho vyaktās tais te yato matāḥ //
(236) sambandhasya ca vastutve syād bhedād buddhictratā /
tābhyām abhede tāv eva nāto 'nyā vastuno gatiḥ //
(237) bhinnatvād vasturūpasya sambandhaḥ kalpanākṛtaḥ /

(231) ① 次に、底本には nityasyānupakāryatvād akurvāṇaśca nāśrayaḥ とあるも、これは SV. (p. 115, l. 17) の nitya'...tvāt / anupakurvāṇaś cānāśrayaḥ / の誤入である。(232) ① PVT. P VM. により、svabhāvo viparyayaḥ を改める。(233) ① PVM. sa cāśrayaḥ. Tib. de rten (P. brten), PVT. により samāśrayaḥ を改める。

- (221) / 'tshe ba med dañ yañ dag don^① // ño bo ñid la phyin log gis /
/ 'bad du zin kyañ mi bzlog ste // blo ni de phyogs 'dsin phyir ro /
(222) / ñes pa rnam pa lhams cad dag // 'jig tshogs lta las skyes pa yin /
/ de ma rig der de la chags // de las že sdañ la sogs 'byuñ /
(223) / de ñid kyis na ñes rnam kyī // rgyu ni gti mug yin par gsuñs /
/ gzan las 'jig tshogs lta ba ste // de spañs pa na spoñ phyir ro /
(224) / tshig rnam log pa ñid kyī rgyu // ñes rnam skyes bu la brten phyir /
/ skyes bus ma byas bden don can // zes ni la la rjod par byed /
(225) / tshig rnam bden pa ñid kyī rgyu // yon tan skyes bu la brten phyir /
/ skyes bus ma byas log pa'i don // cis min zes ni gzan dag brjod /
(226) / don šes byed pa dag gi rgyu // brda ni skyes bu la brten pas /
/ tshig rnam skyes bus byas min yañ // de phyir log pa ñid du srid /
(227) / 'brel pa skyes bus byas min na // brda rig med par rtogs par 'gyur /
/ brda las de ni gsal yin na // brtags pa gzan dag nus med 'gyur /
(228) / tshig rnam don gcig la ñes na // don gzan rtogs par mi 'gyur ro /
/ don du ma dañ mñon 'brel na // 'gal ba gsal bar byed pa yin /
(229) / skyes bus ma byas pa ñid kyañ // kun tu brtags pa don med 'gyur /
/ tha dad rnam la 'brel pa yañ // rnam par bzag phyir gtan tshigs brjod /
(230) / skyes bus legs par ma byas pa // rnam pa kun tu don med 'gyur /
/ legs byas khas len na 'di ni // dños su glañ chen khruś 'drar 'gyur /
(231) / 'brel pa can rnam mi rtag phyir // 'brel pa la rtag yod ma yin /
/ de phyir don dañ smra yi de // skyes bu'i blo yis legs par byas /
(232) / don dañ lhan cig skyes na ni // sgra rnam la ni rañ bzin dag /
/ rnam par bzlog par mi rigs so // rnam brtags 'brel la ñes 'di med /
(233) / gal te rten ni 'jig na yañ // 'jig min rtag phyir rigs dañ 'dra /
/ rtag rnam la brten nus pa gañ // gañ gis de rten 'dod pa yin /
(234) / šes pa skyed par byed pa yis // lhan cig byed rgyu rnam tshogs na /
/ de skyed par ni ruñ ñid phyir // rig pa šes pas bum sogs kyañ /
(235) / skye ba la ni gsal bar 'dod // 'gyur ba med rnam khyad med pas /
/ gsal byed rañ gis don ci byas // gañ phyir des de gsal 'dod pa /
(236) / 'brel pa dños po ñid gyur mod // tha dad phyir blo sna tshogs 'gyur /
/ de las tha dad min de ñid // 'di las gzan dños yod ma yin /
(237) / dños po'i ño bo tha dad phyir // 'brel pa rtog pas byas pa yin /

(221) ① N. gdon (?). ② P. zlog ste. N. zlogs te. (226) ① N. skyes bu. (227) ① N. btags pa. (229) ① P. N. btags pa は誤植。② N. は 'dres pa. ③ P. により rnam par gzan を改める。(230) ① N. byas par. (231) ① P. 'brel ba can. いずれにても可。(232) ① P. N. skyes pa ni は探らない。(233) ① N. により 'di を訂す。② P. N. brten.

- saddravayam syāt parādhinam sambandho 'nyasya vā katham //
- (238) varṇā nirarthakāḥ santāḥ padādirikalpitam /
avastuni katham vṛttiḥ sambandhasyāśya vastunaḥ //
- (239) apauruṣeyatāpīṣṭā kartṛṇām asmrteḥ kila /
santy asyāpy anuvaktāra iti dhig vyāpakam tamaḥ //
- (240) yathāyam anyato 'śrutvā nēmaṁ varṇapadakramam /
vaktum samarthāḥ puruṣas tathānyo 'pīti kaścana //
- (241) anyo vā racito granthāḥ sampradāyād rte paraiḥ /
dṛṣṭāḥ ko' bhīhito yena so 'py evaṁ nānumīyate //
- (242) yaj jātiyo yataḥ siddhāḥ sa tasmād agnikāṣṭhavat /
adrṣṭahetur anyo 'py aviśiṣṭāḥ sampratīyate //
- (243) tatrāpradarśya ye bhedaṁ kāryasāmānyadarśanāt /
hetavaḥ pravitanante sarve te vyabhicāriṇāḥ //
- (244) sarvathānādītā sidhyed evaṁ nāpuruṣāśrayaḥ /
tasmād apauruṣeyatve syād anyo 'py anarāśrayaḥ //
- (245) mlecchādīvyavahārāṇāṁ nāstikyavacasām api /
anādītvāt bhaved evaṁ pūrvasaṁskārasamptateḥ //
- (246) tādrṣe 'pauruṣeyatve kaḥ siddhe 'pi guṇo bhavet /
arthasaṁskārabhedānāṁ darśanāt saṁśayaḥ punaḥ //
- (247) anyāviśeṣād varṇānāṁ sādhanā kiṁ phalaṁ bhavet /
vākyam na bhinnāṁ varṇebhyo vidyate 'nupalambhanāt //
- (248) anekāvayavātmatve pṛthak teṣāṁ nirarthatā /
atadrūpe ca tādrūpyam kalpitam samhatādivat //
- (249) pratyekaṁ sārthakatve 'pi mithyānekavakalpanā /
ekāvayavagatyā ca vākyaṛthapratīpad bhavet //
- (250) sakṛc chrutau ca sarveṣāṁ kālabhedo na yujyate //
- ekatve 'pi hy abhinnasya kramaśo gatyasambhavāt //
- (251) anityam yatnasambhūtam pauruṣeyam katham na tat /
nityōpalabdhir nityatve 'py anāvaraṇasambhavāt //
- (252) āsrutir vikalatvac cet kasyacit sahakāriṇāḥ /
kāmaṁ anyapratīkṣās tu niyamas tu virudhyate //
- (253) sarvatrānupalambhāḥ syāt teṣāṁ avyāpitā yadi /
sarveṣāṁ upalambhāḥ syād yugapad vyāpitā yadi //
- (254) saṁskṛtasyōpalambhe ca kaḥ saṁskartā 'vikāriṇāḥ /

(238) ① PVT. PVM. により 'parikalpitāḥ を改める。(240) ① Tib. gzan las, SV. anyatā.
(242) ① VN. pr. (144) 'tasmādnagnikāṣṭhavat / 'anyo viśiṣṭāḥ sampratīyate / (245) ①
SV. tathābhāvaḥ. (245) ① Tib. de bzin 'gyur, PVT. PVM. tathābhāvaḥ. (248) ①
PVT. PVM. により, anekāṁgatayā siddheḥ を改める。(252) ① PVM. pratīkṣokta, Tib. gzan
ltoṣ (P. bltoṣ) yin sla ste および PVT. anyaparīkṣāstu により, parīkṣoktir pratīkṣoktir を改讀。

- / yod rdsas gzan la rag lus pa'am // gzan gyi 'brel par ji ltar 'gyur /
- (238) / yi ge don med can 'gyur zñ // tshig sogs kun brtogs dños med la /
(P.199 b)
/ dños po yi ni 'brel pa 'di // ji lta bur ni 'jug par 'gyur /
- (239) / byed pa po rnam mi dran phyir // skyes bus ma byas kyañ 'dod lo /
/ 'di la 'aṅ rjes su brjod pa yod // des na ṅan pa'i mun pas khyab /
- (240) / ji ltar skyes bu' di gzan las // ma thos par ni yi ge dañ /
/ tshig bkod pa ni brjod nus med // de ltar gzan la'añ 'ga' žig smra /
- (241) / spel ba yi ni gzuñ gzan yañ // man ṅag las gzan gzan dag gis /
/ 'don pa gañ mthoñ gañ gis na // de yañ de ltar rjes mi dpog /
- (242) / rigs gañ gañ las grub pa te // khyad par med de me śiñ bzin /
/ rgyu ma mthoñ ba can gzan yañ // de las 'gyur bar yañ dag śes /
- (243) / de la 'bras mtshuñ mthoñ ba'i phyir // khyad par dag ni ma bstan par /
/ gtan tshigs rab tu spros pa gañ // de dag thams cad 'khrul pa can /
(D.104 a)
- (244) / rnam kun thog med grub gyur mod // de ltar skyes min rten can min /
/ de phyir skyes bus ma byas ṅid // gzan yañ mi la mi brten 'gyur /
- (245) / kla klo la sogs tha sñad dañ // med par smra ba'i tshig rnam kyañ /
/ thog med phyir na de bzin 'gyur // sdon 'dus byas pa'i rgyu yin phyir /
- (246) / de 'dra'i skyes bus ma byas ṅid // grub na'añ yon tan ci žig yod /
/ don gyi 'du byed khyad par rnam // mthoñ phyir the tshom dag kyañ yin /
- (247) / yi ge rnam gzan dañ khyad med phyir // sgrub par byed na 'bras cir 'gyur /
/ ṅag ni yi ge las tha dad // yod pa min te ma dmigs phyir /
- (248) / yan lag du ma'i bdag ṅid yin // de rnam tha dad don med ṅid /
/ de dños can min de dños can // brtogs pa seṅ ge ṅid sogs bzin /
- (249) / re re don bcas ṅid yin nam // du ma ṅid brtogs log pa yin /
/ yan lag gcig ni rtogs pas kyañ // ṅag gi don dag rtogs par 'gyur /
- (250) / thams cad cig car thos pa na'añ // dus kyi khyad par mi ruñ ṅo /
/ gcig ṅid na yañ tha dad med // rim gyis rtogs pa mi srid phyir /
(P.200 a)
- (251) / mi rtag na ni rtsol byuñ phyir // de ci skyes bus byas pa min /
/ rtag ṅid yin yañ rtag par ni // dmigs 'gyur sgrib g'yogs med phyir ro /
- (252) / gal te lhan cig byed 'ga' žig // ma tshad thos pa min ze na /
/ cis kyañ gzan ltoṣ yin bla ste // nes pa dag ni 'gal ba yin /
(N.206 a)
- (253) / gal te de dag khyab byed min // thams cad du ni dmigs mi 'gyur /
/ gal te khyab na thams cad kyis // cig car dmigs pa dag tu 'gyur /
- (254) / 'dus byas dmigs pa yin na yañ // 'gyur med gañ gis 'du byed 'gyur /

(234) ① P. N. yi. Tib. としてはいづれにても可。 ② 'rnam の代りに P. N. sna とあるは不可。
③ P. N. bskyed pa. (235) ① P. N. bsal ba. ② P. N. gi. (237) ① N. dños po.
(241) ① N. により yañ を改める。(242) ① P. N. 'ste. (243) ① N. により 'spros を訂す。
(245) ① P. N. sñon dus は不可。(246) ① P. N. na は探らない。(249) ① P. N.
na'añ. ② P. N. により btags を改める。btags=upacāra, aupacāra. (250) ① P. により
rtogs pa を改める。thos pa=śruti. (251) ① P. N. de cis... は不可。 ② P. により, かつ

- indriyasya hi saṃskārah śrṇuyān nikhilaṃ ca tat //
 (255) saṃskārabhedād bhinnatvād ekārthaniyamo yadi /
 anekasābdasaṃghāte śrutih kalakale katham //
 (256) dhvanayaḥ kevalaṃ tatra śrūyante cen na vācakāḥ /
 dhvanibhyo bhinnam astīti śraddheyam atibahv idam //
 (257) sthiteṣv anyeṣu śabdeṣu śrūyate vācakāḥ katham /
 katham vā śaktiniyamād bhinnadhvanigatir bhavet //
 (258) dhvanayaḥ saṃmatā yais te doṣaiḥ kair apy avācakāḥ /
 dhvanibhir vyajyamāne 'smin vācaka 'pi katham na te //

6. VARṆĀNUPŪRVICINTĀ

- (259) varṇānupūrvī vākyam cen na varṇānām abhedataḥ /
 teṣāṃ ca na vyavasthānaṃ kramāntaravirodhataḥ //
 (260) deśakālakramābhāvo vyāptinityatvavarṇanāt /
 anityāvyaṅgīyāṃ ca doṣaḥ prāg eva kīrtitaḥ //
 (261) vyaktikramo 'pi vākyam na nityavyaktinirākṛteḥ /
 vyāpārād eva tatsiddheḥ karaṇānām ca kāryatā //
 (262) svajñānenānyadhīhetuḥ siddhe 'rthe vyañjako mataḥ /
 yathā dipo 'nyathā vāpi ko viśeṣo 'sya kārakāt //
 (263) karaṇānām samagrāṇām vyāpārād upalabdhitāḥ /
 niyamaṇa ca kāryatvaṃ vyañjake tadasambhavāt //
 (264) tadrūpāvaraṇānām ca vyaktis te vigamo yadi /
 abhāve karaṇagrāmasāmarthyam kiṃ nu tad bhavet //
 (265) śabdāviśeṣād anyeṣāṃ api vyaktih prasajyate /
 tathābhyupagame sarvakāraṇānām nirārthatā //
 (266) sādhanam pratyabhijñānam satprayogādi yan matam /
 anudāharaṇam sarvabhāvanām kṣaṇabhaṅgataḥ //
 (267) dūṣyaḥ kuhetur anyo 'pi buddher apuruṣāśraye /
 bādha 'bhyupetapratyakṣapratitānumitaiḥ samam //
 (268) ānupūrvyāś ca varṇebhyo bhedaḥ sphoṭena cintitaḥ /
 kalpanāropitā sā syāt katham vā 'puruṣāśrayā //
 (269) sattāmātrānubandhitvān nāśasyānityatā dhvaneḥ /
 agner arthāntarōtpattau bhavet kṣāṭhasya darśanam //
 (270) avināśāt sa evāśya vināśa iti cet katham /
 anyo 'nyasya vināśo 'stu kṣāṭham kasmān na drśyate //

(255) ① Tib. sgra yi tshogs pa, PVT. PVM.により śabdasaṃghāte を改める。(262) ① PV T. PVM.により vyāpārāder hi を改める。② 後半偈は SH. Ⅲ に引用される。“yathā dipo 'nyathā bhāve” と區別して。(269) ① 後半頌 PVT. によって補う。本来、存したことは Tib. に照して明らかである。また前半偈は Kṣaṇabhaṅgādhyāya, p. 146, l. 17 に引用する。(270) ① Tib. gzan ni gzan 'jig 'gyur および PVT. による。底本および PVM. は anyo 'rtho 'nyasya.

- / dbaṅ po legs par byas gyur na // des kyaṅ ma lus thos par 'gyur /
 (255) / gal te legs byas khyad par las // tha dad phyir don gcig 'nes yin /
 / sgra yi tshogs pa du ma yi // ca co ji ltar thos par 'gyur /
 (256) / de la gal te sgra yan gar // thos 'gyur rjod byed ma yin na /
 / sgra las tha dad yod do 'zes // 'di la śin tu ches dad bya /
 (257) / sgra gzan dag ni gnas pa na // rjod byed ji ltar thos pa yin /
 / yaṅ na nus pa 'nes pa'i phyir // ji ltar tha dad sgra rtogs 'gyur /
 (258) / 'nes pa gaṅ daṅ gaṅ gis kyaṅ // sgra tsam rjod byed mi 'dod pa /
 / sgra tsam dag gis gsal ba na // ji ltar rjod byed la de med /
 (259) / gal te yi ge rin pa dag // yig rnams tha dad med phyir min /
 / de dag rnam par gzag pa'aṅ med // go rim gzan ni 'gal phyir ro /
 (260) / khyab daṅ rtag par brjod pa'i phyir // yul daṅ dus kyi go rim med /
 / mi rtag khyab byed ma yin pa'i // skyon yaṅ śnar ni brjod pa yin /
 (261) / gsal ba'i rim pa'aṅ 'nag min te // rtag la gsal ba gsal phyir ro /
 / byed pa rnams kyi bya 'ñid las // de grub phyir na 'bras 'ñid yin /
 (262) / grub pa'i don la rab 'ses pas // gzan blo'i rgyu ni gsal byed 'dod /
 / dper na sgron bzin gzan du na'aṅ // byed po las 'di khyad par ci /
 (263) / byed pa rnams kyi tshogs pa yi // bya ba las ni 'nes par yaṅ /
 / dmigs phyir 'bras bu 'ñid yin te // gsal byed la de mi srid phyir /
 (264) / gal te khyed kyi de 'no bo'i // sgrib byed bral ba gsal yin na /
 / ci phyir med pa la byed pa'i // tshogs kyi nus pa de ruṅ 'gyur /
 (265) / sgra daṅ khyad par med pa'i phyir // gzan dag kyaṅ gsal thob par 'gyur /
 / de bzin du ni khas. len na // rgyu rnams kun ni don med 'ñid /
 (266) / 'no 'ses pa daṅ yod sbyor sogs // gaṅ yin sgrub byed 'dod na ni /
 / dpe med can yin dños rnams ni // skad cig gis ni 'jig phyir ro /
 (267) / rtags 'nan gzan yaṅ sun dbyuṅ bya // blo ni skyes bu'i rten can min /
 / khas blaṅs mñon sum grags pa daṅ // rjes su dpag pas cig car gnod /
 (268) / yi ge rnams las tha dad pa'i // rim pa'aṅ gsal bar dpyad zin to /
 / de ni rtag pas sgro btags na // ji ltar skyes bu'i rten can min /
 (269) / 'jig pa yod tsam 'brel pa can // 'ñid phyir sgra ni mi rtag 'ñid /
 / me las don gzan gyur pa dag // skye na 'jig pa med pa'i phyir /
 (270) / śiṅ ni mthoṅ ba 'ñid du 'gyur // de 'ñid 'di yis 'jig ce na /
 / ji ltar gzan ni gzan 'jig 'gyur // bla ste ci phyir śiṅ mi snaṅ /

Skt. api と對應させて yaṅ を改める。(252) ① P. N. ce na. ② P. N. bltos. ③ N. により sla を改める。bla = kama. (257) ① N. bzin は不可。(258) ① P. N. 'dod de. ② P. により ni を改める。(259) ① P. N. bzag pa. ② P. により go rims を改める。go rim = krama (260) ① P. N. により同じく go rims を改める。(261) ① P. N. bsal ba. ② P. N. bsal. (264) ① P. N. bsal. (270) ① P. N. 'di yi は採らない。

- (271) tatparigrahataś cen na tenānāvaramaṃ yataḥ /
vināśasya vināśitvaṃ syād utpattes tataḥ punaḥ //
- (272) kāṣṭhasya darśanaṃ hantrghāte caitrāpunarbhavaḥ /
yathātrāpy evam iti ced dhantur nāmaraṇatvataḥ /
- (273) ananyatve 'pi nāśasya syān nāśaḥ kāṣṭham eva tu /
tasya sattvād ahētutvaṃ nāto 'nyā vidyate gatiḥ //
- (274) ahētutve 'pi nāśasya nityatvād bhāvanāśayoḥ /
sahabhāvaprasaṅgaś ced asato nityatā kutaḥ //
- (275) asattve 'bhāvanāśitvaprasaṅgo 'pi na yujyate /
yasmād bhāvasya nāśena na vināśanam iṣyate //
- (276) naśyan bhāvo 'parāpekṣa itī tajjñāpanāya sā /
avasthā 'hetur uktāsyā bhedam āropya cetasā //
- (277) svato 'pi bhāve 'bhāvasya vikalpaś ced ayaṃ samaḥ /
na tasya kiṃcid bhavati na bhavaty eva kevalam //
- (278) bhāve hy eṣa vikalpaḥ syād vidher vastvanurodhataḥ /
na bhāvo bhavatiṭy uktam abhāvo bhavatiṭy api //
- (279) apekṣyeta paraḥ kāryaṃ yadi vidyeta kiṃcana /
yad akimcītkaraṃ vastu kiṃ kenacid apekṣyate //
- (280) etenāhetukatve 'pi hy abhūtva nāśabhāvataḥ /
sattānāśitvadoṣasya pratyākhyātāṃ prasañjanam //
- (281) yathā keṣāñcid evēṣṭaḥ pratigho janmināṃ tathā /
nāśisvabhāvo bhāvanāṃ nānutpattimatāṃ yadi //
- (282) svabhāvanīyamād dhetoḥ svabhāvanīyamaḥ phale /
nānītye rūpabhedo 'sti bhedakānāṃ abhāvataḥ //
- (283) pratyākhyeyā'ta evāṣāṃ sambandhasyāpi nityatā /
sambandhadoṣaiḥ prāguktaiḥ śabdaśaktiś ca dūṣitā //

① a. navyamīmāṃsaka (Bhāṭṭa) matanirāsaḥ

- (284) nāpauruṣeyam ity eva yathārthajñānasādhanam /
dṛṣṭo 'nyathāpi vahnyādir aduṣṭaḥ puruṣāgasā //
- (285) na jñānahetutāiva syāt tasminn akṛtake mate /
nityebhyo' vastusāmarthyān na hi janmāsti kasyacit //
- (286) vikalpavāsanōdbhūtāḥ samāropitagocarāḥ /
jāyante buddhayaś tatra kevalaṃ nārthagocarāḥ //
- (287) mithyātvaṃ kṛtakeṣv eva dṛṣṭam ity akṛtaṃ vacaḥ /
satyārthaṃ vyatirekasya virodhivyāpanād yadi //

(276) ① Tib. dños 'jig gzan la ltos med phyir, PVT. によって, naśyan bhāvo na parāpekṣaḥ を改める。PVM. bhāvaḥ parāpekṣo na. (277) ① 後半偈が Kṣāṇabhañgādhyāya, p. 135, l. 5 に引用される。(278) ① 前半偈, 同 p. 147, l. 5。② 後半偈, 同 p. 139, l. 17。(279) ① 同じく p. 143, l. 5。(281) ① Tib. 'jig pa'i rañ bzin, PVM. nāśasvabhāvo, SV. PVT. nāśaḥ svabhāvo.

- (271) / des gzuñ phyir min ze na min // gañ phyir de yis mi sgrīb ste /
/ skye phyir 'jig pa 'jig can 'gyur // de lta na yañ siñ mthoñ 'gyur /
- (272) / gal te gsod byed bsad pa na // nag pa slar 'gyur min ji bzin /
/ 'di la'añ de bzin yin ze na // gsod byed gsad pa ñid ma yin /
- (273) / 'jig pa gzan ñid ma yin na // siñ ñid 'jig pa ñid du 'gyur /
/ de med phyir na rgyu min ñid // 'di las gzan pa'i rnam pa'añ med /
- (274) / 'jig pa rgyu med can yin na'añ // rtag phyir dños po 'jig pa dag /
/ lhan cig yod par 'gyur ze na // med pa rtag ñid gañ las yin /
- (275) / med la dños 'jig med ñid kyi // thal bar 'gyur ba mi ruñ ste /
/ gañ phyir dños po 'jig pa yis // 'jig pa dag ni mi 'dod do /
- (276) / dños 'jig gzan la ltos med phyir // de śes don du sems kyiś ni /
/ de yi tha dad sgro btags nas // gnas skabs de rgyu med can bsad /
- (277) / med par rañ ñid las yod na'añ // rnam rtag 'di ni mtshuñś se na /
/ de yi cuñ zad 'gyur med de // med par gyur pa tsaṃ zig yin /
- (278) / yod la rnam rtag 'di 'gyur te // bsgrub pa dños dañ 'brel phyir ro /
/ med pa yin zes gsuñś pa ni // dños po min zes bya ba'añ yin /
- (279) / gal te bya ba cuñ zad cig // yod na gzan la ltos 'gyur gyi /
/ dños gañ cuñ zad mi byed la // ci ste 'ga' zig gis ltos 'gyur /
- (280) / des ni rgyu med can yin na'añ // ma skyes pa las 'jig 'gyur phyir /
/ yod pa ñid dañ 'jig yin skyon // ha cañ thal ba bsal ba yin /
- (281) / jl llar skye ldan 'ga' zig ñid // thogs bcas ñid 'dod de bzin du /
/ yod rnamś 'jig pa'i rañ bzin yin // skye ldan min pa min ce na /
- (282) / rgyu yi rañ bzin ñes pa las // 'bras bu'i rañ bzin ñes pa ste /
/ tha dad rgyu rnamś med ñid phyir // mi rtag ño bo tha dad med /
- (283) / de phyir de rnamś 'brel pa yañ // rtag pa ñid ni bsal ba yin /
/ sgra yi nus pa'añ sñar bsad pa'i // 'brel pa'i skyon gyis bsal ba yin /

- (284) / skyes bus ma byas zes bya ñid // ji bzin don śes sgrub byed min /
/ skyes bu'i ñes pas skyon med pa'i // me sogs rnam pa gzan du mthoñ /
- (285) / de ni ma byas par 'dod na // śes pa ñid kyi rgyur mi 'gyur /
/ rtag pa dag las dños nus pa // 'ga' yañ skye ba yod ma yin /
- (286) / rnam rtag bag chags las byuñ ba'i // sgro btags spyod yul can blo dag /
/ 'ga' zig de las skye 'gyur gyi // don gyi spyod yul can ma yin /
- (287) / gal te byas dag log ñid du // mthoñ ñid phyir na ma byas pa'i /
/ tshig ni bden don can yin te // bzlog pas 'gal ba khyab phyir ro /

(271) ① N. ce. (272) ① P. N. slar 'byuñ. ② P. N. により bsad pa ñid を改める。
(274) ① P. N. ga las. (276) ① N. bltos. (277) ① P. N. mthuñś は誤植。(278)
① P. N. 'dir は不可。② P. N. sgrub pa. (279) ① P. N. bltos 'gyur. ② P. N. bltos
'gyur. (280) ① P. N. kyañ は採らない。(284) ① P. nis. いずれにても可。ñis = āgas

- (288) hetāv asambhave 'nukte bhāvas tasyāpi śaṅkyate /
viruddhānām padārthānām api vyāpakadarśanāt //
- (289) nāsattāsiddhir ity uktaṃ sarvato 'nupalambhanāt /
asiddhāyām asattāyām saṃdigdhā vyatirekitā //
- (290) anvayo vyatireko vā sattvaṃ vā sādhyadharmiṇi /
tanniścayaphalair jñānaiḥ sidhyanti yadi sādhanam //
- (291) yatra sādhyavipakṣasya varṇyate vyatirekitā /
sa evāśya sapakṣaḥ syāt sarvo hetur ato 'nvayī //
- (292) samayatve hi mantrāṇaṃ kasyacit kāryasādhanam /
athāpi bhāvaśaktiḥ syād anyatrāpy aviśeṣataḥ //
- (293) kramasyārthāntaratvaṃ ca pūrvam eva nirākṛtam /
nityaṃ tadarthasiddhiḥ syād asāmarthyam apekṣaṇe //
- (294) sarvasya sādhanam te syur bhāvaśaktir yad idṛśī /
prayoktṛbhedāpekṣā ca nāsaṃskāryasya yujyate //
- (295) saṃskāryasyāpi bhāvasya vastubhedo hi bhedakaḥ /
prayoktṛbhedān niyamaḥ śaktau na samaye bhavet //
- (296) anādheyaviśeṣāṇaṃ kiṃ kurvāṇaḥ prayojakaḥ /
prayogo yady abhivyaktiḥ sā prāg eva nirākṛtā //
- (297) vyaktiś ca buddhiḥ sā yasmāt sa phalair yadi yujyate /
syāc chrotuḥ phalasambandho vaktā hi vyaktikāraṇam //
- (298) anabhivyaktaśabdānāṃ karaṇānāṃ prayojanam /
mano japo vā vyarthaḥ syāc chabdo hi śrotragocaraḥ //
- (299) pāramparyeṇa tajjatvāt tadvyaktiḥ sāpi cen matiḥ /
tathā syus tadarthā ced asiddhaṃ kalpanānvayāt //
- (300) svasāmānyasvabhāvānām ekabhāvavivakṣayā /
ukteḥ samayakārāṇām avirodho na vastuni //
- (301) ānupūrvyām asatyāṃ syāt saro rasa iti śrutau /
na kāryabheda iti ced asti sā puruṣāśrayā //
- (302) yo yad varṇasamutthānājnānājā jñānato dhvaniḥ /
jāyate tadupādhiḥ sa śrutyā samavasiyate //
- (303) tajjnānajanitajnānaḥ sa śrutāv apaśruṣṛutiḥ /
apekṣya tatsmṛtiṃ paścād ādhatte smṛtiṃ ātmani //
- (304) ity eṣā pauraṣeyy eva taddhetugrahicetasām /

(291) ① Tib. des na... rjes 'gro can とあり、底本と同じ。PVM. hetur ananvayi. (292) ① Tib. 'bras lu sgrub byed yin (=kāryasādhanam) (294) ① Tib. byed pa po (=kartr) (297) ① Tib. gsal yin la.

- (288) / med phyir gtan tshigs ma bstan na'añ // de ni yod par dogs 'gyur te /
/ dños po 'gal ba dag la yañ // khyab par byed pa mthoñ phyir ro /
- (289) / kun la med pa mi dmigs pas // mi 'grub ces ni bsad zin te /
/ med pa ñid ni ma grub na // ldog pa ñid la the tshom za /
- (290) / gal te rjes 'gro ldog pa dañ // bsgrub bya'i chos can la yod ñid /
/ de des 'bras can śes pa yis // grub par gyur na sgrub byed yin /
- (291) / gañ la bsgrub bya'i mi mthun phyogs // bzlog pa ñid brjod de ñid ni /
/ 'di yi phyogs mthun 'gyur des na // gtan tshigs thams cad rjes 'gro can /
- (292) / 'ga' yis brda byas ñid yin na // śnags rnams 'bras bu sgrub byed yin /
/ ci ste dños po'i nus yin na // khyad par med phyir gzan la'añ 'gyur /
- (293) / don gzan ñid du gyur pa yi // bkod pa'añ śhar ni bsal ba yin /
/ de don rlag tu 'grub 'gyur te // ltos pa yin na nus med 'gyur /
- (294) / gal te dños nus de 'dra na // de ni kun gyi sgrub byed 'gyur /
/ legs byas min phyir byed pa po'i // khyad par la yañ ltos mi ruñ /
- (295) / dños po 'dus byas pa yi yañ // dños po'i tha dad tha dad byed /
/ byed po'i khyad par las nus pa // ñes pa ma yin brda las 'gyur /
- (296) / khyad par byar med can yin na // ci zig byed nas byed por 'gyur /
/ gal te mñon gsal sbyor yin na // de ni goñ du bsal zin to /
- (297) / gañ las blo de gsal yin la // de ni 'bras bur gal te sbyor /
/ smra ba po gsal rgyu yin pas // ñan pa po yañ 'bras 'brel 'gyur /
- (298) / mñon par gsal min sgra dag gi // byed pa rnams kyi sbyor ba' am /
/ yid kyi bzlas pa don med 'gyur // sgra ni rna ba'i spyod yul yin /
- (299) / brgyud pas de las bskyed ñid phyir // blo de'añ gsal ba yin ze na /
/ gal te don can yin mi 'grub // rlog pa'i rjes su 'gro phyir ro /
- (300) / rañ dañ sphyi yi rañ bzin rnams // ño bo gcig ni brjod 'dod nas /
/ brda byed rnams kyi brjod pa'i phyir // mi 'gal dños po la ma yin /
- (301) / gal te go rim med na ni // ro dañ mtsho zes thos pa las /
/ 'bras tha dad med 'gyur ze na // de ni skyes bu'i rten can yod /
- (302) / yi ge kun sloñ śes pa las // skyes la śes las sgra skye'o /
/ de yi khyad par can de ni // rna bas ñes par 'gyur ba yin /
- (303) / śes des skyed pa'i śes pa can // de thos myur min thos pa can /
/ de dran pa la ltos nas ni // phyis ni bdag ñid la dran byed /
- (304) / de ni rgyu dañ 'dsin sems kyi // yig' rnams rgyu dañ 'bras bu yi /

=ñes. N. は ñes. (285) ① P. N.により la を改める。 (288) ① P. N. gyur te. (289) ① P. N. bsad zin to. (291) ① P. N.により chos (=dharma) を改める。 sapakṣa=phyogs. ② P. N. gyur. (292) ① P. N. la. Skt. の api に照して底本がよい。 (293) ① P. N. grub. ② P. N. btos. (294) ① P. N. yin. Skt. の syuh に照して底本の 'gyur を採る。 ② P. N. btos. (296) ① P. N. bsal. (298) ① N. gis. ② N.により smra を改める。ただし同義語。 (299) ① P. N.により don cin を改める。 (300) ① P. N.により 'tu を改める。

- kāryakāraṇatā varṇeṣv ānupūrvīti kathyate //
 (305) anyad eva tato rūpaṃ tad varṇānāṃ padaṃ padaṃ /
 kartṛsaṃskārato bhinnāṃ sahitāṃ kāryabhedakṛt //
 (306) sā cānupūrvī varṇānāṃ pravṛttā racanākṛtā /
 icchā 'viruddhasiddhināṃ sthitakramavirodhataḥ //
 (307) kāryakāraṇatāsiddheḥ pumsām varṇakramasya ca /
 sarvo varṇakramāḥ pumbhyo dahanēndhanayuktivat //
 (308) asādhāraṇatā siddhā mantrākhyakramakāriṇām /
 pumsām jñānaprabhāvābhyām anyeṣāṃ tadabhāvataḥ //

7. ĀPTACINTĀ

- (309) ye 'pi tantravidāḥ kecin mantrān kāmścana kurvate /
 prabhuprabhāvas teṣāṃ sa taduktanyāyavṛttitāḥ //
 (310) kṛtakāḥ pauraṣeyāś ca vācyā mantrāḥ phalēpsunā /
 asāktisādhanāṃ pumsām anenāva nirākṛtam //
 (311) buddhindriyōktipumstvādi sādhanāṃ yat tu varṇyate /
 pramāṇābhaṃ yathārthāsti na hi śeṣavato gatiḥ //
 (312) artho 'yaṃ nāyam artho na iti śabdā vadanti na /
 kalpyo 'yaṃ arthaḥ puruṣaiś te ca rāgādīsaṃyutāḥ //
 (313) tatrākas tattvavin nānya iti bhedaś ca kimkṛtaḥ /
 tadvat pumstve kathāṃ api jñānī kaścit kathāṃ na vaḥ //
 (314) yasya pramāṇasaṃvādi vacanaṃ so 'rthavid yadi /
 na hy atyantaparokṣeṣu pramāṇasyāsti sambhavaḥ /
 (315) yasya pramāṇasaṃvādi vacanaṃ tatkr̥taṃ vacaḥ /
 sa āgama iti prāptaṃ nirarthā 'pauraṣeyatā //
 (316) yady atyantaparokṣe 'rthe 'nāgamajñānasambhavaḥ /
 atindriyārthavit kaścid astīty abhimataṃ bhavet //
 (317) svayaṃ rāgādīmān nārthaṃ vetti vedasya nānyataḥ /
 na vedayati vedo 'pi vedārthasya kuto gatiḥ //
 (318) tenāgnihotraṃ juhuyāt svargakāma iti śrutau /
 khādec chvamāṃsam ity nārtha ity atra kā pramā //
 (319) prasiddho lokavādaś cet tatra ko 'tindriyārthadr̥k /
 anekārtheṣu śabdeṣu yenārtho 'yaṃ vivecitāḥ //

(305) ① Tib. tshig dañ tshig las (P. la), PVM. pade pade. PVT.により底本 padāpadaṃ を訂す。(306) ① PVM.は vartate vacanākṛtā の代りに taddhetugrahicetasām. Tib. spel bar byed la, SV.により, vacanākṛtā を改める。PVT. pravṛttā vacanākṛtāḥ. ② PVM.は後半句を欠く。(307) ① Tib. skyes bu, PVM. pumbhyo. (309) ① Tib. rgyud rig, PVM. mantravidāḥ. ② Tib. gañ yañ rgyud rig..., PVM. ye 'pi mantravidāḥ. ③ PVM. prabhoh. (314) ① Tib. gañ...tshad ma yis とあって底本と同じ。PVM. pramāṇamavisamvādi.

- / go rim dag ni yin zes brjod // de dag skyes bus byas pa ñid /
 (305) / de phyir yi ge'i ño bo de // tshig dañ tshig las gzan ñid de /
 / byed po'i 'du byed las tha dad // lhan cig 'bras bu'i khyad par byed /
 (306) / yi ge rnams kyi go rim de'añ // spel bar byed la 'jug yin te /
 / 'dod dañ mi 'gal grub can gyi // go rim gnas pa 'gal phyir ro /
 (307) / skyes bu dañ ni yi ge rnams // rgyu 'bras ñid du grub pa'i phyir /
 / yi ge'i rim kun skyes bu las // me dañ śin gi rigs pa bzin /
 (308) / śes mthu dag gis śnags zes pa'i // go rim byed tshul can skyes bu /
 / thun moñ min pa ñid grub ste // gzan la de dag med phyir ro /
 (309) / gañ yañ rgyud rig 'ga' zig gis // gsañ śnags 'ga' zig byed 'gyur ba /
 / de dag gi de gtso bo'i mthu // de bsad rigs pa 'jug phyir ro /
 (310) / 'bras bu 'dod pas śnags rnams ni // byas dañ skyes bus byas brjod bya /
 / skyes bu nus med sgrub byed ni // 'di ñid kyiś ni gsal ba yin /
 (311) / blo dbaṅ smra dañ skyes bu ñid // la sogs sgrub byed gañ brjod pa /
 / tshad ltar suañ yin lhag ldan pas // ji bzin don rtogs yod ma yin /
 (312) / sgra ni ño bo 'di don dañ // 'di don min zes rjod mi byed /
 / skyes bus don 'di brtags pa ste // de yañ 'dod chags la sogs ldan /
 (313) / de gcig de ñid rig gzan min // khyad par yañ ni su yis byas /
 / de bzin skyes ñid rnam 'gas kyañ // khyed ci śes ldan 'ga' mi 'dod /
 (314) / gal te gañ tshig tshad ma yis // mi slu de don rig yin na /
 / śin tu lkog tu gyur rnams la // tshad ma yod pa srid ma yin /
 (315) / gañ gi tshig ni tshad ma yi // mi slu de yis byas pa'i tshig /
 / de luñ zes thob de yi phyir // skyes bus byas min don med yin /
 (316) / gal te śin tu lkog gyur don // luñ med par ni śes srid na /
 / dbaṅ po las 'das don rig 'ga' // yod do zes ni mñon 'dod 'gyur /
 (317) / bdag ñid 'dod chags sogs ldan pa'am // gzan las rig byed don rig min /
 / rig byed rig par byed min na // rig byed don ni gañ las rtogs /
 (318) / des na mtho ris 'dod me la // sbyin sreg sbyin zes thos pa la /
 / khyi śa za zes bya ba de // don min zes 'di tshad ma gañ /
 (319) / 'jig rten tshig rab grags śe na // de la sna tshogs don can sgra'i /
 / gañ gis don 'di rnam dbye ba // dbaṅ po las 'das don mthoñ gañ /

② N. により 'dod nam を改める。(301) ① P. N. により go rims を改める。(302) ① N. śes las. (303) ① N. skyes pa'i. ② N. bltos. (304) ① P. yi. N. yid (?) は不可。yi ge = varna. yig = yi ge. ② P. 'bras ñid kyi. ③ P. N. により go rims を改める。(305) ① P. N. la. ② P. N. により 'bra bus を改める。(306) ① P. N. により go rims を改める。② P. N. により go rims を改める。(307) ① P. N. 'la は不可。(308) ① P. N. śes pa'i. ② N. gzan pa (?). ③ P. N. により go rims を改める。(309) ① N. により rgyu を改める。② P. により 'gis を改める。③ P. N. des. (310) ① N. 'dod par は採らない。② P. N. bsal ba. (312) ① ño bo は補譯。P. はその代りに kho bo (= aham) とする。こ

- (320) svargōrvaśyādīśabdas ca dṛṣṭo 'rūḍhārtavācakaḥ /
śabdāntareṣu tadrkṣu tadrśy evāstu kalpanā //
- (321) prasiddhīś ca nṛṇāṃ vādaḥ pramāṇaṃ sa ca nēśyate /
tataś ca bhūyo 'rthagatiḥ kim etad dviṣṭakāmitam //
- (322) atha prasiddhim ullaṅghya kalpane na nibandhanam /
prasiddher apramāṇatvāt tatgrahe kim nibandhanam //
- (323) utpādītā prasiddhyāiva śāṅkā śabdārthanīścaye /
yasmān nānārthavṛttitvaṃ śabdānāṃ tatra dṛśyate //
- (324) anyathā 'sambhavābhāvān nānāśakteḥ svayaṃ dhvaneḥ /
avaśyaṃ śaṅkayā bhāvyaṃ niyamakam apaśyatām //
- (325) eṣa sthāpur ayaṃ mārga iti vaktīti kaścana /
anyaḥ svayaṃ bravīmīti tayor bhedaḥ parikṣyatām //
- (326) sarvatra yogyaśāikārthadyotane niyamaḥ kutah /
jñātā vātīndriyaḥ kena vivakṣāvacanād ṛte //
- (327) vivakṣā niyame hetuḥ saṃketas tatprakāśanaḥ /
apauruṣeye sā nāsti tasya śāikārthatā kutah //
- (328) svabhāvaniyame 'nyatra na yojyeta tayā punaḥ /
saṃketaś ca nirarthaḥ syād vyaktau ca niyamaḥ kutah //
- (329) yatra svātantryam icchāyā niyamo nāma tatra kaḥ /
dyotayet tena saṃketo nēśṭām evāśya yogyatām //
- ② b. vṛddhamimāṃśaka (Jaimini) matanirāsaḥ
- (330) yasmāt kiledṛśaṃ satyaṃ yathāgñiḥ śītanodanaḥ /
vākyam vedāikadeśatvād anyad apy aparo 'bravit //
- (331) rasavat tulyarūpatvād ekabhāṇḍe ca pākavat /
śeṣavad vyabhicāritvāt kṣiptaṃ nyāyavidēdṛśam //
- (332) nityasya puṃsaḥ kartṛtvaṃ nityān bhāvām atīndriyān /
aīndriyān viśamaṃ hetuṃ bhāvānāṃ viśamāṃ sthitim //
- (333) nivṛttim ca pramāṇābhyām anyad vā vyastagocaram /
viruddham āgamāpekṣeṇānumānena vā vadat //
- (334) virodham asamādhāya śāstrārthaṃ cāpradarśya saḥ /
satyārthaṃ pratijānāno jāyad dhārṣṭyena bandhakīm //
- (335) sidhyed pramāṇaṃ yady evam apramāṇam athēha kim /
na hy ekaṃ nāsti satyārthaṃ puruṣe bahubhāṣiṇi //

(322) ① SV. athe は誤植。(324) ① 後半偶が Kṣaṇabhaṅgādhyāya, p. 162, l. 9 および p. 171, l. 1 に発見される。(326) ① Tib. nes pa, PVM. により, sambhavaḥ を改める。② Tib. brjod 'dod nes pa ma gtogs pa (P. par) (=vivaḥśānyamādṛte?)。

- (320) / grags min don brjod mtho ris gañ // lha mo la sogs sgra mthoñ ño /
/ de 'dra'i sgra gzan dag la ni // de 'dra'i rnam rtog ñid du 'gyur /
(N. 209 a)
- (321) / grags pa dag kyañ mi rnam tshig // de yañ tshad mar mi 'dod na /
/ slar yañ de las don rtogs pa // sdañ 'dod 'di ni ci zig yin /
- (322) / gal te grags pa las 'gal ba'i // rtog la rgyu ci yod ce na /
/ rab grags tshad ma ñid min phyir // der 'dsin pa la rgyu ci yin ① /
- (323) / grags pa ñid kyi sgra don gyi // ñes la dogs pa bskyed pa ni /
/ gañ phyir de la sgra rnam don // sna tshogs 'jug pa can ñid mthoñ /
- (324) / ñes byed ma mthoñ ba dag gi // sna tshogs nus can sgra rañ ñid /
(D. 107 a) / ñes par dogs pa 'gyur ba ste // gzan du mi srid med ② phyir ro /
- (325) / 'ga' zig lam ni 'di yin zes // sdoñ dum 'di ni smra ① 'gyur zes /
/ gzan ni bdag ñid smra de ltar // de dag bye brag brtag par gyis /
- (326) / thams cad la ruñ don gcig gi // gsal byed ñes pa gañ las yin /
/ brjod 'dod ñes pa ma gtogs pa ① // gañ gis dbaṅ po las 'das śes /
(P. 203 a)
- (327) / brjod 'dod ñes pa'i rgyu yin ziñ // brda ni de yi gsal byed yin /
/ de ni skyes min la med na // de don gcig can de gañ las /
- (328) / rañ bzin gyis ni ñes yin na // gzan la des kyañ mi ruñ ño /
/ brda yañ don med can ñid 'gyur ① // gsal ba'i ñes pa gañ las yin /
- (329) / gañ la 'dod pa rañ rgyud pa // de la ñes pa zes bya gañ /
/ des na brda ni ruñ ba ñid // 'dod pa kho na gsal mi 'gyur ① /
- (330) / gañ phyir rig byed phyogs gcig phyir // gzan yañ de 'dra ① yin te dper /
/ mes grañ bzlog ② dag bden pa bzin // de skad gzan dag zer ro lo /
- (331) / ro 'dra ño bo mtshuñs ñid phyir // snod gcig la yañ tshos pa bzan /
(N. 209 b) / lhan ldan 'khrul pa can ñid phyir // rigs pa śes pas 'di 'dra bkag /
- (332) / skyes bu rtag pa byed po ñid // dños rnam rtag dañ dbaṅ po 'das /
/ dbaṅ ① pos gzuñ bya dañ dños rnam // rgyu dañ gnas 'jig mi mñam dañ /
- (333) / gzan yañ tshad ma rnam gñis kyis // rnam par gsal ba'i sphyod yul lam /
/ luñ la ltos ① pa rjes dpag dañ // 'gal ba dag ni rjod byed pa /
- (334) / 'gal ba kun tu ma bsal ziñ // bstan bcos don yañ ma bstan la /
/ de bden don bcas ② khas len pa // g'yem ma mu cor gyis rgyal lo /
- (335) / gal te de ltar tshad grub na // 'o na 'di la tshad min ci /
/ skyes bu mañ du smra ba la // bden pa'i don gcig med pa min /

れは ayam の読み誤りと思われる。(313) ① P. de ñid rigs は不可。de ñid rig = tattvaiv. (314) ① N. yi. (315) ① P. N. yis は採らない。② P. byas pa' yi, N. byas pa yi は誤植。(317) ① P. N. yin は不可。(318) ① P. thob pa (=prāpta) は不可。thos pa = śruti. ② N. により las を訂す。③ N. śa 'za' (319) ① P. N. により gi を改める。(322) ① P. rgal pa'i は直譯。② P. dir は誤植。③ P. la'añ. ④ N. yod. (323) ① P. N. により gregs pa ñid を訂す。② N. skyed pa. (324) ① P. N. により gis を改める。② P. N. dogs par 'gyur. ③ P. N. mi は誤植。(325) ① N. sgra. (326) ① P. N. gtogs

- (336) nāyaṃ svabhāvaḥ kāryaṃ vā vastūnāṃ vaktari dhvaniḥ /
na ca tadvyatiriktasya vidyate 'vyabhicāritā //
- (337) pravṛttir vācakānāṃ ca vācyadṛṣṭīkṛtēti cet /
parasparaviruddhārthā katham ekatra sā bhavet //
- (338) vastubhir nāgamās tena kathaṃcin nāntariyakāḥ /
pratipattuḥ prasidhyanti kutas tebhyo'rthaniścayaḥ //
- (339) tasmān na tan nivṛtṭyāpi vastvabhāvaḥ prasidhyati /
tenāsaṃniścayaphalā 'nupalabdhir na sidhyati //
- (340) vedaprāmāṇyaṃ kasyacit kartṛvādaḥ snāne dharmēcchā jātivādāvalehaḥ /
saṃtāpārambhaḥ pāpahanāya cēti dhvastaprajñāne pañca līngāni jāḍye // pra //

(339) ① Tib. dños po med pa(r)とあって、底本と同じ。SV. PVM. bhāvabhāvaḥ. (340) ① PVM. は本頌を欠く。② 次に底本には iti (dha)rmakirtikirtitapramāṇavārttike svārthānumāna-
niścayaparicchedaḥ とある。Tib. も右のようにあり、これを還梵すれば、Pramāṇavārttikakārikāyāḥ
svārthānumānaṃ nāma prathamāḥ paricchedaḥ.

- (336) / rjod pa po la sgra gnas pas // 'di dños rañ bzin nam 'bras min /
/ 'di las rnam par bzlog par kyañ // 'khrul pa med pa yod ma yin /
- (337) / rjod byed rnams kyi 'jug pa ni // brjod bya mlkōñ bas byed ce na /
/ phan tshun dag ni 'gal ba'i don // de ni gcig la ji ltar 'gyur /
- (338) / des na luñ dañ dños po rnams // rtogs pa po yi rnam 'ga' yañ /
/ med na mi 'byuñ mi 'grub na // de las don gañ ñes pa yin /
- (339) / de phyir de ni log na yañ // dños po med par 'grub mi 'gyur /
/ des na med ñes 'bras bu can // mi dmig pas ni mi 'grub po /
- (340) / rig byed tshad ma dañ ni 'gal byed smra // khrus las chos 'dod dañ ni rig
smras dregs /
/ sdig pa gzom phyir gduñ ba rtsom zes pa // blun po zes rab 'chal ba'i rtags
lña yin /
/ tshad ma rnam 'grel gyi tshig le'ur byas pa las // rañ don rjes su dpag pa
ste le'u dañ po'o /

par. (328) ① 次に / brda las rañ bzin khyad par gyi / として、本頌は5句よりなるが、これ
は注の風入である。(329) ① 次に / bar skabs kyi tshigs su bcad pa dag go (= angtaraparic-
cheda ślokaḥ) とある。(330) ① P. N. 'dra'i. ② P. N. mi は不可。③ P. N. zlog.
(331) ① P. により rig pa を改める。(332) ① P. dbaṅ po. (333) ① P. bltos. (334)
① P. ciñ. ② P. により ston を改める。③ P. ces. (336) ① P. brjod pa po. (337)
① P. により 'kyis を改める。(338) ① P. N. 'yis. (339) ① P. grub. (340) ① P.
N. rigs.

IV Parārthānumānam

(Caturthaḥ paricchedaḥ)

1. PARĀRTHĀNUMĀNALAKṢANAM (DIGNĀGASYA)

① svadr̥ṣṭagrahaṇaphalam

- (1) parasya pratipādyatvād adṛṣṭo 'pi svayaṃ paraiḥ /
dr̥ṣṭaḥ sādhanam ity eke tat kṣepāyātmadr̥gvacaḥ //
- (2) anumāviṣaye nēṣṭaṃ parikṣitaparigrahāt /
vācaḥ prāmānyam asmin hi nānumānaṃ pravartate //
- (3) bādhānāyāgamasyōkteḥ sādhanasya paraṃ prati /
so 'pramānaṃ tadā 'siddham tatsiddham akhilan tataḥ //
- (4) tadāgamavataḥ siddham yadi kasya ka āgamaḥ /
bādhyaṃnānaḥ pramānena sa siddhaḥ katham āgamaḥ //
- (5) tadviruddhābhyupagamas tenāiva ca katham bhavet /
tadanyōpagame tasya tyāgāṅgasyāpramānatā //
- (6) tat kasmāt sādhanam nōktaṃ svapratitir yad udbhavā /
yukyā yayāgamō grāhyo grāhikāsyāpi sā na kim //
- (7) prākṛtasya sataḥ prāg yaiḥ pratipattyakṣasaṃ bhavau /
sādhanaiḥ sādhanāny arthaśaktijñāne'sya tāny alaṃ //
- (8) vicchinānugamā ye ca sāmānyenāpy agocarāḥ /
sādhyasādhanacintāsti na teṣv artheṣu kācana //
- (9) pūṃsām abhiprāyavaśāt tattvātattvavyavasthitau /
luṭtau hetutadābhāsau tasya vastv asamāśrayāt //
- (10) sann artho jñānasāpekṣo nāsan jñānena sādhaḥ /
sato 'pi vastv asaṃśliṣṭā 'saṅgatyā sadṛśi gatiḥ //
- (11) liṅgaṃ svabhāvaḥ kāryaṃ vā dr̥ṣyādarśanam eva vā /
sambaddham vastutaḥ siddham tad asiddham kim ātmanaḥ //
- (12) pareṇāpy anyato gantum ayuktaṃ parakalpitaḥ /
prasaṅgo dvayasambandhād ekābhāve 'nyahānaye //

② arthagrahaṇaphalam

- (13) tadarthagrahaṇam śabdakalpanāropitātmanām /

(1) ① PVM. dr̥ṣṭasādhanam, Tib. mthoñ ba sgrub byed. (2) ① PS. VA. PVM.により vācyā を訂す。Tib. tshig. (4) ① PS. siddham iti. Tib. gal te (=yadi). (6) ① Tib. sgrub byed des ni ces ma brjod, PVM.によって, tatkinna sādhanam proktam を改める。② Tib. も原本と同じく ('dsin pa) de ni 'dis kyañ cis mi 'dsin, PVM. parasyāpi ca sā na kim. (7) ① Tib. tham la par gyur rtogs pa dañ, PS. VA. PVM.によって, sambhaviḥ を改める。(8) ① PVP. ye ca. (9) ① B. PVM. 原本と同じ。PVP. vastu a'. (10) ① PVM. PVP. 原本と同じ。(11) ① PS. VA.により, vastutas siddham を改める。(12) ① PVM. 原本と同じ。PVP. prasaṅge. ② PVM. ekāpāye. (13) ① PS. PVM. VA.により, vikalpāropi を訂す。

- (1) / gzan la bstan par bya ñid phyir // bdag mthoñ min yañ gzan dag gis /
/ mthoñ ba sgrub byed ces kha cig // de spañ phyir bdag mthoñ ba'i tshig /
(N.216a)
- (2) / yoñs brtags yoñs su len pa'i phyir // rjes su dpag pa'i yul la tshig /
/ tshad ma ñid du 'dod ma yin // der ni rjes dpag 'jug mi 'gyur /
- (3) / luñ la gñod phyir gzan la ni // sgrub byed brjod phyir de yi tshe /
(D.139b)
- (4) / gal te luñ de ldan la grub // ce na gañ gi luñ gañ yin /
/ tshad mas gñod par gyur pa yi // luñ de ji llar grub pa yin /
- (5) / de dañ 'gal ba khas len pa // de ñid kyis ni ji llar 'gyur /
/ de las gzan pa khas len na // de dor yan lag tshad ma min /
(P.239a)
- (6) / rañ rtogs gañ las byuñ gyur ba'i // sgrub byed de ni cis ma brjod /
/ rig pa gañ gis luñ 'dsin pa // de ni 'dis kyañ cis mi 'dsin /
- (7) / sñar ni sgrub byed gañ dag gis // tha mal par gyur rtogs pa dañ /
/ dbañ po 'byuñ ba'i sgrub de dag // de'i don nus śes la nus yin /
- (8) / gañ yañ 'brel pa rnam chad can // spyis kyañ spyod yul ma yin pa'i /
/ don de dag la bsgrub bya dañ // sgrub byed dpyod pa cuñ zad med /
- (9) / skeyes bu'i bsañ pa'i dbañ gis ni // de ñid de ñid min 'jog na /
/ glan tshigs der snañ med 'gyur te // de ni dños rten min phyir ro /
- (10) / don yod śes la ltos bcas yin // med pa śes pas sgrub byed min /
/ yod kyañ dños dañ 'brel med pa'i // rtogs pa rtogs pa med dañ mtshuñs /
- (11) / rañ bziñ dañ ni 'bras bu 'am // snañ ba mthoñ ba med ñid rtags /
/ 'brel de dños la grub yin na // rañ la ci yi phyir ma grub /
- (12) / gzan gyis kyañ gzan las rtogs par // mi rigs gzan gyis brtags pa yis /
/ thal ba sgrub pa gñis 'brel phyir // gcig med na gzan dgag phyir yin /
- (13) / don smos de ni sgra dag dañ // rtog pas sgro btags bdag ñid can /

(5) ① P. N. 'gal bar. ② P. N. khas len par. ③ N. により yin を改める。(6) ① D. pa を P. N. によって訂す。② D. des を P. によって訂す。③ N. mi. (7) ① P. N. de. ② P. N. śes las は不可。(8) ① P. sgrub. (9) ① P. N. brten. (10) ① P. N. blos とみえるは, śes la ltos bcas yin の誤訂。(12) ① P. rtogs pa'i. ② P. N. yi. ③ P. 'gag. N. 'gags. (13) ① P. N. rtogs pas.

- aliṅgatvaprasiddhyartham arthād arthaprasiddhitā^③ //
 (14) kalpanāgamayoḥ kartur icchāmātrānurodhataḥ /
 vastunāś cānyathābhāvāt kalpitā vyabhicāriṇaḥ //

2. PAKṢACINTĀ

① pakṣahetuvacanam asādhanaṃ

- (15) arthād arthagateḥ śaktiḥ pakṣahetvabhīdhanayoḥ /
 nārthe tena tayorn nāsti svataḥ sādhanasamsthitiḥ //
 (16) tat pakṣavacanam vaktur abhiprāyanivedane /
 pramāṇam saṃśayōtpatteḥ tataḥ sākṣān na sādhanam //
 (17) sādhyasyāvābhīdhanena pāramparyeṇa nāpy alam /
 śaktasya sūcakam hetuvaco 'śaktam api svayam //
 (18) hetvarthaviśayatvena tadaśaktōktir iritā /
 śaktis tasyāpi ced dhetuvacanasya pravartanāt //
 (19) tatsaṃśayena jñānor bhavet prakaraṇāśrayaḥ /
 vipakṣōpagame 'py etat tulyam ity anavasthitiḥ //
 (20) antaraṅgam tu sāmartyam triṣu rūpeṣu samsthitam /
 tatra smṛtisamādhānam tadvacasyēva samsthitam //
 (21) akhyāpīte hi viśaye hetuvṛtter asambhavāt /
 viśayakhyāpanād eva siddhau cet tasya śaktatā //
 (22) vyāptipūrve vināpy asmāt kṛtakaḥ śabda idrśaḥ /
 sarve 'nityā iti prokte 'py arthāt tan nāśadhir bhavet //

② pratijñā na sādhanāvayavaḥ

- (23) anuktāv api pakṣasya siddher apratibandhataḥ /
 triṣv anyatam arūpasyāvānuktir nyūnatōditā //
 (24) sādhyoktiṃ vā pratijñāṃ sa vadan doṣair na yujyate /
 sādhanādhikṛter eva hetvābhāsāprasaṅgataḥ //
 (25) aviśeṣōktir apy ekajātiye saṃśayāvahā /
 anyathā sarvasādhyōkteḥ pratijñātvaṃ prasajyate //
 (26) siddhōkteḥ sādhanatvāc cet parasyāpi na duṣyate /
 idāniṃ sādhyanirdeśaḥ sādhanāvayavaḥ katham //
 (27) sābhāsōktyadyupekṣāpariharaḍḍambanā /

② PVP.により, aliṅgatvaprasiddhy' を改める。③ PVM. arthasya siddhitāḥ. (14) ① VA. により, 原本 anuvṛttitāḥ をしばらく, かく改める。② VA. kalpitā, Tib. btags (P. brtags) pa dag (ni) により tatkr̥tā を改める。(21) ① VA. PVP. sāmartyamiti cen matam, PS. PVM. viśayakhyāpanāveva siddhau cet tasya śaktatā, Tib. yul bstan pa dag nid las ni // nus pa sgrub par 'dod ce na / により底本 siddhā cet [iti (syāt) matam...] を改める。(22) ① Tib. khyab sñon can la とあって底本と同じ。しかるに PS. PVM. uktamatra vinā. ② Tib. 'di 'dra kun, PVM. idrśaḥ は誤植。(24) ① Tib. smra de la は底本と同じ。VA. samvadan. ② Tib. thal min phyir は底本と同じ。VA. hetvābhāsa prasaṅgataḥ. (26) ① Tib. gal te とあり, 底本と同じ。PVM. sādhanatvācca. ② PVP. duṣyati. (27) ① PVP. により 'upakṣe' を改める。

- (14) / rtags nid min par sgrub don te // don las don ni grub phyir ro /
 (14) / rlog dañ luñ dag byed pa po'i // 'dod pa tsam dañ rjes 'brel dañ /
 / dños las gzan du srid pa'i phyir // btags pa dag ni 'khrul pa yin /
 (15) / don gyis don rlogs phyir don la // phyogs dañ gtan tshigs brjod nus med /
 / des na de dag rañ nid las // sgrub par byed par gnas ma yin /
 (16) / phyogs kyi tshig de smra ba po'i // bsam pa ston par byed pa la /
 / tshad yin de las the tshom dag // skye phyir dños su sgrub byed min /
 (17) / bsgrub par bya ba brjod pa yis // brgyud pa yis kyañ nus pa med /
 / gtan tshigs brjod pa rañ nid la // nus pa med kyañ nus ston byed /
 (18) / gtan tshigs don gyi yul nid kyis // nus med de ni brjod par bśad /
 / gal te de la'añ nus yod de // gtan tshigs tshig ni 'jug phyir na /
 (19) / de ni the tshom gyis śes par // 'dod pas skabs la brten pa yin /
 / mi mthun phyogs khas len na yañ // de mtshuñs phyir na thug med 'gyur /
 (20) / nañ gi yan lag nus pa ni // tshul gsum dag la yañ dag gnas /
 / de la dran pa bskyed pa ni // de nid tshig la yañ dag gnas /
 (21) / gal te yul bstan med par ni // gtan tshigs 'jug pa med pa'i phyir /
 / yul bstan pa dad nid las ni // nus pa sgrub par 'dod ce na /
 (22) / khyab sñon can la de med kyañ // sgra ni byas yin 'di 'dra kun /
 / mi rtag ces ni brjod pas kyañ // don gyis de ni 'jig blor 'gyur /
 (23) / phyogs bstan pa ni med na yañ // 'grub pa la ni gegs med phyir /
 / gsum las tshul gañ ruñ ba nid // ma bstan ma tshañ yin par brjod /
 (24) / bsgrub bya brjod par dam bcas na'añ // smra de la skyon 'thad min te /
 / sgrub byed dbañ du byas nid kyis // gtan tshigs ltar snañ thal min phyir /
 (25) / khyad par med par brjod na yañ // rigs gcig the tshom skye 'gyur te /
 / gzan du bsgrub bya brjod pa kun // dam bca' bar ni thal bar 'gyur /
 (26) / gal te grub brjod sgrub byed phyir // gzan dag la yañ skyon med na /
 / da ni bsgrub bya bstan pa dag // ci ltar sgrub byed yan lag yin /
 (27) / ltar snañ bcas sogs khod pa dañ // gzan ni 'brel med bzad gad de /

(14) ① P. N. brtags. (15) ① P. N. 'byed pa は不可。(16) ① N. により stog' を改める。② N. P. により na を改める。③ tshan は誤植。(18) ① P. N. yul nid kyis は不可。(19) ① N. thugs は不可。(21) ① N. grub にても。(22) ① D. P. 'sdon can la を改める。(23) ① N. gsuñ は不可。(24) ① P. 'brjod pa. ② P. dam bca' は採らない。(25) ① N. skye bar とあるも字餘りゆえ, 不採。② P. N. ro. (26) ① P. N. ji ltar. (27) ① P. N. gzad gad. いずれにても。

asambaddhā tathā hy eṣa na nyāya iti sūcitam^② //

③ pakṣalakṣaṇakarāṇe prajojanam

- (28) gamyārthatve 'pi sādhyōkter asaṅgmohāya lakṣaṇam /
tac caturlakṣaṇam rūpanipāteṣu svayam padaiḥ //
- (29) asiddhāsādhānārthōktavādyabhyupagamaagrahaḥ /
anukto'picchayā vyāptaḥ sādhyā ātmārthavan mataḥ //
- (30) sarvānyēṣṭanivṛttāv apy āsānkāsthānavāraṇam /
vṛttau svayam śruteḥ prāha kṛtā cāiṣā tadarthikā //

④ ātmārthatvavivāde doṣaḥ

- (31) viṣeṣas tadvyapekṣātaḥ kathito dharmadharminoḥ /
anuktāv api vāñchāyā bhavet prakaraṇād gatiḥ //
- (32) ananvayo 'pi drṣṭānte doṣas tasya yathōditaḥ /
ātmā paraś cetso 'siddha iti tatrēṣṭaghatākṛt //
- (33) sādhanam yad vivāde na nyastam tac cen na sādhyate /
kiṃ sādhyam anyathāniṣṭam bhaved vaiphalyam eva vā //
- (34) sadvitiyaprayogeṣu niranvayaviruddhate /
etena kathite sādhyam sāmānyenātha sammatam //
- (35) tad evārthāntarābhāvād dehānāptau na sidhyate /
vācyam sūnyam pralapātām tad etaj jādyacintitam //
- (36) tulyam nāṣe 'pi cec chablaghaṭābhedenā kalpane /
na siddhena vināṣena tadvataḥ sādhanād dhvaneḥ //
- (37) tathārthāntarabhāve syāt tadvān kumbho 'py anityatā /
viśiṣṭā dhvaninānveti no cen nāyogavāraṇāt //
- (38) dvividho hi vyavacchedo viyogāparayogayoḥ /
vyavacchedād ayoge tu nānyenānavayāgamāḥ //
- (39) sāmānyam eva tat sādhyam na ca siddhaprasādhanam /
viśiṣṭam dharmiṇā tac ca na niranvayadoṣavat //
- (40) etena dharmidharmābhyām viśiṣṭau dharmadharmināu /
pratyākhyātau nirākurvan dharmiṇy evam asādhanāt //
- (41) samudāyāpavādo hi na dharmiṇi virudhyate /
sādhyam yatas tathā nēṣṭam sādhyo dharmo 'tra kevalaḥ //

② B. varṇitam. (28) ① VA. PVM.により rūpaṃ nipāteṣu を改める。(29) ① VA.により 'oktam vādyā' を改める。② PVM. 'upagatagrahaḥ. (30) ① PVP.により 'āsa [kās]' を改める。② PVM. śrutenāha. (31) ① PVM. vyapekṣatvāt. (32) ① Tib. yañ, PVP. hi. ② VA. yathoditāḥ. ③ PVM. ghātavat. (34) ① Tib. rjes 'gro med dañ 'gal ba dag, PVP.により, niranvayo virudhyati を改める。(35) ① PVP. sidhyati. ② VA. avarṇitam を改める。PVM. 注 varṇitam = iṣṭitam. (36) ① Tib. 'jig la'añ とあって底本と同じ。PVP. nāṣopi. (37) ① PS. PVM. PVP.により viśiṣṭo を改める。(38) ① Tib. ...g'zān dañ ni rjes 'gro med par 'gyur ma yin とあって底本と同じ。PVP. PVM. vārye nānavayāgamāḥ. (39) ① PVP. niranvayadoṣavat は誤植。B. 'doṣabhāḥ. (41) ① PVP. sādhanam. Tib. sgrub.

/ 'di ltar de ni rigs pa ñid // ma yin no zes bśad zin to /

- (28) / sgrub brjod rtogs pa'i don can ñid // yin yañ rmoñs med phyir mtshan ñid /
/ ño bo tshig phrad bdag ñid 'dod // tshig gis de yi mtshan ñid bzi /
- (29) / ma grub sgrub byed min don brjod // rgol bas khas blañs pa buñ ño /
/ ma brjod na yañ 'dod pas khyab // bdag gi don bzin bsgrub byar 'dod /
- (30) / g'zān 'dod thams cad bzlog na yañ // 'grel par bdag ñid sgra bśad pa /
/ dogs pa'i gnas ni bzlog pa ste // 'di ni de don byas pa yin /
- (31) / de ni ltos nas chos dag dañ // chos can khyad par yin par brjod /
/ ma brjod na yañ 'dod pa ni // skabs las rtogs par 'gyur ba yin /
- (32) / de dper rjes 'gro med pa yi // skyon yañ ji skad bdag g'zān na /
/ de ma grub ces bśad bzin te // der ni 'dod la gnod byed yin /
- (33) / gal te gañ la rtsod pa yin // grub bkod de bsgrub bya min na /
/ bsgrub bya ci yin g'zān du na // mi 'dod pa'am 'bras med 'gyur /
- (34) / 'dis ni gñis bcas sbyor ba la // rjes 'gro med dañ 'gal ba dag /
/ bstan pa yin no ci ste yañ // bsgrub par bya ba spyir 'dod na /
- (35) / de ñid don g'zān med pa'i phyir // lus mi 'gyur na grub ma yin /
/ brjod byas stoñ pa brjod rnams kyi // 'di de mi ses kyiḥ bśad yin /
- (36) / sgra dañ bum pa'i khyad par gyis // rtog na 'jig la'añ mtshuñs se na /
/ ma yin 'jig pa sgrub pa yis // sgra ni de ltar grub phyir ro /
- (37) / de bzin don g'zān yod gyur na // bum pa'añ de dañ ldan par 'gyur /
/ mi rtag sgra yi khyad par can // rjes 'gro med na ma 'brel ba /
- (38) / bzlog phyir ma yin mi ldan dañ // g'zān ldan rnam gcod rnam pa gñis /
/ mi ldan gcod phyir g'zān dañ ni // rjes 'gro med par 'gyur ma yin /
- (39) / de spyi bsgrub par bya yin pas // grub pa sgrub pa ñid ma yin /
/ chos can khyad par can de ni // rjes 'gro med pa'i skyon ldan min /
- (40) / 'dis ni chos can chos dag gis // chos dañ chos can khyad par can /
/ 'gog pa dag ni bsal yin te // chos can de ltar mi bsgrub phyir /
- (41) / chos can la ni tshogs pa dag // bsal ba 'gal ba ma yin te /
/ gañ phyir de ltar sgrub 'dod min // 'dir chos 'ba' zig bsgrub bya yin /

(29) ① P. N. gzuñ ño. ② N. yi (?). 助辭の連聲からみて gi とする。(30) ① N. 'grel pa. ② N. により bzlog la を改める。(31) ① P. N. bltos. (33) ① P. britsod pa yis. N. 'yis. ② N. na 欠。一字不足。③ P. N. cis. (34) ① P. 'bya ba'i. N. 文字不明。(35) ① P. N. ma grub ñid (=na sidhyatā, asidhyatā?). いずれにせよ, P. N. は一字不足。(36) ① N. rtogs.

⑤ svayamśabdagrahaṇaphalam

- (42) ekasya dharmiṇaḥ śāstre nānādharmasthitāv api /
sādhyah syād ātmanāvēṣṭa ity upāttā svayaṃ śrutih //
- (43) śāstrābhyupagamād eva sarvādānāt prabādhane /
tatrākasyāpi doṣaḥ syād yadi hetupratijñayoḥ //
- (44) śabdanāṣe prasādhye syād gandhe bhūguṇatākṣateḥ /
hetur viruddho 'prakṛter no ced anyatra sā samā //
- (45) athātra dharmī prakṛtas tatra śāstrārthabādhanaṃ /
atha vādīṣṭatām brūyād dharmidharmādisādhanaiḥ //
- (46) kaiścit prakaraṇair icchā bhavet sā gamyate ca taiḥ /
balāt tavēcccheyam iti vyaktam īsvaraṣeṣṭitam //
- (47) vadan na kāryaliṅgām tām vyabhicāreṇa bādhyate /
anāntariyake cārthe bādhyate 'nyasya kā kṣatih //

3. ŚABDAPRĀMĀNYACINTĀ

① śāstravirodho 'kiñcitkaraḥ

- (48) uktañ ca nāgamāpekṣam anumānaṃ svagocare /
siddhaṃ tena susiddhaṃ tan na tadā śāstram ikṣyate //
- (49) vādtyāgas tadā syāc cen na tadānabhyupāyataḥ /
upāyo hy abhyupāye 'yam anaṅgaṃ sa tadāpi san //
- (50) tathā viśuddhe viṣayadvaye śāstraparigrahaṃ /
cikīrṣoḥ sa hi kālaḥ syāt tadā śāstreṇa bādhanam //
- (51) tadvirodhena cintāyās tat siddhārtheṣv ayogataḥ /
tṛtīyasthānasamkrāntau nyāyāḥ śāstraparigrahaḥ //
- (52) tatrāpi sādhyadharmasya sambaddhasyāiva bādhanam /
parihāryam na cānyeṣām anavasthāprasaṅgataḥ //
- (53) kenēyam sarvacintāsu śāstram grāhyam iti sthitiḥ /
kṛtēdānīm asiddhāntair grāhyo dhūmena nānalaḥ //
- (54) riktasya jantoj jātasya guṇadoṣam apaśyataḥ /
vilabdā vata kenāmī siddhāntaviṣam agraḥāḥ //
- (55) yadi sādhana ekatra sarvaṃ śāstram nidarśane /
darśayet sādhanam syād ity eṣā lokōttarā sthitiḥ //
- (56) asambaddhasya dharmasya kim asiddhau na sidhyati /

(43) ① PS. VA. PVM.により samādānāt を改める。Tib. thams cad bzuñ (P. gzuñ) bas.
(44) ① Tib. dri za'i yon tan, PVM. gandhabhū とする。 (45) ① Tib. bstan bcos don
gnod ñid とあり、底本と同じ。PS. VA. 'arthasādhanam. (47) ① 後半句が Kṣaṇabhaṅgādh-
yāya, p. 54, l. 24 に引用される。 (48) ① PS. prasiddham. (49) ① Tib. yan lag min,
PVP.により 'maṅgaṃ を訂す。—(—) / (—) / (—) / (50) ① Tib. de ltar (=tathā), 底本,
PVM. tadā を PVP. により改める。 ② PS. VA. により śāstrā を改める。 (52) ① PS.
sādhyam dharmasya. ② Tib. med na mi 'byuñ la gnod ñid, PVM. も底本と同じ。VA. sampa-
ddhasyaiva bādhanam. (55) ① PS. VA. PVM. により, sarvaśāstranidarśane を改める。

- (42) / chos can gcig la bstan bcos las // chos rnams du ma rnam gzag kyañ /
/ bdag ñid 'dod pa bsgrub bya zes // bdag ñid kyi ni sgra smos so /
- (43) / gal te bstan bcos khas blañs phyir // thams cad bzuñ bas de gcig la /
/ rab tu gnod na'añ gtan tshigs dañ // dam bca' ba dag skyon 'gyur na /
- (44) / sgra mi rtag par sgrub pa na // dri za'i yon tan bzlog pa'i phyir /
/ gtan tshigs 'gal 'gyur skabs min phyir // min na de ni gzan la'añ mtshuñs /
- (45) / ci ste chos can 'dir skabs yin // de la bstan bcos don gnod ñid /
/ chos can chos sogs sgrub byed kyis // ci ste rgol 'dod yin brjod na /
- (46) / gnas skabs 'ga' yis 'dod 'gyur žiñ // de rtogs pa yañ de dag gis /
/ nan gyis khyod 'di 'dod ces pa // gsal bar dbañ phyug spyod pa yin /
- (47) / 'bras bu'i rtags can min brjod de // 'khrul pa yis ni gnod par 'gyur /
/ med na mi 'byuñ min don la // gnod kyañ gzan la ci žig gnod /
- (48) / rjes dpag rañ gi spyod yul la // luñ la ltos pa med par bsad /
/ des grub de ni legs par grub // de tshe bstan bcos ltos ma yin /
- (49) / de tshe rtsod dor 'gyur ze na // de tshe khas blañs med phyir min /
/ 'di ni khas len thabs yin te // de tshe yod kyañ yan lag min /
- (50) / de ltar yul gñis rnam dag na // de ni bstan bcos yons 'dzin par /
/ 'dod pa'i dus yin de yi tshe // bstan bcos kyis ni gnod par 'gyur /
- (51) / des grub don la de dañ ni // 'gal bar sems pa mi ruñ phyir /
/ gnas gsum par ni 'pho ba na // bstan bcos len par rigs ldan yin /
- (52) / der yañ bsgrub bya'i chos dañ ni // med na mi 'byuñ la gnod ñid /
/ spañ bar bya yi gzan min te // thug pa med par thal phyir ro /
- (53) / dpyod pa kun la bstan bcos dag // gzuñ zes lugs 'di gañ gis byas /
/ da ni grub mtha' med rnams kyis // du bas me ni rtogs mi 'gyur /
- (54) / skye bo riñ por skye gyur žiñ // yon tan ñes pa ma mthoñ la /
/ grub mtha' mi zad gdon 'di ni // kye ma su yis bsgos pa yin /
- (55) / gal te dpe la bstan bcos kun // sgrub par byed pa gcig ñid la /
/ bstan pa sgrub byed 'gyur ze na // 'di ni 'jig rten 'das lugs yin /
- (56) / 'brel med chos ni ma grub pas // ma grub par ni ji ltar 'gyur /

(42) ① P. N. ni を欠くは音韻上より不可。 (43) ① P. N. gzuñ bas. (46) ① N. この
一枚上半特に讀みがたし。 (48) ① P. N. bltos pa. (51) ① N. ni 欠。一字不足。 (52)
① N. spañs par bya. いずれにても可。 (53) ① P. N. により dpyad pa を訂す。 ② P. N.
により de を訂す。 ③ P. D. の bu bas を改める。 (54) ① P. N. riñ bur. ② P. N. ciñ.
いずれにても可。 ③ P. N. mi bzad. いずれにても可。 ④ P. bsgom pa yin. (56) ① P.
N. mi は不可。

- hetus tatsādhanāyōktaḥ kiṃ duṣṭas tatra sidhyati //
 (57) dharmānanupaniyāva dṛṣṭānte dharmino 'khilān /
 vāgdhūmāder jano 'nveti caitanyadahanādikaṃ //
 (58) svabhāvaṃ kāraṇam vārtho 'vyabhicāreṇa sādhanam /
 kasyacid vādabādhāyaṃ svabhāvān na nivarttate //
 (59) prapadyamānaścānyas taṃ nāntariyakam ipsitaiḥ /
 sādhyārthair hetunā tena katham apratipāditaḥ //
 (60) ukto 'nukto 'pi ced dhetur virodho vādino'tra kiṃ /
 na hi tasyōktidoṣeṇa sa jātaḥ śāstrabādhanaḥ //
 (61) bādhakasyābhidhānāc ced doṣo yadi vaden na saḥ /
 kin na bādheta so 'kurvan na yuktaṃ kena duṣyati //
 (62) anyeṣu hetvābhāseṣu svēṣṭasyāvāprasādhanāt /
 duṣyed vyarthābhidhānena nātra tasya prasādhanāt //
 (63) yadi kiñcit kvacic chāstre na yuktaṃ pratiśidhyate /
 bruvāṇo yuktaṃ apy anyad iti rājakulasthitih //
 (64) sarvān arthān samikṛtya vaktuṃ śakyam na sādhanam /
 sarvatra tenōtsanne'yaṃ sādhyasādhanasamsthitiḥ //
 (65) viruddhayor ekadharmiṇy ayogād astu bādhanaṃ /
 viruddhāikāntikenātra tadvad asti virodhitā //
 (66) abādhya bādhakatve 'pi tayoḥ śāstrārthaviplavāt /
 asambandhe 'pi bādhā cet syāt sarvaṃ sarva bādhakaṃ //
 (67) sambandhas tena tatrāva bādhanaḥ asti ced asat /
 hetoḥ sarvasya cintyatvāt svasādhye guṇadoṣayoḥ //
 (68) nāntariyakatāsādhye sambandhaḥ sēha nēkṣyate /
 kevalaṃ śāstrapīḍēha doṣaḥ sānyakṛte samā //
 (69) śāstrābhypagamāt sādhyāḥ śāstradrṣṭo khilo yadi /
 pratijñā 'siddhadṛṣṭāntahetuvādaḥ prasajyate //
 (70) uktayoḥ sādhanatvena no ced ipsitavādātāḥ /
 nyāyaprāptam na sādhyatvaṃ vacanād vinivarttate //
 (71) anīpsitam asādhyān ced vādinānyo 'py anīpsitāḥ /
 dharmo 'sādhyas tadā 'sādhyam bādhamaṇam virodhi kiṃ //

② anyathā svayaṃśabdo 'narthakaḥ

- (57) ① PVP. akhalān を探らない。 (58) ① PVM. cārtho. ② PS. VA. PVM. により 'cidvādi を改める。 (59) ① PVP. により nānyariyakam を改める。 (60) ① PVM. vā hetu*.
 ② PVM. virodhā. (63) ① 全文が Kṣaṇabhaṅgādhyāya, p. 6, ll. 17~18 に引用される。
 (64) ① PVM. tena succhanneyam. (66) ① VA. sarva bādhanaṃ. (67) ① Tib. des na, PVM. tasyaiva. (68) ① PVP. nekṣate. ② Tib. bstan bcos gnod, PS. VA. PVM. により śāstrabādhēha を改める。 ③ PS. samāḥ. (69) ① Tib. dpe daṅ gtan tshigs, PVP. により 'dṛṣṭānte hetu* を改める。 (70) ① Tib. smros phyir, PS. VA. PVM. により 'bādhataḥ を改める。 (71) ① B. vādino 'nyo.

- / de grub yin na de sgrub brjod // gtan tshigs skyon ldan ji ltar yin /
 (57) / chos can chos ni ma lus pa // dper blaṅs med pa kho nar ni /
 / skye bos tshig daṅ duṅ sogs las // sems ldan me sogs rjes dpog byed /
 (58) / mi 'khrul pas na raṅ bzin daṅ // rgyu dag sgrub par byed pa'i don /
 / 'ga' yi smra ba la gnod pas // ṅo bo ṅid las ldog ma yin /
 (59) / de ni 'dod pa'i bsgrub bya yi // don daṅ med na mi 'byuṅ bar /
 / rlogs pa gzan dag gtan tshigs des // ji ltar rlogs par 'gyur ma yin /
 (60) / gtan tshigs brjod dam ma brjod kyaṅ // 'gal na rgol pas 'dir ci byas /
 / des brjod ṅes pas bstan bcos la // gnod byed du ni de skyes min /
 (61) / gnod byed brjod phyir skyon ze na // gal te ma brjod na de ci /
 / gnod pa min nam mi rigs byed // min de cis na skyon can yin /
 (62) / gtan tshigs ltar snaṅ gzan dag la // raṅ 'dod ṅid ni sgrub med phyir /
 / don med brjod pas skyon 'gyur na // de sgrub phyir na 'dir ma yin /
 (63) / gal te bstan bcos la lar 'ga' // rigs min pas na rigs smra ba /
 / gzan pa dag kyaṅ 'gog byed ces // bya ba rgyal rigs lugs yin no /
 (64) / don kun mtshuṅs par byas nas ni // sgrub byed brjod par nus ma yin /
 / des na kun tu bsgrub bya daṅ // sgrub byed rnam gzag 'di ṅams 'gyur /
 (65) / chos can gcig la 'gal ba dag // mi ruṅ phyir na 'gal ṅes la /
 / gnod 'gyur 'dir ni de 'dra ba'i // 'gal ba yod pa ma yin no /
 (66) / de dag gnod bya gnod byed ni // min yaṅ bstan bcos don slad phyir /
 / 'brel pa med kyaṅ gnod ce na // thams cad thams cad kyis gnod 'gyur /
 (67) / 'brel yod des na de ṅid la // gnod 'gyur ze na ma yin te /
 / rtags kun raṅ gi bsgrub bya la // skyon daṅ yon tan dpyad phyir ro /
 (68) / med na bsgrub bya mi 'byuṅ ba'i // 'brel pa de ni 'dir rlogs med /
 / 'dir ni bstan bcos gnod 'ba' zig // skyon yin de gzan byas la'aṅ mtshuṅs /
 (69) / gal te bstan bcos khas blaṅs phyir // bstan bcos mthoṅ ba ma lus bsgrub /
 / dpe daṅ gtan tshigs ma grub smra // dam bca' bar ni thal bar 'gyur /
 (70) / gal te grub byed ṅid brjod pa // ma yin 'dod pa smros phyir na /
 / bsgrub bya rig pas thob pa ni // tshig las ldog pa ma yin no /
 (71) / mi 'dod bsgrub bya min ze na // rgol ba mi 'dod chos gzan yaṅ /
 / bsgrub min de tshe bsgrub bya ba // min la gnod pas ci zig 'gal /

- (57) ① P. N. skyon は探らない。 ② duṅ (=śaṅkha). (59) ① P. N. 'yis は不可。 ② N. により D. ci ltar を改める。 (61) ① P. N. により te を改める。 ② P. N. cis nas.
 (62) ① P. N. bzan dag las は不可。 ② N. により sgrub byed を改める。 (63) ① N. rig.
 (64) ① P. 'par byos nas. ② N. により pa を改める。 (65) ① N. 'di は探らない。 (69)
 ① P. sgrub. (70) ① P. による。ただし D. N. smos. いずれにても。 ② P. N. ni. ③
 P. rigs pas. ④ P. N. mthoṅ ba は Skt. に照して不可。 ⑤ P. bldog pa (?), N. bzlog pa.
 (71) ① P. sgrub yin は不可。 N. sgrub min.

- (72) pakṣalakṣaṇabhāyārthaḥ svayaṃ śabdo 'py anarthakaḥ /
śāstreṣv icchāpravṛttyarthaḥ yadi śāṅkā kuto 'nviyaṃ //
(73) so 'niṣiddhaḥ pramāṇena grhṇan kena nivāryate /
niṣiddhaś cet pramāṇena vācā kena pravarttyate //
(74) pūrvam apy eṣa siddhāntaṃ svēcchayāiva grhītavān /
kathāncid anyam sa punar grahītuṃ labhate na kiṃ //
(75) dṛṣṭer vipratipattinām atrākārṣit svayaṃ śrutim /
iṣṭākṣatim asādhyatvam anavasthān ca darśayan //
(76) samayāhitabhedasya parihāreṇa dharmiṇaḥ /
prasiddhasya grhītyarthaṃ jagādānyaḥ svayaṃ śrutim //
(77) vicāraprastuter eva prasiddhaḥ siddha āśrayaḥ /
svēcchākālpitabhedesu padārtheṣv avivādātāḥ //
(78) asādhyatām atha prāha siddhādeśena dharmiṇaḥ /
svarūpeṇāiva nirdeśya ity anenāiva tad gataṃ //
(79) siddhasādhanarūpeṇa nirdeśasya hi sambhave /
sādhyatvenāiva nirdeśya itidaṃ phalavad bhavet //
(80) anumānasya sāmānyaviśayatvaṃ ca varṇṇitaṃ /
ihāvaṃ na hy anukte 'pi kiṃcit pakṣe virudhyate //
(81) kuryāc ced dharmiṇaṃ sādhyam tataḥ kiṃ tan na śakyate /
kasmād dhetvanvayābhāvān na ca doṣas tayor ayam //
(82) uttarāvayavāpekṣo na doṣaḥ pakṣa iṣyate /
tathā hetvādidoṣo 'pi pakṣadoṣaḥ prasajyate //
(83) sarvaiḥ pakṣasya bādhatas tasmāt tanmātraliṅginaḥ /
pakṣadoṣā matā nānye pratyakṣādivirodhavat //
(84) hetvādilikṣaṇair bādhyam muḥktvā pakṣasya lakṣaṇam /
ucyate parihārārtham avyāptivyatirekayoḥ //
(85) svayaṃ nipātarūpākhyā vyatirekasya bādhiḥ /
sahānirākṛtenēṣṭāśrutir avyāptibādhanī //
(86) sādhyābhyupagamāḥ pakṣalakṣaṇaṃ teṣv apakṣatā /
nirākṛte bādhanatāḥ śeṣe 'lakṣaṇavṛttitāḥ //
(87) svayaṃ iṣṭābhīdhanena gatārthe 'py avadhāreṇa /
kṛtyāntenābhisambandhād uktaṃ kālāntaracchide //

(72) ① Tib. 'o na dogs 'di gañ las yin, PS. VA. PVM.により, śāṅkāmgato hi yaḥ を改める。
(73) ① PS. nivartyate. (74) ① PVM. kiñcid' は音韻上不可。———/———/———
Tib. de ni, PS. VA. B. PVM.により, na を改める。③ 全文がこのままの形で Kṣaṇabhaṅgā-
dhyāya, p. 10, ll. 5~6 に引用される。(76) ① VA.により 'artham を改める。(81) ① Tib.
min nam, VA. 'ābhāvān nanu. ② Tib. 'di, PS. VA. PVM.により api ayam を改める。
(83) ① Tib. de phyir de tsam dañ 'brel ba とあって、底本と同じ。B. も同じ。PVP. liṅginaḥ.
PVM. saṅginaḥ. (84) ① PS. VA. PVM.により, 'artham na vyāpti' を改める。(85) ①
PS. VA. PVM.により, saha を改める。② PS. VA. PVM.により bādhiṇi を改める。

- (72) / phyogs mtshan phyi rol don can yin // rañ ñid sgra yañ don med 'gyur /
/ bstan bcos 'dod 'jug don ze na // 'o na dogs 'di gañ las yin /
(73) / de ni tshad mas bkag med na // 'dsin pa gañ gis bzlog par nus /
/ gal te tshad mas bkag na yañ // tshig las gañ gis 'jug par 'gyur /
(74) / de dag śnar yañ grub mtha' ni // rañ gi 'dod pa ñid kyis 'dsin /
/ de ni phyis kyañ ji zig ltar // gzan 'dsin pa ni cis mi thob /
(75) / 'dod gnod med dañ bsgrub bya min // lhug pa med par bstan pas na /
/ log par rtogs pa bsal ba'i phyir // 'dir ni rañ ñid sgra mdsad do /
(76) / gzuñ lugs kyis byas khyad par dag // yoñs su spañs nas rab grags pa'i /
/ chos can dag ni gzuñ don du // gzan ni rañ ñid sgra brjod zer /
(77) / dpyad pa ñid kyi skabs kyis ni // rab grags rten ni grub gyur te /
/ rañ 'dod brtags pa'i khyad par na // dños po rnamtsad med phyir ro /
(78) / ci ste sgrub par bstan pa yis // chos can bsgrub bya min brjod na /
/ rañ gi ño bo ñid bstan pa // zes bya 'di ñid kyis de rtogs /
(79) / grub dañ sgrub pa'i ño bor ni // bstan pa dag ni yod yin na /
/ bsgrub bya ñid du bstan pa zes // bya ba 'di ni 'bras ldan 'gyur /
(80) / rjes su dpag pa spyi yi ni // yul can ñid du bsad pa yin /
/ 'dir ni de skad ma bstan kyañ // phyogs la 'gal ba cuñ zad med /
(81) / gal te chos can bsgrub byar byas // de las cir 'gyur de mi nus /
/ ci phyir rtags rjes 'gro med phyir // 'di de dag gi skyon min nam /
(82) / yan lag phyi ma la ltos pa // phyogs skyon 'dod min de lta na'ñ /
/ gtan tshigs la sogs ñes pa yañ // phyogs kyi skyon du thal 'gyur te /
(83) / thams cad phyogs la gnod phyir ro // de phyir de tsam dañ 'brel ba /
/ phyogs kyi skyon 'dod gzan min te // mñon sum la sogs 'gal ba bzin /
(84) / rgyu sogs mtshan ñid bsal bya la // ltos pa med par ma khyab dañ /
/ ldog pa dag ni spañ ba'i phyir // phyogs kyi mtshan ñid bsad pa yin /
(85) / rañ ñid tshig phrad ño bo'i sgra // ma bsal ba dañ bcas pa dag /
/ ldog pa sel bar byed pa yin // 'dod sgras ma khyab sel bar byed /
(86) / bsgrub byar khas blañs phyogs mtshan ñid // de rnamtsad la ni phyogs ñid med /
/ bsal ba gnod dañ lhag ma la // mtshan ñid 'jug pa med phyir ro /
(87) / rañ ñid 'dod pa brjod pa yis // ñes bzuñ don ni rtogs na yañ /
/ byed pa'i mtha' dañ 'drel pa'i phyir // dus gzan gcad phyir bsad pa yin /

(72) ① P. N. gyi は不可。② N. ga las. (74) ① N. slar は採らない。② P. N. ci
zig. (75) ① P. N. snod は採らない。② N. de. (76) ① N. bzun. ② N. による。
底本は grag pa'i. (77) ① Skt.に照して N. により can を改める。(78) ① N. grub par.
② brjod na はチベット譯者の補譯。(80) ① P. di skad は不可。= de skyad du. (81) ①
P. により brtags を訂す。rtags=hetu, liṅga. (82) ① N. bltos pa. ② P. N. 'añ を欠く。
Skt.に照してなくともよい。(87) ① N. gzuñ. ② P. N. bcad. いずれにても可。

- (88) ihānaṅgamiṣeṛn niṣṭā tenēpsitapade puṇaḥ /
aṅgam eva tathā 'siddhahetvādi pratiṣidhyate //
- (89) avācakatvāc cāyuktaṃ tenēṣṭaṃ svayam ātmanā /
anapekṣyākhilaṃ śāstraṃ tad abhiṣṭasya sādhyatā //
- (90) tenānabhiṣṭasamṣṛṭasyēṣṭasyāpi hi bādthane /
yathā sādhyam abādhatāḥ pakṣahetū na duṣyataḥ /
- ③ **sahānirākṛtagrahaṇaphalam**
- (91) aniṣiddhaḥ pramāṇābhyāṃ sa cōpagama īṣyate /
samdigdhe hetuvacanād vyasto hetor anāśrayaḥ //
- ④ **bādha caturvidhā**
- (92) anumānasya bhedena sā bādhōktā caturvidhā /
tatrābhyupāyāḥ kāryāṅgaṃ svabhāvāṅgaṃ jagat sthitiḥ //
- ⑤ **āgamasvavacanayostulyabalatā**
- (93) ātmāparodhābhimato bhūtaniścayayuktavāk /
āptaḥ svavacanāṃ śāstraṃ cāivam uktaṃ samatvataḥ //
- (94) yathātmano 'pramāṇatve vacanaṃ na pravarttate /
śāstradrṣṭe tathā nārthe vicāras tad anāśraye //
- (95) tat prastāvāśrayatve hi śāstraṃ bādhakam ity amum /
vaktum arthaṃ svavācāsyā saḥōktiḥ sāmyadrṣṭaye //
- (96) udāharaṇam apy atra sadṛśaṃ tena varṇitaṃ /
pramāṇānām abhāve hi śāstravācor ayogataḥ //
- (97) svavāgvirodhe vispaṣṭam udāharaṇam āgame /
dīnmatradarśanaṃ tatra pretyadharmo sukhapradāḥ //
- (98) śāstrīṇo 'py atadālambe viruddhōktau tu vastuni /
na bādha pratibandhaḥ syāt tulyakakṣyatayā dvayoḥ //
- (99) yathā svavāci tac cāsyā tadā svavacanātmakam /
tayoḥ pramāṇaṃ yasyāsti tat syād anyasya bādhakam //
- (100) pratijñām anumānaṃ vā pratijñāpetayuktikā /

(89) ① PS. VA. PVM. により, tenēṣṭā を改める。 ② Tib. de 'dod pa ni とあって, 底本と同じであるが, PVM. tadvādiṣṭasya. (91) ① PVP. により copagamah を改める。 ② 後半偈がこのままの形で Īśvarasādhanaḍuṣaṇa, p. 39, l. 31; Īśvaravāda, p. 244, l. 3, p. 285, l. 1; Sākārasiddhiśāstra, p. 442, l. 21 に引用される。(92) ① PS. VA. PVM. により bādhoktiḥ を改める。 ② VA. PVM. により atra* を改める。 Tib. de la, したがって, tatra, atra いずれともみられる。(93) ① PVP. 'abhimate. ② Tib. gcig tu bśad pa yin, PVM. samatvataḥ により, samatvataḥ を改める。ただし, VA. PVP. samantataḥ. (94) ① VA. により, śāstrasiddhe を改める。 ② PVP. は本頌と次の K. 95 の間に次の一文があるが, これは Dharmakīrti のものではないかも知れない。前半偈は韻がくずれている。
yathā sarvaṃ mithyā prabravimīti naitadeva niṣidhyate /
tasya mithyābhidhāne hi prakrānto'rtho na sidhyati //

(96) ① Tib. bstan pa yin, PS. VA. B. PVM. により darśitaṃ を改める。(98) ① Tib. nus pa mtshuṅs phyir とあって底本と同じである。PS. VA. PVM. tulyakakṣyatayā. ② VB. PVM. 'tayā tayoh, Tib. gñis po dag. (99) ① VB. prāmāṇyam. (100) ① PVP. 'yaktikā は誤植。

- (88) / 'dod rkyen 'dir ni yan lag min // 'dod par gyur pa'i tshig dag la /
/ yan lag ñid yin de yis ni // gtan tshigs ma grub la sogs 'gog /
- (89) / rjod byed min phyir yañ mi rigs // des na rañ ñid bdag ñid 'dod /
/ bstan bcos kun la ltos med par // de 'dod pa ni bsgrub bya ñid /
- (90) / des na mi 'dod dañ 'brel ba'i // 'dod pa la yañ gnod pa na /
(D.143 a)
/ ji ltar sgrub la gnod med phyir // phyogs dañ gtan tshigs skyon med ñid /
- (91) / khas blaṅs de yañ tshad ma ni // dag gis bkag med yin par 'dod /
/ gtan tshigs the tshom la brjod phyir // bsal ba gtan tshigs rten ma yin /
- (92) / rjes su dpag pa'i dbye ba yis // gnod pa de ni rnam bzir bśad /
(N.250 a)
/ de la khas blaṅs 'bras rtags te // 'gro la grags pa rañ bzin rtags /
- (93) / yañ dag ñes ldan brjod 'dod pa // bdag gzan yid ches mtshuṅs pa yi /
/ phyir na rañ gi tshig dañ ni // bstan bcos gcig tu bśad pa yin /
- (94) / ji ltar bdag ni tshad min na // tshig ni 'jug par mi 'gyur ba /
/ de bzin bstan bcos mi brten na // der grags don la dpyod pa yañ /
- (95) / mtshuṅs par bstan phyir bstan bcos de'i // skabs rten ñid la gnod byed ces /
/ don 'di bstan pa'i ched du 'di // rañ gi tshig dañ lhan cig bśad /
- (96) / des na 'di la dpe dag kyañ // mtshuṅs pa ñid du bstan pa yin /
/ tshad ma rams ni yod min na // bstan bcos tshig mi ruñ phyir ro /
- (97) / rañ tshig 'gal la gsal ba'i dpe // luñ la phyogs tsam bstan pa yin /
/ de la ma 'oñs pa na chos // bde pa mi 'grug ces bya yin /
- (98) / de la rten min dños po la // bstan bcos dañ 'gal brjod na yañ /
/ gnod pa ma yin gñis po dag // nus pa mtshuṅs phyir gegs byed 'gyur /
- (99) / dper na rañ gi tshig bzin te // de yañ de tshes rañ tshig bdag /
/ de dag gañ la tshad ma yod // de ni gzan la gnod byed 'gyur /
- (100) / de lta min na rigs bral gyi // dam bca' nus pa mtshuṅs pa yi /

(89) ① P. N. bltos. ② P. sgrub. (91) ① N. ñag gos(?) ② P. N. brten. (93)
① P. により yin を改める。(97) ① P. N. luñ las は不可。(99) ① N. dag は不可。
(100) ① P. N. 'yis.

- tulyakakṣyā^② yathārthaṃ vā bādhetā katham anyathā //
 (101) prāmānyam āgamānāṃ ca prāg eva vinivāritam /
 abhyupāyavicāreṣu tasmād doṣo'yam iṣyate //
 (102) tasmād viṣayabhedasya darśanāya pṛthak kṛtaḥ /
 anumānābahirbhūto 'py abhyupāyaḥ prabādhanaṭ //
 (103) anyathātiprasaṅgaḥ syād vyarthatā vā pṛthak kṛteḥ /
 bhedo vānmātravacane pratibandhaḥ svavācy api //
 (104) tenābhyupagamāc chāstraṃ pramāṇaṃ sarvavastuṣu /
 bādhakaṃ yadi nēcchet sa bādhakaṃ kiṃ punar bhavet //
 (105) svavāgvirodho 'bhedaḥ syāt svavākśāstravirodhayoḥ /
 puruṣēcchā kṛtā cāsyā paripūrṇā pramāṇatā //
 (106) tasmāt prasiddheṣv artheṣu śāstratyāge 'pi na kṣatiḥ /
 parokṣeṣv āgamāniṣṭau na cintāva pravartate //
 (107) virodhōdbhāvanaprāyā parīkṣāpy atra tadyathā /
 adharmamūlaṃ rāgādi snānāṃ cādharmaśodhanaṃ //

⑥ pratibādha

- (108) śāstraṃ yat siddhayā yuktyā svavācā ca na bādhyate /
 drṣṭe 'drṣṭe 'pi tad grāhyam iti cintā pravartate //
 (109) artheṣv apratiśiddhatvāt puruṣēcchānurodhinaḥ /
 iṣṭāśabdābhidheyatvasyāpto'trākṣatavāg janaḥ //
 (110) uktaḥ prasiddhaśabdena dharmas tad vyavahārajaḥ /
 pratyakṣādīm itī mānaśrutyaṛopeṇa sūcitaḥ //
 (111) tadāśrayabhuvām icchāvartitvād anīṣedhinām /
 kṛtānām akṛtānām vā yogaṃ viśvaṃ svabhāvataḥ //
 (112) arthamātrānurodhinyā bhāvinyā bhūtayāpi vā /
 vādhyate^② pratirundhānaḥ śabdayogyatayā tayā //
 (113) tadyogyatābalād eva vastuto ghaṭīto dhvaniḥ /
 sarvo 'syām apratīte 'pi tasmīṃs tatsiddhatā tataḥ //
 (114) āsādhāraṇatā na syāt bādhaḥetor ihānyathā /
 tan niṣedho 'numānāt syāc chabdārthe 'nakṣavṛttitaḥ //

② PS. PVM. VB. 底本と同じ。PVP. tulyakakṣyām. (101) ① Tib. khas blaṅs, PVM. も底本と同じ。VA. abhyupeta. (102) ① Tib. bstan pa yi phyir, VA. により darśanārthaṃ を改める。(104) ① PS. bādhetā. (106) ① PS. VA. PVM. により parokṣeṣyāgamā' を改める。āgamā に相当するものは Tib. bstan bcos (=śāstra). (107) ① PVP. PVM. により virodhōdbhāvana' を改める。② Tib (P.). chos min dag 'gyur ba'o, PVM. VB. 'nāsanam, VA. dharmāśodhanam. (108) ① PVM. pravartate. (109) ① PS. VA. により, vākṣata' を改める。(110) ① VA. PVP. prasiddhi'. ② PVP. itā. ③ PVP. sūcitaḥ. (111) ① PS. VA. により niṣedhitam を改める。Tib. dgag med pa. ② VB. 同じ。VA. PVP. ca. (112) ① PVP. bhāvinyā. いずれにても可。② PVP. bādhyate. いずれにても可。(113) ① PVP. ghaṭato. Tib. 'brel. (114) ① PVP. āsādhāraṇatā. ② PS. bādhaṭonvihanāyathā.
 ③ PS. tanniṣedhānumānāt.

- (P.243 a)
 / dam bca' ji bzin don can gyi // rjes dpag la ni ji ltar gnod /
 (101) / luñ rñams tshad ma yin pa ni // śnar ñid rñam par bzlog pa yin /
 / de yi phyir na khas blaṅs nas // dpyod pa dag la skyon 'di 'dod^② /
 (102) / des na gnod phyir rjes dpag las // khas blaṅs phyi rol gyur min yañ /
 / yul gyi khyad par bstan pa yi // phyir na tha dad byas pa yin /
 (103) / de lta min na thal ches pa'am // logs śig byas pa don med 'gyur /
 / rañ gi tshig kyañ tha dad pa // tshig tsam brjod la gegs byed^② yin /
 (104) / de yis bstan bcos tshad mar ni^(N.250 b) // khas blaṅs phyir na dños kun la /
 / gnod byed ce na gal te de // mi 'dod gnod byed yin nam ci /
 (105) / rañ tshig 'gal na rañ^① tshig dañ // bstan bcos 'gal tha dad med 'gyur /
 / skyes bu'i 'dod pa^② byas na 'di // yoñs su rdzogs pa'i tshad ma ñid /
 (106) / des na rab grags don dag la // bstan bcos dor na'añ^① ñes pa med /
 / lkog gyur dag la bstan bcos ni // mi 'dod dpyod pa ñid mi 'jug /
 (107) / 'di la brtag pa phal cher ni // 'gal ba brjod yin 'di lta ste /
 / chags sogs chos min rtsa ba dañ // khruṣ kyis chos min dag 'gyur pa'o^① /
 (108) / mthoñ dañ ma mthoñ ba dag la^① // rigs pas grub dañ rañ tshig gis /
 / gnod med bstan bcos gañ yin te // gzuñ bar bya phyir dpyod 'jug 'gyur /
 (109) / skyes bu'i 'dod dañ rjes 'brel ba // 'dod sgra'i brjod bya ñid don la /
 / bkag med phyir na gnod med dag // skye bo rñams 'dod yid ches yin /
 (110) / tha sñad las ni skyes pa yi // chos de grags pa'i sgra yis brjod /
 / mñon sum sogs kyi gzal bya yañ // 'jal byed sgra sgro btags nas brjod /
 (111) / de la brten nas 'byuñ ba can // 'dod pas 'jug phyir dgag med pa /
 / byas dañ ma byas pa rñams su // sna tshogs rañ bzin ñid kyis ruñ /
 (112) / don tsam dañ ni rjes 'brel can // byuñ ba'am ni 'byuñ 'gyur ba /
 / sgra yi ruñ ba ñid de yis // mi mthun pa dag gnod par 'gyur /
 (113) / grags pa med kyañ dños po la // ruñ ñid de yi stobs ñid las /
 / de la sgra kun 'brel des na // de la de ni grub pa yin /
 (114) / gzan du 'dir ni gnod pa yi // glan tshigs thun moñ min mi 'gyur^① /
 / de 'gog rjes dpag las 'gyur te // sgra don la dbaṅ 'jug med phyir /

(101) ① N. na. ② P. N. 'dod de. (103) ① P. de ltar min na. N. 不明。② P. N. 'gegs byed は採らない。'gegs = pratibandha. (104) ① P. 'gal te de'i は不可。N. 不明。(105) ① 'gal na rañ の代りに P. yin na とするは不可。N. 不明。② P. 'dod pa. N. 不明。(106) ① P. dar ba'añ は採らない。N. dor ba'añ. (107) ① P. N. により chos dañ 'gyur ba'o を改める。(108) ① bdag la は補譯。② N. de. (111) ① N. により rañ bzin ñis を改める。(112) ① P. N. 'byuñ ba. ② P. N. により gdod' を改める。(114) ① P. により thun moñ ñid mi 'gyur を改讀。

- (115) asādhāraṇatā tatra hetūnām yatra nānvayi /
sattvam ity abhyudāhāro hetor evaṃ phalo mataḥ //
(116) saṃketasaṃśrayāḥ śabdāḥ sa cēcchāmātrasaṃśrayāḥ /
nāsiddhiḥ śabdāsiddhānām iti śabdaprasiddhāvāk //
(117) anumānaprasādhyeṣu viruddhāvabhicāriṇaḥ /
abhāvaṃ darśayaty evaṃ pratīter anumā tv atah //
(118) athavā bruvato lokasyānumā 'bhāva ucyate /
kiṃ tena bhinnaviṣayā pratītir anumānataḥ //
(119) tenānumānād vastūnām sadasattānurodhinaḥ /
bhinnasyātadvaśād vṛttis tad icchājēti sūcitam //
(120) candratām śāśino 'nicchan kāṃ pratītiṃ sa vāñchati /
iti taṃ pratyadṛṣṭāntaṃ tadasādhāraṇam matam //
(121) nōdāharaṇam evēdam adhikṛtyēdam ucyate /
lakṣaṇatvāt tathā 'vṛkṣo dhātrīty uktau ca bādhanāt //
(122) atrāpi loke dṛṣṭatvāt karpūrarajatādiṣu /
samayād varttamānasya kā'sādhāraṇatābhidhā //
(123) yadī tasya kvacit sidhyet siddham vastubalena tat /
pratītisiddhōpagame 'śāśiny apy anivāraṇāt //
(124) tasya vastuni siddhasya śāśiny apy anivāraṇam /
tadvastvabhāve śāśini vāraṇe 'pi na duṣyati //
(125) tasmād avastuniyatasamketadhvanibhāvinām /
yogyāḥ padārthā dharmānām icchāyā anirodhanāt //

⑦ pratyakṣabādhā

- (126) tāṃ yogyatāṃ nirundhānaṃ saṃketāpratiśedhajā /
pratihanti pratitākyā yogyatā viṣayā 'numā //
(127) śabdānām arthaniyamaḥ saṃketānuvidhāyinām /
nēty anenōktam atrāśāṃ pratiśedho virudhyate //
(128) naimittikyāḥ śruter artham artham vā pāramārthikam /

(115) ① Tib. dper brjod. PVP.により, asyodāhāroを改める。② B.による。Tib.も 'bras bu. PVP. kuto. (116) ① Tib. mi 'grub min, PVP. PVM.により vāsiddhiḥを改める。② VB. prasiddhiḥvāk. (117) ① PVM. prasiddheṣu. (118) ① PVP.により, brūvatoを改める。
(119) ① PVM. tadvaśā, PVP. bhinnasyātadvavaśādは不可。(121) ① VB. 'mevaitadadhiḥ, PVM. 'mevedamadhi'. Tib. 'di (ñid)により, 'mevaikamadhiを改める。② PVM. vṛkṣo 'dhātri. (122) ① Tib. thun moñ min pa ñid kyañ, PVM. 'tāpi vāはTib.と同じか。(123) ① Tib. dños stobs las, PVP.により, vastuvalenaを改める。PVM. vastuvāraṇam. ② Tib. bzlog med phyir, PVP. 脚注のPVM. nivāraṇamは採らない。(124) ① Tib. dños de med na, PVP. PV M.により tadvat svabhāveを改める。(125) ① Tib. sgraとあって底本と同じ。PVM. 'saṃke- tabalabhā'. (126) ① PVP. virūdh'. ② Tib. brda 'gog med las skyes pa yi, PVP. saṃke- taprati'は不可。③ PVM. pratītyākhyā. ④ PVM. viṣaye.

- (115) / gañ la yod rjes 'gro med de // rtags rnams thun moñ min ñid ces /
(N.251 a) / de ltar gtan tshigs dper brjod pa // 'bras bu dañ ni ldan par 'dod /
(116) / sgra ni brda la brten pa can // de yañ 'dod tsham brten pa yin /
(D.144 a) / sgra yis grub pa mi 'grub min // de ltar sgra byuñ grags pa gsuñs /
(117) / rjes su dpag pas bsgrub rnams la // 'gal ba 'khrul pa med pa can /
(118) / yañ na 'jig rten brjod pa la // rjes dpag med par brjod pa yin /
(119) / des na rjes su dpag pa las // grags pa tha dad yul can ñid /
(120) / des na dños rnams yod med pa'i // rjes su 'jug can rjes dpag las /
(121) / ri boñ can zlar mi 'dod pa // de grags gañ zig 'dod par 'gyur /
(122) / dpe 'di ñid dbañ byas nas ni // de skad bsad min mtshan ñid phyir /
(123) / gal te la lar de grub na // de ni dños stobs las grub yin /
(P.244 a) / grags grub khas len ri boñ can // ma yin pa la'añ bzlog med phyir /
(124) / dños po la ni grub pa de // ri boñ can la'añ bzlog pa med /
(125) / de'i phyir dños ñes med brda can // sgra las byuñ ba'i chos rnams kyi /
(126) / ruñ ba don rnams ñid yin te // 'dod la gegs byed med phyir ro /*
(N.251 b) / gal te la lar de grub na // de ni dños stobs las grub yin /
(127) / grags pas grub par khas len na // ri boñ can la'añ bzlog med phyir **/
(128) / ruñ ba ñid de 'gog pa la // brda 'gog med las skyes pa yi /
(129) / grags pa zes bya'i rjes su dpag // ruñ ba yul can gyis gnod byed /
(130) / 'dis ni brda rjes 'jug pa yi // sgra rnams la ni don ñes pa /
(131) / yod min ces brjod de dag rnams // der 'gog pa ni 'gal ba yin /
(D.144 b) (132) / des ni rgyu mtshan can sgra yis // don nam sgra rnams kyi ni don /

(115) ① P. der. いずれにても可。② N. thun moñs. いずれにても。(116) ① P. ma grub. N. 不明。あるいは mi 欠か。後の字が 'grub ならば' は不鮮明であって mi は欠。grub ならばその前の字は不明なるも、おそらく P. と同じく ma ならん。(121) ① N. dai trig (P). (122) ① P. N. 'las. (124) ① P. N. bzlog med phyir は採らない。(125) ① P. N. de phyir. ② P. N. kyi is は不可。* 次に N. は二句あるも、判讀しがたい。** 本頌は Tib. に独自のもので他に見當らず、風入と思われるが、なお、今後の検討を必要とする。(127) ① N. las. ② N. zes. (128) ① P. N. により sgra yi を改める。

- śābdānām pratirundhāno na bādhyas tena varṇṇitah //
 (129) tasmād viṣayabhedasya darśanāya prthakkr̥tā /
 anumānābahirbhūtā pratitir api pūrvavat //
 (130) siddhayoḥ prthagākhyāne darśayamś ca prayojanam /
 ete sahetuke prāha nānumādhyakṣabādhanā //
 (131) tatrāpy adhyakṣabādhyāṃ nānārūpatayā dhvanau /
 prasiddhasya śrutau rūpaṃ yad eva pratibhāsate //
 (132) advayaṃ śabalābhāsasyādṛṣṭer buddhijanmanah /
 tadarthārthōktir asyāva kṣepe'dhyakṣeṇa bādhanam //

4. SĀMĀNYACINTĀ

① sāmānyam vyāvṛttīlakṣaṇam

- (133) tad eva rūpaṃ tatrārthaḥ śeṣam vyāvṛttīlakṣaṇam /
 avasturūpaṃ sāmānyam atas tan nākṣagocarah //
 (134) tena sāmānyadharmāṇāṃ apratyakṣatvasiddhitah /
 pratikṣepe 'py abādheti śrāvaṇōktyā prakāśitam //
 (135) sarvathā 'vācyarūpatvāt siddhyā tasya samāśrayāt /
 bādhanāt tadbaleṇōktaḥ śrāvaṇenākṣagocarah //

② svadharmigrahaṇaprayojanam

- (136) sarvatra vādino dharmo yaḥ svasādhyatayēpsitah /
 tad dharmavati vādihā syān nānyadharmeṇa dharmiṇi //
 (137) anyathāsyōparodhaḥ ko bādHITE 'nyatra dharmiṇi /
 gatārthe lakṣaṇe nāsmiṇ svadharmivacaṇam punah //
 (138) bādhyāṃ dharmiṇo 'pi syāt bādheti asya prasiddhaye /
 āśrayasya virodhena tadāśritavirodhanāt //
 (139) anyathāivaṃvidho dharmah sādhyā ity abhidhānataḥ /
 tad bādham eva manyeta svadharmivacaṇam tataḥ //
 (140) nanv etad apy arthasiddham satyaṃ kecit tu dharmiṇah /
 kevalasyōparodhe 'pi doṣavat tām upāgatāḥ //
 (141) yathā parair anutpādyā pūrvarūpan na khādikaṃ /
 sakṛc chabdādyahetuvād ity ukte prāha dūṣakaḥ //
 (142) tadvad vastusvabhāvo 'san dharmī vyomādir ity api /
 nāvam iṣṭasya sādhyasya bādhi kvacana vidyate //
 (143) dvayasyāpi hi sādhyatve sādhyadharmōparodhi yat /

(128) ① VB. 底本 vādhyas と同じ。PS. na tenekosi bādhanāt, PVM. bādhanārho hi, Tib. gnod pa med par bstan pa yin, PVP. vācyas, tena, 以上により底本を bādhyas に改める。(129) ① PVP. により 'āvahir' を改める。(131) ① PS. nānārūpatā. ② PVP. dhvaneh. (133) ① Tib. dños med ño bo (yin) とあって、底本と同じ。PVM. avastubhūtam. (134) ① PS. 本頌を欠く。(135) ① Tib. grub pas, PVP. により siddhā を改める。(136) ① PVP. bādhi. いずれにても可。(137) ① PS. bādhitēpyatra, Tib. gzan la ni をとる。(138) ① PVP. により vādhetu を改める。ただし、v と b の音轉換可能。(139) ① PVP. tabdādhāmeva は誤植。② Tib. chos can smos とあって、底本と同じ。PVM. svadharmagrahaṇam. (140) ① PVP. sattyam.

- / don dam pa ñid 'gog pa la // gnod pa med par bstan pa yin /
 (129) / des na yul gyi khyad par ni // bstan phyir grags pa rjes dpag las /
 / phyi rol gyur pa ma yin yañ // tha dad byas yin sña ma bzin /
 (130) / grub pa tha dad bśad pa la // dgos pa bstan phyir 'di gñis ni /
 / rgyu dañ bcas par rab brjod de // mñion sum rjes dpag gnod la min /
 (131) / mñion sum gyis gnod 'di la yañ // sgra ni du ma'i dños ñid du /
 / grags pa'i ño bo ñid gañ žig // sna tshogs su ni snañ ba yi /
 (132) / blo ni skye ba med pa'i phyir // ñan la gñis med snañ gyur pa /
 / de don don bśad 'di ñid ni // spoñ na mñion sum gyis gnod 'gyur /
 (133) / ño bo de ñid de la don // lthag ma ldog pa'i mtshan ñid can /
 / spyi ni dños med ño bo yin // de phyir de dbañ spyod yul min /
 (134) / des na spyi yi chos rnam ni // mñion sum miñ par grub pa'i phyir /
 / spoñ yañ gnod pa yod min žes // mñan bya smos pas bstan pa yin /
 (135) / rnam kun brjod bya'i dños min phyir // grub pas de la brten phyir dañ /
 / de yi stobs kyis gnod pa'i phyir // mñan byas dbañ po'i spyod yul bśad /
 (136) / kun tu rgol ba bdag ñid kyi // bsgrub byar 'dod pa'i chos gañ yin /
 / chos de ldan la gnod 'gyur gyi // chos gzan gyi ni chos can min /
 (137) / gzan du chos can gzan la ni // gnod kyañ 'di la ci žig bkag /
 / don 'di mtshan ñid kyis rtogs kyañ // rañ gi chos can smos pas ni /
 (138) / chos can la ni gnod pas kyañ // gnod 'gyur žes ni grub don te /
 / rten ni 'gal bar gyur pa yis // de brten pa ni 'gal ba'i phyir /
 (139) / gzan du de lta'i rnam can chos // bsgrub bya yin žes brjod pa'i phyir /
 / de gnod ñid yin par sems pa // des na rañ gi chos can smos /
 (140) / 'di yañ don gyis grub min nam // bden te 'ga' žig chos can ni /
 / 'ba' žig bkag pa la yañ ni // skyon dañ ldan par khas len to /
 (141) / dper na mkha' sogs gzan dag gis // sñon med rañ bzin skyed med min /
 / cig car sgra sogs rgyu min phyir // žes bśad pa la sun 'byin pa /
 (142) / de bzin mkha' sogs chos can gyi // ño bo'añ dños med ces brjod bzin /
 / de ltar 'dod pa'i bsgrub bya la // gnod pa 'ga' yañ med pa ñid /
 (143) / 'dis ni gñis ka bsgrub bya ñid // yin na chos can la gnod gañ /

(132) ① P. N. mñan. いずれにても可。(133) ① N. yin は不可。(135) ① N. により bstan を改める。② N. de mi は不可。(138) ① don te は補譯。② P. N. der は採らない。③ N. により bsten pa を改める。(139) ① P. N. bya'i は不可。② sems pa は補譯。(140) ① P. により, bden de を改める。② P. bsag pa. (143) ① N. min は不可。

- bādhanaṃ dharmaṇas tatra bādhēty etena varṇṇitaṃ //
 (144) tathāva dharmiṇo 'py atra sādhyatvāt kevalasya na /
 yady evam atra bādhā syāt nānyānutpādyasāktikāḥ //
 (145) sakṛc chabdādyahetutvāt sukhādir iti pūrvavat /
 virodhitā bhaved atra hetur aikāntiko yadi //
 (146) kramakriyā 'nityatayor avirodhād vipakṣataḥ /
 vyāvṛtteḥ saṃśayād eṣa śeṣavad bheda iṣyate //
- ③ dharmisvarūpanirāsaḥ
 (147) svayam iṣṭo yato dharmāḥ sādhyas tasmāt tadāśrayaḥ /
 bādhyo na kevalo nānyasaṃśrayo vēti sūcitaṃ //
 (148) svayam śrutyānyadharmāṇaṃ bādhā 'bādhēti kathyate /
 tathā svadharmiṇānyasya dharmiṇo 'piti kathyate //

5. PAKṢADOṢĀH

① hetunirapekṣaḥ pakṣadoṣaḥ

- (149) sarvasāadhanadoṣeṇa pakṣa evōparudhyate /
 tathāpi pakṣadoṣatvaṃ pratijñāmātrasaṃjñīnaḥ //
 (150) uttarāvayavāpekṣo yo doṣaḥ so' nubadhyate /
 tenēty uktam ato 'pakṣadoṣo 'siddhāśrayādīkaḥ //
 (151) dharmidharmaviśeṣāṇāṃ svarūpasya ca dharmiṇaḥ /
 bādhasādhyāṅgabhūtānām anenāvōpadarsitā //

② avayavinirāsaḥ

- (152) tatrōdāhṛtidīnāmātram ucyate 'rthasya dṛṣṭaye /
 dravyalakṣaṇayukto 'nyaḥ saṃyoge' rtho 'sti dṛṣṭibhāk //
 (153) adṛśyasyāviśiṣṭasya pratijñā niṣprayanā /
 iṣṭo hy avayavi kāryaṃ dṛṣṭyā 'dṛśyēsṅ asambhavi //
 (154) aviśiṣṭasya cānyasya sādhanē siddhasādhanaṃ /
 gurutvādhogatiḥ syātāṃ yady asau syāt tulānatiḥ //
 (155) tan nirguṇakriyas tasmāt samavāyī na kāraṇaṃ /
 tata eva na dṛśyo 'sāv adṛṣṭeḥ kāryarūpayoḥ //
 (156) tadbādhānyaviśeṣasya nāntariyakabhāvināḥ /
 āsūkṣmād dravyam ālāyās tolyatvād aṃśupātavat //
 (157) dravyāntaragurutvasya gatirn nēty aparo bravit /

(146) ① Tib. the tshom za bas na 'di ni とあって底本と同じ。PVM. saṃśavānnāyaṃ は採らない。
 (149) ① Tib. skyon yin, PVM. 'mātrabhāvināḥ. (151) ① Tib. chos can chos kyi khyad par daṅ, PVP. PVM. により dharmadharmi' を改める。(152) ① PS. VA. PVM. により, 'yokto を改める。(153) ① Tib. ma mthoñ khyad par can min la とあって、底本と同じ。PVP. PVM. adṛṣṭasya viśiṣṭasya. ② VA. dṛṣṭā 'dṛkṣyēsṅ, PVP. dṛṣṭyā 'dṛśyēsṅasambhavi, PVM. dṛṣṭvā 'dṛśyēsṅ. (154) ① Tib. gzan yod ni, PS. VA. vānyasya, PVP. PVM. cānyasya により, sādhyasya を、しばらく cānyasya に改める。② Tib. 'di, VA. により asya を asau に改める。
 (156) ① PVP. により tailiyattvād を改める。

- / bsgrub par bya ba'i chos 'gog pas // de la gnod ces bstan pa yin /
 (144) / de lta ñid du chos can yañ // bsgrub bya ñid phyir 'ba' zig min /
 / gal te de ltar na 'dir gnod // cig car sgra sogs rgyu min phyir /
 (145) / bde sogs gzan gyis bskyed nus min // ma yin zes bya śā ma bzin /
 / gal te 'di la gtan tshigs ni // des na 'gal bar 'gyur ba ñid /
 (146) / rim bzin byed dañ mi rtag ñid // 'gal ba med phyir mi mlhun phyogs /
 / ldog la the tshom za bas na // 'di ni lthag ldan khyad par 'dod /

- (147) / gañ phyir rañ ñid 'dod pa'i chos // bsgrub bya de phyir de rten ñi /
 / gnod yin 'ba' zig pa ñid dam // gzan rten la min zes bstan to /
 (148) / rañ ñid sgra yis chos gzan la // gnod pas gnod min zes bstan pa /
 / de bzin rañ gi chos can gyis // chos can gzan la yañ zes brjod /

- (149) / sgrub byed skyon ni thams cad kyis // phyogs ñid la ni gnod 'gyur ba /
 / de lta na yañ dam bca' ba // tsam dañ 'brel pa phyogs skyon yin /
 (150) / yan lag phyi ma la ltos skyon // gañ yin de ni de ñid dañ /
 / rjes 'brel zes bśad de yi phyir // rten sogs ma grub phyogs skyon min /
 (151) / 'dis sgrub yan lag gyur pa yi // chos can chos kyi khyad par dañ /
 / chos can rañ gi ño bo la // gnod pa dag ni bstan pa yin /

- (152) / de la don ni bstan pa yi // don du dpe ni phyogs tsam brjod /
 / ldan don rdsas kyi mtshan ñid can // mthoñ ba la brten gzan yod yin /
 (153) / ma mthoñ khyad par can min la // dam bca' ba la dgos pa med /
 / ma mthoñ ba la 'bras med pa // mthoñ na yan lag can sgrub 'dod /
 (154) / khyad par can min gzan yod ni // sgrub na grub pa sgrub pa ñid /
 / gal te 'di lci 'og 'gror 'gyur // srañ ni dma' ba dag tu 'gyur /
 (155) / des na yon tan bya med pa // de phyir 'du ba can rgyu min /
 / de phyir 'bras bu'i ño bo dag // mthoñ ba med phyir de mthoñ min /
 (156) / des na med na mi 'byuñ ba // khyad par gzan la gnod byed yin /
 / phra mo nas brtsams rdsas 'phreñ dag // gcal ñid phyir na rdsas gzan gyi /
 (157) / lci ñid mi rtogs ras bal gyi // 'dab bzag bzin zes gzan dag zer /

(144) ① P. N. により de ltar を改める。(147) ① P. N. de brten. (150) ① P. N. bltos. (151) ① P. N. 'di. (152) ① P. don ni の代りに don 'di とあるは不可。② N. により min を改める。(153) ① N. min pa. (155) ① P. により 'bras bu を訂す。
 (157) ① P. N. gyis.

- tasya krameṇa saṃyukte pāṃśurāśau sakṛd yute //
- (158) bhedah syād gaurave tasmāt pṛthak saha ca tolite /
krameṇa māśakādīnāṃ samkhyasāmyaṃ na yujyae //
- (159) sarśapād āmahārāśer uttarottaravṛddhimat /
gurutvaṃ kāryam ālayā yadi nāvōpalakṣyate //
- (160) aśarśapād gurutvaṃ tad durlakṣitam analpakaṃ /
taulyaṃ tatkāraṇaṃ kāryagauravānupalakṣaṇāt //
- (161) nanv adṛṣṭo'ṃśuvat so'rtho na ca tatkāryam ikṣyate /
gurutvāgatvat sarvatadguṇānupalakṣaṇāt //
- (162) māśakāder anādhiyamanatiḥ sōpalakṣaṇam /
yathā svam akṣeṇādṛṣṭe rūpādāv adhikādihike //
- (163) abhyupāyāḥ svavāgādibādhāyāḥ sambhavana tu //
udāharaṇam apy anyad diśā gamyam yathōktayā //
- ③ **naiyāyikapakṣalakṣaṇe doṣaḥ**
- (164) trikālavīṣayatvāt tu kṛtyānām atathātmakam /
tathā param pratinyastam sādhyam nēṣṭam tadāpi tat //
- (165) pratyāyanādhikāre tu sarvāsiddhāvarodhini /
tasmāt sādhyasrutirn nēṣṭam viśeṣam avalambate //
- (166) tenāprasiddhadṛṣṭāntahetūdāharaṇam kṛtam /
anyathā śaśaśṛṅgādaḥ sarvāsiddhe 'pi sādhyatā //
- (167) sarvasya cāprasiddhatvāt kathaṃcit tena na kṣamaḥ /
karmādibhedōpakṣepaparihārāvivecane //
- (168) prāgasiddhasvabhāvatvāt sādhyāvayava ity asat /
tulyasiddhāntatā te hi yenōpagamalakṣaṇāḥ //
- (169) samudāyasya sādhyatve 'py anyonyasya viśeṣaṇam /
sādhyam dvayam tadā 'siddham hetudṛṣṭāntalakṣaṇam //

(158) ① Tib. rim pa yis とあって、底本と同じ。PS. PVM. suvarṇamāśa. (159) ① PS. P. VM. PVP. により、sarśapāder mahā を改める。② VA. 'vṛttimat. ③ PVM. gauravaṃ. ④ Tib. rtogs pa ma yin na, PVM. nāvōpalakṣyate. (160) ① PVM. gauravan. ② PVM. durlakṣitam. PVP. により tu [durla] kṣitam a [na] lpakam を改める。PVP. tad varṇakṣatam analpakaṃ. 底本は tu [durla] kṣitam a [na] lpakam. ③ PVP. PVM. tolyam. (161) ① PS. PVP. na ca dṛṣṭo 'ṃśuvat. ② VA. tattulā. ただし、Tib. de 'i yon ten thams cad とあって底本、PVM. と同じ。(162) ① 底本、māśakāder とあり、PVP. māśakāder とあるも、いずれにても可。② PS. yathā svam utkṣeṇā. (163) ① PVM. abhyupāyasyavavāgādibādhāyāḥ を Tib. khas blaṅs raṅ gi tshig sogs kyis gnod pa dag ni に照して、底本は abhyupāyasyavavāgādīyā bādhāyāḥ とあったものと思われる。(165) ① PS. VA. PVM. により、pratyāyanādhikāriḥ sa を改める。ただし、Tib. śes byed skabs kyis (P. kyi)... ② PS. 'ānurodhini. ③ Tib. de phyir, PVM. yasmāt. ④ PS. neṣṭā vi. (166) ① VA. tenāprasiddhasandigdhatetūdāharaṇakṛtam. PVM. tenāprasiddhadṛṣṭāntahetū* および Tib. des na dpe daṅ gtan tshigs dag ma grub dper ni に照して、tenāprasiddhadṛṣṭāntahetūdāharaṇam を改綴。PVP. 'siddhasandigdhahe. (167) ① Tib. ma grub phyir とあって、底本と同じ。VA. cāprasiddhatvaṃ. (168) ① Tib. raṅ bzin phyir, VA. svarūpatvāt. ② Tib. bsgrub bya'i yan lag, VA. PVP. sādhyo vayava. ③ Tib. de yaṅ bsgrub bya ṅid du mtshuṅs, PVM. tulyā siddhāntatā te hi, PVP. tulyasiddhāntatā te hi により、tulyā siddhāntatā te hi を改める。

- / de yi cig car ldan pa daṅ // so sor ldan pa'i rdul tshogs dag /
(158) / so sor lhan cig bcal ba na // de phyir lcid ni tha dad 'gyur /
/ ma śa la sogs rim pa yis // graṅs mtshuṅs pa ni mi ruṅ ṅo /
(159) / gal te yuṅs kar nas brtsams te // tshogs chen goṅ nas goṅ du ni /
/ 'phel ldan 'bras bu'i 'phreṅ ba yi // lci ba rtogs pa ma yin na /
(160) / yuṅs kar bar gyi lcid dag kyaṅ // chuṅ du śin tu rtogs dka' bas /
/ 'bras bu'i lcid ni mi rtogs phyir // de yi rgyu ṅid gzal byar 'gyur /
(161) / don de mthoṅ med ras 'dab bzin // de yi 'bras bu'aṅ rtogs pa med /
/ lcid ṅid rtogs med bzin du de'i // yon tan thams cad rtogs med phyir /
(162) / ma śa la sogs lhag yod min // dma' med de ni ṅer mtshon te /
/ gzugs sogs lhag daṅ lhag ci bzin // raṅ gi dbaṅ pos mthoṅ med phyir /
(163) / khas blaṅs raṅ gi tshig sogs kyis // gnod pa dag ni srid pas na /
/ ji skad bśad pa'i phyogs kyis ni // dper brjod gzan yaṅ rtogs par bya /
(164) / bya ba dus gsum yul can phyir // de lta'i bdag min gzan dag la /
/ de ltar bkod de de yi tshe // mi 'dod na yaṅ bsgrub byar 'gyur /
(165) / śes byed skabs kyis ma grub pa // thams cad rtogs par byed pa yin /
/ de phyir bsgrub par bya ba'i sgra // 'dod pa'i khyad par la brten min /
(166) / des na dpe daṅ gtan tshigs dag // ma grub dper ni byas pa yin /
/ gzan du ri boṅ rva la sogs // ma grub kun kyaṅ bsgrub byar 'gyur /
(167) / thams cad rnam 'gas ma grub phyir // des na las la sogs pa yi /
/ khyad par ṅe bar bkod pa yi // lan gyis rnam 'byed nus ma yin /
(168) / śnar ma grub pa'i raṅ bzin phyir // bsgrub bya'i yan lag ces ruṅ min /
/ gaṅ gis khas blaṅs mtshan ṅid 'gyur // de yaṅ bsgrub bya ṅid du mtshuṅs /
(169) / tshogs pa bsgrub bya ṅid yin na 'aṅ // gñis po phan tshun khyad par can /
/ bsgrub bya de tshe gtan tshigs daṅ // dpe yi mtshan ṅid ma grub 'gyur /

② P. rdul tshogs dag の代りに rdul tshogs bzin. (158) ① P. N. により gcal ba を改める。
② P. N. yi は採らない。(159) ① P. N. goṅs は不可。② P. N. 'ma yin ṅid. (160)
① P. ljid dag. (161) ① P. N. ljid ṅid. (162) ① P. dma' me de は不可。② P. N.
ji bzin. (165) ① P. N. kyis は不可。(166) ① N. ra は不可。

- (170) asambhavāt sādhyasābdo dharmivṛttir yadiṣyate /
 śāstreṅgālaṃ yathāyogaṃ loka eva pravarttatām //
 (171) sādhanākhyānasāmarthyāt tadarthe sādhyatā gatā /
 hetvādilakṣaṇair vyāpter anāśaṅkyaṅ ca sādhanam //
- ④ pratijñālakṣaṇe doṣaḥ
- (172) pūrvāvadhāraṇe tena pratijñālakṣaṇābhidhā /
 vyarthā vyāptiphālā sōktilḥ sāmartyāḍ gamyate tataḥ //
 (173) viruddhatēṣṭāsambandho 'nupakārasahāsthitī /
 evaṃ sarvāṅgadoṣāṅām pratijñādoṣatā bhavet //
- (174) pakṣadoṣaḥ parāpekṣo nēti ca pratipāditam /
 iṣṭāsambhavyasiddhaś ca sa eva syāt nirākṛtaḥ //
- (175) anityatvasahetutve śabda evaṃ prakirttayet /
 dṛṣṭāntākhyān ato 'nyat kim asty atrārthānudarśanam //

⑤ sāmānyacintā

- (176) viśeṣe bhinnam ākhyāya sāmānyasyānuvarttane /
 na tadvyāptēḥ phalaṃ vā kiṃ sāmānyenānuvarttane //
- (177) syān nirākaraṇam śabde sthitenāvēty ato bravit /
 viruddhaviśaye 'nyasmin vadann āhānyatām śruteḥ //
- (178) sā ca bhedāpratikṣepāt sāmānyānam na vidyate /
 vṛkṣo na śiṃśapāvēti yathā prakaraṇe kvacit //
- (179) sarvaśruter ekavṛttir niṣedhaḥ syān na tāvatā /
 so 'sarvaḥ sarvabhedānam atattve tadasambhavāt //
- (180) jñāpyajñāpakayor bhedād dharmiṇo hetubhāvinaḥ /
 asiddher jñāpakatvasya dharmyasiddhaḥ svasādhane //
- (181) dharmadharmivivekasya sarvabhāveṣv asiddhitaḥ /
 sarvatra doṣas tulyaś cen na saṃvṛtyā viśeṣataḥ //
- (182) paramārthavicāreṣu tathābhūtaprasiddhitaḥ /
 tattvānyatvaṃ padārtheṣu saṃvṛteṣu niṣidhyate //
- (183) anumānānumeyārthavyavahārasthitis tv iyaṃ /

(170) ① Tib. rañ ñid とあるから、その原本には svayam eva とあったものか。(171) ① Tib. rtogs, VA. PVP. matā. ② PVM. 底本に同じく hetvādivacanair. Tib. gtan tshigs sogs mtshan gyis, PVP. により、hetvādilakṣaṇair と讀む。③ Tib. sgrub par byed la sogs ba'añ med とあり、原本を異にしたと思われる。(173) ① PVP. により、sah[a]sthitih を改める。② Tib. rtags kyi skyon. (175) ① Tib. 'di la とあって底本と對應する。PS. kim aty atrārthadarśanam は不可。VA. VB. kimastyarthānudarśanam は音韻上不可。———/———/ (176) ① Tib. gzan, PS. viśeṣabhinnam は不可。② PVP. により、anurttavane を改める。③ Tib. de khyab ma yin, PVM. により vyāptēḥ を改める。④ VA. VB. PVP. sāmānyasyānuvarttane. (177) ① Tib. sgra la および PVM. により、śa[bdah] を改める。② PVP. により vṛavit を改める。③ PS. viruddham viśaye. (178) ① 底本 s[a], PVP. sā, PVM. sa. ② Tib. 'thad pa ma yin no とあり、底本と同じ。VA. VB. yujyate. (179) ① PVM. 底本の ceyatā と同じ。VA. VB. tāvatā, Tib. de tsam gyis. により tāvatā を採る。(181) ① Tib. med pa'i phyir とあるゆえ、原本は abhāvataḥ とありしものか。(182) ① PS. tasya bhūta'. ② PVP. niṣedhyate.

- (170) / mi srid phyir ni bsgrub bya'i sgra // gal te chos can la 'jug 'dod /
 / bstan bcos ci bya ci rigs par // rañ ñid 'jug par 'gyur ba yin /
 (171) / sgrub byed bstan pa'i śugs ñid las // don de bsgrub bya ñid du rtogs /
 / gtan tshigs sogs mtshan gyis khyab phyir // sgrub par byed la dogs pa'añ med /
 (172) / śnar des bzuñ na de yis ni // dam bca'i mtshan ñid brjod don med /
 / de phyir śugs kyis der brjod pas // khyab pa'i 'bras can yin par rtogs /
 (173) / 'gal ba 'dod dañ 'brel med de // phan med lhan cig mi gnas pa /
 / de lta na ni rtags kyi skyon // thams cad dam bca'i skyon du 'gyur /
 (174) / phyogs skyon gzan la ltos pa ni // ma yin zes kyañ bstan zin to /
 / 'dod pa med na'añ ma grub yin // mi rtag gtan tshigs dañ ldan pas /
 (175) / sgra la de ltar rjod byed na // de ltar de ni bzlog par 'gyur /
 / 'di la dpe bstan pa ñid las // don gzan ci zig mthoñ ba yod /
 (176) / khyad par la ni gzan brjod nas // spyi yi rjes su 'jug pas na /
 / de khyab ma yin spyi rjes su // 'jug la 'bras bu'añ ci zig yod /
 (177) / de phyir sgra la gnas pa yi // mi rtag ñid kyis sel zes gsuñs /
 / yul gzan la ni 'gal smra bas // smra ni gzan du brjod pa yin /
 (178) / spyi ni khyad par mi spoñ phyir // de yañ 'thad pa ma yin no /
 / dper na skabs 'gar šiñ śa pa // ñid ni šiñ min zes pa bzin /
 (179) / thams cad mñan pa gcig ñid la // 'jug pa 'gog 'gyur de tsam gyis /
 / thams cad min min khyad par kun // de med na de med 'gyur phyir /
 (180) / śes bya śes byed tha dad phyir // chos can gtan tshigs dños gyur ni /
 / śes byed ñid du ma grub phyir // chos can rañ sgrub byed ma grub /
 (181) / dños po kun la chos dañ ni // chos can rnam dbye med pa'i phyir /
 / kun la ñes mtshuñs śe na min // ldog pa khyad par yod phyir ro /
 (182) / don dam par ni rnam dpyad ni // de lta bur gyur ma grub phyir /
 / kun rdsob pa yi dños rnam le // de ñid gzan ñid 'gog par 'gyur /
 (183) / dpag bya dpog par byed pa yi // don gyi tha sñad gnas pa 'di /

(170) ① N. na. ② P. により min を改める。(171) ① N. により sogs pa を改める。
 (172) ① P. N. gzuñ. ② P. don mod は不可。(173) ① P. phan mad は誤植。(174) ① N. bltos pa. ② N. 'dod la は採らない。③ Skt. に照して P. N. 'añ を採る。(176) ① P. N. ni. ② N. mi. (177) ① P. N. yin. ② mi rtag ñid kyis は補譯。注中の語。③ N. sgar. いずれにても。(179) ① P. N. de min na. (181) ① P. N. śes na は不可。
 ② N. ldog pa'i. (182) ① N. na.

- bhedam pratyayasamsiddham avalambya ca kalpyate ① //
 (184) yathā svam bhedaniṣṭheṣu pratyayeṣu vivekinaḥ /
 dharmī dharmās ca bhāsante vyavahāras tadāśrayaḥ //
 (185) vyavahārōpanīto 'tra sa evāśiṣṭabhedadhīḥ /
 sādhyāḥ sādhanatām nītas tenāsiddhaḥ prakāśitāḥ ② //
 (186) bhedaśāmānyayor dharmabhedād aṅgāṅgitā tataḥ /
 yathā 'nityaḥ prayatnōtthaḥ prayatnōtthatayā dhvaniḥ //
 (187) pakṣāṅgatve 'py abādhatvān nāsiddhir bhinnadharminī /
 yathāśvo na viṣāṅitvād eṣa piṅḍo viṣāṅavān //
 (188) sādhyakālāṅgatā vā na nivṛtter upalakṣya tat /
 viśeṣo 'pi pratijñārtho dharmabhedān na yujyate //

6. HETUCINTĀ

① hetulakṣaṇam

- (189) pakṣadharmaprabhedena sukagrahaṇasiddhaye /
 hetuprakaraṇārthasya sūtrasamkṣepa ucyate //
 (190) ayogaṃ yogam aparair atyantāyogam eva ca /
 vyavacchinatti dharmasya nipāto vyatirecakaḥ //
 (191) viśeṣaṇaviśeṣābhyāṃ kriyayā ca saḥōditaḥ /
 vivakṣāto prayoge 'pi tasyārtho 'yaṃ pratiyate //
 (192) vyavacchedaphalaṃ vākyaṃ yataś cātro dhanurdharaḥ /
 pārtho dhanurdharo nilaṃ sarojā itī vā yathā //
 (193) pratiyogivyavacchedas tatrāpy artheṣu gamyate /
 tathā prasiddheḥ sāmartyād vivakṣānugamād dhvaneḥ //
 (194) tad ayogavyavacchedād dharmidharmaviśeṣaṇam /
 tadviśiṣṭatayā dharmo na niranvayadoṣabhāk //

② hetubhedāḥ

- (195) svabhāvakāryasiddhyartham dvau dvau hetu viparyayau /
 vivādād bhedaśāmānye śeṣo vyāvṛttisādhanāḥ //
 (196) na hi svabhāvād anyena vyāptir gamyasya kāraṇe /
 sambhavad vyabhicāryasya dvidhā vṛttiphalaṃ tataḥ //
 (197) prayatnānantaram jñānam prak sato niyamena na /
 tasyāvṛttiyakṣaṣabdeṣu sarvathānupayogataḥ //
 (198) kadācin nirapekṣasya kāryākṛtīvirodhataḥ /
 kadācitkaphalaṃ siddham talliṅgaṃ jñānam idṛṣam //

(183) ① VA. VB. PVP. prakalpyate, Tib. rnam par brtags pa yin, PVM. ca kalpyate により avakalpyate を改める。(185) ① Tib. cho can. ② VB. prasiddhitāḥ. (186) ① Tib. rtags daṅ rtags can ñid (=lingalingitā?). ② Tib. rtsol byuñ ñid kyi phyir, PS. prameyott-hatayā. (188) ① Tib. de rtogs nas, PS. VA. VB. PVM. により upalakṣaṇāt を改める。(194) ① PS. VA. VB. (PVP) PVM. dharmi. (198) ① PVP. により, kāryā 'kṛti を改める。PS. kāryakṛti.

- (N. 254 a)
 / śes pa la grub tha dad la // brten nas rnam par brtags pa yin /
 (184) / bdag ñid ji lta'i tha dad kyi // mthar thug śes la tha dad par /
 / chos dañ chos can snañ gyur pa // de ni tha sñad rten yin no /
 (185) / 'dir ni tha sñad kyis bzag pa // tha dad blo dañ 'brel med can /
 / chos can de ñid sgrub byed du // byas pa des na ma grub bstan /
 (186) / des na bye brag spyi chos tha // dad phyir rtags dañ rtags can ñid /
 / dper na rtsol byuñ ñid kyi phyir // rtsol byuñ sgra ni mi rtag bzñ /
 (187) / phyogs yan lag na'añ gnod med phyir // chos can tha dad ma grub min /
 / dper na boñ bu rva can 'di // rva can ñid phyir rta min bzñ /
 (188) / yañ na de rtogs nas ldog phyir // bsgrub bya'i dus su yan lag min /
 / chos tha dad phyir khyad par yañ // dam bca'i don du 'thad ma yin /

- (P. 246 b) ①
 (189) / gtan tshigs rab tu dbye ba'i don // bde bar bzuñ ba grub bya'i phyir /
 / phyogs chos rab tu dbye ba yis // mdor bsduṅ pa ni gsuñs pa yin /
 (190) / chos kyi tshig phrad tha dad par // byed pas mi ldan gzan ldan pa /
 / śin tu mi srid rnam gcod byed /
 (191) / khyad par khyad par can dag dañ // bya ba dag ni lhan cig brjod /
 / de sbyar med kyañ brjod 'dod las // de don ñid ni rtogs par 'gyur /
 (192) / gañ phyir ñag 'bras rnam gcod phyir // dper na nag pa 'phoñ skyen pa'am /
 / srid sgrub 'phoñ skyen zes pa 'am // sñon po mtsho skyes 'gyur zes bzñ /
 (193) / der yañ zla bo rnam gcod pa // don rnam la ni rtogs 'gyur te /
 / de ltar grags dañ nus pa dañ // sgra ni brjod 'dod rjes 'brañ phyir /
 (194) / des na mi ldan rnam gcod pas // chos can chos kyi khyad par yin /
 / de yi khyad par can gyi chos // rjes 'gro med pa'i skyon rten min /

- (N. 254 b) ①
 (195) / rañ bzñ 'bras bu grub don du // gtan tshigs gñis dañ ldog pa gñis /
 / rtsod phyir khyad par spyi dag ste // lhaḡ ma ldog pa'i sgrub byed yin /
 (196) / rañ bzñ ñid las gzan gyis ni // go bya la khyab yod min te /
 / rgyu ni 'khrul pa srid phyir ro // de phyir 'bras rnam gñis su 'jug /
 (197) / sñar yod pa yi śes pa ni // btsal ma thag byuñ ñes min te /
 / sgrub byed dbaṅ po sgra la de // rnam kun ñer sbyor min phyir ro /
 (198) / ltos pa med par 'ga' žig tshe // 'bras mi byed pa 'gal ba'i phyir /
 / śes pa 'di 'dra res 'ga' ba'i // 'bras bur grub pas de rtags yin /

(184) ① P. により ci lta'i を改める。② N. brten. (185) ① P. により 'di ni を改める。② P. gzag pa. ③ P. N. phyir. (187) ① P. により goñ bu を改める。(189) ① N. gzuñ ba. (190) ① P. gzan dañ. ② K. 190 は Tib. は 3 句。(191) ① P. N. dañ. (192) ① P. zes bya 'am. いずれにても可。② P. N. zes は不可。(193) ① N. gcod pa'i. (194) ① P. N. kyis. ② P. N. brten. (195) ① P. bzog pa. ② P. brtshod. (197) ① P. N. により rtsal を改める。(198) ① P. N. ltos pa. ② N. pa. ③ P. N. 'bras bu.

③ kāryasvabhāvahetvor nirdeśasya phalam

- (199) etenāva prasiddho 'pi svabhāvasya pṛthak kṛtiḥ /
kāryeṇa saha nirdeśe mā jñāsit sarvam idr̥śam //
- (200) vyutpatyarthi ca hetūktir uktārthānumitau kṛtā /
prabhedamātram ākhyātaṃ lakṣaṇaṃ tu na bhidyate //
- (201) tenātra kāryaliṅgena svabhāvo 'py ekadeśabhāk /
sadṛśōdāhṛtiś cātaḥ prayatnād vyaktijanmanah //
- (202) yannāntariyikā sattā yo vātmā svo 'vibhāgavān /
sa tenāvvyabhicāri syād ity arthaṃ tat prabhedanaṃ //
- (203) saṃyogyādīṣu yeṣv asti pratibandho na tādr̥śaṃ //
na te hetava ity uktaṃ vyabhicārasya sambhavāt //
- (204) sati vā pratibandhes tu sa eva gatisādhanah /
niyamo hy avinābhāvo 'nityaś ca na sādhanam //

④ vivādād bhedasāmānya ity asya vyākhyānam

- (205) aikāntikatvaṃ vyāvṛtter avinābhāva ucyaṭe /
tac ca nāpratibaddheṣu tata evānvayasthitih //
- (206) svātmatve hetubhāve vā siddhe hi vyatirekitā /
sidhyaty ato viśeṣe na vyatireko na cānvayaḥ //
- (207) adṛṣṭimātram ādāya kevalaṃ vyatirekitā /
uktā 'naikāntikas tasmād anyathā gamako bhavet //

⑤ sādhyābhāvasya sādhanābhāvena na vyāptatā

- (208) prāṇādyabhāvo nairātmyavyāptiti vinivarttane /
ātmano vinivarttata prāṇādir yadi tac ca na //
- (209) anyasya vinivṛtṭyānyavinivṛtter ayogataḥ /
tadātmā tatprasūtaś cen nātat ātmōpalambhane //
- (210) tasyōpalabdhāv agatāv agatau ca prasidhyati /
te cātyantaparokṣasya dr̥ṣṭyadr̥ṣṭi na sidhyataḥ //
- (211) anyatrādr̥ṣṭarūpasya ghaṭādau nēti vā kutaḥ /

(199) ① Tib. 'di ñid kyis, VA. VB. により etāvataiva siddho 'pi を改める。PS. PVM. siddhe 'pi. (200) ① Tib. rab tu dbye ba tsam bśad de とあって底本と同じと思われる。VA. VB. māraḥkyaṭum, PVM. atra prabheda ākhyātaḥ. (201) ① PS. janmatoh. (202) ① Tib. yod pa gañ med mi 'byuñ ba'am, PVP. yatnāntariyiki により、底本 yannātarō[i]kā を改める。② Tib. rañ bdag rnam dbyed med can (gañ), PS. vātmā so 'vi', VA. VB. yo vātmo so, PVP. vātmā svo 'vi' により、yo vātmanavyavibhāgavān を改める。③ PS. sa tena vya'. (203) ① Tib. Idan pa can, PVP. PVM. により saṃyogādīṣu を改める。② PVP. PVM. により tādr̥śaḥ を改める。③ Tib. 'khrul pa, PS. pratibandhasya. ④ HB. p. 9 に本願が引用される。(204) ① PS. PVP. PVM. により avinābhāve を改める。② VA. VB. PVM. により sādhanā を改める。(205) ① VA. VB. PVM. により evānvayasthitih を改める。(206) ① PVP. により sidhyet を改める。(208) ① PVP. により nairātme' を改める。② PS. vinivarttate. (209) ① PS. PVM. prasūtis. (210) ① Tib. rtogs pa med par yañ ma rtogs na とあって、底本および PVM. agatāvagatau ca と同じ。されど、PVP. は agatau ca gatau ca.

- (199) / 'di ñid kyis ni rañ bzin ñid // grub kyañ tha dad byas pa ni /
/ 'bras dañ lhan cig bstan pa na // thams cad de 'drar śes mi 'gyur /
- (200) / rjes su dpag par bśad zin to // gtan tshigs brjod byas rtogs don du /
/ rab tu dbye ba tsam bśad de // mtshan ñid la ni tha dad med /
- (201) / des 'dir 'bras bu'i rtags kyis ni // rañ bzin phyogs gcig brten pa'añ bśad /
/ des na rtsol las gsal ba dañ // skye ba 'dra bar dper brjod do /
- (202) / yod pa gañ med mi 'byuñ ba'am // rañ bdag rnam dbyer med can gañ /
/ de ni de dañ 'khrul mi 'gyur // śes bya'i don du 'di rab phye /
(P. 247 a) (D. 147 b)
- (203) / ldan pa can sogs gañ dag la // de 'dra'i 'brel pa yod min pa /
/ de dag 'khrul pa srid pa'i phyir // gtan tshigs min zes bśad pa yin /
- (204) / 'brel pa yod pa yin na yañ // de ñid rtogs pa'i sgrub byed yin /
/ ñes pa med na mi 'byuñ yin // ñes pa med pa sgrub byed min /
- (205) / ldog pa ñid ni ñes pa ñid // med na mi 'byuñ yin par brjod /
/ de yañ 'brel pa med la med // de ñid phyir na rjes 'gro gnas /
- (206) / rañ gi bdag gam rgyu dños ni // grub na ldog pa grub 'gyur ba /
/ de yi phyir na khyad par ni // ldog med rjes 'gro'añ yod ma yin /
- (207) / ma mthoñ ba tsam la brten nas // ldog pa'añ 'ba' 'zig can du bśad /
/ de yi phyir na ma ñes pa // gzan du go bar byed par 'gyur /
(N. 255 a)
- (208) / gal te bdag ni ldog pa yis // srog sogs dag ni ldog 'gyur na /
/ srog sogs med pas bdag med la // khyab 'gyur de yañ yod ma yin /
- (209) / gzan ldog par ni gyur pa yis // gzan ldog par ni mi ruñ phyir /
/ de bdag de las byuñ ze na // gal te bdag ni dmigs pa na /
- (210) / de dmigs rtogs pa med par yañ // ma rtogs na 'di grub par 'gyur /
/ šin tu ldog tu gyur pa la // mthoñ dañ ma mthoñ de grub med /
- (211) / gzan la mthoñ med ño bo can // bum sogs la med ces gañ las /

(201) ① P. N. により 'dis を改める。② P. N. により pa'i を改める。(202) ① N. は 'du 'di rab phye の代りに 'di rab tu phye. (203) ① P. N. da 'dra'i は採らない。(205) ① P. N. 'brel ba med. いずれにても可。(206) ① P. ldog pa. (207) ① N. ldog pa. (208) ① P. N. / gal te bdag ni ldog pa yis // srog sogs med pas bdag med la // khyab 'gyur de yañ yod ma yin / は明らかに第二句を寫脱。(209) ① P. により dmigs pas na を改める。(211) ① P. min.

- ajñātavyatirekasya vyāvṛtter vyāpitā^① kutah //
 (212) prāṇādeś ca kvacid dr̥ṣṭyā sattvāsattvaṃ pratiyate /
 tathātmā yadi dr̥ṣyeta sattvāsattvaṃ pratiyate //
 (213) yasya hetor abhāvena ghaṭe prāṇo na dr̥ṣyate /
 dehe 'pi yady asau na syād yukto dehena sambhavaḥ^① //
 (214) bhinne 'pi kimcit sādharmaḥ yadi tattvaṃ pratiyate /
 prameyatvād ghaṭādīnām sātmatvaṃ kin na miyate //
 (215) anīṣṭān cet pramāṇaṃ hi sarvēṣṭīnām nibandhanaṃ /
 bhāvābhāvavyavasthām kaḥ kartuṃ tena vinā prabhuḥ^② //
 (216) smṛticchāyatnajaḥ prāṇanimesādis tadubbhavaḥ /
 viṣayēndriyacittibhyas tāḥ svajātīsamudbhavaḥ //
 (217) anyonyapratyayāpekṣā anvayavyatirekabhāk /
 etāv atyātmabhāvo 'yam anavasthāny akalpane //
 (218) śrāvaṇatvena tattulyaṃ prāṇādivyabhicārataḥ /
 na tasya vyabhicāritvād vyatireke 'pi cet katham //
 (219) nāsādhyād eva viśeṣas tasya nanv evam ucyate /
 sādhye 'nuvṛttyabhāvo^③ 'rthāt tasyānyatrāpy asau samah //
 (220) asādhyād eva viccheda iti sādhye'stitōcyate /
 arthāpattiyā 'ta evōktam ekena dvayadarśanaṃ //
 (221) idṛgavyabhicāro 'to 'nanvayeṣu na sidhyati /
 pratiṣedhaniṣedhaś ca vidhānāt kidṛṣo 'paraḥ //
 (222) nivṛttirn nāsataḥ sādhyād asādhyeṣv eva no tataḥ /
 nēti sāva nivṛtṭiḥ kiṃ nivṛtṭer asato matā //
 (223) nivṛtṭyabhāvas tu vidhir vastubhāvo 'sato 'pi san /
 vastvabhāvas tu nāstīti paśya bāndhyavijrmbhitam //
 (224) nivṛtṭir yadi tasmin na hetor vṛtṭiḥ kim iṣyate /
 sāpi na pratiṣedho 'yaṃ nivṛtṭiḥ kiṃ niṣidhyate //
 (225) vidhānaṃ pratiṣedhañ ca muktavā śabdo'sti nāparaḥ /
 vyavahāraḥ sa cāsatsu nēti prāptātra mūkatā //
 (226) satāñ ca na niṣedho 'sti so 'satsu ca na vidyate /

(211) ① Tib. ldog pa'i khyab pa とあって、底本と同じと思われる。PS. VA. VB. vyāvṛtṭivyāpitā.
 (212) ① PS. はこの半偈を欠く。Tib. は第3句が rgyu gañ zig ni med pa yis とあり、異なる。
 (213) ① Tib. は、yukto dehe na sambhavaḥ と誤んだもの。(215) ① PS. PVM. anīṣṭācet.
 ② Tib. rgyu, PVP. により vibandhanaṃ を改める。③ 全文が Pramāṇāntarbhāvaprakaraṇa,
 p. 89, ll. 20~21 に Ācāryo'pyāha として引用される。ただし、anīṣṭā cet とある。(216) ① PVM.
 cittebhyas は不可。(219) ① PS. iṣyate。② Tib. bsgrub bya'i rjes 'jug min, PS. VA. VB.
 PVM. により、sādhyepi vṛtṭyabhāvo を改める。(220) ① PVM. ekenobhayadarśanaṃ. Tib.
 gñis ka. (221) ① PVM. ananvayeṣu。② 後半偈は kṣaṇabhaṅgādhyāya, p. 137, l. 6 にみえ
 る。(224) ① 前半偈が Īsaravāda, p. 233, l. 17 に引用される。② 全文が kṣaṇabhaṅgādhyāya,
 p. 138, ll. 18~19 に引用される。(226) ① Tib. yod ma yin, PS. PVM. na vidyate により na
 varttate を改める。

- / ldog pa śes pa med pa yi // ldog pa'i khyab pa'añ ci ltar yin^② /
 (212) / srog sogs la lar mthoñ ba yis // yod med ñid ni rtogs par 'gyur /
 / gal te de ltar bdag mthoñ na // yod med ñid ni rtogs par 'gyur /
 (213) / rgyu gañ zig ni med pa yis // bum pa la srog mthoñ med pa /
 / lus la'añ gal te de med na // lus la med par rigs pa yin /
 (214) / gal te cuñ zed chos mthun p̄hyir // tha dad par yañ der rtog na /
 / g'zal bya ñid p̄hyir bum sogs rnams // bdag dañ bcas par cis mi d̄pog /
 (215) / mi 'dod ce na tshad ma ñid // 'dod pa kun gyi rgyu yin te /
 / de med par ni dños po dañ // dños med rnam g'zag gañ gis nus /
 (216) / srog dañ mig^(P. 247 b) 'byed la sogs ni // dran 'dod rtsol ba las skyes yin /
 / de dag yul dbaṅ blo las byuñ // de yañ phan tshun rkyen la ni /
 (217) / ltos pa rañ gi rigs las byuñ // de tsam lan^(L. 248 a) 'di bdag dños 'di /
 / rjes 'gro ldog pa la brten yin // g'zan du rtog na thug pa med /
 (218) / 'khrul pa ñid kysis mñan bya dañ // srog sogs 'di ni mtshuñs par 'gyur /
 / ma yin ldog pa can yin yañ // 'di ni 'khrul pa'i p̄hyir ze na /
 (219) / ci ltar sgrub min ñid las de // ldog min 'o na don gyis de /
 / bsgrub bya'i rjes 'jug min de ltar // brjod 'gyur de ni b'zan la'añ mtshuñs /
 (220) / sgrub min ñid las rnam bcad ces // bsgrub bya la gnas brjod pa yin /
 / de ñid p̄hyir na don go bas // gcig gis gñis ka bstan par brjod /
 (221) / de p̄hyir rjes 'gro med pa la // 'di 'dra'i mi 'khrul grub ma yin /
 / bkag pa 'gog par byed pa ni // sgrub pa las g'zan ci 'dra zig /
 (222) / bsgrub bya med las ldog med pa // des na sgrub min ñid la med /
 / med ces ldog pa de ñid ni // ci ltar med las ldog par 'dod /
 (223) / ldog pa med pa sgrub pa yin // dños yod med na 'añ yod yin la /
 / dños po med pa 'añ yod min zes // blun po yi ni d̄poy la ltos /
 (224) / gal te de la ldog med na // gtan tshigs 'jug par 'dod dam ci /
 / de yañ min na ldog bkag ni // 'di ñid yin na ci ste 'gog /
 (225) / sgrub dañ dgag pa ma gtogs par // sgra las byuñ ba'i tha sñad g'zan /
 / yod min de yañ med pa la // med p̄hyir 'dir ni mi sgra thob /
 (226) / yod pa rnams la dgag pa med // de ni med la'añ yod ma yin /

② P. ji ltar yin は不可。(213) ① P. N. により sogs を改める。srog = prāṇa。② N. de (?).
 (214) ① N. tha dad pa. (216) ① N. 'byuñ。② N. により phan tshul を改める。③
 N. las. (217) ① P. N. btos pa'i。② P. N. 'byuñ。③ P. N. により las を改める。④
 P. N. min は不可。⑤ N. thugs は不可。(219) ① P. ji ltar. (221) ① P. により las
 を改める。② N. bsgrub. (222) ① P. N. bldog. ② P. N. ji ltar. (223) ① P. により
 代りに 'gyur. (224) ① P. N. 'añ を欠くも、Skt. tu に照してあるのがよい。(224) ① N.
 により de las を改める。(225) ① P. N. により las を改める。② P. N. 'di na. ③ P.
 N. 'thob. (226) ① N. により yod pa yin を改訂。

- jagaty anena nyāyena nañarthah pralayaṅgataḥ //
 (227) deśakālanīṣedhaś ced yathāsti sa niṣidhyate /
 na tathā na yathā so'sti tathāpi na niṣidhyate //
 (228) tasmād āsṛitya śabdārthaṃ bhāvābhāvasamāśrayaṃ /
 abāhyāśrayaṃ atrēṣṭaṃ sarvaṃ vidhiniṣedhanaṃ //
 (229) tābhyāṃ sa dharmī sambaddhaḥ khyātyabhāve 'pi tādrśaḥ /
 śabdapravṛtter astīti so 'piṣṭo vyavahārabhāk //
 (230) anyathā syāt padārthānāṃ vidhānapraṭiṣedhane /
 ekadharmasya sarvātmavidhānapraṭiṣedhanaṃ //
 (231) anānātmātmatayā bhedē nānāvidhiniṣedhavat /
 ekadharmiṇy asaṃhāro vidhānapraṭiṣedhayoḥ //
 (232) ekaṃ dharmiṇaṃ uddīśya nānādharmasamāśrayaṃ /
 vidhāv ekasya tadbhājāṃ ivānyeṣāṃ upekṣakaṃ //
 (233) niṣedhe tad viviktaṅ ca tad anyeṣāṃ apekṣakaṃ /
 vyavahāraṃ asatyārthaṃ prakalpayati dhīr yathā //
 (234) taṃ tathāvivikalpyārthabhedāśrayaṃ upāgataḥ /
 anādivāsanōdbhūtaṃ bādhanā 'rthaṃ na laukikaṃ //
 (235) tatphalo 'tatphalaś cārtho bhinna ekas tatas tataḥ /
 tais tair upaplavair nitasāncayāpacayair iva //
 (236) atadvān api sambandhāt kutaścīt upaniyate /
 drṣṭim bhedāśrayais te 'pi tasmād ajñātaviplavāḥ //
 (237) sattāsādhānavṛtṭe ca sandigdhaḥ syād asan na saḥ /
 asattvaṃ cābhyupagamād apramāṇān na yujyate //
 (238) asato 'vyatireke 'pi sapakṣād vinivarttaṃ /
 sandigdhaṃ tasya sandehād vipakṣād vinivarttaṃ //
 (239) ekatra niyame siddhe sidhyaty anyanivarttaṃ /
 dvair āśye saty adṛṣṭe 'pi syād adṛṣṭeṣu saṃśayah //
 (240) avyaktivyāpino 'py arthāḥ santi tajjātibhāvināḥ /
 kvacin na niyamo drṣṭyā pārthivā lohalekhyavat //
 (241) bhāve virodhasyādṛṣṭau kaḥ sandehaṃ nivarttayet /
 kvacid viniyamāt ko 'nyas tatkāryātmatayā sa ca //

(229) ① PVP. pravatter は誤植。 (231) ① VB. anātmātmatayā. ② PS. bhedenāyena vidhiniṣedhanat. ③ Tib. bsgrub pa dañ ni dgag pa dag, PVP. 底本と同じ。ただし VA. vihitaprasiddhayoḥ, VB. 'praśedhayoḥ. (232) ① PS. ityanyeṣam. (233) ① PS. この前半句を欠く。(234) ① VA. vikalparthaḥ (ただし, PVP. vikalpyarthabhedā). (236) ① Tib. mthoñ bas, PS. drṣṭaṃ. (239) ① Tib. gzan las ni ldog grub とあって、底本と同じ。VA. PVP. sidhyaty eva niv'. ② Tib. ma mthoñ ba yin yan とあり、底本と同じ。PVM. sati drṣṭeṣu. ③ Tib. mthoñ med dag la, SP. PVM. 'd adṛṣṭepi. (240) ① Tib. ma mthoñ bas による。PS. kvacit tanniścayo drṣṭayā. (241) ① Tib. ma mthoñ na, PVM. drṣṭeḥ. ② Tib. ldog par 'gyur. VB. 底本と同じ。VA. PVP. PVM. nivārayet.

- (D.148 b)
 / rigs pa 'di yis 'gro ba la // dgag pa'i don ni med par 'gyur /
 (227) / gal te yul dus 'gog ce na // ci ltar de yod de ltar ni /
 / mi 'gog ci ltar de med pa // de ltar yañ ni 'gog mi 'gyur /
 (228) / de phyir dños dños med rten can // phyi rol rten min sgra don la /
 / brten nas 'dir ni sgrub pa dañ // dgag pa thams cad 'dod pa yin /
 (229) / de 'dra med na 'aṅ chos can de // de dag dañ ni 'brel par snañ /
 / de yañ sgra 'jug pa ñid las // yod ces tha sñad rten par 'dod /
 (230) / de lta min na don rnams kyi // chos gcig bsgrubs sum bkag pa na /
 / bdag ñid thams cad bsgrubs pa dañ // bkag 'gyur bdag tha dad med phyir /
 (231) / tha dad yiñ na gzan dañ gzan // bkag pa dañ ni bsgrubs pa bzin /
 / bsgrub pa dañ ni dgag pa dag // chos can gcig la 'du mi 'gyur /
 (232) / sna tshogs chos kyi gzir gyur ba // chos can gcig gi dbañ byas te /
 / gcig sgrub pa na de bsten dañ // gzan rnams blañ sñoms lta bu dañ /
 (233) / 'gog na de yis dben pa dañ // de las gzan la ltos lta bur /
 / med pa yi ni don can gyi // tha sñad ji ltar blos bstan pa /
 (234) / de bzin ñid de ma brtags par // tha dad don rten khas len pa /
 / thog med bag chags las byuñ ba'i // 'jig rten don la gnod mi 'gyur /
 (235) / de 'bras can dañ de 'bras med // de de las tha dad don gcig /
 / tha dad rten can 'phrel ba dañ // 'grib pa lta bur byed pa yis /
 (236) / bsld pa de dañ de dag gis // 'brel 'gal las de ldan ñid /
 / min yañ mthoñ bas sbyor des na // de dag bsld pa'añ śes ma yin /
 (237) / yod ñid sgrub byed 'jug pa'i phyir // de med ma yin the tshom 'gyur /
 / khas blañs tshad ma yin pa las // med pa ñid kyañ rigs ma yin /
 (238) / med las ldog pa med na yañ // mthun phyogs las ldog the tshom za /
 / de la the tshom za phyir te // mi mthun phyogs las ldog par yañ /
 (239) / phuñ po gñis las gcig la ni // ñes par grub na gzan las ni /
 / ldog grub ma mthoñ ba yin yañ // mthoñ med dag la the tshom za /
 (240) / gsal la khyab byed ma yin yañ // de yi rigs gyur don yod pas /
 / ma mthoñ bas 'gar ñes med de // mkhregs pa mtshon gyis mi chod bzin /
 (241) / yod la 'gal ba ma mthoñ na // the tshom gañ las ldog par 'gyur /
 / de yañ la lar de 'bras dañ // bdag tu ñes las gzan ci yod /

(226) ① P. N. により rig pa を改める。 (227) ① P. N. ji ltar. ② P. N. ji ltar.
 (228) ① P. N. brten. (229) ① P. N. 'aṅ を欠くも、Skt. api に照してあるのがよい。 ② P. N. brten. (231) ① P. N. dkag pa. いずれにても可。 (232) ① N. gis. ② P. N. rten. (233) ① P. N. bitos (bitas は誤植)。 (234) ① P. N. khas len pas. ② N. thogs med は不可。 (235) ① P. により byed pa yi を改める。 (236) ① N. 'gel pa (?). ② N. mthoñ bar. (238) ① N. dañ. いずれにても。

- (242) nairātmyād api tenāsa sandigdham vinivarttanam /
astu nāma tathāpy ātmā nānair ātmyāt prasidhyati //
- (243) yenāsau vyatirekasya nābhavam bhavam icchati /
yathā nāvvyatireke 'pi prāṇādīrṇ na sapakṣataḥ //
- (244) sapakṣāvvyatireki ced dhetur hetur ato 'nvayi /
nānvayavyatireki ced anairātmyam na sātmacam //
- (245) yan nāntariyakah svātmā yasya siddhah pravṛttiṣu /
nivarttakah sa evātaḥ pravṛttau ca pravarttakah //
- (246) nāntariyakatā sā ca sādhanam samapekṣate /
kārye dṛṣṭir adṛṣṭiś ca kāryakāraṇatā hi te //
- (247) arthāntarasya tadbhāve 'bhāvo niyamato 'gatiḥ /
abhāvāsambhavāt teṣāṃ abhāve nityabhāvinaḥ //

⑥ sāmāgrīśaktibhedād viśvarūpatā

- (248) kāryasvabhāvabhedānām kāraṇebhyaḥ samudbhavāt /
tair vinā bhavato 'nyasmāt tajjam rūpam katham bhavet //
- (249) sāmāgrīśaktibhedād dhi vastūnām viśvarūpatā /
sā cen na bhedikā prāptam ekarūpam idaṃ jagat //
- (250) bhedakābhedakatve syād vyāhatā bhinnarūpatā /
ekasya nānārūpatve dve rūpe pāvākētarau //
- (251) tat tasyājananam rūpam anyasya yadi sāva sā /
na tasyājananam rūpam tat tasyāḥ sambhavet katham //
- (252) tataḥ svabhāvau niyatāv anyonyam hetukāryayoḥ /
tasmāt svadrṣṭāv iva tad dṛṣṭe kārye 'pi gamyate //
- (253) ekaṃ katham anekasmāt kleśavad dugdhavāriṇaḥ /
dravaśakter yataḥ kleśaḥ sā tv ekāva dvayor api //
- (254) bhinnābhinnāḥ kim asyātmā bhinnō 'tha dravatā katham /
abhinnēty ucyate buddhes tadrūpāyā abhedataḥ //
- (255) tadvad bhede 'pi dahano dahanapratyayāśrayaḥ /
yenāṃśena adadhad dhūmam tenāṃśena tathā gatiḥ //

(243) ① Tib. ldog pa med kyañ (yod min) bzin とあって底本と同じ。しかるに、PS. PVP. yatheṣṭo vyatirekopi. ② Tib. (dper na) srog sogs mthun phyogs la...yod min (bzin), VA. sapakṣe prāṇātādikah. PVM. は底本と同じ。(244) ① PS. nairātmyān na. (245) ① Tib. gañ, PVP. により sannāntari' を改める。② Tib. gañ...grub pa, PS. yasyāsiddhah は採らない。(246) ① 本類前半は Tib. も全く一致するにもかかわらず、VB. は著しく異なり、次のとおりである。vyākhyānāntariyatvasādhakam pramāṇam apekṣate. ② Tib. de dag, PS. VA. により 'kāraṇatāhitā を改める。(249) ① sna tshogs ṇo bo ñid, VB. bhinnarūpatā. (250) ① VB. syā. ② Tib. rañ bzin gcig ñid. ③ Tib. gñis, VA. PVM. により te を改めるか。④ PVP. pāvāketaro. (251) ① PS. tat tasmājananārūpam. ② PS. sa bhavet katham, Tib. 'byuñ, VA. PVM. により sambhavāḥ を改める。(254) ① VA. PVP. bhinne ca. ② Tib. tha dad med phyir...brjod, PVP. abhinne hy ucyate. ③ PS. ayogataḥ. (255) ① PVP. yeṇāṃśena dadhad. ② PVP. tena tena.

- (242) / des na bdag med pa las kyañ // 'di ni ldog par the tshom za /
/ ldog tu chug pa de lta na'añ // bdag med med las bdag mi 'gyur /
- (243) / gañ gis de ni ldog med la // ñes par dños por 'dod ma yin /
/ dper na srog sogs mthun phyogs la // ldog pa med kyañ yod min bzin /
- (244) / gal te gtan tshigs mthun phyogs las // ldog med de rgyus rjes 'gro can /
/ rjes 'gro can yin ldog min na // bdag med ma yin bdag bcas min /
- (245) / 'jug la gañ gi rañ bdag ñid // gañ med mi 'byuñ can grub pa /
/ de phyir de ñid ldog byed de // 'jug pa na yañ 'jug byed yin /
- (246) / med na mi 'byuñ de yañ ni // sgrub par byed la ltos pa yin /
/ 'bras bu mthoñ dañ ma mthoñ ba // de dag rgyu dañ 'dras bu ñid /
- (247) / de yod na yod ñes med phyir // don gzan rtogs pa yod ma yin /
/ rtag tu yod pa med pa na // de dag med par mi srid phyir /
- (248) / 'bras bu'i rañ bzin tha dad rnams // rgyu rnams las ni byuñ ba'i phyir /
/ de dag med par gzan las byuñ // ci ltar des bskyed rañ bzin yin /
- (249) / tshogs pa'i nus pa tha dad phyir // dños rnams sna tshogs ṇo bo ñid /
/ gal te tha dad byed min na // 'gro 'di ṇo bo gcig tu 'gyur /
- (250) / 'di tha dad byed tha dad byed // min na rañ bzin gcig ñid ñams /
/ gcig ni rañ bzin du ma na // me dañ me min rañ bzin gñis /
- (251) / des na gzan ni des bskyed pa'i // rañ bzin yin na de de ñid /
/ des bskyed rañ bzin ma yin na // de ni de las ci ltar 'byuñ /
- (252) / de ltar rgyu dañ 'bras bu dag // phan tshun rañ bzin ñes pa ñid /
/ des na rañ bzin mthoñ ba bzin // 'bras mthoñ na yañ de rtogs 'gyur /
- (253) / chu dañ 'o ma rul 'gyur bzin // du ma las gcig ji ltar 'gyur /
/ gser nus gañ las rul 'gyur te // gñi ga'añ gcig ñid ci 'di ni /
- (254) / tha dad gcig pa'i bdag ñid dam // tha dad gser ñid ji ltar yin /
/ de yi rañ bzin can gyi blo // tha dad med phyir gcig ces brjod /
- (255) / de bzin me ni tha dad kyañ // cha gañ gis na mer rtogs pa'i /
/ rten yin des ni du bskyed pa // des na de ltar rtogs pa yin /

(242) ① P. N. de ni. ② P. N. bzlog par. (243) ① P. N. med pa. ② 補譯。
(244) ① N. により min を改める。(245) ① N. med は不可。(246) ① N. sgrub par byed pa は字餘り。② N. bltos. (247) ① N. により yod pa'am を改める。(248) ① N. gzan pas. ② P. N. 'byuñ. ③ P. N. ji ltar. (251) ① P. N. ji ltar. (252) ① P. N. de phyir. (253) ① P. N. gñis ka'añ. (254) ① Tib. (D. N. P.) はこの第1句と第2句との間に、/ rañ rañ ṇo bo la gnas (N. 457 a) phyir / の1句の鼠入がある。(255) ① N. med は不可。me = dahana. ② P. N. により ni を改める。③ P. N. により des ni を改める。④ P. rlog.

- (256) dahanapratyayāṅgād evānyāpekṣāt samudbhavāt /
dhūmo 'tadvyabhicāriti siddham kāryam tathā param //
(257) dhūmēndhanavikārāṅgatāpade dahanasthitē /
anagnīś ced adhūmo 'sau sadhūmaś cet sapāvakah //
(258) nāntariyakatā jñeyā yathā svam hetvapekṣayā /
svabhāvasya yathōktaṃ prak vināśakṛtakatvayoḥ //
(259) ahetutvagatinyāyah sarvo 'yam vyatirekiṇaḥ /
abhyūhyaḥ śrāvaṇatvōkteḥ kṛtāyāḥ sāmyadrṣṭaye //

7. ANUPALABDHICINTĀ

① anupalabdheḥ pṛthagagrahaṇe kāraṇam

- (260) hetusvabhāvavyāvṛttyāvārthavyāvṛttivaraṇāt /
siddhōdāharaṇēty uktānupalabdhīḥ pṛthag na tu //
(261) tatrāpy adṛśyāt puruṣāt prāṇāder anivartanāt /
sandeḥahetutātkhyātyā dṛśyārthe sēti sūcitam
(262) anaṅgikṛtavastvaṃśo niṣedhaḥ sādhyate nayā /
vastuny api tu pūrvābhyāṃ paryudāso vidhānataḥ //
(263) tatrōpalabhyeṣv astitvam upalabdher na cāparam //

② anupalabdher abhāvasiddhau līṅgalingigrahaṇaprayojanam

ity ajñajñāpanāyāikānupākhyōdāhṛtir matā //

③ svabhāvānupalabdhyā viśayaṇaḥ pratiśedhaḥ

- (264) viśayāsattvatas tatra viśayi pratiśidhyate /
jñānābhīdhanāsandeḥam yathā 'dāhādapāvakah //
(265) tathānyānōpalabhyeṣu nāstitānupalambhanāt /
tajñānaśabdāḥ sādhyante tadbhāvāt tannibandhanāḥ //
(266) siddho hi vyavahāro 'yam dṛśyādṛṣṭāv asann iti /
tasyāḥ siddhāv asandigdḥau tatkāryatve'pi dhidhvani //
(267) vidyamāne hi viśaye mohād atrānanubruvan /
kevalam siddhasādharmyāt smāryate samayaṃ paraḥ //
(268) kāryakāraṇatā yadvat sādhyate dṛṣṭyadrṣṭitāḥ /
kāryādiśabdā hi tayor vyavahārya kalpitāḥ //

(256) ① Tib. 'grub とあり、底本と同じ。PVP. PVM. tadvat. tadvat は tathā の衍字と思われるが、Tib. de ltar に照して、Tib. の原本ですでに入力されていたと思われる。(257) ① Tib. yan lag rten la, PVP. により、'vikārāṅgatāpade に改める。(259) ① PS. sahetutva'. (260) ① Tib. ldog ñid kyiś, PVM. 'nivṛtyai'. (261) ① PS. d[ṛ]śyēthe. (262) ① PVP. 脚注に dños po'i chos (=vastudharmah) とするも、chos は tshe の誤まり。底本と Tib. は一致する。② 全文が Apohaprakaraṇa, p. 202, ll. 17~18 に見出される。(263) ① Tib. de la dmigs ruñ rnamś kyi ni // yod pa dmigs pa las gzan min. に照し、PS. PVM. の讀み方を採る。底本は na hy anyānupalambheṣu nāsti nānupalambhanāt, PVP. na hy anyānupalabhyeṣu nāstitānupalambhanāt. (264) ① PVP. jñānābhīdhāne sandeḥam. (265) ① PS. na cānyānupalabhyeṣu に照して Tib. の原本は PS. の形であったものと思われる。(267) ① PS. smāryate.

- (256) / mer śes yan lag gzan las ni // ltos pa ñid las byuñ ba'i phyir /
/ du ba de la 'khrul med can // de ltar 'bras gzan de bzin 'grub /
(257) / du ba bud śin 'gyur ba yi // yan lag rten la mer 'jog phyir /
/ gal te me min de du min // gal te de du me de ñid /
(258) / ci ltar rañ rgyu la ltos nas // rañ bzin med na mi 'byuñ bar /
/ śes bya 'jig dañ byas pa ñid // goñ du ji skad bśad bzin no /
(259) / ldog can mtshuñś par bstan pa'i phyir // mñan bya ñid ni brjod mdsad las /
/ gtan tshigs min ñid rlogs pa yi // tshul 'dis thams cad dpag par bya /

- (260) / rgyu dañ ño bo ldog ñid kyiś // don ldog par ni brjod pa las /
/ mi dmigs dpe ni grub pa'i phyir // tha dad par ni ma bśad do /
(261) / de la'añ skyes bu mthoñ med las // srog sogs ldog pa med pa'i phyir /
/ gtan tshigs the tshom za bśad pas // bltar ruñ don la de zes bstan /
(262) / 'dis ni dños la'añ dños po'i cha // khas blañś med par dgag pa ñid /
/ sgrub byed śna ma dag gis ni // ma yin sgrub par byed phyir ro /
(263) / de la dmigs ruñ rnamś kyi ni // yod pa dmigs pa las gzan min /

/ de phyir mi śes śes bya'i phyir // mi dmigs dpe gcig bzed pa yin / (D.150a)

- (264) / yul med phyir der yul can ni // śes brjod the tshom 'gog 'gyur te /
/ dper na sreg par byed min phyir // me ma yin zes bya ba bzin /
(265) / dmigs su ruñ ba'i med pa ni // mi dmigs pa las gzan ma yin /
/ de phyir de yod pa las de'i // rgyu mtshan can gyi sgra śes sgrub /
(266) / snañ ba ma mthoñ na med ces // bya ba'i tha śñad 'di grub pas /
/ de 'bras yin yañ de las ni // blo sgra the tshom med par 'grub /
(267) / yul yod na yañ rmoñś pas 'dir // gzan dag rjes su mi brjod pa /
/ grub pa dañ ni chos mthun las // brda dran byed pa 'ba' žig go /
(268) / ci ltar mthoñ dañ ma mthoñ las // rgyu dañ 'bras ñid sgrub bzin te /
/ de gñis la ni 'bras sogs sgra // tha śñad don du bkod pa yin /

(256) ① N. la は採らない。② P. N. bltos pa ñid. ③ P. de lta (?). (257) ① N. により med 改める。(258) ① P. N. ji ltar. ② N. bltos. (262) ① N. により tshe を改める。cha = aṃśa. (266) ① P. grub. (268) ① P. N. ji ltar.

(269) kāraṇāt kāryasamsiddhiḥ svabhāvāntargamād iyaṃ /
hetuprabhedākhyānena darśitōdāhrtiḥ pṛthak //

(270) ekōpalambhānubhavād idaṃ nōpalabhe iti /
buddher upalabhe vēti kalpikāyāḥ samudbhavaḥ //

④ viśiṣṭavedanād arthānām viśeṣāvagamaḥ

(271) viśeṣo gamyate 'rthānām viśiṣṭād eva vedanāt /
tathābhūtātmasaṃvittir bhedadhihetur asya ca //

(272) tasmāt svato dhiyor bhedasiddhis tābhyāṃ tadarthayoḥ /
anyathā hy anavasthānād bhedaḥ sidhyen na kasyacit //

(273) viśiṣṭarūpānubhavān nāto 'nyānyanirākriyā /
tadvīśiṣṭōpalambho 'taḥ tasyāpy anupalambhanaṃ //

(274) tasmād anupalambho 'yaṃ svayaṃ pratyakṣato gataḥ /
svamātravṛtter gamakas tadabhāvavyavasthiteḥ //

(275) anyathārthasya nāstitvaṃ gamyate'nupalambhataḥ /
upalambhasya nāstitvam anyenēty anavasthitiḥ //

⑤ dṛṣyānupalabdhiḥ sadvyavahārabādhikā

(276) adṛṣye niścayāyogāt sthitir anyatra vāryate /
yathā 'liṅgo 'nyasattveṣu vikalpādir na sidhyati //

(277) aniścayaphalā hy eṣā nālaṃ vyāvṛttisādhane /
ādyādhikriyate hetor niścayenāva sādhanē //

(278) tasyāḥ svayaṃ prayogeṣu svarūpaṃ vā prayujyate /
arthabādhanarūpaṃ vā bhāve bhāvād abhāvataḥ //

(279) anyonyabhedasiddher vā dhruvabhāvavināśavat /
pramāṇāntarabādhād vā sāpekṣadhruvabhāvavat //

8. BHĀVASVABHĀVACINTĀ

① hetvantarasāpekṣo na dhruvabhāvaḥ

(280) hetvantarasamūhasya saṃnidhau niyamaḥ^② kutaḥ /

② na bhāvanaśvarasv abhāvaniyato bhāvaḥ

bhāvahetubhavatve kiṃ pāraṃparyapariśramaiḥ //

(281) nāśanaṃ janayitvānyaṃ sa hetus tasya nāśanaḥ^① /
tam eva nāśvaraṃ bhāvaṃ janayed yadi kiṃ bhavet //

(270) ① *bhāvāyadinā として Anupalabdhirahasya, p. 186, l. 8 に引用される。(271) ① Tib. myoñ, PVM. saṃpatti. (272) ① PVM. avasthataḥ. — — — / — — — = / 音韻上はいずれにても可。(273) ① PVM. 'ānubhavād anyathānya'. Tib. に照して PVP. を採り, 'ānubhavān nātonyānyam を訂す。(276) ① Tib. 'gog 'gyur および PVM. により, varyate を改める。② Tib. rtags med pa'i とあって, 底本と同じ。PS. yathā vikalponya'. (277) ① PS. tāpodhikriyate. ② PVM. niścitenaiva. ③ PS. sādhanāt. (279) ① PS. kādācitkonapekṣānāt. (280) ① PS. PVP. PVM. 'antarasaṃvittasya, Tib. skyes により, 底本 samūhasya を samūhasya に改める。PVP. 脚注に tasyāpi hetvantarasya svahetusapekṣatvād aniyamaḥ とあるも, いずれの寫本によったか不明。② PVM. niyataḥ. (281) ① PVM. nāśakaḥ は同義。

(269) / rgyu las 'bras bu bsgrubs^① pas na // 'di ni rañ bzin nañ 'dus phyir /
/ glan tshigs rab dbye bsad pa las // tha dad par ni dper ma bstan /

(270) / gcig dmigs nams su myoñ ba las // 'di ni dmigs so zes bya 'am /
/ ma dmigs so zes rlog can gyi // blo ni skye bar 'gyur ba yin /

(271) / myoñ ba khyad par can ñid las // don rnams khyad par can du rtogs /
/ de lta'i bdag ñid can myoñ ni // 'di ni tha dad blo rgyu yin /

(272) / de phyir blo dbye rañ ñid las // grub 'gyur de dag gis de'i don /
/ de lta min na thug med phyir // 'ga' yañ tha dad grub mi 'gyur /

(273) / rañ bzin khyad par can myoñ las // gzan bsal ba ni gzan ma yin /
/ de phyir de mi dmigs pa yañ // de las khyad par can dmigs ñid /

(274) / des na mi dmigs pa 'di ni // rañ ñid mñon sum las rtogs pas /
/ rañ ñid tsam gyis 'jug pa can // de med rnam gzag go byed yin /

(275) / gzan du don gyi med pa ñid // mi dmigs pa las rtogs par 'gyur /
/ gzan gyis dmigs pa med pa ñid // yin pa'i phyir na thug med 'gyur /

(276) / mi snañ nes pa mi ruñ phyir // gzan du gzag pa^② 'gog 'gyur dper /
/ sems can gzan la rtags med pa'i // rnam rlog la sogs mi 'grub bzin /

(277) / 'bras bu nes med can 'dis ni // ldog pa bsgrub par nus ma yin /
/ nes pa bsgrub phyir glan tshigs la // dañ po'i dbañ du byas pa yin /

(278) / rañ gi sbyor ba dag la de'i // rañ gi ño bo'i sbyor ba'am /
/ don la gnod byed ño bo ste // yod na yod pas med phyir ram /

(279) / phan tshun tha dad grub phyir te // brtan dños dañ ni 'jig pa bzin /
/ tshad ma gzan gyis gnod phyir yañ // nes gyur dañ ni llos bcas bzin /

(280) / rgyu gzan las skye ñe bar ni // gdon mi za bar ga la yod /

/ dños po'i rgyu las byuñ yin na // brgyud pa'i dub pas ci zig bya /

(281) / gal te rgyu des 'jig pa gzan // bskyed pas de ni 'jig 'gyur na /
/ dños po de ñid 'jig pa yi // dañ du bskyed na ci zig 'gyur /

(269) ① P. sgrub pa. (270) ① P. N. rtogs can. (271) ① P. N. は第4句を欠く。(272) ① P. N. 'grub. されど Skt. sidhyet に照して, grub (par) mi 'gyur をとる。(274) ① N. rañ bzin. いずれにても可。② N. rnams' は不可。(276) ① N. nes par. ② N. gzag par. (277) ① P. N. sgrub. ② N. nes par. (278) ① N. sgrub. (279) ① N. bstan は不可。② P. N. 'gyur. (280) ① P. N. gyur. ② N. mi は不可。(281) ① dañ du (= adhi) は補訳。adhijanayet (?). ② P. N. ni.

(282) ātmōpakārahāḥ kaḥ syāt tasya siddhātmanāḥ sataḥ /
nātmōpakārahāḥ kaḥ syāt tena yaḥ samapekṣyate //

③ anapekṣya eva bhāvo naśvaratve

- (283) anapekṣas ca kimbhāvo 'tathābhūtaḥ kadācana /
yathā na kṣepabhāg iṣṭaḥ sa evōdbhūtanāśakāḥ //
- (284) kṣaṇam apy anapekṣatve bhāvo bhāvasya nēti cet /
bhāvo hi sa tathābhūto 'bhāve bhāvas tathā katham //
- (285) ye' parāpekṣatadbhāvās tadbhāvanīyatā hi te /
asambhavād vibandhe ca sāmāgri kāryakarmaṇi //
- (286) anadhyavasitāvagāhanam analpadhīśaktināpy
adrṣṭaparamārthasāram adhikābhiyogair api
mataṁ mama jagaty alabdhasadrṣṭapratigrāhakam
prayāsyati payonidheḥ paya iva svadehe jarām //

pramāṇavārttikakārikāsu caturthaḥ paricchedaḥ //
kṛtir iyam ācāryadharmakīrtipādānam iti //

pramāṇaparicchede grantha (saṁkhyā prathamaparicchede śloka 342) dvitīye
śloka (2)8 (5 $\frac{1}{2}$)

tṛtīye śloka 539 caturthe śloka 288 /
śrutārthinā likhitam idaṁ pustakam
pakkaḍidvīpa (?) maṇḍalapālene (ti //)

(285) ① VA. PVP. 'parāpekṣya. ② PVP. は底本と同じ。PVM. はその注とともに asambhavād vibandhā. ③ 底本には、この次に引續き、次の一文がある。" " " " "] dek atra sanmatih / tathāpi vijayas tasyā yadi dhanyāḥ parikṣakāḥ // (286) ① Tib. は次のとおり。VNT. pr' 143 (47) にも存する。VA. PVM. には存しない。② これに相當する Tib. は右の通りである。底本(刊行)は、この次に一文がある。

pramāṇaparicchede grantha (saṁkhyā prathamaparicchede śloka 342) dvitīye śloka (2) 8
(5 $\frac{1}{2}$) tṛtīye śloka 539 caturthe śloka 288 /
śrutārthinā likhitam idaṁ pustakam pakkaḍidvīpa (?) maṇḍalapālene (ti //)

- (282) / de ni bdaḡ ñid grub gyur na // bdaḡ la phan 'dogs byed pa gañ /
/ bdaḡ la phan 'dogs byed min na // de yis ltos bya gañ ci žig /
- (283) / ltos med dños po nam yañ ni // de lta min par ci ltar 'gyur /
/ dper na de ñid 'jig ka mar // sdod la brten par mi 'dod bzin /
- (284) / ltos pa med na skad cig kyañ // dños po yod min 'gyur ze na /
/ de ltar gyur te dños ñid yin // dños med de ltar ci ltar 'gyur /
- (285) / gañ dag de yod gzan ltos med // de dag de yod la ñes yin /
/ 'bras bu'i las la gegs byed pa // med pa can gyi tshogs pa bzin /
- (286) // blo yi nus pa chuñ ba med pa de dag gis kyañ za ba mo'i de ñid rlogs med
can /
/ brton 'grus śin tu lhag par gyur pa de dag gis kyañ mchog gi de ñid mthoñ
med ldan /
/ 'gro ba rnams la mtshuñs par legs bśad slar 'dsin byed pa mi rñed pa can kho
bo'i gzuñ /
/ rgya mtshol ni chu bo bzin du rañ gi lus la thi ma žin nub pa ñid du 'gyur /
- / tshul dañ tshul min rnam par 'byed mkhas lta ba ñan pa'i tshañ tshiñ bsreg /
/ 'phags pa ñid kyis rjes su bzuñ bas yañ dag rig pa'i lam ston pa /
/ gzuñ lugs ñid byed yon tan brgya ldan blo ñan ñid spoñ 'jigs pa spañs /
/ de lta mod kyi blo mig rnam dag mkhas pa'i pa dmo rgyas byed yin /
/ tshad ma rnam 'grel las gzan gyi don gyi tshig le'ur byas pa ste le'u bzi ba'o //
- // tshad ma rnam 'grel gyi tshig le'ur byas pa 'di ni yul lho phyogs kyī rgyud'
du byuñ ba gzuñ lugs ñan pa thams cad ches śin tu 'khrul par 'jug pa śnan pa'i
grags pas sa'i steñ ma lus par khyab pa 'gran zla med pa'i mkhas pa chen po /
/ dpal chos kyī grags pas mdsad pa rāsogs so //
// rgya gar gyi mkhan po Su bhū ti śri śānti dañ // bod kyī lo tsā ba dge sloñ
dge ba'i blo gros kyis bsgyur /
/ yañ pa ñdi ta skal ldan rgyal po dañ // dge sloñ blo ldan śes rab kyis cuñ
zad bcos /
/ dpal dam pa'i las la mñon dgyes pa / / smad med che ba'i bdaḡ can

(282) ① N. phan 'dod' (?). ② P. N. de yi. ③ N. btos. (283) ① P. N. btos med.
② P. N. ji ltar. (284) ① P. N. btos pa. ② P. N. ji ltar. (285) ① P. N. btos
med. (286) ① P. gzuñ. ② P. N. rigs pa は採らない。③ N. ñid. ④ N. ñid. ⑤
N. gyis. ⑥ N. により bya を改める。⑦ P. N. 'di ni を欠く。⑧ P. lug. ⑨ N. pa.
⑩ P. N. 'pa. ⑪ N. により śanti を改める。⑫ P. N. isa. ⑬ P. N. dge za'i は不可。
⑭ P. N. にのみみえる。⑮ N. dpa' ldan は不可。⑯ N. により dges を改める。

rgyal po mchog /
 / dge ba'i thugs mñā' ñes pas^① skyoñ ba // mi yi bdag po dbañ sde'i bkas bskul
 nas /
 / brtson ldan lhag par dpyod ldan 'chad po dañ^② // ñan po^③ rgol dañ phyir rgol
 don ñes dañ /
 / 'brel glam dga' ston rgya chen myoñ bya'i phyir // 'dsam gliñ mkhas pa'i
 rgyan gyur rgyan 'di bsgyur /
 / lta ñan kun sel gñis su med pa yi // don dam rnam dpyod lhur len bstan bcos
 'di /
 / gzuñ mañ don dka' sgrub par dka' na yañ^④ // 'bras bu che phyir 'bad par rigs
 pa yin /
 / log pa'i rgyun phyogs rjes su gzol gyur pa // lta ba^⑤ chu bor^⑥ bzlog par dka'
 mod kyi /
 / yañ dag rig pas legs par brda sprad na // 'ga' yi yid la ci ste 'bab mi 'gyur /
 / sgra don gñi ga ñams su bder^(N. 259 a) ton te // mun sprul gyis ni ma bslad legs
 bsgyur ba /
 / sdon gyi sgyur byed dam pa de dag gi // dri tsam bro ba da lta kho bor zad /
 / dpal ldan kha che'i rig pa pa'i^⑦ // gtsug gi nor bu skal ldan ni /
 / rgyal po zes bya la thos nas // Blo ldan bzañ pos 'di bsgyur ro /
 / groñ khyer chen po dpe med kyi śar phyogs na yul 'khor lo 'dsin pa zes bya
 ba // grub pa'i gnas su grags pa'i 'dabs // rnam par rgyal ba'i žiñ zes bya
 bar // kha che'i pa ŋdi ta chen po Skal ldan sgyal po dañ // bod kyi lo tsā ba
 chen po dge sloñ Blo ldan śes rab kyis bsgyur ba'o // dus phyis sa'i steñ na
 'gran zla thams cad dañ bral pa'i mkhas pa bsod sñoms pa chen po Śā kya śrī
 bha dra la sogs pa rnams dañ // Śā kya'i dge sloñ kun dga' rgyal mtshan
 dpal bzañ pos bsgyur ciñ žus te gtan la phab pa'o^⑧ //
 // chos kyi grags pa'i gsuñ rab dri ma med // rigs pa'i mthar thug tshad ma
 rnam 'grel 'di /
 / sgra don ji bzin blo yis legs rtogs nas // ston pa gañs can 'di ni kho bo
 tsam //^⑨

護 摩 儀 軌

宮 坂 有 勝

(Tibetan Text of HOMA-VIDHI edited by Yūsho Miyasaka)

① P. sa. ② N. can. ③ N. ñan po'i. ④ N. pa de (?). ⑤ P. N. lta ba'i. ⑥ N. により bo とする。 ⑦ P. N. yañ dag rigs pas. は不可。 ⑧ P. rigs pa. ⑨ N. pa 欠。

⑩ N. 'dran は不可。 ⑪ N. pa. ⑫ N. na. ⑬ R. はこの奥書を次のように要記する。
 Bhāratiyaṇḍitena subhūtiśrīśāntinā bhoḷa (deśiya) lokacakṣuṣā bhikṣuṇā kalpyāṇamitinā
 (dge-v vi' blo-gros) ca nṛpate; indrasena (dvañ-sde 1008 A. C. P) syājñāyā anūditam /
 / (tatah)... (2) Kaśmīraividuaccūdāmañinā mahāṇḍitena bhavyarājena bhoḷamahālo-
 kacākṣuṣā bhikṣuṇā dhimatprajñena (blo-ldan-śes-rab, 1059—1108 A. C.) ca (punah) anūditam
 / (3) paścātkāle mahāpaiṇḍapāṭikaśākyasrībhadrā (1127—1225 A. C.) ādibhi' śākya-
 bhikṣuṇā ānandadhvaśrībhadrēna (1182—1251 A. C.) ca (punah) anūditam /

You are free:



to **Share** — to copy, distribute and transmit the work



to **Remix** — to adapt the work

Under the following conditions:



Attribution — You must attribute the work in the manner specified by the author or licensor (but not in any way that suggests that they endorse you or your use of the work).



Noncommercial — You may not use this work for commercial purposes.



Share Alike — If you alter, transform, or build upon this work, you may distribute the resulting work only under the same or similar license to this one.

With the understanding that:

Waiver — Any of the above conditions can be **waived** if you get permission from the copyright holder.

Public Domain — Where the work or any of its elements is in the **public domain** under applicable law, that status is in no way affected by the license.

Other Rights — In no way are any of the following rights affected by the license:

- Your fair dealing or **fair use** rights, or other applicable copyright exceptions and limitations;
- The author's **moral** rights;
- Rights other persons may have either in the work itself or in how the work is used, such as **publicity** or privacy rights.

Notice — For any reuse or distribution, you must make clear to others the license terms of this work. The best way to do this is with a link to this web page.